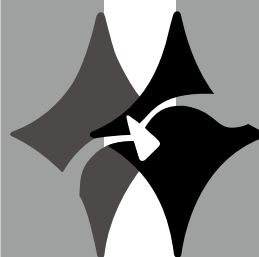


2024年度(令和6年度)
事業年報



まえがき



一般財団法人 神奈川県労働衛生福祉協会

会長 磯山 恵一

一般財団法人神奈川県労働衛生福祉協会の年報 2024 年版の発行にあたり、関係各位の皆様にご挨拶申し上げます。

まずは、日頃より当協会の事業運営にご理解とご支援を賜っております関係機関、事業所、医療機関、そして地域の皆様に、心より御礼申し上げます。

近年、労働環境は大きな転換期を迎えております。新型コロナウイルスの流行を契機とした働き方改革の加速、デジタル化やリモートワークの普及、さらに少子高齢化に伴う人手不足など、さまざまな社会課題が、労働衛生・福祉の現場にも大きな影響を及ぼしています。

こうした状況の中で、働く人々の心身の健康を守る取り組みは、かつてないほど重要性を増しており、事業者による安全衛生活動の強化や、一人ひとりの健康意識の向上が不可欠な状況となっております。

当協会では、「働く人の健康と福祉の向上」を使命として掲げ、産業保健活動の充実、健康診断の実施、メンタルヘルス対策、職場環境の改善支援など、多岐にわたる事業を展開してまいりました。また、労働衛生に関する情報発信や研修事業も強化し、地域社会に根ざした活動を継続しております。

本年報では、2024 年度における当協会の活動実績やデータ分析をはじめ、今後の課題や展望についても詳しくご紹介しております。これらの情報が、皆様の職場や地域での衛生管理・健康づくりに少しでもお役立ていただければ幸いです。

今後とも、より安全で安心な職場環境の実現を目指し、関係者の皆様と力を合わせながら、専門性と公益性を兼ね備えた活動を推進してまいります。引き続き、皆様のご支援とご協力を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。

結びに、皆様のご健勝とご多幸をお祈り申し上げ、年報の巻頭挨拶とさせていただきます。

2025 年（令和 7 年）12 月 吉日

目 次

まえがき

【職域健康診断】

1. 団体数及び受診者数	1
2. 年齢別健診区分別内訳	1
3. 職域健診年齢別BMI検査・腹囲測定 ・喫煙率内訳集計	2
3-1. BMI年齢別区分内訳	2
3-2. 腹囲年齢別区分内訳	3
3-3-1. 喫煙状況年齢別区分内訳	4
3-3-2. 喫煙状況(喫煙本数)年齢別区分内訳	5
4. 職域健診年齢別有所見者数	6
4-1. 総合判定	6
4-2. 聴力(1000Hz)	7
4-3. 聴力(4000Hz)	8
4-4. 聴力(会話法による検査)	9
4-5. 血圧(高血圧)	10
4-6. 尿検査(蛋白)	11
4-7. 尿検査(糖)	12
4-8. 血糖検査	13
4-9. ヘモグロビンA1c検査	14
4-10. 貧血検査	15
4-11. 肝機能検査	16
4-12. 血中脂質検査	17
4-13. 腎機能検査	18
4-14. 尿酸検査	19
4-15. 心電図	20
4-16. 腹部超音波	21
4-17. 胸部X線	22
4-18. 胸部CT	23
4-19. 喀痰検査	24
4-20. 胃部X線	25
4-21. 胃管内視鏡	26
4-22. 大腸検査(便潜血)	27
4-23. 乳房検査(触診)	28
4-24. 乳房検査(超音波)	28
4-25. 乳房検査(マンモグラフィ)	29
4-26. 子宮頸がん検査	29
4-27. 前立腺検査(PSA)	30
4-28. メタボリックシンドローム(内臓脂肪症候群)	31
4-図. 職域健診検査項目別年齢別有所見率	32

5. 職域健診所見別内訳	36
5-1. 心電図所見別内訳(上位10項目)	36
5-2. 腹部超音波所見別内訳(上位10項目)	36
5-3. 胸部X線所見別内訳(上位10項目)	37
5-4. 胸部CT所見別内訳(上位5項目)	37
5-5. 胃部X線所見別内訳(上位10項目)	38
5-6. 胃管内視鏡所見別内訳(上位5項目)	38
5-7. 乳房(超音波)所見別内訳(上位10項目)	39
5-8. 乳房(マンモグラフィ) 所見別内訳(上位5項目)	39
5-9. 子宮頸がん所見別内訳(上位5項目)	39

【特殊健康診断】

1. 健診項目・年度別事業所数及び受診者数	40
2. 検査項目別内訳集計	41
2-1. 有機溶剤等健康診断	41
2-2. 鉛健康診断	41
2-3. 四アルキル鉛健康診断	41
2-4. 特定化学物質等健康診断	42
2-5. 石綿健康診断	43
2-6. 高気圧業務健康診断	43
2-7. 電離放射線健康診断	43
2-8. じん肺健康診断	44
2-9. 指導勸奨による特殊健康診断	44

【学校健診】

1. 年度別集計	45
1-1. 心電図検査	45
1-2. 尿検査(糖)	46
1-3. 尿検査(蛋白)	46
1-4. 尿検査(潜血)	47
1-5. 胸部X線検査	47
1-6. 貧血検査	48
2. 検査別集計	49
2-1. 心電図検査	49
2-2. 尿検査	50
2-3. 胸部X線検査	52
2-4. 貧血検査	52
2-5. 四肢検査	53

【地域住民健康診断】

1. 地域住民健康診断集計	54
1-1. 肺がん	54
1-2. 結核検診	56
1-3. 胃がん	57
1-4. 大腸がん	58
1-5. 子宮頸がん	59
1-6. 乳がん(触診)	60
1-7. 乳がん(超音波)	61
1-8. 乳がん(マンモグラフィ)	61

【人間ドック】

1. 年齢別年度別受診者数	62
2. 年齢別BMI検査・腹囲測定 ・喫煙率内訳集計	63
2-1. BMI年齢別区分内訳	63
2-2. 腹囲年齢別区分内訳	64
2-3-1. 喫煙状況年齢別区分内訳	65
2-3-2. 喫煙状況(喫煙本数)年齢別区分内訳	66
2-4. 飲酒状況年齢別区分内訳	67
3. 人間ドック年齢別有所見者数	68
3-1. 総合判定	68
3-2. 聴力(1000Hz)	69
3-3. 聴力(4000Hz)	70
3-4. 血圧(高血圧)	71
3-5. 尿検査(蛋白)	72
3-6. 尿検査(糖)	73
3-7. 血糖検査	74
3-8. ヘモグロビンA1c検査	75
3-9. 貧血検査	76
3-10. 肝機能検査	77
3-11. 血中脂質検査	78
3-12. 腎機能検査	79
3-13. 尿酸検査	80
3-14. 心電図	81
3-15. 腹部超音波	83
3-16. 胸部X線	85
3-17. 胸部CT	87
3-18. 肺機能検査	89
3-19. 喫煙と肺気腫	89
3-20. 胃部X線	91
3-21. 胃管内視鏡	93
3-22. 大腸検査(便潜血)	95
3-23. 乳房検査(触診)	96
3-24. 乳房検査(超音波)	97
3-25. 乳房検査(マンモグラフィ)	98
3-26. 子宮頸がん検査	99
3-27. 前立腺検査(PSA)	100
3-28. メタボリックシンドローム(内臓脂肪症候群)	101
3-29. 頸動脈超音波検査	102
3-30. 肝臓検診(オリジナル肝検診)	104
3-図. 人間ドック項目別年齢別有所見率	107

【がん発見状況】

1. がん年度別推移	111
2. 上部消化管	112
3. 下部消化管	114
4. 乳がん	115
5. 子宮がん(子宮頸がん)	116
6. 肺がん・胸部腫瘍	117
7. 前立腺がん	119
8. 腹部の臓器がん	120
9. 血液のがん・悪性疾患	121
10. その他のがん	121

【トピックス】

1. 巡回内臓脂肪CT検診	122
1-1. 内臓脂肪型肥満(100cm ² 以上)と合併症	122
1-1-1. 内臓脂肪増加に伴う高血圧	122
1-1-2. 内臓脂肪増加に伴う高中性脂肪血症	122
1-1-3. 内臓脂肪増加に伴う高ヘモグロビンA1c血症	122
1-2. 年代別内臓脂肪型肥満(100cm ² 以上)	123
2. 巡回胸部CT検診	123
3. 神奈川総合健診センター第2での胸部CT検査	124
4. 心房細動罹患率	125
5. 肝臓検診(オリジナル肝検診)	126
5-1. 高インスリン血症	126
5-2. 肝線維症・肝硬変疑い	127
5-3. 高インスリン血症かつ肝線維症	128
5-4. まとめ	129

【健康づくり活動】

1. 健康づくり活動実績	131
2. 健康づくり活動(健康フェアでの様子)	131
3. 作成資料	131

【ストレスチェック】

1. 事業場規模別実施数	132
2. 定期健康診断と同時に実施した ストレスチェック実施数	132
3. 定期健康診断と別に実施した ストレスチェック実施数	132
4. ストレスチェック受検率	132
5. 集団分析(職場評価)の実施数	132

【作業環境測定】

1. 業種・規模別の実施事業場	133
2. 測定対象項目別の事業場数・単位作業場所数 ・A測定点の数	133
3. 作業環境測定の内訳	134
4. 実施した各物質毎の評価	135
5. 測定対象項目別の作業環境評価結果内訳	136
6. 5年間の項目別実施状況および 環境評価の推移	137

【沿革・概要・資料】

神奈川総合健診センター第1	139
神奈川総合健診センター第2	139
大和健診事業部	139
健康診断機器整備状況	140
作業環境測定機器整備状況	141
補助金による施設の整備状況	142
新設された機器	143
役員の構成	144
評議員会議決事項	145
理事会議決事項	145
協会運営組織図	147
個人情報に関する基本方針	148
協会の理念	149
総合セキュリティ対策実施宣言	149
一般財団法人神奈川県労働衛生福祉協会の CSR	149
協会の概要	150
経歴	152
編集後記	

職域健康診断
特殊健康診断
学校健診
地域住民健康診断
人間ドック
がん発見状況
トピックス
健康づくり活動
ストレスチェック
作業環境測定
沿革・概要・資料

【職域健康診断】

2024年度の職域健康診断における受診者数は 135,215人(男性 80,557人、女性54,658人)で、2023年度「受診者数 138,559人(男性 84,042人、女性54,517人)」との比較で3,344人の減少となった。

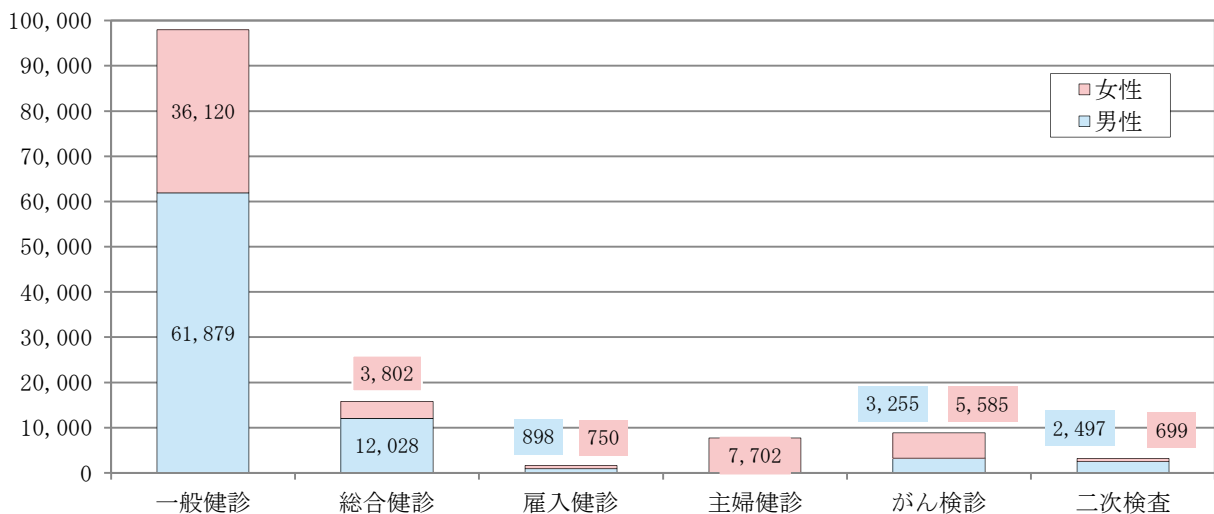
2024年度の職域健診における有所見者数及び有所見率については、85,859人(男性52,542人、女性33,317人)、63.5%(男性66.2%、女性60.8%)となり、近年の社会情勢及び生活習慣の変化により有所見率は依然高水準に留まっている。

1. 団体数及び受診者数

年度	団体数	受診者数
2024年度	793	135,215

2. 年齢別健診区分別内訳

区分 年齢	一般健診		総合健診		雇入健診		主婦健診		がん検診		二次検査	
	男性	女性	男性	女性	男性	女性	女性	男性	女性	男性	女性	
29歳以下	15,047 24.3%	9,184 25.4%	158 1.3%	42 1.1%	533 59.4%	402 53.6%	87 1.1%	150 4.6%	671 12.0%	242 9.7%	108 15.5%	
30～39	11,714 18.9%	5,126 14.2%	1,782 14.8%	388 10.2%	144 16.0%	94 12.5%	891 11.6%	220 6.8%	730 13.1%	351 14.1%	44 6.3%	
40～49	11,723 18.9%	6,259 17.3%	3,326 27.7%	1,052 27.7%	78 8.7%	88 11.7%	2,483 32.2%	683 21.0%	1,433 25.7%	477 19.1%	82 11.7%	
50～59	13,594 22.0%	8,201 22.7%	4,334 36.0%	1,435 37.7%	71 7.9%	120 16.0%	2,835 36.8%	1,052 32.3%	1,464 26.2%	634 25.4%	156 22.3%	
60～69	6,949 11.2%	5,228 14.5%	2,000 16.6%	720 18.9%	67 7.5%	39 5.2%	1,259 16.3%	710 21.8%	788 14.1%	422 16.9%	153 21.9%	
70歳以上	2,852 4.6%	2,122 5.9%	428 3.6%	165 4.3%	5 0.6%	7 0.9%	147 1.9%	440 13.5%	499 8.9%	371 14.9%	156 22.3%	
全年齢	61,879	36,120	12,028	3,802	898	750	7,702	3,255	5,585	2,497	699	



3. 職域健診年齢別BMI検査・腹囲測定・喫煙率内訳集計

3-1. BMI年齢別区分内訳

2024年度肥満と判定された方は男性33.2%(32.6%)女性19.4%(18.5%)であり、前年度と比較し男性も女性も増加した。また、令和5年国民健康・栄養調査の肥満(BMI \geq 25)男性31.5%、女性21.1%と比較すると、全国平均より男性は高く、女性は低い。()内前年度数値

男性

単位:人

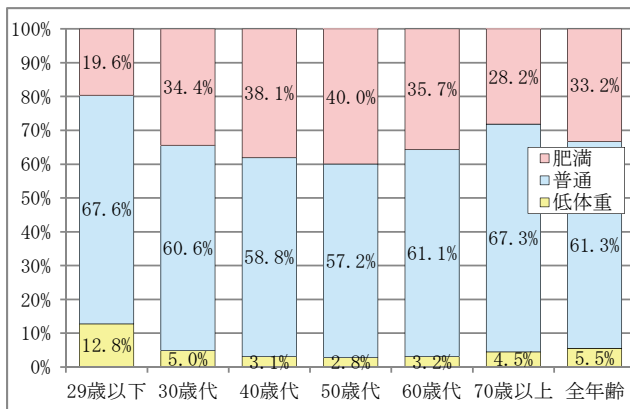
判定 年齢	受診者数	普通 18.5~24.9	肥満 25.0以上	肥満Ⅰ 25.0~29.9	肥満Ⅱ 30.0~34.9	肥満Ⅲ 35.0以上	低体重 18.4以下
29歳以下	15,635	10,571 67.6%	3,063 19.6%	2,345 15.0%	533 3.4%	185 1.2%	2,001 12.8%
30~39	13,554	8,219 60.6%	4,664 34.4%	3,433 25.3%	927 6.8%	304 2.2%	671 5.0%
40~49	14,891	8,756 58.8%	5,671 38.1%	4,249 28.5%	1,084 7.3%	338 2.3%	464 3.1%
50~59	17,605	10,066 57.2%	7,038 40.0%	5,514 31.3%	1,238 7.0%	286 1.6%	501 2.8%
60~69	8,714	5,323 61.1%	3,112 35.7%	2,635 30.2%	407 4.7%	70 0.8%	279 3.2%
70歳以上	3,183	2,142 67.3%	897 28.2%	822 25.8%	70 2.2%	5 0.2%	144 4.5%
全年齢	73,582	45,077 61.3%	24,445 33.2%	18,998 25.8%	4,259 5.8%	1,188 1.6%	4,060 5.5%

女性

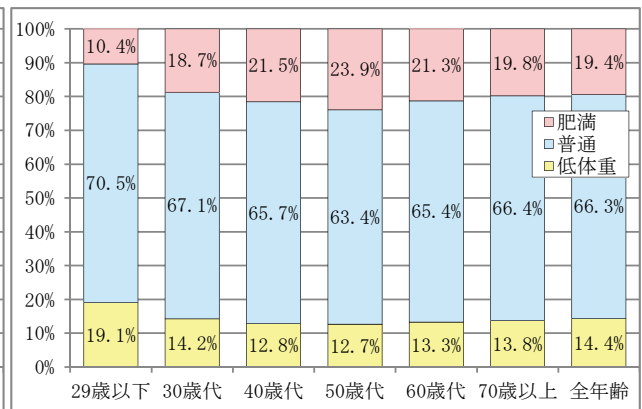
単位:人

判定 年齢	受診者数	普通 18.5~24.9	肥満 25.0以上	肥満Ⅰ 25.0~29.9	肥満Ⅱ 30.0~34.9	肥満Ⅲ 35.0以上	低体重 18.4以下
29歳以下	9,468	6,677 70.5%	984 10.4%	755 8.0%	185 2.0%	44 0.5%	1,807 19.1%
30~39	6,256	4,195 67.1%	1,171 18.7%	807 12.9%	259 4.1%	105 1.7%	890 14.2%
40~49	9,331	6,126 65.7%	2,009 21.5%	1,445 15.5%	429 4.6%	135 1.4%	1,196 12.8%
50~59	11,903	7,550 63.4%	2,847 23.9%	2,101 17.7%	571 4.8%	175 1.5%	1,506 12.7%
60~69	6,900	4,511 65.4%	1,469 21.3%	1,185 17.2%	250 3.6%	34 0.5%	920 13.3%
70歳以上	2,372	1,574 66.4%	470 19.8%	409 17.2%	55 2.3%	6 0.3%	328 13.8%
全年齢	46,230	30,633 66.3%	8,950 19.4%	6,702 14.5%	1,749 3.8%	499 1.1%	6,647 14.4%

男性



女性

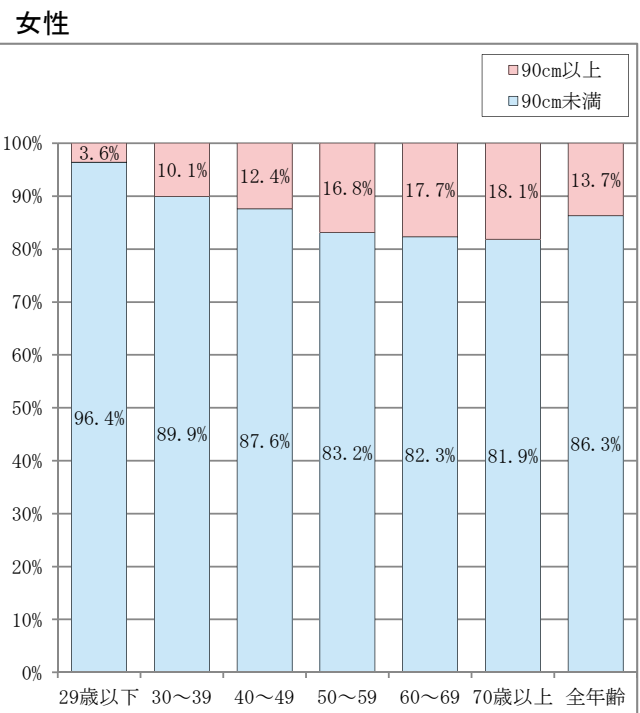
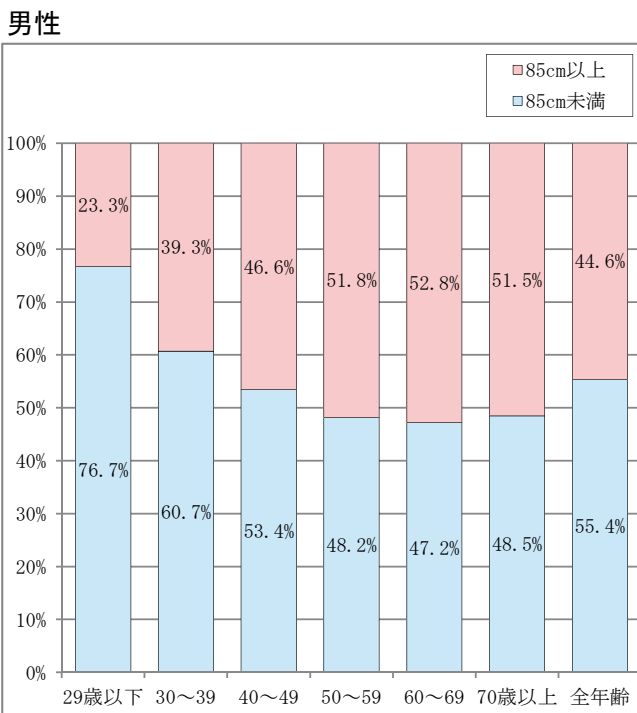


3-2. 腹囲年齢別区分内訳

「BMI」による肥満は男性では全年齢が33.2%(32.6%)で40～60歳代で35%を超えるが、「腹囲」による肥満は全年齢で44.6%(43.9%)、50歳～70歳以上で50%を超えており、腹囲が内臓脂肪をより反映している可能性がある。「BMI」による肥満は女性では全年齢が19.4%(18.5%)、40歳～60歳代で20%を超えているが、「腹囲」による肥満は全年齢で13.7%(13.1%)、40歳代以降徐々に増加するが最も多い70歳以上でも18%台であり、男性とは逆に「腹囲」による肥満の感度が低い。()内前年度数値

判定 年齢	受診者数	85cm未満	85cm以上
29歳以下	8,281	6,350 76.7%	1,931 23.3%
30～39	11,357	6,894 60.7%	4,463 39.3%
40～49	14,404	7,692 53.4%	6,712 46.6%
50～59	17,101	8,245 48.2%	8,856 51.8%
60～69	8,294	3,915 47.2%	4,379 52.8%
70歳以上	2,560	1,241 48.5%	1,319 51.5%
全年齢	61,997	34,337 55.4%	27,660 44.6%

判定 年齢	受診者数	90cm未満	90cm以上
29歳以下	3,923	3,782 96.4%	141 3.6%
30～39	5,001	4,497 89.9%	504 10.1%
40～49	8,833	7,737 87.6%	1,096 12.4%
50～59	11,350	9,441 83.2%	1,909 16.8%
60～69	6,307	5,193 82.3%	1,114 17.7%
70歳以上	1,750	1,433 81.9%	317 18.1%
全年齢	37,164	32,083 86.3%	5,081 13.7%



職域健康診断
特殊健康診断
学校健診
地域住民健康診断
人間ドック
がん発見状況
トピックス
健康づくり活動
ストレスチェック
作業環境測定
沿革・概要・資料

3-3-1. 喫煙状況年齢別区分内訳

喫煙率は男性31.9%(32.5%)、女性9.5%(9.7%)であり令和5年国民健康・栄養調査の男性25.6%、女性6.9%と比較して、男性は全国平均よりかなり高く、女性も高い。2023年度との比較では、男性も女性もやや減少している。()内前年度数値

男性

単位:人

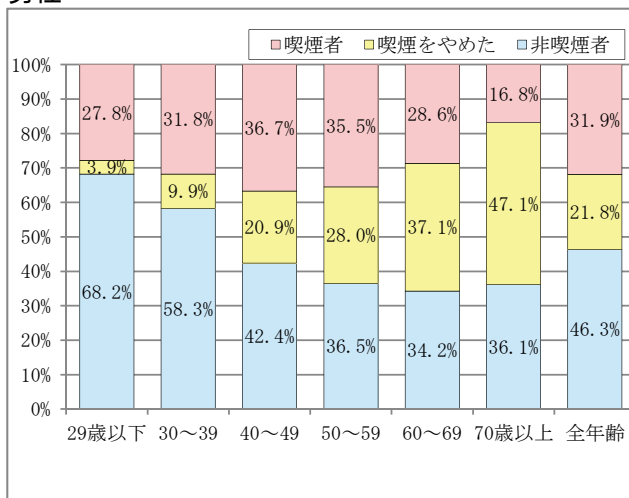
判定 年齢	受診者数	喫煙者	喫煙をやめた	非喫煙者
29歳以下	10,791	3,003 27.8%	424 3.9%	7,364 68.2%
30～39	13,534	4,301 31.8%	1,346 9.9%	7,887 58.3%
40～49	15,165	5,567 36.7%	3,167 20.9%	6,431 42.4%
50～59	18,127	6,436 35.5%	5,079 28.0%	6,612 36.5%
60～69	9,625	2,755 28.6%	3,574 37.1%	3,296 34.2%
70歳以上	4,137	695 16.8%	1,948 47.1%	1,494 36.1%
全年齢	71,379	22,757 31.9%	15,538 21.8%	33,084 46.3%

女性

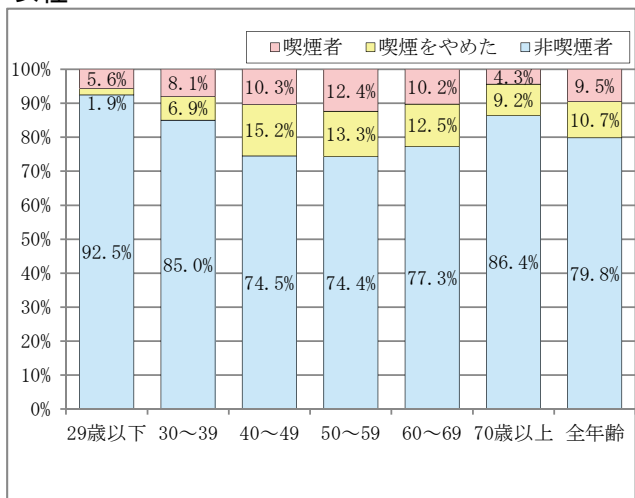
単位:人

判定 年齢	受診者数	喫煙者	喫煙をやめた	非喫煙者
29歳以下	7,713	434 5.6%	147 1.9%	7,132 92.5%
30～39	7,128	576 8.1%	490 6.9%	6,062 85.0%
40～49	11,113	1,147 10.3%	1,687 15.2%	8,279 74.5%
50～59	13,893	1,720 12.4%	1,841 13.3%	10,332 74.4%
60～69	8,052	825 10.2%	1,006 12.5%	6,221 77.3%
70歳以上	3,116	135 4.3%	288 9.2%	2,693 86.4%
全年齢	51,015	4,837 9.5%	5,459 10.7%	40,719 79.8%

男性



女性



3-3-2. 喫煙状況(喫煙本数)年齢別区分内訳

1日20本以上の喫煙者の割合は2023年度と比較して、男性は全年齢が36.1%(36.6%)とやや減少したが、女性は全年齢で14.4%(14.0%)とやや増加した。年齢別では、男性の60歳以上と女性の一部の年代で減少している。1日20本以上が男性の50歳代で40%を超え、女性の50歳代と70歳以上で15%を超えているが、この方々が特に肺気腫、肺がんのハイリスクと考えられる。()内前年度数値

男性

単位:人

判定年齢	喫煙者	20本以上/日	10~19本/日	10本未満/日	回答なし
29歳以下	3,003	568 18.9%	1,328 44.2%	992 33.0%	115 3.8%
30~39	4,301	1,242 28.9%	2,122 49.3%	765 17.8%	172 4.0%
40~49	5,567	2,206 39.6%	2,582 46.4%	550 9.9%	229 4.1%
50~59	6,436	2,843 44.2%	2,794 43.4%	515 8.0%	284 4.4%
60~69	2,755	1,084 39.3%	1,243 45.1%	292 10.6%	136 4.9%
70歳以上	695	269 38.7%	311 44.7%	94 13.5%	21 3.0%
全年齢	22,757	8,212 36.1%	10,380 45.6%	3,208 14.1%	957 4.2%

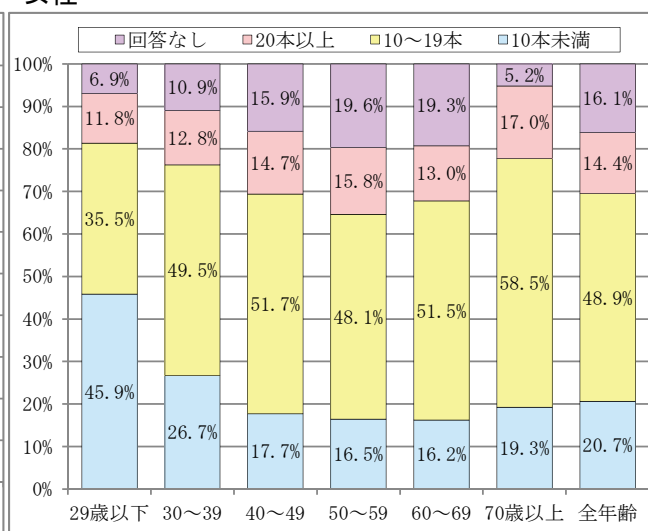
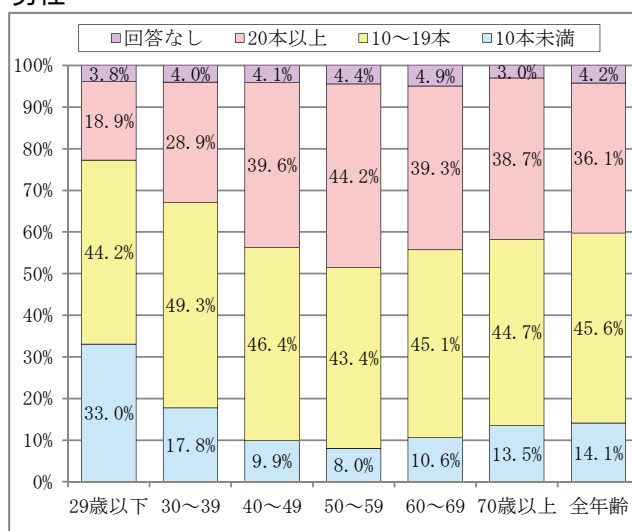
女性

単位:人

判定年齢	喫煙者	20本以上/日	10~19本/日	10本未満/日	回答なし
29歳以下	434	51 11.8%	154 35.5%	199 45.9%	30 6.9%
30~39	576	74 12.8%	285 49.5%	154 26.7%	63 10.9%
40~49	1,147	169 14.7%	593 51.7%	203 17.7%	182 15.9%
50~59	1,720	272 15.8%	828 48.1%	283 16.5%	337 19.6%
60~69	825	107 13.0%	425 51.5%	134 16.2%	159 19.3%
70歳以上	135	23 17.0%	79 58.5%	26 19.3%	7 5.2%
全年齢	4,837	696 14.4%	2,364 48.9%	999 20.7%	778 16.1%

男性

女性



4. 職域健診年齢別有所見者数

4-1. 総合判定

※有所見者数は要観察～要継続治療までの合計

※医師の指示は要精検、要治療、要継続治療の合計

男性

単位：人

判定 年齢	受診者数	異常なし	著変なし	要観察	要精検	要再検	要治療	要継続治療	判定なし	有所見者数	医師の指示
29歳以下	15,940	4,306 27.0%	5,860 36.8%	3,536 22.2%	1,601 10.0%	317 2.0%	219 1.4%	77 0.5%	24 0.2%	5,750 36.1%	1,897 11.9%
30～39	13,934	1,691 12.1%	3,910 28.1%	4,674 33.5%	2,579 18.5%	24 0.2%	609 4.4%	439 3.2%	8 0.1%	8,325 59.8%	3,627 26.0%
40～49	15,964	1,453 9.1%	2,946 18.5%	6,079 38.1%	2,814 17.6%	16 0.1%	1,132 7.1%	1,508 9.4%	16 0.1%	11,549 72.4%	5,454 34.2%
50～59	19,294	1,657 8.6%	2,332 12.1%	6,559 34.0%	3,082 16.0%	15 0.1%	1,634 8.5%	3,998 20.7%	17 0.1%	15,288 79.3%	8,714 45.2%
60～69	10,061	956 9.5%	734 7.3%	3,022 30.0%	1,408 14.0%	190 1.9%	771 7.7%	2,964 29.5%	16 0.2%	8,355 83.2%	5,143 51.2%
70歳以上	4,218	768 18.2%	169 4.0%	993 23.5%	536 12.7%	93 2.2%	391 9.3%	1,262 29.9%	6 0.1%	3,275 77.8%	2,189 52.0%
全年齢	79,411	10,831 13.6%	15,951 20.1%	24,863 31.3%	12,020 15.1%	655 0.8%	4,756 6.0%	10,248 12.9%	87 0.1%	52,542 66.2%	27,024 34.1%

女性

単位：人

判定 年齢	受診者数	異常なし	著変なし	要観察	要精検	要再検	要治療	要継続治療	判定なし	有所見者数	医師の指示
29歳以下	10,448	3,075 29.4%	3,661 35.0%	1,890 18.1%	760 7.3%	828 7.9%	99 0.9%	41 0.4%	94 0.9%	3,618 34.9%	900 8.7%
30～39	7,305	1,439 19.7%	1,980 27.1%	2,307 31.6%	1,045 14.3%	211 2.9%	197 2.7%	117 1.6%	9 0.1%	3,877 53.1%	1,359 18.6%
40～49	11,507	2,252 19.6%	2,271 19.7%	3,628 31.5%	1,802 15.7%	398 3.5%	634 5.5%	497 4.3%	25 0.2%	6,959 60.6%	2,933 25.5%
50～59	14,261	2,055 14.4%	2,093 14.7%	4,877 34.2%	1,909 13.4%	441 3.1%	1,064 7.5%	1,781 12.5%	41 0.3%	10,072 70.8%	4,754 33.4%
60～69	8,233	1,071 13.0%	783 9.5%	2,726 33.1%	1,025 12.4%	450 5.5%	644 7.8%	1,497 18.2%	37 0.4%	6,342 77.4%	3,166 38.6%
70歳以上	3,221	516 16.0%	253 7.9%	896 27.8%	346 10.7%	134 4.2%	335 10.4%	738 22.9%	3 0.1%	2,449 76.1%	1,419 44.1%
全年齢	54,975	10,408 18.9%	11,041 20.1%	16,324 29.7%	6,887 12.5%	2,462 4.5%	2,973 5.4%	4,671 8.5%	209 0.4%	33,317 60.8%	14,531 26.5%

4-2. 聴力(1000Hz)

男性

単位:人

判定 年齢	受診者数	異常なし	著変なし	要観察	要精検	要再検	要治療	要継続治療	有所見者数	医師の指示
29歳以下	8,699	8,624 99.1%	0 0.0%	71 0.8%	4 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	75 0.9%	4 0.0%
30～39	11,430	11,285 98.7%	0 0.0%	138 1.2%	7 0.1%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	145 1.3%	7 0.1%
40～49	13,763	13,449 97.7%	0 0.0%	293 2.1%	20 0.1%	1 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	314 2.3%	20 0.1%
50～59	16,663	15,929 95.6%	0 0.0%	701 4.2%	33 0.2%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	734 4.4%	33 0.2%
60～69	7,951	7,127 89.6%	0 0.0%	775 9.7%	28 0.4%	21 0.3%	0 0.0%	0 0.0%	824 10.4%	28 0.4%
70歳以上	2,100	1,534 73.0%	0 0.0%	555 26.4%	2 0.1%	9 0.4%	0 0.0%	0 0.0%	566 27.0%	2 0.1%
全年齢	60,606	57,948 95.6%	0 0.0%	2,533 4.2%	94 0.2%	31 0.1%	0 0.0%	0 0.0%	2,658 4.4%	94 0.2%

女性

単位:人

判定 年齢	受診者数	異常なし	著変なし	要観察	要精検	要再検	要治療	要継続治療	有所見者数	医師の指示
29歳以下	4,725	4,691 99.3%	0 0.0%	34 0.7%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	34 0.7%	0 0.0%
30～39	4,598	4,536 98.7%	0 0.0%	59 1.3%	3 0.1%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	62 1.3%	3 0.1%
40～49	7,593	7,466 98.3%	0 0.0%	117 1.5%	3 0.0%	7 0.1%	0 0.0%	0 0.0%	127 1.7%	3 0.0%
50～59	10,164	9,791 96.3%	0 0.0%	348 3.4%	8 0.1%	17 0.2%	0 0.0%	0 0.0%	373 3.7%	8 0.1%
60～69	5,268	4,783 90.8%	0 0.0%	438 8.3%	1 0.0%	46 0.9%	0 0.0%	0 0.0%	485 9.2%	1 0.0%
70歳以上	1,083	830 76.6%	0 0.0%	239 22.1%	0 0.0%	14 1.3%	0 0.0%	0 0.0%	253 23.4%	0 0.0%
全年齢	33,431	32,097 96.0%	0 0.0%	1,235 3.7%	15 0.0%	84 0.3%	0 0.0%	0 0.0%	1,334 4.0%	15 0.0%

職域健康診断

特殊健康診断

学校健診

地域住民健康診断

人間ドック

がん発見状況

トピックス

健康づくり活動

ストレスチェック

作業環境測定

沿革・概要・資料

4-3. 聴力 (4000Hz)

男性

単位:人

判定 年齢	受診者数	異常なし	著変なし	要観察	要精検	要再検	要治療	要継続治療	有所見者数	医師の指示
29歳以下	8,699	8,635 99.3%	0 0.0%	60 0.7%	4 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	64 0.7%	4 0.0%
30～39	11,430	11,200 98.0%	0 0.0%	221 1.9%	9 0.1%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	230 2.0%	9 0.1%
40～49	13,763	13,042 94.8%	0 0.0%	690 5.0%	31 0.2%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	721 5.2%	31 0.2%
50～59	16,663	14,572 87.5%	0 0.0%	2,009 12.1%	82 0.5%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	2,091 12.5%	82 0.5%
60～69	7,951	5,801 73.0%	0 0.0%	2,045 25.7%	52 0.7%	53 0.7%	0 0.0%	0 0.0%	2,150 27.0%	52 0.7%
70歳以上	2,100	911 43.4%	0 0.0%	1,164 55.4%	3 0.1%	22 1.0%	0 0.0%	0 0.0%	1,189 56.6%	3 0.1%
全年齢	60,606	54,161 89.4%	0 0.0%	6,189 10.2%	181 0.3%	75 0.1%	0 0.0%	0 0.0%	6,445 10.6%	181 0.3%

女性

単位:人

判定 年齢	受診者数	異常なし	著変なし	要観察	要精検	要再検	要治療	要継続治療	有所見者数	医師の指示
29歳以下	4,725	4,700 99.5%	0 0.0%	25 0.5%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	25 0.5%	0 0.0%
30～39	4,598	4,565 99.3%	0 0.0%	33 0.7%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	33 0.7%	0 0.0%
40～49	7,593	7,500 98.8%	0 0.0%	82 1.1%	4 0.1%	7 0.1%	0 0.0%	0 0.0%	93 1.2%	4 0.1%
50～59	10,164	9,876 97.2%	0 0.0%	263 2.6%	5 0.0%	20 0.2%	0 0.0%	0 0.0%	288 2.8%	5 0.0%
60～69	5,268	4,888 92.8%	0 0.0%	340 6.5%	2 0.0%	38 0.7%	0 0.0%	0 0.0%	380 7.2%	2 0.0%
70歳以上	1,083	816 75.3%	0 0.0%	250 23.1%	0 0.0%	17 1.6%	0 0.0%	0 0.0%	267 24.7%	0 0.0%
全年齢	33,431	32,345 96.8%	0 0.0%	993 3.0%	11 0.0%	82 0.2%	0 0.0%	0 0.0%	1,086 3.2%	11 0.0%

4-4. 聴力(会話法による検査)

男性

単位:人

判定 年齢	受診者数	異常なし	著変なし	要観察	要精検	要再検	要治療	要継続治療	有所見者数	医師の指示
29歳以下	5,360	5,359 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 0.0%	1 0.0%
30～39	1,994	1,994 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
40～49	877	877 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
50～59	556	556 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
60～69	357	357 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
70歳以上	193	190 98.4%	0 0.0%	1 0.5%	0 0.0%	2 1.0%	0 0.0%	0 0.0%	3 1.6%	0 0.0%
全年齢	9,337	9,333 100.0%	0 0.0%	1 0.0%	1 0.0%	2 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	4 0.0%	1 0.0%

女性

単位:人

判定 年齢	受診者数	異常なし	著変なし	要観察	要精検	要再検	要治療	要継続治療	有所見者数	医師の指示
29歳以下	3,806	3,804 99.9%	0 0.0%	2 0.1%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	2 0.1%	0 0.0%
30～39	971	971 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
40～49	680	680 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
50～59	415	415 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
60～69	464	462 99.6%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	2 0.4%	0 0.0%	0 0.0%	2 0.4%	0 0.0%
70歳以上	133	132 99.2%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 0.8%	0 0.0%	0 0.0%	1 0.8%	0 0.0%
全年齢	6,469	6,464 99.9%	0 0.0%	2 0.0%	0 0.0%	3 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	5 0.1%	0 0.0%

職域健康診断

特殊健康診断

学校健診

地域住民健康診断

人間ドック

がん発見状況

トピックス

健康づくり活動

ストレスチェック

作業環境測定

沿革・概要・資料

4-5. 血圧(高血圧)

高血圧は、男性が全年齢21.2%(11.7%)、女性が全年齢14.2%(8.0%)で、男性女性とも年代が上がるにつれて右肩上がり増加し、男性は50歳代が30%(15%)60歳代以上で35%(25%)を超え、女性は50～60歳代が20%(10%)70歳以上で35%(20%)を超える。()内医師の指示

男性 (当協会基準値：要観察 140～159 要治療 160～) 単位：人

判定 年齢	受診者数	異常なし	著変なし	要観察	要精検	要再検	要治療	要継続治療	有所見者数	医師の指示
29歳以下	15,660	13,871	1,369	308	4	50	38	20	420	62
		88.6%	8.7%	2.0%	0.0%	0.3%	0.2%	0.1%	2.7%	0.4%
30～39	13,583	10,348	1,979	777	28	5	287	159	1,256	474
		76.2%	14.6%	5.7%	0.2%	0.0%	2.1%	1.2%	9.2%	3.5%
40～49	14,919	9,165	2,555	1,694	81	1	637	786	3,199	1,504
		61.4%	17.1%	11.4%	0.5%	0.0%	4.3%	5.3%	21.4%	10.1%
50～59	17,637	8,887	2,803	2,578	76	2	905	2,386	5,947	3,367
		50.4%	15.9%	14.6%	0.4%	0.0%	5.1%	13.5%	33.7%	19.1%
60～69	8,740	4,163	1,136	1,137	28	18	402	1,856	3,441	2,286
		47.6%	13.0%	13.0%	0.3%	0.2%	4.6%	21.2%	39.4%	26.2%
70歳以上	3,198	1,509	342	371	4	13	120	839	1,347	963
		47.2%	10.7%	11.6%	0.1%	0.4%	3.8%	26.2%	42.1%	30.1%
全年齢	73,737	47,943	10,184	6,865	221	89	2,389	6,046	15,610	8,656
		65.0%	13.8%	9.3%	0.3%	0.1%	3.2%	8.2%	21.2%	11.7%

女性 (当協会基準値：要観察 140～159 要治療 160～) 単位：人

判定 年齢	受診者数	異常なし	著変なし	要観察	要精検	要再検	要治療	要継続治療	有所見者数	医師の指示
29歳以下	8,263	7,951	245	44	2	8	12	1	67	15
		96.2%	3.0%	0.5%	0.0%	0.1%	0.1%	0.0%	0.8%	0.2%
30～39	6,355	5,753	340	167	19	0	44	32	262	95
		90.5%	5.4%	2.6%	0.3%	0.0%	0.7%	0.5%	4.1%	1.5%
40～49	9,396	7,510	875	508	8	22	231	242	1,011	481
		79.9%	9.3%	5.4%	0.1%	0.2%	2.5%	2.6%	10.8%	5.1%
50～59	11,971	8,031	1,445	1,031	21	20	425	998	2,495	1,444
		67.1%	12.1%	8.6%	0.2%	0.2%	3.6%	8.3%	20.8%	12.1%
60～69	6,926	4,354	817	700	9	39	210	797	1,755	1,016
		62.9%	11.8%	10.1%	0.1%	0.6%	3.0%	11.5%	25.3%	14.7%
70歳以上	2,391	1,279	253	284	6	16	85	468	859	559
		53.5%	10.6%	11.9%	0.3%	0.7%	3.6%	19.6%	35.9%	23.4%
全年齢	45,302	34,878	3,975	2,734	65	105	1,007	2,538	6,449	3,610
		77.0%	8.8%	6.0%	0.1%	0.2%	2.2%	5.6%	14.2%	8.0%

4-6. 尿検査(蛋白)

男性

単位:人

判定 年齢	受診者数	異常なし	著変なし	要観察	要精検	要再検	要治療	要継続治療	有所見者数	医師の指示
29歳以下	15,634	15,429 98.7%	0 0.0%	34 0.2%	57 0.4%	112 0.7%	1 0.0%	1 0.0%	205 1.3%	59 0.4%
30~39	13,555	13,395 98.8%	0 0.0%	45 0.3%	90 0.7%	2 0.0%	10 0.1%	13 0.1%	160 1.2%	113 0.8%
40~49	14,810	14,616 98.7%	0 0.0%	72 0.5%	85 0.6%	0 0.0%	11 0.1%	26 0.2%	194 1.3%	122 0.8%
50~59	17,437	17,021 97.6%	0 0.0%	149 0.9%	195 1.1%	1 0.0%	16 0.1%	55 0.3%	416 2.4%	266 1.5%
60~69	8,676	8,384 96.6%	0 0.0%	102 1.2%	137 1.6%	4 0.0%	6 0.1%	43 0.5%	292 3.4%	186 2.1%
70歳以上	3,195	3,004 94.0%	0 0.0%	66 2.1%	89 2.8%	3 0.1%	12 0.4%	21 0.7%	191 6.0%	122 3.8%
全年齢	73,307	71,849 98.0%	0 0.0%	468 0.6%	653 0.9%	122 0.2%	56 0.1%	159 0.2%	1,458 2.0%	868 1.2%

女性

単位:人

判定 年齢	受診者数	異常なし	著変なし	要観察	要精検	要再検	要治療	要継続治療	有所見者数	医師の指示
29歳以下	8,221	8,093 98.4%	0 0.0%	11 0.1%	32 0.4%	80 1.0%	4 0.0%	1 0.0%	128 1.6%	37 0.5%
30~39	6,305	6,270 99.4%	0 0.0%	8 0.1%	8 0.1%	6 0.1%	10 0.2%	3 0.0%	35 0.6%	21 0.3%
40~49	9,332	9,281 99.5%	0 0.0%	12 0.1%	9 0.1%	16 0.2%	6 0.1%	8 0.1%	51 0.5%	23 0.2%
50~59	11,934	11,847 99.3%	0 0.0%	29 0.2%	24 0.2%	10 0.1%	11 0.1%	13 0.1%	87 0.7%	48 0.4%
60~69	6,919	6,872 99.3%	0 0.0%	14 0.2%	21 0.3%	2 0.0%	4 0.1%	6 0.1%	47 0.7%	31 0.4%
70歳以上	2,388	2,351 98.5%	0 0.0%	15 0.6%	13 0.5%	2 0.1%	5 0.2%	2 0.1%	37 1.5%	20 0.8%
全年齢	45,099	44,714 99.1%	0 0.0%	89 0.2%	107 0.2%	116 0.3%	40 0.1%	33 0.1%	385 0.9%	180 0.4%

4-7. 尿検査(糖)

男性

単位:人

判定 年齢	受診者数	異常なし	著変なし	要観察	要精検	要再検	要治療	要継続治療	有所見者数	医師の指示
29歳以下	15,634	15,559 99.5%	45 0.3%	0 0.0%	12 0.1%	15 0.1%	1 0.0%	2 0.0%	30 0.2%	15 0.1%
30～39	13,555	13,340 98.4%	164 1.2%	0 0.0%	31 0.2%	1 0.0%	6 0.0%	13 0.1%	51 0.4%	50 0.4%
40～49	14,810	14,221 96.0%	457 3.1%	0 0.0%	85 0.6%	1 0.0%	18 0.1%	28 0.2%	132 0.9%	131 0.9%
50～59	17,437	16,097 92.3%	1,022 5.9%	0 0.0%	216 1.2%	3 0.0%	19 0.1%	80 0.5%	318 1.8%	315 1.8%
60～69	8,676	7,806 90.0%	696 8.0%	0 0.0%	93 1.1%	37 0.4%	17 0.2%	27 0.3%	174 2.0%	137 1.6%
70歳以上	3,195	2,855 89.4%	272 8.5%	2 0.1%	14 0.4%	22 0.7%	30 0.9%	0 0.0%	68 2.1%	44 1.4%
全年齢	73,307	69,878 95.3%	2,656 3.6%	2 0.0%	451 0.6%	79 0.1%	91 0.1%	150 0.2%	773 1.1%	692 0.9%

女性

単位:人

判定 年齢	受診者数	異常なし	著変なし	要観察	要精検	要再検	要治療	要継続治療	有所見者数	医師の指示
29歳以下	8,221	8,188 99.6%	20 0.2%	0 0.0%	3 0.0%	7 0.1%	0 0.0%	3 0.0%	13 0.2%	6 0.1%
30～39	6,305	6,262 99.3%	27 0.4%	0 0.0%	4 0.1%	1 0.0%	2 0.0%	9 0.1%	16 0.3%	15 0.2%
40～49	9,332	9,190 98.5%	85 0.9%	0 0.0%	8 0.1%	12 0.1%	9 0.1%	28 0.3%	57 0.6%	45 0.5%
50～59	11,934	11,613 97.3%	196 1.6%	0 0.0%	13 0.1%	17 0.1%	5 0.0%	90 0.8%	125 1.0%	108 0.9%
60～69	6,919	6,666 96.3%	151 2.2%	1 0.0%	7 0.1%	33 0.5%	12 0.2%	49 0.7%	102 1.5%	68 1.0%
70歳以上	2,388	2,289 95.9%	80 3.4%	0 0.0%	0 0.0%	11 0.5%	8 0.3%	0 0.0%	19 0.8%	8 0.3%
全年齢	45,099	44,208 98.0%	559 1.2%	1 0.0%	35 0.1%	81 0.2%	36 0.1%	179 0.4%	332 0.7%	250 0.6%

4-8. 血糖検査

空腹時血糖110mg/dl以上は、男性が全年齢12.2%(5.0%)、女性が全年齢6.0%(2.2%)で、男性女性とも年代が上がるにつれて右肩上がりに増加し、男性は50～60歳代が15%(7%)70歳代以上で30%(12%)を超え、女性は60歳代が10%(4%)70歳代以上で15%(5%)を超える。()内医師の指示

男性 (当協会基準値：要観察110～125 要精検126～) 単位：人

判定 年齢	受診者数	異常なし	著変なし	要観察	要精検	要再検	要治療	要継続治療	有所見者数	医師の指示
29歳以下	9,109	8,630 94.7%	342 3.8%	94 1.0%	17 0.2%	0 0.0%	24 0.3%	2 0.0%	137 1.5%	43 0.5%
30～39	12,198	10,866 89.1%	859 7.0%	275 2.3%	80 0.7%	0 0.0%	105 0.9%	13 0.1%	473 3.9%	198 1.6%
40～49	13,729	10,761 78.4%	1,768 12.9%	717 5.2%	174 1.3%	0 0.0%	281 2.0%	28 0.2%	1,200 8.7%	483 3.5%
50～59	16,217	10,524 64.9%	2,790 17.2%	1,726 10.6%	383 2.4%	0 0.0%	714 4.4%	80 0.5%	2,903 17.9%	1,177 7.3%
60～69	8,059	4,555 56.5%	1,542 19.1%	1,157 14.4%	316 3.9%	0 0.0%	462 5.7%	27 0.3%	1,962 24.3%	805 10.0%
70歳以上	2,960	1,469 49.6%	541 18.3%	569 19.2%	128 4.3%	0 0.0%	253 8.5%	0 0.0%	950 32.1%	381 12.9%
全年齢	62,272	46,805 75.2%	7,842 12.6%	4,538 7.3%	1,098 1.8%	0 0.0%	1,839 3.0%	150 0.2%	7,625 12.2%	3,087 5.0%

女性 (当協会基準値：要観察110～125 要精検126～) 単位：人

判定 年齢	受診者数	異常なし	著変なし	要観察	要精検	要再検	要治療	要継続治療	有所見者数	医師の指示
29歳以下	4,901	4,771 97.3%	98 2.0%	24 0.5%	3 0.1%	0 0.0%	2 0.0%	3 0.1%	32 0.7%	8 0.2%
30～39	5,337	5,018 94.0%	216 4.0%	52 1.0%	12 0.2%	0 0.0%	30 0.6%	9 0.2%	103 1.9%	51 1.0%
40～49	8,799	7,906 89.9%	621 7.1%	155 1.8%	29 0.3%	0 0.0%	60 0.7%	28 0.3%	272 3.1%	117 1.3%
50～59	11,375	9,367 82.3%	1,232 10.8%	481 4.2%	69 0.6%	0 0.0%	136 1.2%	90 0.8%	776 6.8%	295 2.6%
60～69	6,353	4,665 73.4%	957 15.1%	474 7.5%	69 1.1%	0 0.0%	139 2.2%	49 0.8%	731 11.5%	257 4.0%
70歳以上	2,240	1,493 66.7%	337 15.0%	286 12.8%	28 1.3%	0 0.0%	96 4.3%	0 0.0%	410 18.3%	124 5.5%
全年齢	39,005	33,220 85.2%	3,461 8.9%	1,472 3.8%	210 0.5%	0 0.0%	463 1.2%	179 0.5%	2,324 6.0%	852 2.2%

4-9. ヘモグロビンA1c検査

ヘモグロビンA1c 6.0%以上は、男性が全年齢12.8%(6.3%)、女性が全年齢10.2%(3.0%)で、男性女性とも年代が上がるにつれて右肩上がりに増加し、男性は50～60歳代が15%(9%)70歳代以上で35%(15%)を超え、女性は60歳代が20%(5%)70歳代以上で30%(5%)を超える。HbA1cは空腹時血糖より安定性に優れ、慢性高血糖の状態の把握に有用である。

()内医師の指示

男性 (当協会基準値：要観察6.0～6.4 要精検6.5～)

単位：人

判定 年齢	受診者数	異常なし	著変なし	要観察	要精検	要再検	要治療	要継続治療	有所見者数	医師の指示
29歳以下	8,078	7,488 92.7%	510 6.3%	38 0.5%	15 0.2%	0 0.0%	25 0.3%	2 0.0%	80 1.0%	42 0.5%
30～39	10,822	9,072 83.8%	1,336 12.3%	201 1.9%	73 0.7%	0 0.0%	127 1.2%	13 0.1%	414 3.8%	213 2.0%
40～49	11,712	8,382 71.6%	2,294 19.6%	507 4.3%	183 1.6%	0 0.0%	318 2.7%	28 0.2%	1,036 8.8%	529 4.5%
50～59	13,975	7,991 57.2%	3,460 24.8%	1,189 8.5%	486 3.5%	0 0.0%	769 5.5%	80 0.6%	2,524 18.1%	1,335 9.6%
60～69	6,962	3,236 46.5%	1,890 27.1%	915 13.1%	364 5.2%	44 0.6%	486 7.0%	27 0.4%	1,836 26.4%	877 12.6%
70歳以上	2,710	970 35.8%	707 26.1%	574 21.2%	190 7.0%	13 0.5%	256 9.4%	0 0.0%	1,033 38.1%	446 16.5%
全年齢	54,259	37,139 68.4%	10,197 18.8%	3,424 6.3%	1,311 2.4%	57 0.1%	1,981 3.7%	150 0.3%	6,923 12.8%	3,442 6.3%

女性 (当協会基準値：要観察6.0～6.4 要精検6.5～)

単位：人

判定 年齢	受診者数	異常なし	著変なし	要観察	要精検	要再検	要治療	要継続治療	有所見者数	医師の指示
29歳以下	4,667	4,421 94.7%	210 4.5%	23 0.5%	7 0.1%	0 0.0%	3 0.1%	3 0.1%	36 0.8%	13 0.3%
30～39	5,420	4,870 89.9%	401 7.4%	101 1.9%	9 0.2%	1 0.0%	29 0.5%	9 0.2%	149 2.7%	47 0.9%
40～49	8,219	6,658 81.0%	1,199 14.6%	218 2.7%	37 0.5%	12 0.1%	67 0.8%	28 0.3%	362 4.4%	132 1.6%
50～59	10,676	6,525 61.1%	2,927 27.4%	800 7.5%	136 1.3%	36 0.3%	162 1.5%	90 0.8%	1,224 11.5%	388 3.6%
60～69	6,045	2,757 45.6%	1,984 32.8%	886 14.7%	138 2.3%	74 1.2%	157 2.6%	49 0.8%	1,304 21.6%	344 5.7%
70歳以上	2,159	779 36.1%	657 30.4%	507 23.5%	78 3.6%	21 1.0%	117 5.4%	0 0.0%	723 33.5%	195 9.0%
全年齢	37,186	26,010 69.9%	7,378 19.8%	2,535 6.8%	405 1.1%	144 0.4%	535 1.4%	179 0.5%	3,798 10.2%	1,119 3.0%

4-10. 貧血検査

貧血は50歳代までは女性が男性より顕著に多く、60歳代以降は逆転し男性が女性より顕著に多い。

*p. 33貧血検査のグラフ参照

この詳細については、p. 76人間ドック貧血検査3-9-2をご参照下さい。

男性

単位:人

判定 年齢	受診者数	異常なし	著変なし	要観察	要精検	要再検	要治療	要継続治療	有所見者数	医師の指示
29歳以下	9,100	8,999 98.9%	37 0.4%	50 0.5%	12 0.1%	0 0.0%	0 0.0%	2 0.0%	64 0.7%	14 0.2%
30～39	12,191	11,984 98.3%	82 0.7%	98 0.8%	21 0.2%	0 0.0%	1 0.0%	5 0.0%	125 1.0%	27 0.2%
40～49	13,616	13,126 96.4%	216 1.6%	215 1.6%	43 0.3%	0 0.0%	0 0.0%	16 0.1%	274 2.0%	59 0.4%
50～59	16,034	14,849 92.6%	495 3.1%	507 3.2%	122 0.8%	0 0.0%	8 0.0%	53 0.3%	690 4.3%	183 1.1%
60～69	7,922	6,734 85.0%	412 5.2%	556 7.0%	161 2.0%	6 0.1%	7 0.1%	46 0.6%	776 9.8%	214 2.7%
70歳以上	2,639	1,926 73.0%	216 8.2%	329 12.5%	137 5.2%	4 0.2%	0 0.0%	27 1.0%	497 18.8%	164 6.2%
全年齢	61,502	57,618 93.7%	1,458 2.4%	1,755 2.9%	496 0.8%	10 0.0%	16 0.0%	149 0.2%	2,426 3.9%	661 1.1%

女性

単位:人

判定 年齢	受診者数	異常なし	著変なし	要観察	要精検	要再検	要治療	要継続治療	有所見者数	医師の指示
29歳以下	5,000	4,447 88.9%	5 0.1%	372 7.4%	148 3.0%	1 0.0%	6 0.1%	21 0.4%	548 11.0%	175 3.5%
30～39	5,830	4,889 83.9%	22 0.4%	581 10.0%	278 4.8%	12 0.2%	2 0.0%	46 0.8%	919 15.8%	326 5.6%
40～49	8,518	6,674 78.4%	34 0.4%	918 10.8%	666 7.8%	34 0.4%	36 0.4%	156 1.8%	1,810 21.2%	858 10.1%
50～59	11,064	10,033 90.7%	58 0.5%	581 5.3%	237 2.1%	11 0.1%	9 0.1%	135 1.2%	973 8.8%	381 3.4%
60～69	5,865	5,466 93.2%	32 0.5%	303 5.2%	33 0.6%	7 0.1%	2 0.0%	22 0.4%	367 6.3%	57 1.0%
70歳以上	1,791	1,542 86.1%	11 0.6%	179 10.0%	44 2.5%	2 0.1%	3 0.2%	10 0.6%	238 13.3%	57 3.2%
全年齢	38,068	33,051 86.8%	162 0.4%	2,934 7.7%	1,406 3.7%	67 0.2%	58 0.2%	390 1.0%	4,855 12.8%	1,854 4.9%

4-11. 肝機能検査

肝機能障害は、肥満による脂肪肝や飲酒の影響が大きい。

肝機能障害は、男性が全年齢24.3%(14.2%)、女性が全年齢8.1%(3.8%)で、男性は30～50歳代で25%(15%)を超え、女性は50～60歳代で10%(5%)を超える。()内医師の指示

男性 (当協会基準値：要観察 AST36～50、ALT41～50、 γ -GT81～100 要精検 AST51～、ALT51～、 γ -GT101～) 単位：人

判定 年齢	受診者数	異常なし	著変なし	要観察	要精検	要再検	要治療	要継続治療	有所見者数	医師の指示
29歳以下	9,150	6,408 70.0%	1,045 11.4%	663 7.2%	945 10.3%	1 0.0%	71 0.8%	17 0.2%	1,697 18.5%	1,033 11.3%
30～39	12,237	7,314 59.8%	1,788 14.6%	1,140 9.3%	1,871 15.3%	4 0.0%	81 0.7%	39 0.3%	3,135 25.6%	1,991 16.3%
40～49	13,678	7,652 55.9%	2,293 16.8%	1,546 11.3%	2,012 14.7%	1 0.0%	90 0.7%	84 0.6%	3,733 27.3%	2,186 16.0%
50～59	16,128	9,149 56.7%	2,731 16.9%	1,810 11.2%	2,147 13.3%	0 0.0%	116 0.7%	175 1.1%	4,248 26.3%	2,438 15.1%
60～69	8,053	4,857 60.3%	1,402 17.4%	841 10.4%	781 9.7%	20 0.2%	41 0.5%	111 1.4%	1,794 22.3%	933 11.6%
70歳以上	2,984	2,055 68.9%	440 14.7%	262 8.8%	172 5.8%	2 0.1%	29 1.0%	24 0.8%	489 16.4%	225 7.5%
全年齢	62,230	37,435 60.2%	9,699 15.6%	6,262 10.1%	7,928 12.7%	28 0.0%	428 0.7%	450 0.7%	15,096 24.3%	8,806 14.2%

女性 (当協会基準値：要観察 AST36～50、ALT41～50、 γ -GT81～100 要精検 AST51～、ALT51～、 γ -GT101～) 単位：人

判定 年齢	受診者数	異常なし	著変なし	要観察	要精検	要再検	要治療	要継続治療	有所見者数	医師の指示
29歳以下	4,988	4,583 91.9%	255 5.1%	73 1.5%	73 1.5%	0 0.0%	3 0.1%	1 0.0%	150 3.0%	77 1.5%
30～39	5,832	5,106 87.6%	417 7.2%	160 2.7%	139 2.4%	2 0.0%	5 0.1%	3 0.1%	309 5.3%	147 2.5%
40～49	8,807	7,460 84.7%	803 9.1%	265 3.0%	228 2.6%	10 0.1%	28 0.3%	13 0.1%	544 6.2%	269 3.1%
50～59	11,377	8,824 77.6%	1,300 11.4%	621 5.5%	498 4.4%	16 0.1%	64 0.6%	54 0.5%	1,253 11.0%	616 5.4%
60～69	6,370	4,935 77.5%	716 11.2%	383 6.0%	234 3.7%	16 0.3%	33 0.5%	53 0.8%	719 11.3%	320 5.0%
70歳以上	2,255	1,831 81.2%	207 9.2%	146 6.5%	43 1.9%	1 0.0%	8 0.4%	19 0.8%	217 9.6%	70 3.1%
全年齢	39,629	32,739 82.6%	3,698 9.3%	1,648 4.2%	1,215 3.1%	45 0.1%	141 0.4%	143 0.4%	3,192 8.1%	1,499 3.8%

4-12. 血中脂質検査

脂質異常は、男性は全年齢38.6%(12.2%)、女性は全年齢34.7%(12.7%)で、男性は30～70歳代以上で35%を超え、40～70歳代以上で医師の指示が10%を超える。女性は50～70歳代以上で40%(15%)を超える。()内医師の指示

男性

単位:人

判定 年齢	受診者数	異常なし	著変なし	要観察	要精検	要再検	要治療	要継続治療	有所見者数	医師の指示
29歳以下	9,102	4,643 51.0%	2,378 26.1%	1,517 16.7%	499 5.5%	2 0.0%	46 0.5%	17 0.2%	2,081 22.9%	562 6.2%
30～39	12,205	4,475 36.7%	3,427 28.1%	3,277 26.8%	752 6.2%	6 0.0%	123 1.0%	145 1.2%	4,303 35.3%	1,020 8.4%
40～49	13,748	3,966 28.8%	3,859 28.1%	4,260 31.0%	943 6.9%	5 0.0%	170 1.2%	545 4.0%	5,923 43.1%	1,658 12.1%
50～59	16,239	4,405 27.1%	4,548 28.0%	4,788 29.5%	1,074 6.6%	3 0.0%	177 1.1%	1,244 7.7%	7,286 44.9%	2,495 15.4%
60～69	8,075	2,534 31.4%	2,147 26.6%	1,997 24.7%	429 5.3%	33 0.4%	55 0.7%	880 10.9%	3,394 42.0%	1,364 16.9%
70歳以上	2,970	1,138 38.3%	745 25.1%	584 19.7%	123 4.1%	11 0.4%	78 2.6%	291 9.8%	1,087 36.6%	492 16.6%
全年齢	62,339	21,161 33.9%	17,104 27.4%	16,423 26.3%	3,820 6.1%	60 0.1%	649 1.0%	3,122 5.0%	24,074 38.6%	7,591 12.2%

女性

単位:人

判定 年齢	受診者数	異常なし	著変なし	要観察	要精検	要再検	要治療	要継続治療	有所見者数	医師の指示
29歳以下	4,988	3,179 63.7%	1,047 21.0%	415 8.3%	317 6.4%	3 0.1%	20 0.4%	7 0.1%	762 15.3%	344 6.9%
30～39	5,831	3,109 53.3%	1,418 24.3%	881 15.1%	336 5.8%	19 0.3%	45 0.8%	23 0.4%	1,304 22.4%	404 6.9%
40～49	8,807	3,921 44.5%	2,444 27.8%	1,671 19.0%	445 5.1%	63 0.7%	108 1.2%	155 1.8%	2,442 27.7%	708 8.0%
50～59	11,389	3,190 28.0%	3,146 27.6%	3,149 27.6%	666 5.8%	152 1.3%	252 2.2%	834 7.3%	5,053 44.4%	1,752 15.4%
60～69	6,367	1,697 26.7%	1,439 22.6%	1,764 27.7%	387 6.1%	116 1.8%	180 2.8%	784 12.3%	3,231 50.7%	1,351 21.2%
70歳以上	2,244	861 38.4%	407 18.1%	488 21.7%	77 3.4%	27 1.2%	121 5.4%	263 11.7%	976 43.5%	461 20.5%
全年齢	39,626	15,957 40.3%	9,901 25.0%	8,368 21.1%	2,228 5.6%	380 1.0%	726 1.8%	2,066 5.2%	13,768 34.7%	5,020 12.7%

4-13. 腎機能検査

男性 (当協会 eGFR 基準値：要観察59.9以下 要精検49.9以下)

単位:人

判定 年齢	受診者数	異常なし	著変なし	要観察	要精検	要再検	要治療	要継続治療	有所見者数	医師の指示
29歳以下	5,940	5,406 91.0%	419 7.1%	107 1.8%	4 0.1%	0 0.0%	4 0.1%	0 0.0%	115 1.9%	8 0.1%
30～39	8,800	7,956 90.4%	613 7.0%	194 2.2%	13 0.1%	0 0.0%	13 0.1%	11 0.1%	231 2.6%	37 0.4%
40～49	11,110	9,756 87.8%	854 7.7%	422 3.8%	35 0.3%	0 0.0%	8 0.1%	35 0.3%	500 4.5%	78 0.7%
50～59	13,544	11,299 83.4%	735 5.4%	1,276 9.4%	138 1.0%	0 0.0%	21 0.2%	75 0.6%	1,510 11.1%	234 1.7%
60～69	6,686	5,041 75.4%	292 4.4%	1,130 16.9%	132 2.0%	0 0.0%	17 0.3%	74 1.1%	1,353 20.2%	223 3.3%
70歳以上	2,409	1,452 60.3%	93 3.9%	669 27.8%	146 6.1%	0 0.0%	19 0.8%	30 1.2%	864 35.9%	195 8.1%
全年齢	48,489	40,910 84.4%	3,006 6.2%	3,798 7.8%	468 1.0%	0 0.0%	82 0.2%	225 0.5%	4,573 9.4%	775 1.6%

女性 (当協会 eGFR 基準値：要観察59.9以下 要精検49.9以下)

単位:人

判定 年齢	受診者数	異常なし	著変なし	要観察	要精検	要再検	要治療	要継続治療	有所見者数	医師の指示
29歳以下	3,061	2,434 79.5%	484 15.8%	111 3.6%	25 0.8%	0 0.0%	4 0.1%	3 0.1%	143 4.7%	32 1.0%
30～39	3,960	3,211 81.1%	577 14.6%	144 3.6%	16 0.4%	0 0.0%	7 0.2%	5 0.1%	172 4.3%	28 0.7%
40～49	6,949	5,408 77.8%	1,148 16.5%	353 5.1%	23 0.3%	0 0.0%	5 0.1%	12 0.2%	393 5.7%	40 0.6%
50～59	9,139	6,497 71.1%	1,667 18.2%	890 9.7%	41 0.4%	0 0.0%	14 0.2%	30 0.3%	975 10.7%	85 0.9%
60～69	4,815	3,214 66.7%	746 15.5%	795 16.5%	36 0.7%	0 0.0%	12 0.2%	12 0.2%	855 17.8%	60 1.2%
70歳以上	1,835	1,094 59.6%	128 7.0%	513 28.0%	67 3.7%	0 0.0%	19 1.0%	14 0.8%	613 33.4%	100 5.4%
全年齢	29,759	21,858 73.5%	4,750 16.0%	2,806 9.4%	208 0.7%	0 0.0%	61 0.2%	76 0.3%	3,151 10.6%	345 1.2%

4-14. 尿酸検査

男性 (当協会基準値：要観察8.0～8.9 要精検9.0～)

単位：人

判定 年齢	受診者数	異常なし	著変なし	要観察	要精検	要再検	要治療	要継続治療	有所見者数	医師の指示
29歳以下	5,634	4,262 75.6%	872 15.5%	384 6.8%	103 1.8%	0 0.0%	3 0.1%	10 0.2%	500 8.9%	116 2.1%
30～39	8,210	5,911 72.0%	1,432 17.4%	632 7.7%	176 2.1%	0 0.0%	2 0.0%	57 0.7%	867 10.6%	235 2.9%
40～49	9,968	7,343 73.7%	1,561 15.7%	757 7.6%	166 1.7%	0 0.0%	2 0.0%	139 1.4%	1,064 10.7%	307 3.1%
50～59	12,160	8,958 73.7%	1,831 15.1%	854 7.0%	176 1.4%	0 0.0%	5 0.0%	336 2.8%	1,371 11.3%	517 4.3%
60～69	6,059	4,680 77.2%	816 13.5%	295 4.9%	61 1.0%	0 0.0%	0 0.0%	207 3.4%	563 9.3%	268 4.4%
70歳以上	2,297	1,847 80.4%	262 11.4%	100 4.4%	13 0.6%	0 0.0%	9 0.4%	66 2.9%	188 8.2%	88 3.8%
全年齢	44,328	33,001 74.4%	6,774 15.3%	3,022 6.8%	695 1.6%	0 0.0%	21 0.0%	815 1.8%	4,553 10.3%	1,531 3.5%

女性 (当協会基準値：要観察8.0～8.9 要精検9.0～)

単位：人

判定 年齢	受診者数	異常なし	著変なし	要観察	要精検	要再検	要治療	要継続治療	有所見者数	医師の指示
29歳以下	2,792	2,632 94.3%	131 4.7%	22 0.8%	6 0.2%	0 0.0%	0 0.0%	1 0.0%	29 1.0%	7 0.3%
30～39	3,517	3,275 93.1%	194 5.5%	31 0.9%	17 0.5%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	48 1.4%	17 0.5%
40～49	5,958	5,527 92.8%	353 5.9%	70 1.2%	6 0.1%	0 0.0%	0 0.0%	2 0.0%	78 1.3%	8 0.1%
50～59	7,489	6,664 89.0%	589 7.9%	174 2.3%	47 0.6%	0 0.0%	0 0.0%	15 0.2%	236 3.2%	62 0.8%
60～69	4,063	3,549 87.3%	370 9.1%	106 2.6%	25 0.6%	0 0.0%	1 0.0%	12 0.3%	144 3.5%	38 0.9%
70歳以上	1,824	1,599 87.7%	153 8.4%	50 2.7%	15 0.8%	0 0.0%	1 0.1%	6 0.3%	72 3.9%	22 1.2%
全年齢	25,643	23,246 90.7%	1,790 7.0%	453 1.8%	116 0.5%	0 0.0%	2 0.0%	36 0.1%	607 2.4%	154 0.6%

4-15. 心電図

男性

単位:人

判定 年齢	受診者数	異常なし	著変なし	要観察	要精検	要再検	要治療	要継続治療	有所見者数	医師の指示
29歳以下	7,702	6,573 85.3%	1,047 13.6%	77 1.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 0.0%	4 0.1%	82 1.1%	5 0.1%
30～39	10,669	9,018 84.5%	1,466 13.7%	164 1.5%	3 0.0%	0 0.0%	3 0.0%	15 0.1%	185 1.7%	21 0.2%
40～49	13,059	10,382 79.5%	2,221 17.0%	399 3.1%	5 0.0%	0 0.0%	13 0.1%	39 0.3%	456 3.5%	57 0.4%
50～59	15,667	11,299 72.1%	3,319 21.2%	874 5.6%	19 0.1%	0 0.0%	36 0.2%	120 0.8%	1,049 6.7%	175 1.1%
60～69	7,857	4,922 62.6%	2,010 25.6%	691 8.8%	25 0.3%	0 0.0%	60 0.8%	149 1.9%	925 11.8%	234 3.0%
70歳以上	2,710	1,394 51.4%	808 29.8%	319 11.8%	16 0.6%	0 0.0%	65 2.4%	108 4.0%	508 18.7%	189 7.0%
全年齢	57,664	43,588 75.6%	10,871 18.9%	2,524 4.4%	68 0.1%	0 0.0%	178 0.3%	435 0.8%	3,205 5.6%	681 1.2%

女性

単位:人

判定 年齢	受診者数	異常なし	著変なし	要観察	要精検	要再検	要治療	要継続治療	有所見者数	医師の指示
29歳以下	3,860	3,572 92.5%	252 6.5%	30 0.8%	3 0.1%	0 0.0%	2 0.1%	1 0.0%	36 0.9%	6 0.2%
30～39	4,666	4,260 91.3%	353 7.6%	47 1.0%	1 0.0%	0 0.0%	2 0.0%	3 0.1%	53 1.1%	6 0.1%
40～49	8,431	7,236 85.8%	975 11.6%	201 2.4%	9 0.1%	0 0.0%	0 0.0%	10 0.1%	220 2.6%	19 0.2%
50～59	10,986	8,667 78.9%	1,771 16.1%	488 4.4%	12 0.1%	0 0.0%	9 0.1%	39 0.4%	548 5.0%	60 0.5%
60～69	5,900	4,174 70.7%	1,174 19.9%	480 8.1%	10 0.2%	0 0.0%	5 0.1%	57 1.0%	552 9.4%	72 1.2%
70歳以上	1,891	1,121 59.3%	513 27.1%	214 11.3%	3 0.2%	0 0.0%	12 0.6%	28 1.5%	257 13.6%	43 2.3%
全年齢	35,734	29,030 81.2%	5,038 14.1%	1,460 4.1%	38 0.1%	0 0.0%	30 0.1%	138 0.4%	1,666 4.7%	206 0.6%

4-16. 腹部超音波

男性

単位:人

判定 年齢	受診者数	異常なし	著変なし	要観察	要精検	要再検	要治療	要継続治療	有所見者数	医師の指示
29歳以下	65	41 63.1%	2 3.1%	21 32.3%	1 1.5%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	22 33.8%	1 1.5%
30～39	845	402 47.6%	51 6.0%	387 45.8%	5 0.6%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	392 46.4%	5 0.6%
40～49	2,851	964 33.8%	318 11.2%	1,560 54.7%	9 0.3%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1,569 55.0%	9 0.3%
50～59	3,447	808 23.4%	539 15.6%	2,071 60.1%	25 0.7%	0 0.0%	0 0.0%	4 0.1%	2,100 60.9%	29 0.8%
60～69	1,619	304 18.8%	354 21.9%	949 58.6%	10 0.6%	0 0.0%	1 0.1%	1 0.1%	961 59.4%	12 0.7%
70歳以上	514	67 13.0%	148 28.8%	293 57.0%	3 0.6%	0 0.0%	0 0.0%	3 0.6%	299 58.2%	6 1.2%
全年齢	9,341	2,586 27.7%	1,412 15.1%	5,281 56.5%	53 0.6%	0 0.0%	1 0.0%	8 0.1%	5,343 57.2%	62 0.7%

女性

単位:人

判定 年齢	受診者数	異常なし	著変なし	要観察	要精検	要再検	要治療	要継続治療	有所見者数	医師の指示
29歳以下	28	21 75.0%	2 7.1%	4 14.3%	1 3.6%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	5 17.9%	1 3.6%
30～39	253	175 69.2%	15 5.9%	62 24.5%	1 0.4%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	63 24.9%	1 0.4%
40～49	861	448 52.0%	120 13.9%	290 33.7%	3 0.3%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	293 34.0%	3 0.3%
50～59	1,253	487 38.9%	239 19.1%	514 41.0%	13 1.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	527 42.1%	13 1.0%
60～69	638	179 28.1%	147 23.0%	307 48.1%	4 0.6%	0 0.0%	0 0.0%	1 0.2%	312 48.9%	5 0.8%
70歳以上	277	55 19.9%	84 30.3%	136 49.1%	2 0.7%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	138 49.8%	2 0.7%
全年齢	3,310	1,365 41.2%	607 18.3%	1,313 39.7%	24 0.7%	0 0.0%	0 0.0%	1 0.0%	1,338 40.4%	25 0.8%

職域健康診断

特殊健康診断

学校健診

地域住民健康診断

人間ドック

がん発見状況

トピックス

健康づくり活動

ストレスチェック

作業環境測定

沿革・概要・資料

4-17. 胸部X線

男性

単位:人

判定 年齢	受診者数	異常なし	著変なし	要観察	要精検	要再検	要治療	要継続治療	有所見者数	医師の指示
29歳以下	14,618	13,276 90.8%	1,250 8.6%	66 0.5%	24 0.2%	0 0.0%	2 0.0%	0 0.0%	92 0.6%	26 0.2%
30～39	11,943	10,420 87.2%	1,414 11.8%	82 0.7%	27 0.2%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	109 0.9%	27 0.2%
40～49	13,304	10,537 79.2%	2,529 19.0%	178 1.3%	55 0.4%	0 0.0%	4 0.0%	1 0.0%	238 1.8%	60 0.5%
50～59	16,102	11,345 70.5%	4,167 25.9%	479 3.0%	106 0.7%	0 0.0%	3 0.0%	2 0.0%	590 3.7%	111 0.7%
60～69	8,069	4,810 59.6%	2,633 32.6%	516 6.4%	104 1.3%	0 0.0%	3 0.0%	3 0.0%	626 7.8%	110 1.4%
70歳以上	2,407	1,003 41.7%	993 41.3%	338 14.0%	73 3.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	411 17.1%	73 3.0%
全年齢	66,443	51,391 77.3%	12,986 19.5%	1,659 2.5%	389 0.6%	0 0.0%	12 0.0%	6 0.0%	2,066 3.1%	407 0.6%

女性

単位:人

判定 年齢	受診者数	異常なし	著変なし	要観察	要精検	要再検	要治療	要継続治療	有所見者数	医師の指示
29歳以下	8,940	7,614 85.2%	1,232 13.8%	79 0.9%	15 0.2%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	94 1.1%	15 0.2%
30～39	5,565	4,792 86.1%	705 12.7%	61 1.1%	7 0.1%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	68 1.2%	7 0.1%
40～49	8,775	7,168 81.7%	1,362 15.5%	213 2.4%	28 0.3%	0 0.0%	3 0.0%	1 0.0%	245 2.8%	32 0.4%
50～59	11,398	7,998 70.2%	2,856 25.1%	464 4.1%	70 0.6%	0 0.0%	7 0.1%	3 0.0%	544 4.8%	80 0.7%
60～69	6,199	3,467 55.9%	2,087 33.7%	581 9.4%	55 0.9%	0 0.0%	7 0.1%	2 0.0%	645 10.4%	64 1.0%
70歳以上	1,437	521 36.3%	700 48.7%	193 13.4%	23 1.6%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	216 15.0%	23 1.6%
全年齢	42,314	31,560 74.6%	8,942 21.1%	1,591 3.8%	198 0.5%	0 0.0%	17 0.0%	6 0.0%	1,812 4.3%	221 0.5%

4-18. 胸部CT

男性

単位:人

判定 年齢	受診者数	異常なし	著変なし	要観察	要精検	要再検	要治療	要継続治療	有所見者数	医師の指示
29歳以下	6	4 66.7%	1 16.7%	0 0.0%	1 16.7%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 16.7%	1 16.7%
30～39	19	16 84.2%	3 15.8%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
40～49	47	30 63.8%	13 27.7%	4 8.5%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	4 8.5%	0 0.0%
50～59	76	36 47.4%	35 46.1%	4 5.3%	1 1.3%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	5 6.6%	1 1.3%
60～69	50	15 30.0%	31 62.0%	3 6.0%	1 2.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	4 8.0%	1 2.0%
70歳以上	13	4 30.8%	4 30.8%	5 38.5%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	5 38.5%	0 0.0%
全年齢	211	105 49.8%	87 41.2%	16 7.6%	3 1.4%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	19 9.0%	3 1.4%

女性

単位:人

判定 年齢	受診者数	異常なし	著変なし	要観察	要精検	要再検	要治療	要継続治療	有所見者数	医師の指示
29歳以下	1	0 0.0%	1 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
30～39	4	2 50.0%	2 50.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
40～49	21	12 57.1%	8 38.1%	1 4.8%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 4.8%	0 0.0%
50～59	37	19 51.4%	18 48.6%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
60～69	18	8 44.4%	9 50.0%	1 5.6%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 5.6%	0 0.0%
70歳以上	6	1 16.7%	4 66.7%	0 0.0%	1 16.7%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 16.7%	1 16.7%
全年齢	87	42 48.3%	42 48.3%	2 2.3%	1 1.1%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	3 3.4%	1 1.1%

4-19. 喀痰検査

男性

単位:人

判定 年齢	受診者数	異常なし	著変なし	要観察	要精検	要再検	要治療	要継続治療	有所見者数	医師の指示
29歳以下	1	1 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
30～39	6	6 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
40～49	11	10 90.9%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 9.1%	0 0.0%	0 0.0%	1 9.1%	0 0.0%
50～59	16	16 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
60～69	14	14 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
70歳以上	18	17 94.4%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 5.6%	0 0.0%	0 0.0%	1 5.6%	0 0.0%
全年齢	66	64 97.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	2 3.0%	0 0.0%	0 0.0%	2 3.0%	0 0.0%

女性

単位:人

判定 年齢	受診者数	異常なし	著変なし	要観察	要精検	要再検	要治療	要継続治療	有所見者数	医師の指示
29歳以下	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
30～39	1	1 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
40～49	3	3 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
50～59	12	12 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
60～69	7	7 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
70歳以上	2	2 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
全年齢	25	25 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%

4-20. 胃部X線

男性

単位:人

判定 年齢	受診者数	異常なし	著変なし	要観察	要精検	要再検	要治療	要継続治療	有所見者数	医師の指示
29歳以下	160	154 96.3%	5 3.1%	0 0.0%	1 0.6%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 0.6%	1 0.6%
30～39	1,841	1,582 85.9%	211 11.5%	0 0.0%	48 2.6%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	48 2.6%	48 2.6%
40～49	3,470	2,807 80.9%	570 16.4%	0 0.0%	93 2.7%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	93 2.7%	93 2.7%
50～59	4,528	3,404 75.2%	927 20.5%	6 0.1%	191 4.2%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	197 4.4%	191 4.2%
60～69	2,029	1,469 72.4%	443 21.8%	7 0.3%	110 5.4%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	117 5.8%	110 5.4%
70歳以上	452	310 68.6%	89 19.7%	8 1.8%	45 10.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	53 11.7%	45 10.0%
全年齢	12,480	9,726 77.9%	2,245 18.0%	21 0.2%	488 3.9%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	509 4.1%	488 3.9%

女性

単位:人

判定 年齢	受診者数	異常なし	著変なし	要観察	要精検	要再検	要治療	要継続治療	有所見者数	医師の指示
29歳以下	55	52 94.5%	3 5.5%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
30～39	819	644 78.6%	161 19.7%	0 0.0%	14 1.7%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	14 1.7%	14 1.7%
40～49	2,396	1,601 66.8%	750 31.3%	0 0.0%	45 1.9%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	45 1.9%	45 1.9%
50～59	2,963	1,803 60.9%	1,058 35.7%	8 0.3%	94 3.2%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	102 3.4%	94 3.2%
60～69	1,355	823 60.7%	470 34.7%	11 0.8%	51 3.8%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	62 4.6%	51 3.8%
70歳以上	259	156 60.2%	74 28.6%	11 4.2%	18 6.9%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	29 11.2%	18 6.9%
全年齢	7,847	5,079 64.7%	2,516 32.1%	30 0.4%	222 2.8%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	252 3.2%	222 2.8%

職域健康診断

特殊健康診断

学校健診

地域住民健康診断

人間ドック

がん発見状況

トピックス

健康づくり活動

ストレスチェック

作業環境測定

沿革・概要・資料

4-21. 胃部内視鏡

男性

単位:人

判定 年齢	受診者数	異常なし	著変なし	要観察	要精検	要再検	要治療	要継続治療	有所見者数	医師の指示
29歳以下	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
30～39	13	0 0.0%	12 92.3%	1 7.7%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 7.7%	0 0.0%
40～49	35	0 0.0%	31 88.6%	4 11.4%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	4 11.4%	0 0.0%
50～59	77	0 0.0%	49 63.6%	28 36.4%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	28 36.4%	0 0.0%
60～69	57	0 0.0%	23 40.4%	33 57.9%	1 1.8%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	34 59.6%	1 1.8%
70歳以上	25	0 0.0%	12 48.0%	12 48.0%	1 4.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	13 52.0%	1 4.0%
全年齢	207	0 0.0%	127 61.4%	78 37.7%	2 1.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	80 38.6%	2 1.0%

女性

単位:人

判定 年齢	受診者数	異常なし	著変なし	要観察	要精検	要再検	要治療	要継続治療	有所見者数	医師の指示
29歳以下	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
30～39	3	0 0.0%	3 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
40～49	11	1 9.1%	7 63.6%	3 27.3%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	3 27.3%	0 0.0%
50～59	44	2 4.5%	29 65.9%	13 29.5%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	13 29.5%	0 0.0%
60～69	19	0 0.0%	11 57.9%	8 42.1%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	8 42.1%	0 0.0%
70歳以上	9	0 0.0%	2 22.2%	7 77.8%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	7 77.8%	0 0.0%
全年齢	86	3 3.5%	52 60.5%	31 36.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	31 36.0%	0 0.0%

4-22. 大腸検査(便潜血)

男性

単位:人

判定 年齢	受診者数	異常なし	著変なし	要観察	要精検	要再検	要治療	要継続治療	有所見者数	医師の指示
29歳以下	1,239	1,208 97.5%	0 0.0%	0 0.0%	31 2.5%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	31 2.5%	31 2.5%
30～39	3,536	3,440 97.3%	0 0.0%	0 0.0%	92 2.6%	0 0.0%	4 0.1%	0 0.0%	96 2.7%	96 2.7%
40～49	8,494	8,233 96.9%	0 0.0%	0 0.0%	248 2.9%	0 0.0%	13 0.2%	0 0.0%	261 3.1%	261 3.1%
50～59	10,876	10,446 96.0%	0 0.0%	0 0.0%	389 3.6%	0 0.0%	41 0.4%	0 0.0%	430 4.0%	430 4.0%
60～69	5,099	4,838 94.9%	0 0.0%	0 0.0%	249 4.9%	0 0.0%	12 0.2%	0 0.0%	261 5.1%	261 5.1%
70歳以上	1,236	1,149 93.0%	0 0.0%	0 0.0%	87 7.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	87 7.0%	87 7.0%
全年齢	30,480	29,314 96.2%	0 0.0%	0 0.0%	1,096 3.6%	0 0.0%	70 0.2%	0 0.0%	1,166 3.8%	1,166 3.8%

女性

単位:人

判定 年齢	受診者数	異常なし	著変なし	要観察	要精検	要再検	要治療	要継続治療	有所見者数	医師の指示
29歳以下	395	370 93.7%	0 0.0%	0 0.0%	25 6.3%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	25 6.3%	25 6.3%
30～39	1,659	1,603 96.6%	0 0.0%	0 0.0%	56 3.4%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	56 3.4%	56 3.4%
40～49	5,219	5,056 96.9%	0 0.0%	0 0.0%	152 2.9%	0 0.0%	11 0.2%	0 0.0%	163 3.1%	163 3.1%
50～59	7,703	7,464 96.9%	0 0.0%	0 0.0%	209 2.7%	0 0.0%	30 0.4%	0 0.0%	239 3.1%	239 3.1%
60～69	3,867	3,741 96.7%	0 0.0%	0 0.0%	112 2.9%	0 0.0%	14 0.4%	0 0.0%	126 3.3%	126 3.3%
70歳以上	865	832 96.2%	0 0.0%	0 0.0%	33 3.8%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	33 3.8%	33 3.8%
全年齢	19,708	19,066 96.7%	0 0.0%	0 0.0%	587 3.0%	0 0.0%	55 0.3%	0 0.0%	642 3.3%	642 3.3%

4-23. 乳房検査(触診)

女性

単位:人

判定 年齢	受診者数	異常なし	著変なし	要観察	要精検	要再検	要治療	要継続治療	有所見者数	医師の指示
29歳以下	5	5 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
30～39	28	27 96.4%	1 3.6%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
40～49	148	148 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
50～59	179	179 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
60～69	209	207 99.0%	2 1.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
70歳以上	209	208 99.5%	1 0.5%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
全年齢	778	774 99.5%	4 0.5%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%

4-24. 乳房検査(超音波)

女性

単位:人

判定 年齢	受診者数	異常なし	著変なし	要観察	要精検	要再検	要治療	要継続治療	有所見者数	医師の指示
29歳以下	488	382 78.3%	54 11.1%	50 10.2%	2 0.4%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	52 10.7%	2 0.4%
30～39	1,490	1,062 71.3%	238 16.0%	180 12.1%	9 0.6%	0 0.0%	1 0.1%	0 0.0%	190 12.8%	10 0.7%
40～49	2,587	1,657 64.1%	486 18.8%	426 16.5%	18 0.7%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	444 17.2%	18 0.7%
50～59	2,892	2,062 71.3%	439 15.2%	370 12.8%	21 0.7%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	391 13.5%	21 0.7%
60～69	1,368	1,097 80.2%	131 9.6%	136 9.9%	4 0.3%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	140 10.2%	4 0.3%
70歳以上	241	192 79.7%	31 12.9%	18 7.5%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	18 7.5%	0 0.0%
全年齢	9,066	6,452 71.2%	1,379 15.2%	1,180 13.0%	54 0.6%	0 0.0%	1 0.0%	0 0.0%	1,235 13.6%	55 0.6%

4-25. 乳房検査(マンモグラフィー)

女性

単位:人

判定 年齢	受診者数	異常なし	著変なし	要観察	要精検	要再検	要治療	要継続治療	有所見者数	医師の指示
29歳以下	33	32 97.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 3.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 3.0%	1 3.0%
30～39	264	235 89.0%	8 3.0%	5 1.9%	16 6.1%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	21 8.0%	16 6.1%
40～49	1,647	1,480 89.9%	70 4.3%	13 0.8%	84 5.1%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	97 5.9%	84 5.1%
50～59	1,945	1,731 89.0%	110 5.7%	19 1.0%	85 4.4%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	104 5.3%	85 4.4%
60～69	985	903 91.7%	42 4.3%	8 0.8%	32 3.2%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	40 4.1%	32 3.2%
70歳以上	329	306 93.0%	8 2.4%	2 0.6%	13 4.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	15 4.6%	13 4.0%
全年齢	5,203	4,687 90.1%	238 4.6%	47 0.9%	231 4.4%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	278 5.3%	231 4.4%

4-26. 子宮頸がん検査

女性

単位:人

判定 年齢	受診者数	異常なし	著変なし	要観察	要精検	要再検	要治療	要継続治療	有所見者数	医師の指示
29歳以下	717	713 99.4%	0 0.0%	2 0.3%	2 0.3%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	4 0.6%	2 0.3%
30～39	1,525	1,494 98.0%	0 0.0%	10 0.7%	20 1.3%	0 0.0%	1 0.1%	0 0.0%	31 2.0%	21 1.4%
40～49	3,469	3,377 97.3%	0 0.0%	51 1.5%	23 0.7%	0 0.0%	18 0.5%	0 0.0%	92 2.7%	41 1.2%
50～59	3,854	3,741 97.1%	0 0.0%	80 2.1%	8 0.2%	0 0.0%	25 0.6%	0 0.0%	113 2.9%	33 0.9%
60～69	1,776	1,727 97.2%	0 0.0%	38 2.1%	1 0.1%	0 0.0%	10 0.6%	0 0.0%	49 2.8%	11 0.6%
70歳以上	409	402 98.3%	0 0.0%	7 1.7%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	7 1.7%	0 0.0%
全年齢	11,750	11,454 97.5%	0 0.0%	188 1.6%	54 0.5%	0 0.0%	54 0.5%	0 0.0%	296 2.5%	108 0.9%

4-27. 前立腺検査(P S A)

男性

単位:人

判定 年齢	受診者数	異常なし	著変なし	要観察	要精検	要再検	要治療	要継続治療	有所見者数	医師の指示
29歳以下	46	46 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
30～39	178	175 98.3%	0 0.0%	0 0.0%	2 1.1%	0 0.0%	1 0.6%	0 0.0%	3 1.7%	3 1.7%
40～49	1,171	1,158 98.9%	0 0.0%	0 0.0%	6 0.5%	0 0.0%	5 0.4%	2 0.2%	13 1.1%	13 1.1%
50～59	4,120	3,985 96.7%	0 0.0%	0 0.0%	86 2.1%	0 0.0%	41 1.0%	8 0.2%	135 3.3%	135 3.3%
60～69	2,130	1,944 91.3%	0 0.0%	0 0.0%	137 6.4%	0 0.0%	35 1.6%	14 0.7%	186 8.7%	186 8.7%
70歳以上	887	774 87.3%	0 0.0%	0 0.0%	111 12.5%	0 0.0%	2 0.2%	0 0.0%	113 12.7%	113 12.7%
全年齢	8,532	8,082 94.7%	0 0.0%	0 0.0%	342 4.0%	0 0.0%	84 1.0%	24 0.3%	450 5.3%	450 5.3%

4-28. メタボリックシンドローム(内臓脂肪症候群)

男性50,168人、女性26,395人、計76,563人について検討した。基準該当の男性は全年齢で17.4%(16.8%)、女性は5.0%(4.7%)で、男性、女性ともに年齢が高くなるにつれて基準該当の割合が高くなる。

予備群該当の男性は全年齢では16.5%(16.2%)で、年代別では50歳代をピークに40歳代、60歳代と続く。女性は全年齢では5.1%(5.2%)で、年代別では60歳代をピークに50歳代、70歳以上と続く。男性は50歳代以降、4割を超える方が基準該当、または予備群該当になっている。()内前年度数値

男性

単位:人

検査値 年齢	基準該当	予備群該当	非該当	判定不能	計
29歳以下	187 3.2%	454 7.7%	4,864 83.0%	357 6.1%	5,862
30～39	783 9.0%	1,257 14.5%	6,303 72.8%	314 3.6%	8,657
40～49	1,793 15.1%	2,143 18.1%	7,757 65.4%	167 1.4%	11,860
50～59	3,378 23.4%	2,741 19.0%	8,085 56.0%	246 1.7%	14,450
60～69	2,032 27.3%	1,336 17.9%	3,899 52.3%	189 2.5%	7,456
70歳以上	565 30.0%	330 17.5%	965 51.2%	23 1.2%	1,883
全年齢	8,738 17.4%	8,261 16.5%	31,873 63.5%	1,296 2.6%	50,168

女性

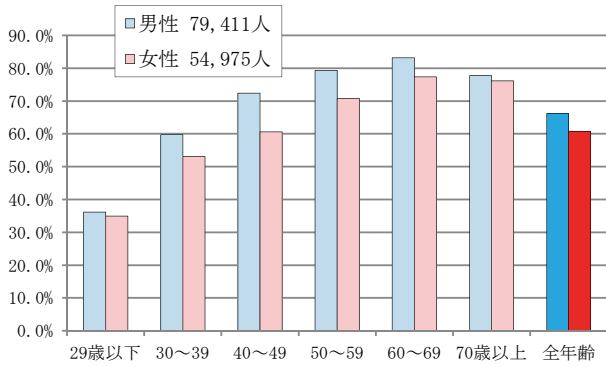
単位:人

検査値 年齢	基準該当	予備群該当	非該当	判定不能	計
29歳以下	6 0.2%	28 0.9%	2,838 95.3%	107 3.6%	2,979
30～39	46 1.5%	129 4.1%	2,807 89.5%	155 4.9%	3,137
40～49	204 3.4%	273 4.6%	5,422 91.5%	25 0.4%	5,924
50～59	557 6.8%	516 6.3%	7,022 86.3%	40 0.5%	8,135
60～69	398 8.1%	334 6.8%	4,199 85.0%	11 0.2%	4,942
70歳以上	115 9.0%	72 5.6%	1,086 85.0%	5 0.4%	1,278
全年齢	1,326 5.0%	1,352 5.1%	23,374 88.6%	343 1.3%	26,395

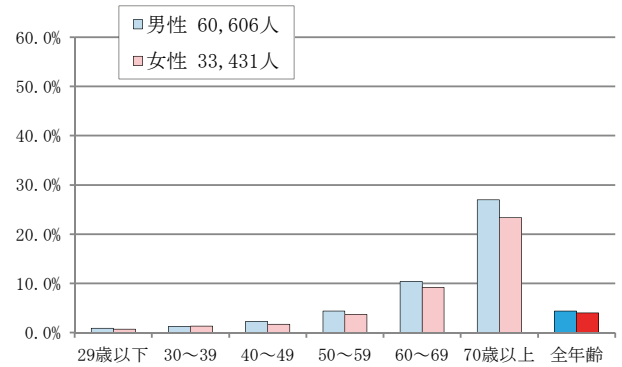
※腹囲(男性85cm以上、女性90cm以上)基準を満たし、血圧130/85mmHg以上、空腹時血糖110mg/dl以上、中性脂肪150mg/dl以上またはHDL-コレステロール40mg/dl未満の3項目中、2項目以上を満たす人を基準該当とし、1項目を満たす人を予備群該当としている。

4-図. 職域健診検査項目別年齢別有所見率

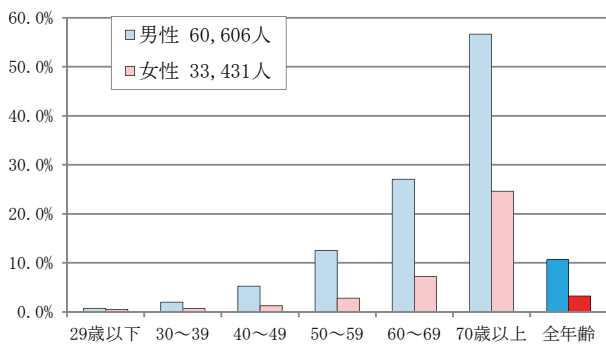
総合判定



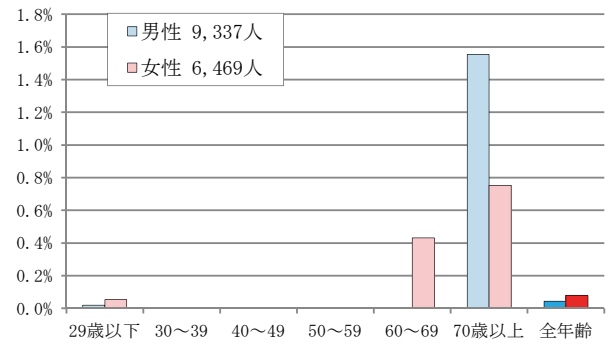
聴力(1000Hz)



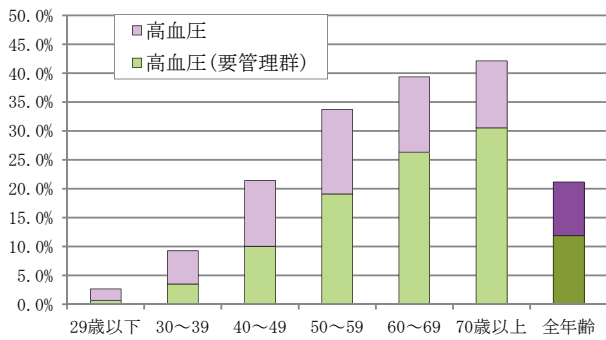
聴力(4000Hz)



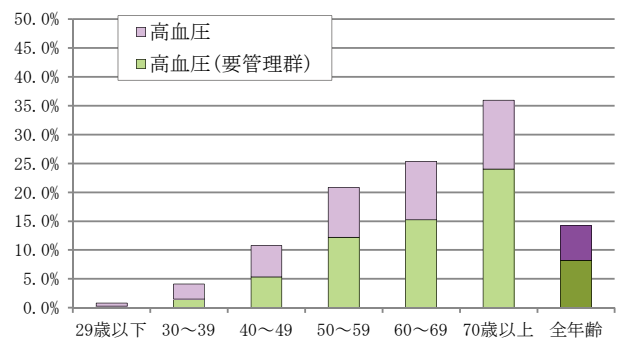
聴力(会話法による検査)



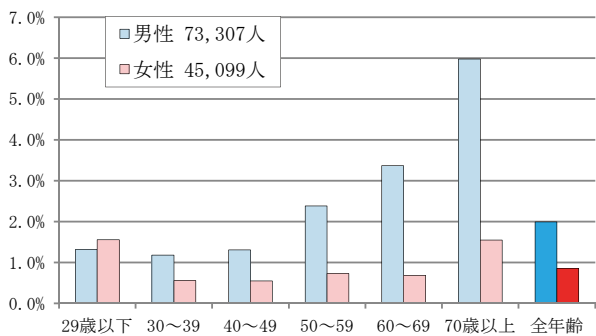
高血圧 (男性 73,737人)



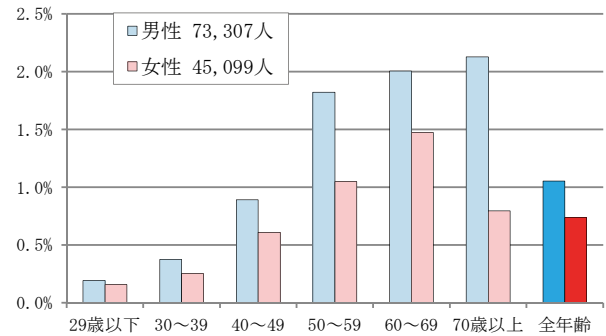
高血圧 (女性 45,302人)



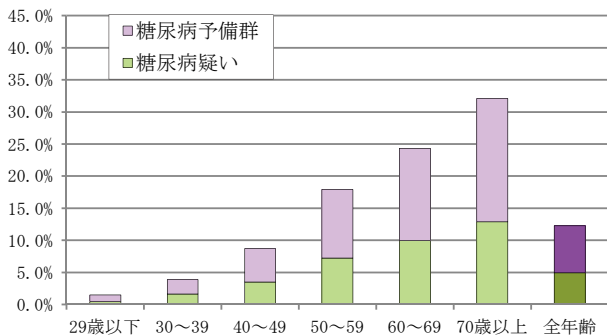
尿検査(蛋白)



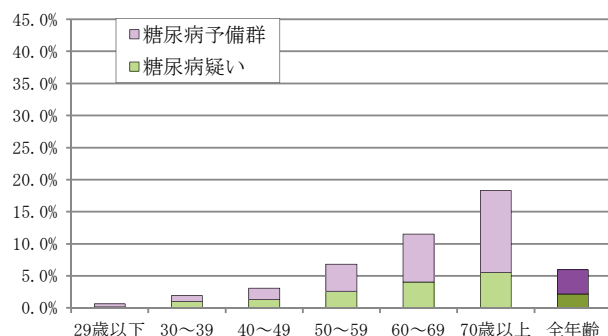
尿検査(糖)



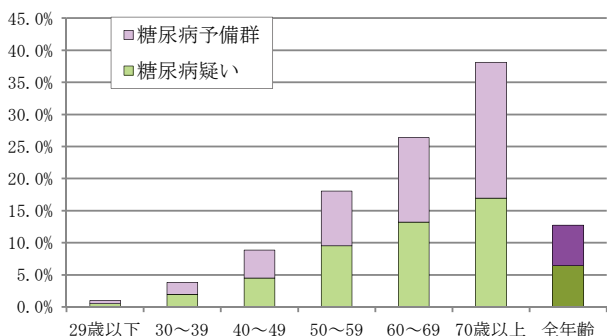
血糖（男性 62,272人）



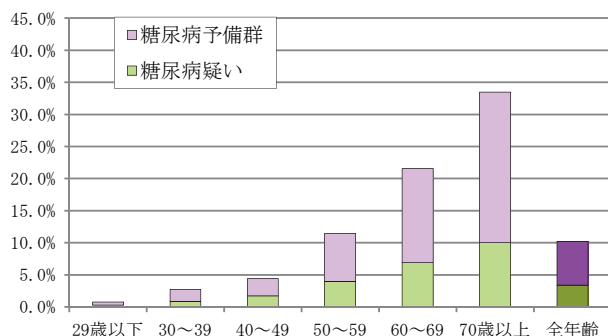
血糖（女性 39,005人）



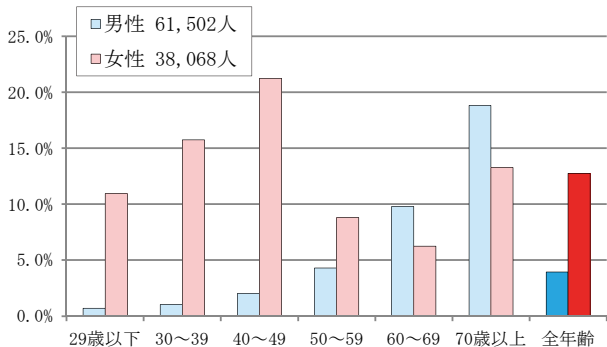
ヘモグロビンA1c（男性 54,259人）



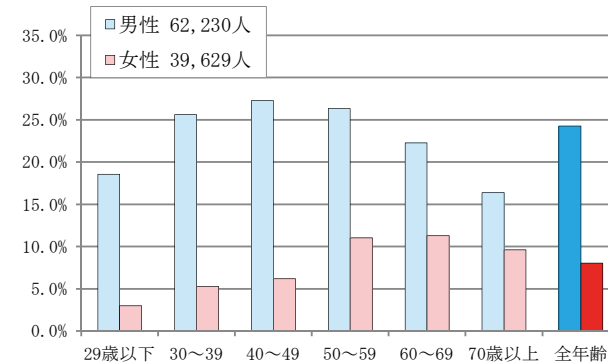
ヘモグロビンA1c（女性 37,186人）



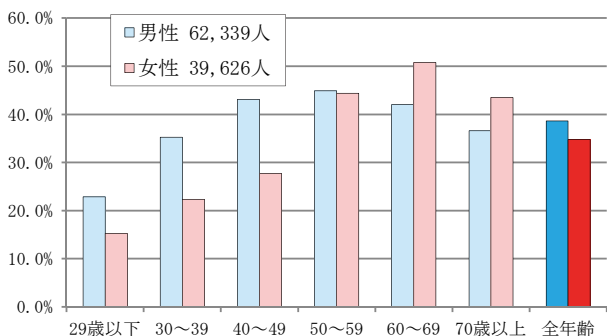
貧血検査



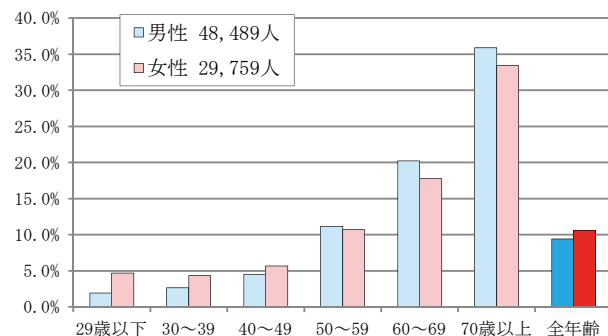
肝機能検査



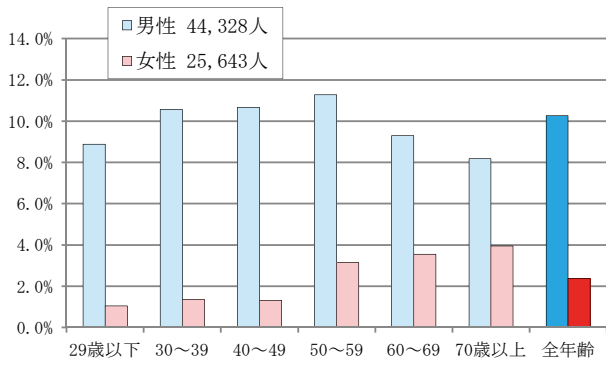
血中脂質検査



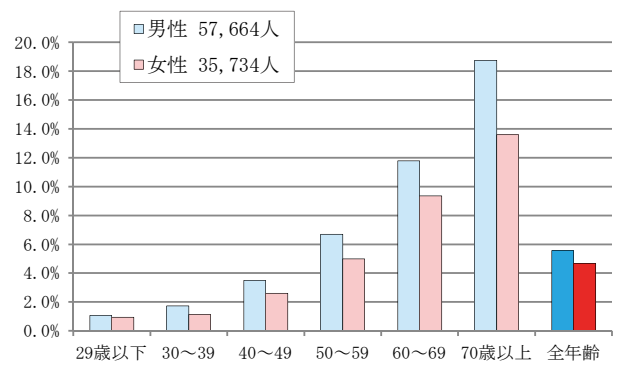
腎機能検査



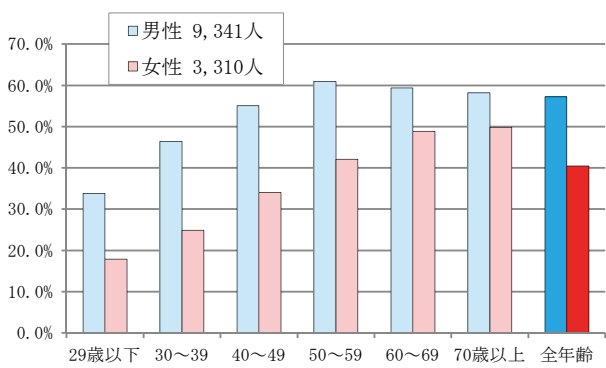
尿酸



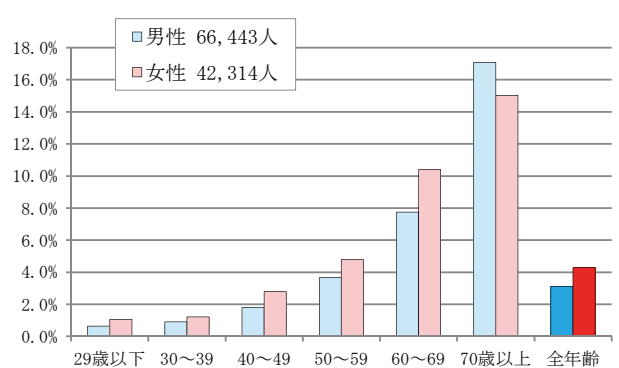
心電図



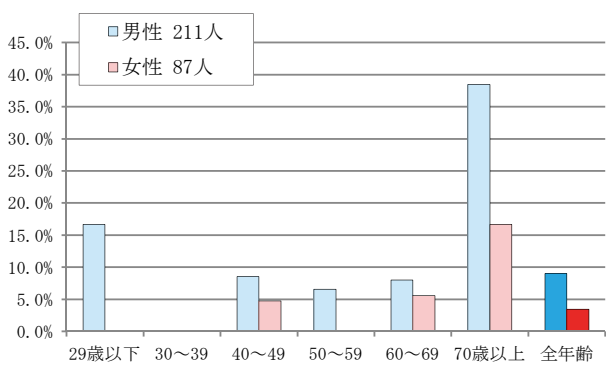
腹部超音波



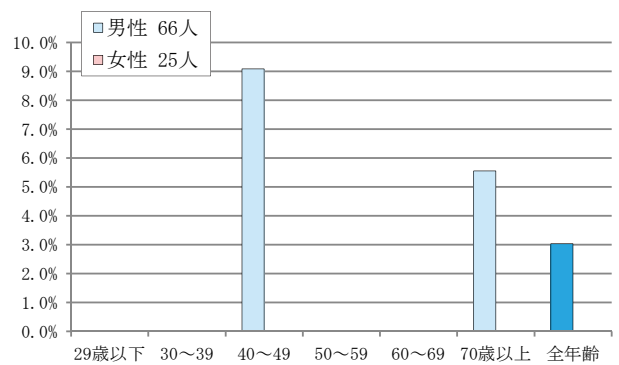
胸部X線



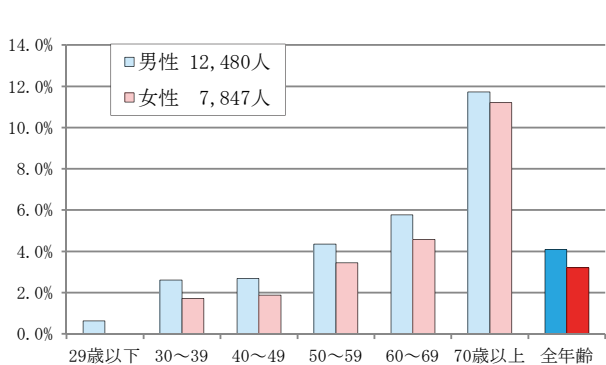
胸部CT



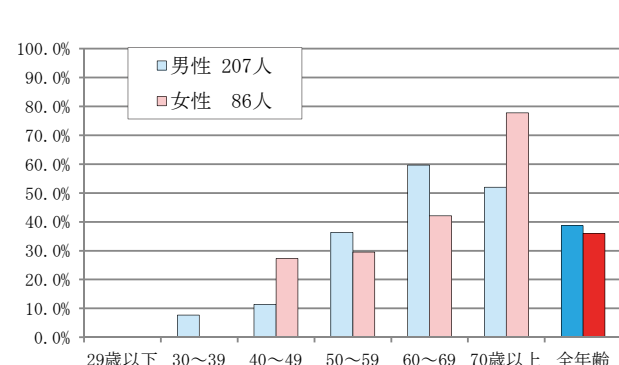
喀痰検査



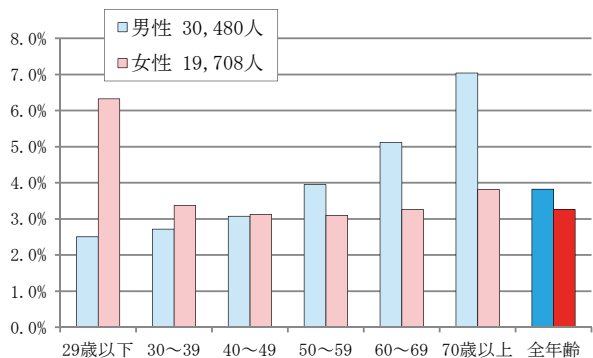
胃部X線



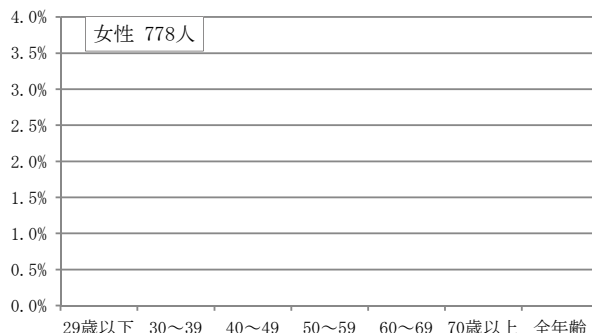
胃部内視鏡



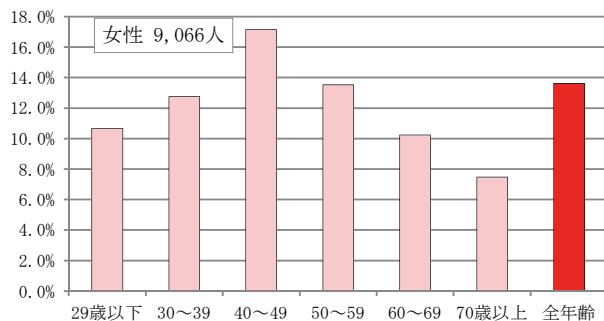
大腸検査(便潜血)



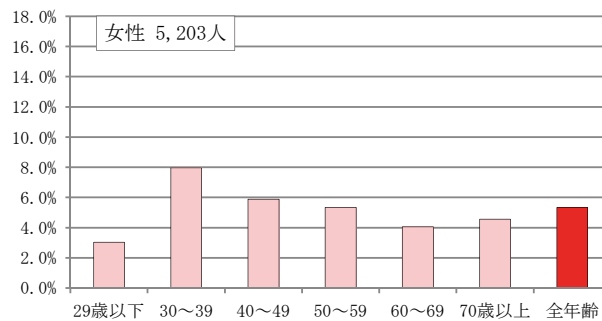
乳房検査(触診)



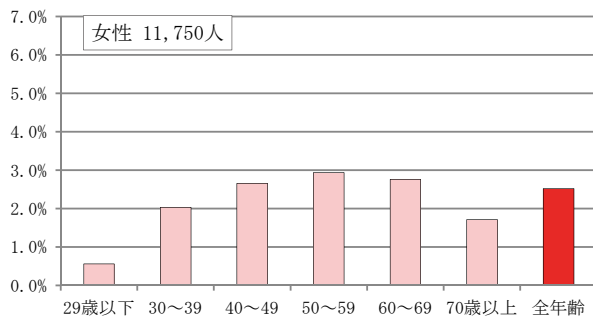
乳房検査(超音波)



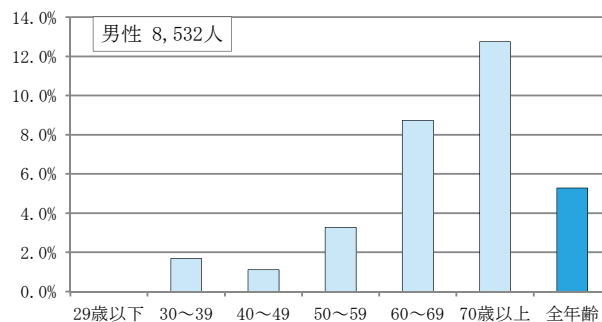
乳房検査(マンモグラフィー)



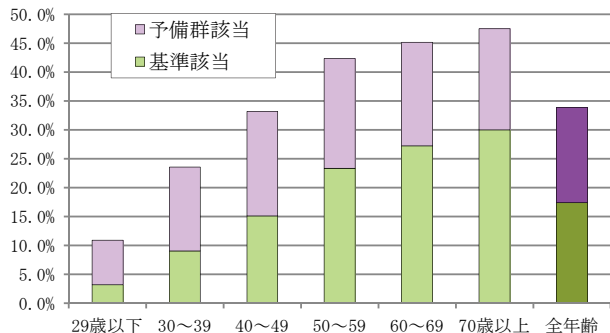
子宮頸がん検査



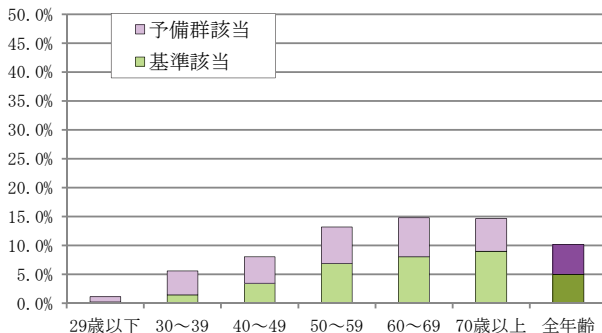
前立腺検査(P S A)



メタボリックシンドローム (男性 50,168人)



メタボリックシンドローム (女性 26,395人)



5. 職域健診所見別内訳

5-1. 心電図所見別内訳(上位10項目)

心筋梗塞などに関連する異常Q波は男性が2.5%(2.5%)、女性が1.5%(1.5%)、総計で2.1%(2.1%)であった。

心筋障害を示唆する虚血性S T・T変化は男性が0.7%(0.7%)、女性が0.9%(1.2%)、総計で0.8%(0.9%)であり、全体の14位であった。()内前年度数値

単位:人

所見名	性別		女性		計	
	男性					
Q型パターン	2,714	4.7%	1,131	3.2%	3,845	4.1%
高電位差	1,807	3.1%	283	0.8%	2,090	2.2%
洞性徐脈	1,396	2.4%	582	1.6%	1,978	2.1%
異常Q波	1,419	2.5%	530	1.5%	1,949	2.1%
完全右脚ブロック	1,503	2.6%	389	1.1%	1,892	2.0%
平低T	955	1.7%	887	2.5%	1,842	2.0%
不完全右脚ブロック	922	1.6%	359	1.0%	1,281	1.4%
S T下降	281	0.5%	879	2.5%	1,160	1.2%
心室性期外収縮	758	1.3%	379	1.1%	1,137	1.2%
心室内伝導障害	1,026	1.8%	39	0.1%	1,065	1.1%
受診者数	57,664		35,734		93,398	

※疑いを含む %は複数計上

5-2. 腹部超音波所見別内訳(上位10項目)

脂肪肝は男性が32.8%(31.7%)、女性が14.5%(14.0%)、総計で28.0%(27.0%)であった。()内前年度数値

単位:人

所見名	性別		女性		計	
	男性					
脂肪肝	3,060	32.8%	481	14.5%	3,541	28.0%
腎のう胞	2,111	22.6%	444	13.4%	2,555	20.2%
肝のう胞	1,589	17.0%	659	19.9%	2,248	17.8%
胆のうポリープ	1,827	19.6%	408	12.3%	2,235	17.7%
肝血管腫	549	5.9%	259	7.8%	808	6.4%
胆のう結石	413	4.4%	141	4.3%	554	4.4%
腎結石	410	4.4%	62	1.9%	472	3.7%
術後胆のう	180	1.9%	46	1.4%	226	1.8%
胆のう腺筋腫症	148	1.6%	29	0.9%	177	1.4%
腎血管筋脂肪腫	72	0.8%	61	1.8%	133	1.1%
受診者数	9,341		3,310		12,651	

※右、左、疑いを含む %は複数計上

5-3. 胸部 X 線所見別内訳(上位10項目)

単位:人

所見名	性別		女性		計	
	男性					
胸膜肥厚	5,628	8.5%	3,744	8.8%	9,372	8.6%
脊椎変形	2,664	4.0%	3,795	9.0%	6,459	5.9%
心陰影拡大	1,101	1.7%	1,211	2.9%	2,312	2.1%
線状帯状影	1,310	2.0%	717	1.7%	2,027	1.9%
小結節状影	1,280	1.9%	633	1.5%	1,913	1.8%
炎症性癒痕	551	0.8%	433	1.0%	984	0.9%
肋骨骨折痕	753	1.1%	115	0.3%	868	0.8%
手術のあと	596	0.9%	254	0.6%	850	0.8%
肺のう胞	669	1.0%	70	0.2%	739	0.7%
結節影	270	0.4%	358	0.8%	628	0.6%
受診者数	66,443		42,314		108,757	

※右、左、疑いを含む %は複数計上

5-4. 胸部 CT 所見別内訳(上位5項目)

喫煙が関係する肺のう胞と肺気腫は、女性と比較して男性が顕著に多い。

単位:人

所見名	性別		女性		計	
	男性					
炎症性癒痕	72	34.1%	43	49.4%	115	38.6%
肺のう胞 (ブラ)	50	23.7%	2	2.3%	52	17.4%
肺気腫	12	5.7%	1	1.1%	13	4.4%
結節影	3	1.4%	2	2.3%	5	1.7%
間質性肺炎	4	1.9%	0		4	1.3%
受診者数	211		87		298	

※疑いを含む %は複数計上

5-5. 胃部 X 線所見別内訳(上位10項目)

単位:人

所見名	性別		女性		計	
	男性					
胃ポリープ	1,498	12.0%	1,126	14.3%	2,624	12.9%
透亮像	246	2.0%	1,502	19.1%	1,748	8.6%
隆起	492	3.9%	138	1.8%	630	3.1%
粘膜不整	157	1.3%	69	0.9%	226	1.1%
十二指腸球部変形	128	1.0%	49	0.6%	177	0.9%
胆のう結石	71	0.6%	28	0.4%	99	0.5%
異常なし	68	0.5%	24	0.3%	92	0.5%
変形	49	0.4%	21	0.3%	70	0.3%
胃外石灰化	26	0.2%	40	0.5%	66	0.3%
憩室	31	0.2%	32	0.4%	63	0.3%
受診者数	12,480		7,847		20,327	

※疑いを含む %は複数計上

5-6. 胃管内視鏡所見別内訳(上位5項目)

前年度と比較して、逆流性食道炎が男性62.3%(42.4%)、女性45.3%(38.0%)と増加が目立つ。()内前年度数値

単位:人

所見名	性別		女性		計	
	男性					
逆流性食道炎	129	62.3%	39	45.3%	168	57.3%
胃炎	105	50.7%	45	52.3%	150	51.2%
胃ポリープ	78	37.7%	49	57.0%	127	43.3%
食道裂孔ヘルニア	92	44.4%	29	33.7%	121	41.3%
萎縮性胃炎	62	30.0%	33	38.4%	95	32.4%
受診者数	207		86		293	

※疑いを含む %は複数計上

5-7. 乳房(超音波)所見別内訳(上位10項目)

女性

単位:人

所見名	件数	
乳腺のう胞	1,461	16.1%
乳腺線維腺腫	1,140	12.6%
乳頭異常分泌	129	1.4%
乳がん術後	120	1.3%
乳腺腫瘍	55	0.6%
乳管拡張症	36	0.4%
乳房異物	23	0.3%
乳腺内石灰化	22	0.2%
粉瘤	21	0.2%
乳腺症	18	0.2%
受診者数	9,066	

※右、左、疑いを含む %は複数計上

5-8. 乳房(マンモグラフィー)所見別内訳(上位5項目)

女性

単位:人

所見名	件数	
乳腺内石灰化	297	5.7%
乳腺腫瘍	144	2.8%
リンパ節	29	0.6%
腫瘍	21	0.4%
局所的非対称性陰影	11	0.2%
受診者数	5,203	

※右、左、疑いを含む %は複数計上

5-9. 子宮頸がん所見別内訳(上位5項目)

女性

単位:人

所見名	件数	
子宮頸管ポリープ	206	1.8%
子宮頸部異形成	34	0.3%
子宮筋腫	27	0.2%
その他の所見	20	0.2%
子宮脱	3	0.0%
子宮下垂	3	0.0%
受診者数	11,750	

※疑いを含む %は複数計上

職域健康診断

特殊健康診断

学校健診

地域住民健康診断

人間ドック

がん発見状況

トピックス

健康づくり活動

ストレスチェック

作業環境測定

沿革・概要・資料

【特殊健康診断】

2024年度の特健康診断受診者数は、前年度と比較して「電離放射線」「行政指導」が減少し、「有機溶剤」「特定化学物質」は増加となった。「鉛」「四アルキル鉛」「石綿」「高気圧業務」「じん肺」に関しては、ほぼ同数であった。

1. 健診項目・年度別事業所数及び受診者数

単位:人

年度		健診項目	有機溶剤	鉛	四アルキル	特定化学物質	石綿	高気圧	電離放射線
2024年度	事業所数		184	22	1	211	28	3	29
	受診者数		12,025	633	4	22,769	321	10	1,836
2023年度	事業所数		200	19	1	214	28	2	28
	受診者数		11,941	642	4	22,246	310	9	1,902
2022年度	事業所数		195	21	1	210	31	2	32
	受診者数		10,998	668	4	18,128	341	7	2,072

年度		健診項目	じん肺	行政指導	その他
2024年度	事業所数		127	107	14
	受診者数		2,023	8,761	826
2023年度	事業所数		122	111	13
	受診者数		2,038	8,996	825
2022年度	事業所数		120	110	18
	受診者数		2,196	8,149	722

2. 検査項目別内訳集計

2-1. 有機溶剤等健康診断

単位:人

検査項目	実施者数	有所見者数
他覚所見	12,008	39
腎機能検査	0	0
貧血検査	897	60
肝機能検査	865	117
眼底検査	115	14
神経内科学的検査	0	0

所見者数 (他覚所見のみを除く)	190
医師の指示人数	70

単位:人

有機溶剤の名称	検査内容	実施者数	分布 1	分布 2	分布 3
キシレン	尿中のメチル馬尿酸	4,447	4,441	5	1
N,N-ジメチルホルムアミド	尿中のN-メチルホルムアミド	745	744	1	0
1,1,1-トリクロロエタン	尿中のトリクロロ酢酸	9	9	0	0
トルエン	尿中の馬尿酸	4,896	4,751	139	6
ノルマルヘキサン	尿中の2,5-ヘキサンジオン	1,447	1,447	0	0

2-2. 鉛健康診断

単位:人

検査項目	実施者数	有所見者数
他覚所見	633	0
貧血検査	0	0
神経内科学的検査	0	0

所見者数 (他覚所見のみを除く)	0
医師の指示人数	0

単位:人

検査内容	実施者数	分布 1	分布 2	分布 3
血液中の鉛の量	633	633	0	0
尿中のデルタアミノレブリン酸の量	633	633	0	0
赤血球中のプロトポルフィリンの量	0	0	0	0

2-3. 四アルキル鉛健康診断

単位:人

検査項目	実施者数	有所見者数
他覚所見	4	0
貧血検査	0	0
神経内科学的検査	0	0

所見者数 (他覚所見のみを除く)	0
医師の指示人数	0

単位:人

検査内容	実施者数	分布 1	分布 2	分布 3
血液中の鉛の量	4	4	0	0
尿中のデルタアミノレブリン酸の量	4	4	0	0
赤血球中のプロトポルフィリンの量	0	0	0	0

2-4. 特定化学物質等健康診断

単位:人

業務の種類別	受診労働者数	二次を要する方
ベーターナフチルアミン	2	0
アルファーナフチルアミン	8	0
塩素化ビフェニル	5	0
ジアニシジン	2	0
ベリリウム	9	0
アクリルアミド	219	0
アクリロニトリル	344	30
アルキル水銀化合物	2	0
エチレンイミン	6	0
塩化ビニル	25	2
塩素	118	0
オルトーフタロジニトリル	8	0
カドミウム	46	0
クロム酸	666	2
クロロメチルメチルエーテル	5	0
五酸化バナジウム	174	10
コールタール	22	0
シアン化カリウム	240	0
シアン化水素	166	0
シアン化ナトリウム	16	0
3,3'-ジクロロ-4,4'-ジアミノジフェニルメタン	81	2
重クロム酸	43	0
水銀	28	0
トリレンジイソシアネート (TDI)	79	0
弗化水素	193	0
ベータプロピオラクトン	4	0
ベンゼン	368	6
マゼンタ	2	1
マンガン	821	0
沃化メチル	29	0
硫化水素	42	0
粉状のニッケル化合物	1,946	0
砒素	48	0
1,1-ジメチルヒドラジン	82	0
インジウム化合物	530	0
エチルベンゼン	3,159	0
コバルト	1,569	0
クロロホルム	1,109	68
四塩化炭素	11	2
1,4-ジオキサン	100	2
1,2-ジクロロエタン	101	11
ジクロロメタン	1,593	154
スチレン	1,106	97
1,1,2,2-テトラクロロエタン	37	2
テトラクロロエチレン	58	0
トリクロロエチレン	40	0
メチルイソブチルケトン	2,179	0
ナフタレン	534	2
リフラクトリーセラミックファイバー	376	1

業務の種別	受診労働者数	二次を要する方
オルトートルイジン	4	0
三酸化二アンチモン	177	0
溶接ヒューム	4,237	0

2-5. 石綿健康診断

単位:人

石綿業務の内容	一次健康診断		二次健康診断		疾病と診断された者の数
	労働者数	要二次	受診者数	有所見者数	
アモサイトを製造し、または取り扱う業務	26	0	0	0	0
クロシドライトを製造し、または取り扱う業務	0	0	0	0	0
石綿を製造し、または取り扱う業務	204	2	1	0	0
石綿を製造・取り扱い業務(上記を除く)	89	1	0	0	0
その他	4	0	0	0	0

2-6. 高気圧業務健康診断

単位:人

検査内容(高圧室内作業)	実施者数	有所見者数
自覚症状又は他覚症状	10	0
骨関節	10	0
聴器	10	0
循環器	10	0
呼吸器	10	0
尿	10	0

2-7. 電離放射線健康診断

単位:人

項目		実施者数		有所見者数	
		男性	女性	男性	女性
有所見者	男性	1,357		90	
	女性		479		92
白血球数	男性	912		16	
	女性		393		10
白血球百分率	男性	912		35	
	女性		393		13
赤血球数	男性	912		11	
	女性		393		4
血色素量	男性	912		16	
	女性		393		72
ヘマトクリット値	男性	912		13	
	女性		393		5
眼	男性	1,357		1	
	女性		479		2
皮膚	男性	1,357		14	
	女性		479		3

2-8. じん肺健康診断

単位:人

業務の種別	作業従事労働者数
土石、岩石の掘削	10
ずい道内部の掘削	57
鉱物等の積み卸し	1
坑内鉱物等破砕粉砕	13
ずい道内部の運搬	6
坑内鉱物等運搬	0
坑内鉱物等充てん散布	0
隧道内部コンクリート吹付	19
坑内の機器補修	12
岩石鉱物の裁断仕上げ	9
岩石、鉱物、金属の研磨	599
鉱物炭素アルミ破砕粉砕	21
セメント粉状製品取扱	15
アルミチタン粉製取扱	24
粉状鉱石加工、散布	128
ガラス、ほうろう取扱	38
陶磁耐火けいそう取扱	30
炭素製品取り扱い	19
鋳物等取り扱い	5
船内の鉱物等取扱	3
金属等製錬作業	33
粉状鉱物製錬作業	53
かま、炉等の作業	10
屋内坑内タンク内溶接	9
金属アーク溶接作業	840
金属溶射作業	21
染土取り扱い	1
長大ずい道内部の作業	2
石綿取り扱い作業	6
その他	5
未回答	34

2-9. 指導勧奨による特殊健康診断

単位:人

業務の種類	一次健康診断		二次健康診断		健康管理区分		
	受診者数	有所見者数	対象者数	受診者数	管理A	管理B	管理C
紫外線・赤外線	1,397	111	0	0	1,279	118	0
騒音	5,317	1,770	2	0	3,547	0	0
亜硫酸ガス	0	0	0	0	0	0	0
メチレンジフェルイソシアネート(M. D. I)	0	0	0	0	0	0	0
チェーンソー以外の振動工具	446	105	0	1	345	101	0
引金付工具	238	0	0	0	178	56	0
レーザー機器	340	36	0	0	294	42	0
情報機器	774	199	0	0	575	199	0
有機燐剤	12	2	1	0	10	1	0

【学校健診】

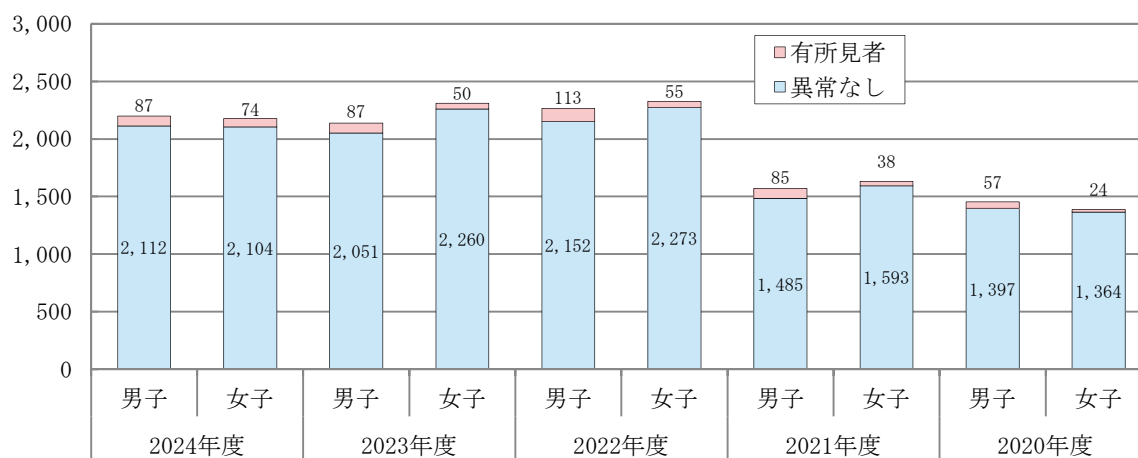
近年、食事の欧米化や生活習慣、運動不足、ストレス等で健康の保持増進に支障をきたしている児童、生徒が多く存在すると言われている。当協会の学校健診は、学校保健安全法に基づき幼児、児童及び生徒の健康の保持増進を目的に、心電図検査、胸部X線検査、尿検査、貧血検査、四肢検査、診察等にて健診を実施している。

1. 年度別集計

1-1. 心電図検査

単位：人

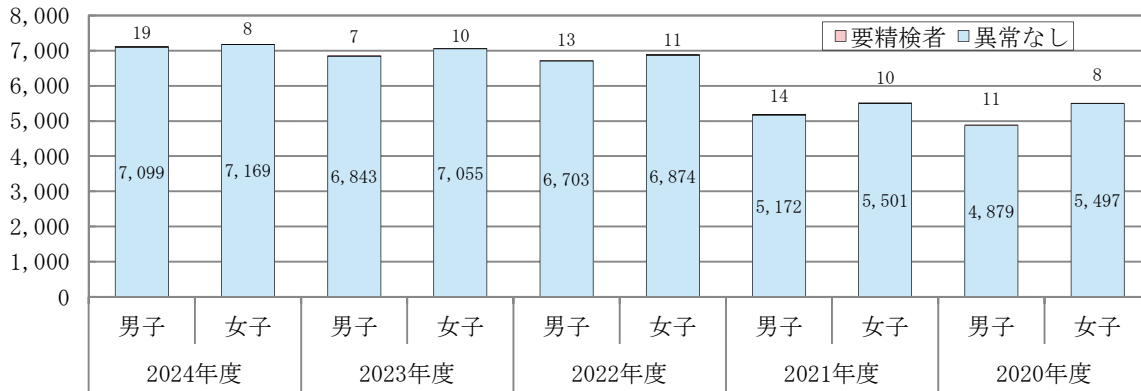
年度	男子			女子			計		
	受診者数	有所見者数	要精検者数	受診者数	有所見者数	要精検者数	受診者数	有所見者数	要精検者数
2024年度	2,199	87 4.0%	87 4.0%	2,178	74 3.4%	73 3.4%	4,377	161 3.7%	160 3.7%
2023年度	2,138	87 4.1%	81 3.8%	2,310	50 2.2%	32 1.4%	4,448	137 3.1%	113 2.5%
2022年度	2,265	113 5.0%	113 5.0%	2,328	55 2.4%	55 2.4%	4,593	168 3.7%	168 3.7%
2021年度	1,570	85 5.4%	84 5.4%	1,631	38 2.3%	37 2.3%	3,201	123 3.8%	121 3.8%
2020年度	1,454	57 3.9%	56 3.9%	1,388	24 1.7%	24 1.7%	2,842	81 2.9%	80 2.8%



1-2. 尿検査(糖)

単位:人

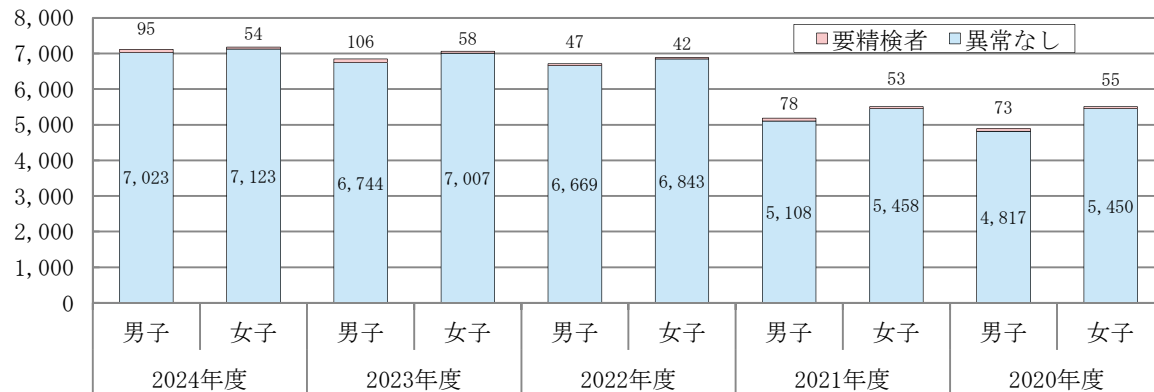
年度	男子		女子		計	
	受診者数	要精検者数	受診者数	要精検者数	受診者数	要精検者数
2024年度	7,118	19 0.3%	7,177	8 0.1%	14,295	27 0.2%
2023年度	6,850	7 0.1%	7,065	10 0.1%	13,915	17 0.1%
2022年度	6,716	13 0.2%	6,885	11 0.2%	13,601	24 0.2%
2021年度	5,186	14 0.3%	5,511	10 0.2%	10,697	24 0.2%
2020年度	4,890	11 0.2%	5,505	8 0.1%	10,395	19 0.2%



1-3. 尿検査(蛋白)

単位:人

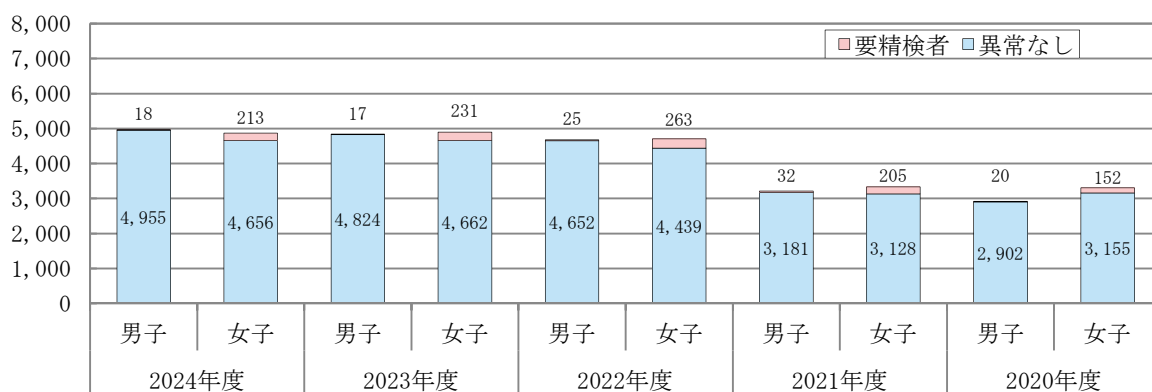
年度	男子		女子		計	
	受診者数	要精検者数	受診者数	要精検者数	受診者数	要精検者数
2024年度	7,118	95 1.3%	7,177	54 0.8%	14,295	149 1.0%
2023年度	6,850	106 1.5%	7,065	58 0.8%	13,915	164 1.2%
2022年度	6,716	47 0.7%	6,885	42 0.6%	13,601	89 0.7%
2021年度	5,186	78 1.5%	5,511	53 1.0%	10,697	131 1.2%
2020年度	4,890	73 1.5%	5,505	55 1.0%	10,395	128 1.2%



1-4. 尿検査(潜血)

単位:人

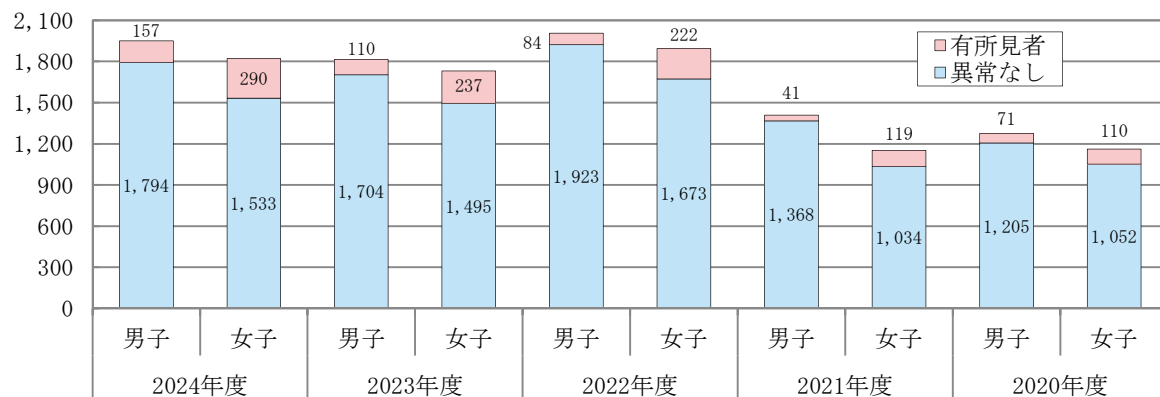
年度	男子		女子		計	
	受診者数	要精検者数	受診者数	要精検者数	受診者数	要精検者数
2024年度	4,973	18 0.4%	4,869	213 4.4%	9,842	231 2.3%
2023年度	4,841	17 0.4%	4,893	231 4.7%	9,734	248 2.5%
2022年度	4,677	25 0.5%	4,702	263 5.6%	9,379	288 3.1%
2021年度	3,213	32 1.0%	3,333	205 6.2%	6,546	237 3.6%
2020年度	2,922	20 0.7%	3,307	152 4.6%	6,229	172 2.8%



1-5. 胸部X線検査

2020年度以降の有所見者のほとんどは脊柱側弯である。 単位:人

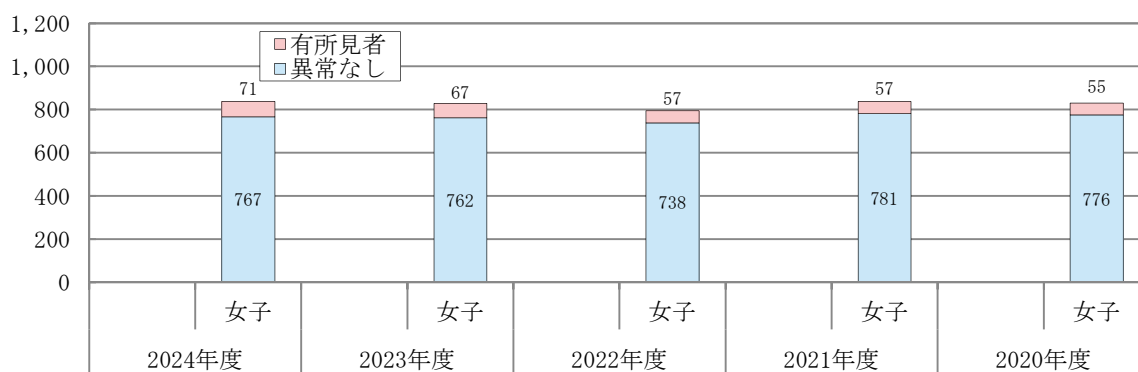
年度	男子			女子			計		
	受診者数	有所見者数	要精検者数	受診者数	有所見者数	要精検者数	受診者数	有所見者数	要精検者数
2024年度	1,951	157 8.0%	138 7.1%	1,823	290 15.9%	285 15.6%	3,774	447 11.8%	423 11.2%
2023年度	1,814	110 6.1%	106 5.8%	1,732	237 13.7%	226 13.0%	3,546	347 9.8%	332 9.4%
2022年度	2,007	84 4.2%	82 4.1%	1,895	222 11.7%	214 11.3%	3,902	306 7.8%	296 7.6%
2021年度	1,409	41 2.9%	34 2.4%	1,153	119 10.3%	104 9.0%	2,562	160 6.2%	138 5.4%
2020年度	1,276	71 5.6%	56 4.4%	1,162	110 9.5%	102 8.8%	2,438	181 7.4%	158 6.5%



1-6. 貧血検査

単位:人

年度	受診者数	有所見者数 %	女子				
			白血球	赤血球	血色素量	ヘマトクリット	血小板
2024年度	838	71 8.5%	838	838	838	838	838
2023年度	829	67 8.1%	829	829	829	829	829
2022年度	795	57 7.2%	795	795	795	795	795
2021年度	838	57 6.8%	838	838	838	838	838
2020年度	831	55 6.6%	831	831	831	831	831



2. 検査別集計

2-1. 心電図検査

1995年、学校保健安全法が一部改正され小学校、中学校及び高等学校の各1年生を対象に心電図検査が必須となった。当協会の心電図検査は、突然死の原因となる不整脈や心筋疾患の早期発見を目的に、標準12誘導心電図、調査票、診察(聴診)を私立学校の依頼により実施している。1次検査の結果、精密検査が必要となった場合は、専門の医療機関へ受診を勧めている。

2024年度の学校健診心電図検査は、小学校、中学校、高等学校の児童、生徒を合わせ4,377人を実施した。男女別の精検率は、男子4.0%(3.8%)、女子3.4%(1.4%)であった。

()内前年度数値

単位:人

		男子			女子		
		受診者数	有所見者数	要精検者数	受診者数	有所見者数	要精検者数
幼稚園		0	0	0	0	0	0
小学校	1年	42	1 2.4%	1 2.4%	76	2 2.6%	2 2.6%
	2年	1	0	0	0	0	0
	3年	0	0	0	0	0	0
	4年	21	0	0	43	0	0
	5年	0	0	0	1	0	0
	6年	0	0	0	0	0	0
	計	64	1 1.6%	1 1.6%	120	2 1.7%	2 1.7%
中学校	1年	633	18 2.8%	18 2.8%	634	15 2.4%	15 2.4%
	2年	0	0	0	1	0	0
	3年	0	0	0	0	0	0
	計	633	18 2.8%	18 2.8%	635	15 2.4%	15 2.4%
高等学校	1年	1,485	67 4.5%	67 4.5%	1,418	57 4.0%	56 3.9%
	2年	4	0	0	1	0	0
	3年	13	1 7.7%	1 7.7%	4	0	0
	計	1,502	68 4.5%	68 4.5%	1,423	57 4.0%	56 3.9%
計		2,199	87 4.0%	87 4.0%	2,178	74 3.4%	73 3.4%

2-2. 尿検査

当協会の尿検査は、糖尿病及び腎臓病の早期発見を目的に、糖尿病検診として尿糖、腎臓病検診として尿蛋白・尿潜血を実施している。1次検査で陽性が認められた場合、2次検査で尿糖・尿蛋白・尿潜血の再検査、尿沈査及び定量を実施する。2次検査の結果、精密検査が必要となった場合は、医療機関へ受診を勧めている。

2024年度の学校健診尿検査は、幼稚園、小学校、中学校、高等学校の児童、生徒と専門学校の学生を合わせ14,295人を実施した。検査項目及び男女別の有所見率は、尿糖－男子0.3%、女子0.1%、尿蛋白－男子1.3%、女子0.8%、尿潜血－男子0.4%、女子4.4%であった。

男子

単位:人

	尿糖		尿蛋白		尿潜血		
	受診者数	有所見者数	受診者数	有所見者数	受診者数	有所見者数	
幼稚園	266	0	266	0	162	0	
小学校	1年	22	0	22	0	22	0
	2年	19	0	19	0	19	0
	3年	24	0	24	0	24	0
	4年	22	0	22	0	22	1 4.5%
	5年	17	0	17	0	17	0
	6年	19	0	19	0	19	0
	計	123	0	123	0	123	1 0.8%
中学校	1年	653	0	653	10 1.5%	475	2 0.4%
	2年	593	1 0.2%	593	7 1.2%	422	3 0.7%
	3年	586	1 0.2%	586	11 1.9%	403	2 0.5%
	計	1,832	2 0.1%	1,832	28 1.5%	1,300	7 0.5%
高等学校	1年	1,492	3 0.2%	1,492	23 1.5%	1,142	7 0.6%
	2年	1,461	5 0.3%	1,461	18 1.2%	1,094	2 0.2%
	3年	1,570	6 0.4%	1,570	22 1.4%	1,114	1 0.1%
	計	4,523	14 0.3%	4,523	63 1.4%	3,350	10 0.3%
専門学校	374	3 0.8%	374	4 1.1%	38	0	
計	7,118	19 0.3%	7,118	95 1.3%	4,973	18 0.4%	

女子

単位:人

		尿糖		尿蛋白		尿潜血	
		受診者数	有所見者数	受診者数	有所見者数	受診者数	有所見者数
幼稚園		280	0	280	0	191	5 2.6%
小学校	1年	30	0	30	0	30	0
	2年	37	0	37	0	37	0
	3年	32	0	32	0	32	1 3.1%
	4年	38	0	38	0	38	1 2.6%
	5年	33	0	33	0	33	0
	6年	39	0	39	0	39	0
	計	209	0	209	0	209	2 1.0%
中学校	1年	638	0	638	12 1.9%	418	25 6.0%
	2年	681	1 0.1%	681	8 1.2%	444	19 4.3%
	3年	605	0	605	5 0.8%	408	11 2.7%
	計	1,924	1 0.1%	1,924	25 1.3%	1,270	55 4.3%
高等学校	1年	1,434	0	1,434	11 0.8%	1,049	60 5.7%
	2年	1,439	4 0.3%	1,439	9 0.6%	966	42 4.3%
	3年	1,509	2 0.1%	1,509	9 0.6%	1,035	44 4.3%
	計	4,382	6 0.1%	4,382	29 0.7%	3,050	146 4.8%
専門学校		382	1 0.3%	382	0	149	5 3.4%
計		7,177	8 0.1%	7,177	54 0.8%	4,869	213 4.4%

職域健康診断
 特殊健康診断
 学校健診
 地域住民健康診断
 人間ドック
 がん発見状況
 トピックス
 健康づくり活動
 ストレスチェック
 作業環境測定
 沿革・概要・資料

2-3. 胸部X線検査

当協会では、学校保健安全法に基づき結核予防を目的に、胸部X線検査を実施している。1次検査の結果、精密検査が必要となった場合は専門の医療機関へ受診を勧めている。

2024年度の学校健診胸部X線検査は中学校、高等学校の生徒と専門学校の学生を合わせ3,774人を実施した。男女別の有所見率は、男子8.0%、女子15.9%、精検率は男子7.1%、女子15.6%であった。

高等学校の有所見者のほとんどは脊柱側弯である。

単位:人

		男子				女子			
		受診者数	有所見者数	要精検者数	脊椎所見有	受診者数	有所見者数	要精検者数	脊椎所見有
中学校	1年	5	1 20.0%	0	0	2	0	0	0
	2年	0	0	0	0	0	0	0	0
	3年	0	0	0	0	1	0	0	0
	計	5	1 20.0%	0	0	3	0	0	0
高等学校	1年	1,517	145 9.6%	133 8.8%	128 8.4%	1,340	279 20.8%	276 20.6%	273 20.4%
	2年	5	1 20.0%	1 20.0%	1 20.0%	2	1 50.0%	1 50.0%	1 50.0%
	3年	13	2 15.4%	2 15.4%	2 15.4%	3	0	0	0
	計	1,535	148 9.6%	136 8.9%	131 8.5%	1,345	280 20.8%	277 20.6%	274 20.4%
専門学校		411	8 1.9%	2 0.5%	18 4.4%	475	10 2.1%	8 1.7%	48 10.1%
計		1,951	157 8.0%	138 7.1%	149 7.6%	1,823	290 15.9%	285 15.6%	322 17.7%

2-4. 貧血検査

当協会の貧血検査は、赤血球数、血色素量、ヘマトクリットをベースとし、追加依頼により白血球数、血小板数を実施する。1次検査で精密検査が必要となった場合は、医療機関へ受診を勧めている。

2024年度の学校健診貧血検査は、中学校、高等学校の女子生徒合わせ838人を実施した。有所見率は、8.5%である。

思春期における貧血は、鉄欠乏性貧血が大部分を占めている。鉄欠乏性貧血は食事などの不規則な生活習慣が主な原因で鉄欠乏症による集中力や記憶力低下などを防ぐために学校健診には必要な検査である。

女子

単位:人

		白血球数		赤血球数、血色素量、ヘマトクリット		血小板数	
		実施人数	有所見者数	実施人数	有所見者数	実施人数	有所見者数
中学校	1年	140	1 0.7%	140	2 1.4%	140	13 9.3%
	2年	158	0	158	4 2.5%	158	8 5.1%
	3年	130	1 0.8%	130	7 5.4%	130	12 9.2%
	計	428	2 0.5%	428	13 3.0%	428	33 7.7%
高等学校	1年	157	1 0.6%	157	7 4.5%	157	5 3.2%
	2年	125	3 2.4%	125	6 4.8%	125	9 7.2%
	3年	128	0	128	4 3.1%	128	1 0.8%
	計	410	4 1.0%	410	17 4.1%	410	15 3.7%
計		838	6 0.7%	838	30 3.6%	838	48 5.7%

2-5. 四肢検査

2016年4月1日より学校保健安全法が一部改正施行され、児童・生徒等を対象に四肢の状態検査が必須となった。四肢の状態は、「四肢の形態」「四肢の発育」「四肢の運動器機能」を確認する。当協会の運動器検診は、運動器疾患、障害の早期発見を目的に運動器の問診票を用いて診察にて実施している。

2024年度の学校健診運動器検査は、小学校、中学校、高等学校の児童、生徒と専門学校の学生を合わせて4,541人を実施した。男女別の有所見率は、四肢形態異常－男子2.8%、女子3.4%、四肢発育異常－男子0.0%、女子0.0%、四肢運動器機能異常－男子5.1%、女子3.7%となった。

男子

単位:人

		四肢形態異常		四肢発育異常		四肢運動器異常				
		受診者数	有所見者数	受診者数	有所見者数	受診者数	有所見者数			
小学校	1年	2	0	2	0	2	1	50.0%		
	2年	2	0	2	0	2	0			
	3年	5	0	5	0	5	0			
	4年	4	0	4	0	4	1	25.0%		
	5年	3	0	3	0	3	1	33.3%		
	6年	4	1	25.0%	4	0	4	1	25.0%	
	計	20	1	5.0%	20	0	20	4	20.0%	
中学校	1年	255	8	3.1%	255	0	255	13	5.1%	
	2年	212	2	0.9%	212	0	212	4	1.9%	
	3年	180	3	1.7%	180	0	180	10	5.6%	
	計	647	13	2.0%	647	0	647	27	4.2%	
高等学校	1年	495	19	3.8%	495	0	495	31	6.3%	
	2年	509	16	3.1%	509	1	0.2%	509	17	3.3%
	3年	565	14	2.5%	565	0	564	35	6.2%	
	計	1,569	49	3.1%	1,569	1	0.1%	1,568	83	5.3%
専門学校		0	0	0	0	0	0	0		
計	2,236	63	2.8%	2,236	1	0.0%	2,235	114	5.1%	

女子

単位:人

		四肢形態異常		四肢発育異常		四肢運動器異常				
		受診者数	有所見者数	受診者数	有所見者数	受診者数	有所見者数			
小学校	1年	1	0	1	0	1	0			
	2年	2	1	50.0%	2	0	2	1	50.0%	
	3年	2	0		2	0	2	1	50.0%	
	4年	3	0		3	0	3	1	33.3%	
	5年	1	1	100.0%	1	0	1	0		
	6年	4	3	75.0%	4	0	4	1	25.0%	
	計	13	5	38.5%	13	0	13	4	30.8%	
中学校	1年	243	6	2.5%	243	0	243	11	4.5%	
	2年	267	4	1.5%	267	0	267	10	3.7%	
	3年	218	7	3.2%	218	0	218	6	2.8%	
	計	728	17	2.3%	728	0	728	27	3.7%	
高等学校	1年	521	13	2.5%	521	0	521	23	4.4%	
	2年	472	20	4.2%	472	0	472	12	2.5%	
	3年	571	23	4.0%	571	1	0.2%	571	20	3.5%
	計	1,564	56	3.6%	1,564	1	0.1%	1,564	55	3.5%
専門学校		0	0	0	0	0	0	0		
計	2,305	78	3.4%	2,305	1	0.0%	2,305	86	3.7%	

【地域住民健康診断】

当協会の地域住民健康診断は、地域住民の健康保持・増進を目的に市町村からの依頼により各種がん検診を実施している。

2024年度の地域住民健康診断は、9市町村の合計22,295人（男性6,914人、女性15,381人）を実施した。

前年度と比較した検診別受診者増減傾向は、肺がん：61人増加（男性16人増、女性45人増）胃がん：360人減少（男性117人減、女性247人減）大腸がん：148人増加（男性78人増、女性60人増）子宮がん：32人減少、乳がん（超音波）：15人増加、乳がん（触診、マンモグラフィ）：333人増加となり、ほぼすべての検診項目で増加となっている。

減少した胃がん検診は、以前から行われている胃透視（胃部レントゲン バリウム）だけでなく、内視鏡や血液検診を取り入れられている市町村が急速に増え、受診者自身が選択できるようになったことが考えられる。

当協会では女性特有のがん検診に対する関心を高める対策を進めており一部の市町村においては土曜、日曜の住民健康診断を実施している。今後も地域住民の要望に沿った健康診断実施の取り組みを進める。

1. 地域住民健康診断集計

単位：人

区分	肺がん		結核検診		胃がん		大腸がん		子宮がん		乳がん	
	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性
〇市	0	0	0	0	525	465	0	0	0	0	0	0
H市	988	2,087	0	0	1,378	2,029	2,541	4,991	0	1,157	0	866
Y市	646	1,481	45	26	594	984	648	1,594	0	2,363	0	2,146
M市	376	588	5	2	35	44	334	553	0	502	0	611
A町	529	654	0	0	381	350	597	752	0	683	0	475
S市	976	1,597	6	3	0	0	25	111	0	0	0	0
P市	585	767	0	0	289	291	563	819	0	908	0	1,186
Q市	0	0	31	29	106	99	122	147	0	149	0	121
E市	47	94	0	0	46	79	43	117	0	149	0	126
合計	4,147	7,268	87	60	3,354	4,341	4,873	9,084	0	5,911	0	5,531

1-1. 肺がん

男性 初診

単位：人

年齢	検診項目 受診者数	異常なし	精検不要	要精検 「活動性 肺結核」	要精検 「活動性非結 核性病変」	要精検 「循環器 疾患」	要精検 「肺癌疑 (弱)」	要精検 「その他」
40～44	178	158 88.8%	20 11.2%	0	0	0	0	0
45～49	87	74 85.1%	13 14.9%	0	0	0	0	0
50～54	119	90 75.6%	27 22.7%	0	0	0	2 2.2%	0
55～59	98	69 70.4%	28 28.6%	0	0	0	1 1.4%	0
60～64	146	101 69.2%	43 29.5%	0	0	0	2 2.0%	0
65～69	176	100 56.8%	75 42.6%	0	0	0	1 1.0%	0
70～74	133	78 58.6%	51 38.3%	0	3 2.3%	0	1 1.3%	0
75～79	88	42 47.7%	45 51.1%	0	0	0	1 2.4%	0
80～84	42	17 40.5%	25 59.5%	0	0	0	0	0
85歳以上	13	4 30.8%	9 69.2%	0	0	0	0	0
全年齢	1080	733 67.9%	336 31.1%	0	3 0.3%	0	8 1.1%	0

男性 再診

単位:人

検診項目 年齢	受診者数	異常なし	精検不要	要精検 「活動性 肺結核」	要精検 「活動性非結 核性病変」	要精検 「循環器 疾患」	要精検 「肺癌疑 (弱)」	要精検 「その他」
40～44	124	109 87.9%	15 12.1%	0	0	0	0	0
45～49	141	116 82.3%	25 17.7%	0	0	0	0	0
50～54	219	170 77.6%	49 22.4%	0	0	0	0	0
55～59	220	162 73.6%	57 25.9%	0	0	0	1 0.6%	0
60～64	206	137 66.5%	67 32.5%	0	0	0	2 1.5%	0
65～69	499	304 60.9%	191 38.3%	0	1 0.2%	0	2 0.7%	1 0.2%
70～74	626	340 54.3%	278 44.4%	0	3 0.5%	0	5 1.5%	0
75～79	606	285 47.0%	308 50.8%	0	2 0.3%	3 0.5%	8 2.8%	0
80～84	307	110 35.8%	193 62.9%	0	2 0.7%	0	2 1.8%	0
85歳以上	119	25 21.0%	91 76.5%	0	1 0.8%	0	2 8.0%	0
全年齢	3,067	1,758 57.3%	1,274 41.5%	0	9 0.3%	3 0.1%	22 1.3%	1 0.0%

女性 初診

単位:人

検診項目 年齢	受診者数	異常なし	精検不要	要精検 「活動性 肺結核」	要精検 「活動性非結 核性病変」	要精検 「循環器 疾患」	要精検 「肺癌疑 (弱)」	要精検 「その他」
40～44	400	366 91.5%	33 8.3%	0	0	0	1 0.3%	0
45～49	216	188 87.0%	27 12.5%	0	0	0	1 0.5%	0
50～54	303	249 82.2%	52 17.2%	0	0	0	1 0.4%	1 0.3%
55～59	212	163 76.9%	49 23.1%	0	0	0	0	0
60～64	221	142 64.3%	76 34.4%	0	0	0	3 2.1%	0
65～69	202	122 60.4%	75 37.1%	0	1 0.5%	0	3 2.5%	1 0.5%
70～74	180	96 53.3%	81 45.0%	0	1 0.6%	0	1 1.0%	1 0.6%
75～79	135	67 49.6%	66 48.9%	0	0	0	2 3.0%	0
80～84	49	23 46.9%	25 51.0%	0	0	0	1 4.3%	0
85歳以上	12	5 41.7%	7 58.3%	0	0	0	0	0
全年齢	1,930	1,421 73.6%	491 25.4%	0	2 0.1%	0	13 0.9%	3 0.2%

女性 再診

単位:人

検診項目 年齢	受診者数	異常なし	精検不要	要精検 「活動性 肺結核」	要精検 「活動性非結 核性病変」	要精検 「循環器 疾患」	要精検 「肺癌疑 (弱)」	要精検 「その他」
40～44	328	305 93.0%	23 7.0%	0	0	0	0	0
45～49	411	366 89.1%	43 10.5%	0	0	0	1 0.3%	1 0.2%
50～54	600	481 80.2%	119 19.8%	0	0	0	0	0
55～59	499	378 75.8%	120 24.0%	0	0	0	1 0.3%	0
60～64	523	348 66.5%	173 33.1%	0	0	0	2 0.6%	0
65～69	775	475 61.3%	292 37.7%	1 0.1%	1 0.1%	0	6 1.3%	0
70～74	926	507 54.8%	412 44.5%	0	1 0.1%	0	6 1.2%	0
75～79	844	383 45.4%	450 53.3%	0	4 0.5%	0	7 1.8%	0
80～84	338	125 37.0%	205 60.7%	0	2 0.6%	0	6 4.8%	0
85歳以上	94	25 26.6%	65 69.1%	0	0	0	3 12.0%	1 1.1%
全年齢	5,338	3,393 63.6%	1,902 35.6%	1 0.0%	8 0.1%	0	32 0.9%	2 0.0%

職域健康診断
特殊健康診断
学校健診
地域住民健康診断
人間ドック
がん発見状況
トピックス
健康づくり活動
ストレスチェック
作業環境測定
沿革・概要・資料

1-2. 結核検診

男性

単位:人

年齢	検診項目 受診者数	異常なし	著変なし	要観察	要精検
15～19	0	0	0	0	0
20～24	10	4 40.0%	6 60.0%	0	0
25～29	4	3 75.0%	1 25.0%	0	0
30～34	12	10 83.3%	2 16.7%	0	0
35～39	10	7 70.0%	3 30.0%	0	0
40～44	3	2 66.7%	1 33.3%	0	0
45～49	7	6 85.7%	1 14.3%	0	0
50～54	3	2 66.7%	1 33.3%	0	0
55～59	1	1 100.0%	0	0	0
60～64	0	0	0	0	0
65～69	8	5 62.5%	2 25.0%	0	1 12.5%
70～74	18	10 55.6%	6 33.3%	2 11.1%	0
75～79	8	1 12.5%	4 50.0%	3 37.5%	0
80～84	1	1 100.0%	0	0	0
85歳以上	2	0	1 50.0%	1 50.0%	0
全年齢	87	52 59.8%	28 32.2%	6 6.9%	0

女性

単位:人

年齢	検診項目 受診者数	異常なし	著変なし	要観察	要精検
15～19	1	0	1 100.0%	0	0
20～24	5	4 80.0%	1 20.0%	0	0
25～29	5	4 80.0%	1 20.0%	0	0
30～34	5	5 100.0%	0	0	0
35～39	9	7 77.8%	2 22.2%	0	0
40～44	1	1 100.0%	0	0	0
45～49	2	2 100.0%	0	0	0
50～54	0	0	0	0	0
55～59	0	0	0	0	0
60～64	0	0	0	0	0
65～69	12	4 33.3%	6 50.0%	1 8.3%	1 8.3%
70～74	11	7 63.6%	3 27.3%	1 9.1%	0
75～79	8	2 25.0%	5 62.5%	1 12.5%	0
80～84	1	0	0	1 100.0%	0
85歳以上	0	0	0	0	0
全年齢	60	36 60.0%	19 31.7%	4 6.7%	0

1-3. 胃がん

男性 初診

単位:人

年齢	受診者数	異常なし	著変なし	要観察	要精検
40～44	122	104 85.2%	14 11.5%	0	4 3.3%
45～49	50	44 88.0%	6 12.0%	0	0
50～54	60	49 81.7%	9 15.0%	0	2 3.3%
55～59	37	31 83.8%	4 10.8%	0	2 5.4%
60～64	65	50 76.9%	12 18.5%	0	3 4.6%
65～69	104	76 73.1%	14 13.5%	0	14 13.5%
70～74	86	63 73.3%	11 12.8%	0	12 14.0%
75～79	90	70 77.8%	11 12.2%	0	9 10.0%
80～84	25	18 72.0%	3 12.0%	0	4 16.0%
85歳以上	9	7 77.8%	1 11.1%	0	1 11.1%
全年齢	648	512 79.0%	85 13.1%	0	51 7.9%

男性 再診

単位:人

年齢	受診者数	異常なし	著変なし	要観察	要精検
40～44	85	66 77.6%	15 17.6%	0	4 4.7%
45～49	122	98 80.3%	20 16.4%	0	4 3.3%
50～54	168	125 74.4%	37 22.0%	0	6 3.6%
55～59	146	116 79.5%	20 13.7%	0	10 6.8%
60～64	141	117 83.0%	16 11.3%	0	8 5.7%
65～69	383	288 75.2%	68 17.8%	0	27 7.0%
70～74	580	424 73.1%	116 20.0%	0	40 6.9%
75～79	638	464 72.7%	128 20.1%	0	46 7.2%
80～84	331	247 74.6%	62 18.7%	0	22 6.6%
85歳以上	112	83 74.1%	18 16.1%	0	11 9.8%
全年齢	2,706	2,028 74.9%	500 18.5%	0	178 6.6%

女性 初診

単位:人

年齢	受診者数	異常なし	著変なし	要観察	要精検
40～44	212	157 74.1%	54 25.5%	0	1 0.5%
45～49	96	67 69.8%	23 24.0%	0	6 6.3%
50～54	91	57 62.6%	28 30.8%	0	6 6.6%
55～59	73	47 64.4%	24 32.9%	0	2 2.7%
60～64	70	43 61.4%	23 32.9%	0	4 5.7%
65～69	80	56 70.0%	19 23.8%	0	5 6.3%
70～74	89	61 68.5%	22 24.7%	0	6 6.7%
75～79	82	64 78.0%	12 14.6%	0	6 7.3%
80～84	29	22 75.9%	5 17.2%	0	2 6.9%
85歳以上	2	2 100.0%	0	0	0
全年齢	824	576 69.9%	210 25.5%	0	38 4.6%

職域健康診断

特殊健康診断

学校健診

地域住民健康診断

人間ドック

がん発見状況

トピックス

健康づくり活動

ストレスチェック

作業環境測定

沿革・概要・資料

女性 再診

単位:人

年齢	受診者数	異常なし	著変なし	要観察	要精検
40～44	201	152 75.6%	46 22.9%	0	3 1.5%
45～49	258	184 71.3%	70 27.1%	0	4 1.6%
50～54	397	260 65.5%	127 32.0%	0	10 2.5%
55～59	349	218 62.5%	115 33.0%	0	16 4.6%
60～64	325	226 69.5%	87 26.8%	0	12 3.7%
65～69	454	319 70.3%	119 26.2%	0	16 3.5%
70～74	575	392 68.2%	157 27.3%	0	26 4.5%
75～79	637	470 73.8%	129 20.3%	0	38 6.0%
80～84	257	181 70.4%	62 24.1%	0	14 5.4%
85歳以上	64	50 78.1%	10 15.6%	0	4 6.3%
全年齢	3,517	2,452 69.7%	922 26.2%	0	143 4.1%

1-4. 大腸がん

男性 初診

単位:人

年齢	受診者数	異常なし	要指導	要精検
40～44	125	121 96.8%	0	4 3.2%
45～49	51	50 98.0%	0	1 2.0%
50～54	75	74 98.7%	0	1 1.3%
55～59	55	55 100.0%	0	0
60～64	98	95 96.9%	0	3 3.1%
65～69	144	132 91.7%	0	12 8.3%
70～74	106	100 94.3%	0	6 5.7%
75～79	111	107 96.4%	0	4 3.6%
80～84	40	35 87.5%	0	5 12.5%
85歳以上	11	10 90.9%	0	1 9.1%
全年齢	816	779 95.5%	0	37 4.5%

男性 再診

単位:人

年齢	受診者数	異常なし	要指導	要精検
40～44	117	112 95.7%	0	5 4.3%
45～49	136	134 98.5%	0	2 1.5%
50～54	236	231 97.9%	0	5 2.1%
55～59	208	200 96.2%	0	8 3.8%
60～64	220	215 97.7%	0	5 2.3%
65～69	590	565 95.8%	1 0.2%	24 4.1%
70～74	882	846 95.9%	0	36 4.1%
75～79	908	840 92.5%	0	68 7.5%
80～84	544	514 94.5%	0	30 5.5%
85歳以上	216	200 92.6%	0	16 7.4%
全年齢	4,057	3,857 95.1%	1 0.0%	199 4.9%

女性 初診

単位:人

年齢	受診者数	異常なし	要指導	要精検
40～44	278	266 95.7%	2 0.8%	10 3.6%
45～49	135	129 95.6%	0	6 4.4%
50～54	172	168 97.7%	0	4 2.3%
55～59	127	125 98.4%	0	2 1.6%
60～64	142	134 94.4%	0	8 5.6%
65～69	146	139 95.2%	0	7 4.8%
70～74	122	109 89.3%	0	13 10.7%
75～79	95	91 95.8%	0	4 4.2%
80～84	51	48 94.1%	0	3 5.9%
85歳以上	8	8 100.0%	0	0
全年齢	1,276	1,217 95.4%	2 0.2%	57 4.5%

女性 再診

単位:人

年齢	受診者数	異常なし	要指導	要精検
40～44	320	309 96.6%	1 0.3%	10 3.1%
45～49	477	464 97.3%	0	13 2.7%
50～54	747	728 97.5%	1 0.1%	18 2.4%
55～59	673	655 97.3%	0	18 2.7%
60～64	745	719 96.5%	0	26 3.5%
65～69	1,084	1,051 97.0%	0	33 3.0%
70～74	1,473	1,429 97.0%	0	44 3.0%
75～79	1,435	1,378 96.0%	0	57 4.0%
80～84	655	625 95.4%	0	30 4.6%
85歳以上	199	186 93.5%	0	13 6.5%
全年齢	7,808	7,544 96.6%	2 0.0%	262 3.4%

1-5. 子宮頸がん

女性 初診

単位:人

年齢	受診者数	異常なし	要精検	判定不能
20～24	59	59 100.0%	0	0
25～29	110	109 99.1%	1 0.9%	0
30～34	157	157 100.0%	0	0
35～39	132	132 100.0%	0	0
40～44	207	206 99.5%	1 0.5%	0
45～49	134	133 99.3%	1 0.7%	0
50～54	139	139 100.0%	0	0
55～59	114	113 99.1%	1 0.9%	0
60～64	102	102 100.0%	0	0
65～69	94	94 100.0%	0	0
70～74	97	96 99.0%	1 1.0%	0
75～79	57	56 98.2%	1 1.8%	0
80～84	22	22 100.0%	0	0
85歳以上	4	4 100.0%	0	0
全年齢	1,428	1,422 99.6%	6 0.4%	0

職域健康診断

特殊健康診断

学校健診

地域住民健康診断

人間ドック

がん発見状況

トピックス

健康づくり活動

ストレスチェック

作業環境測定

沿革・概要・資料

女性 再診

単位:人

年齢	受診者数	異常なし	要精検	判定不能
20～24	13	13 100.0%	0	0
25～29	57	55 96.5%	2 3.5%	0
30～34	159	159 100.0%	0	0
35～39	285	284 99.6%	1 0.4%	0
40～44	310	307 99.0%	3 1.0%	0
45～49	355	353 99.4%	2 0.6%	0
50～54	482	480 99.6%	2 0.4%	0
55～59	385	385 100.0%	0	0
60～64	394	394 100.0%	0	0
65～69	492	492 100.0%	0	0
70～74	642	641 99.8%	1 0.2%	0
75～79	585	584 99.8%	1 0.2%	0
80～84	276	276 100.0%	0	0
85歳以上	48	48 100.0%	0	0
全年齢	4,483	4,471 99.7%	12 0.3%	0

1-6. 乳がん(触診)

女性 初診

単位:人

年齢	受診者数	異常なし	要精検	要精検 (悪性疾患)	要精検 (悪性疾患疑)	要精検 (良性疾患疑)	要精検 (良性疾患)
40～44	5	5 100.0%	0	0	0	0	0
45～49	3	3 100.0%	0	0	0	0	0
50～54	4	4 100.0%	0	0	0	0	0
55～59	4	4 100.0%	0	0	0	0	0
60～64	3	3 100.0%	0	0	0	0	0
65～69	5	5 100.0%	0	0	0	0	0
70～74	4	4 100.0%	0	0	0	0	0
75～79	5	5 100.0%	0	0	0	0	0
80～84	2	2 100.0%	0	0	0	0	0
85歳以上	0	0	0	0	0	0	0
全年齢	35	35 100.0%	0	0	0	0	0

女性 再診

単位:人

年齢	受診者数	異常なし	要精検	要精検 (悪性疾患)	要精検 (悪性疾患疑)	要精検 (良性疾患疑)	要精検 (良性疾患)
40～44	7	7 100.0%	0	0	0	0	0
45～49	10	10 100.0%	0	0	0	0	0
50～54	8	8 100.0%	0	0	0	0	0
55～59	8	8 100.0%	0	0	0	0	0
60～64	7	7 100.0%	0	0	0	0	0
65～69	13	13 100.0%	0	0	0	0	0
70～74	17	17 100.0%	0	0	0	0	0
75～79	11	11 100.0%	0	0	0	0	0
80～84	4	4 100.0%	0	0	0	0	0
85歳以上	1	1 100.0%	0	0	0	0	0
全年齢	86	86 100.0%	0	0	0	0	0

1-7. 乳がん(超音波)

女性 初診

単位:人

年齢	受診者数	異常なし	著変なし	精検不要 (経過観察)	要精密検査
30～34	170	131 77.1%	1 0.6%	35 20.6%	3 1.8%
35～39	123	97 78.9%	1 0.8%	25 20.3%	0
全年齢	293	228 77.8%	2 0.7%	60 20.5%	3 1.0%

女性 再診

単位:人

年齢	受診者数	異常なし	著変なし	精検不要 (経過観察)	要精密検査
30～34	151	117 77.5%	2 1.3%	32 21.2%	0
35～39	319	230 72.1%	12 3.8%	75 23.5%	2 0.6%
全年齢	470	347 73.8%	14 3.0%	107 22.8%	2 0.4%

1-8. 乳がん(マンモグラフィ)

女性 初診

単位:人

年齢	受診者数	異常なし	要精検	要精検 (悪性疾患)	要精検 (悪性疾患疑)	要精検 (良性疾患疑)	要精検 (良性疾患)
40～44	225	211 93.8%	1 0.4%	0	1 0.4%	12 5.3%	0
45～49	102	94 92.2%	3 2.9%	0	0	5 4.9%	0
50～54	115	100 87.0%	2 1.7%	1 0.9%	0	12 10.4%	0
55～59	105	97 92.4%	4 3.8%	0	1 1.0%	3 2.9%	0
60～64	75	71 94.7%	0	0	0	4 5.3%	0
65～69	80	71 88.8%	1 1.3%	0	0	8 10.0%	0
70～74	105	101 96.2%	1 1.0%	0	0	3 2.9%	0
75～79	66	61 92.4%	2 3.0%	1 1.5%	0	2 3.0%	0
80～84	30	27 90.0%	0	0	0	3 10.0%	0
85歳以上	5	5 100.0%	0	0	0	0	0
全年齢	908	838 92.3%	14 1.5%	2 0.2%	2 0.2%	52 5.7%	0

女性 再診

単位:人

年齢	受診者数	異常なし	要精検	要精検 (悪性疾患)	要精検 (悪性疾患疑)	要精検 (良性疾患疑)	要精検 (良性疾患)
40～44	380	356 93.7%	12 3.2%	0	3 0.8%	9 2.4%	0
45～49	403	385 95.5%	7 1.7%	0	1 0.2%	10 2.5%	0
50～54	452	433 95.8%	8 1.8%	0	1 0.2%	10 2.2%	0
55～59	416	392 94.2%	12 2.9%	0	1 0.2%	11 2.6%	0
60～64	375	365 97.3%	3 0.8%	0	1 0.3%	6 1.6%	0
65～69	464	453 97.6%	5 1.1%	0	1 0.2%	5 1.1%	0
70～74	589	577 98.0%	1 0.2%	1 0.2%	0	10 1.7%	0
75～79	520	501 96.3%	2 0.4%	0	0	17 3.3%	0
80～84	200	194 97.0%	1 0.5%	0	0	5 2.5%	0
85歳以上	61	58 95.1%	1 1.6%	0	0	2 3.3%	0
全年齢	3,860	3,714 96.2%	52 1.3%	1 0.0%	8 0.2%	85 2.2%	0

【人間ドック】

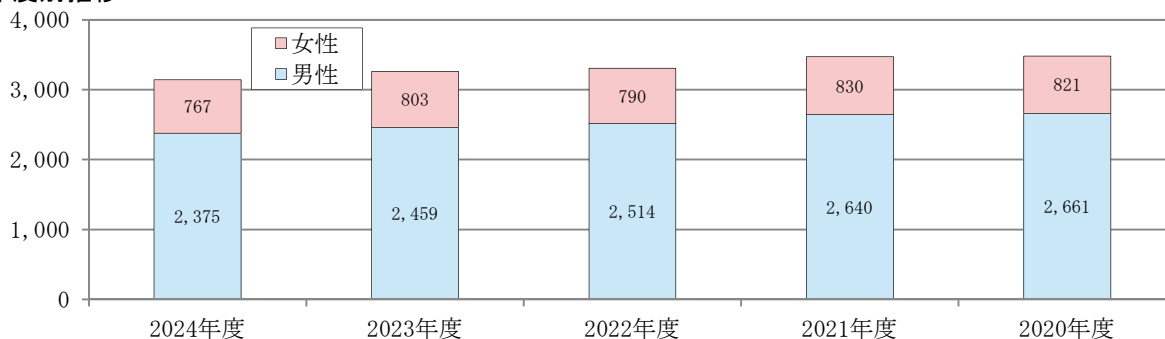
1. 年齢別年度別受診者数

2024年度人間ドック受診者は、男性2,375人、女性767人で、合計3,142人であった。男性は50歳代が最も多く39.5%で、40歳代23.5%、60歳代で21.3%であった。女性も50歳代が最も多く38.9%で、60歳代21.9%、40歳代20.7%であった。

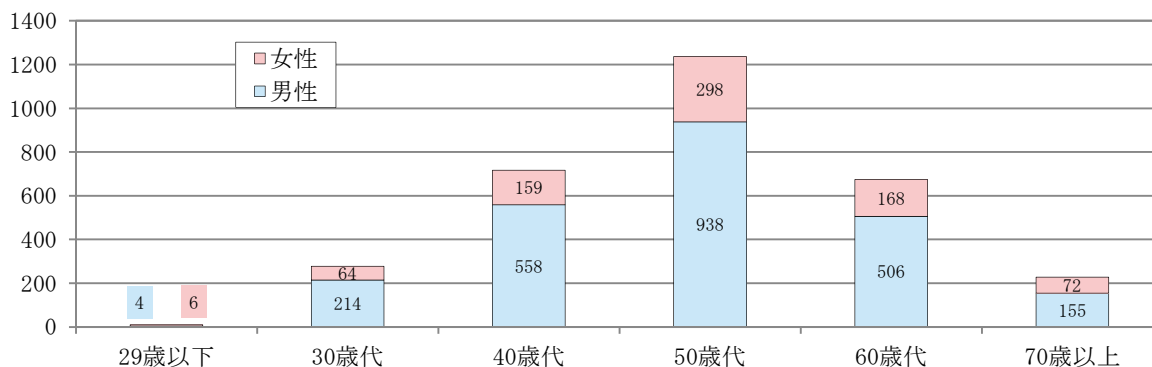
単位:人

区分 年齢	2024年度		2023年度		2022年度		2021年度		2020年度	
	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性
29歳以下	4 0.2%	6 0.8%	2 0.1%	12 1.5%	9 0.4%	11 1.4%	12 0.5%	10 1.2%	2 0.1%	7 0.9%
30～39	214 9.0%	64 8.3%	228 9.3%	72 9.0%	250 9.9%	70 8.9%	286 10.8%	81 9.8%	290 10.9%	70 8.5%
40～49	558 23.5%	159 20.7%	625 25.4%	177 22.0%	674 26.8%	204 25.8%	759 28.8%	213 25.7%	788 29.6%	228 27.8%
50～59	938 39.5%	298 38.9%	996 40.5%	320 39.9%	1,010 40.2%	288 36.5%	1,016 38.5%	304 36.6%	1,031 38.7%	299 36.4%
60～69	506 21.3%	168 21.9%	465 18.9%	156 19.4%	434 17.3%	149 18.9%	438 16.6%	156 18.8%	426 16.0%	153 18.6%
70歳以上	155 6.5%	72 9.4%	143 5.8%	66 8.2%	137 5.4%	68 8.6%	129 4.9%	66 8.0%	124 4.7%	64 7.8%
計	2,375	767	2,459	803	2,514	790	2,640	830	2,661	821

年度別推移



年代別



2. 年齢別BMI検査・腹囲測定・喫煙率内訳集計

2-1. BMI年齢別区分内訳

2024年度肥満と判定された方は男性38.6%(37.9%)、女性22.3%(20.0%)、令和5年国民健康・栄養調査の肥満(BMI \geq 25)男性31.5%、女性21.1%と比較して、男性は全国平均よりかなり高く、女性もやや高い。

2023年度との比較では、肥満者の割合は、男性も女性もやや高くなった。()内前年度数値

男性

単位:人

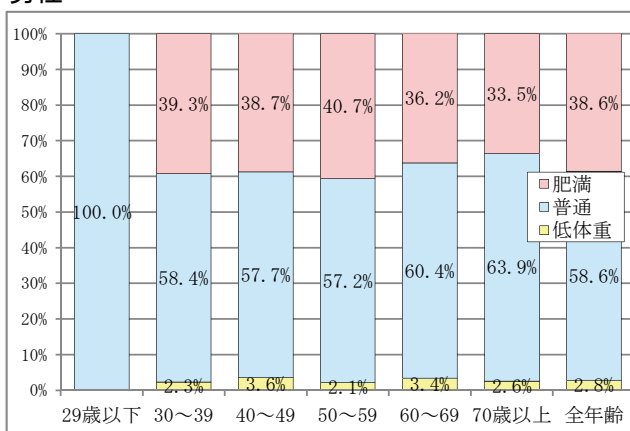
年齢	判定 受診者数	普通 18.5~24.9	肥満 25.0以上	肥満Ⅰ 25.0~29.9	肥満Ⅱ 30.0~34.9	肥満Ⅲ 35.0以上	低体重 18.4以下
29歳以下	4	4 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
30~39	214	125 58.4%	84 39.3%	65 30.4%	15 7.0%	4 1.9%	5 2.3%
40~49	558	322 57.7%	216 38.7%	169 30.3%	37 6.6%	10 1.8%	20 3.6%
50~59	937	536 57.2%	381 40.7%	293 31.3%	65 6.9%	23 2.5%	20 2.1%
60~69	505	305 60.4%	183 36.2%	148 29.3%	29 5.7%	6 1.2%	17 3.4%
70歳以上	155	99 63.9%	52 33.5%	43 27.7%	8 5.2%	1 0.6%	4 2.6%
全年齢	2,373	1,391 58.6%	916 38.6%	718 30.3%	154 6.5%	44 1.9%	66 2.8%

女性

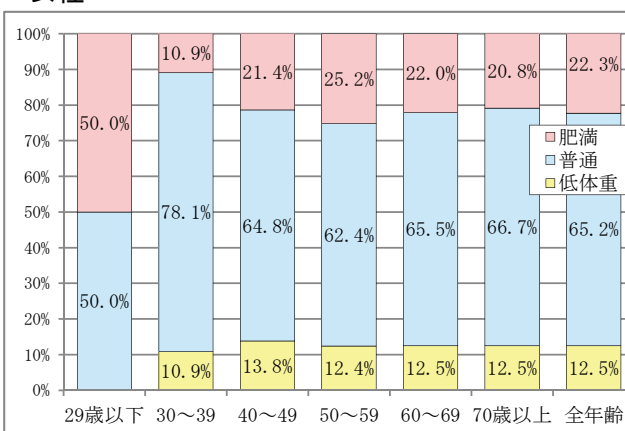
単位:人

年齢	判定 受診者数	普通 18.5~24.9	肥満 25.0以上	肥満Ⅰ 25.0~29.9	肥満Ⅱ 30.0~34.9	肥満Ⅲ 35.0以上	低体重 18.4以下
29歳以下	6	3 50.0%	3 50.0%	1 16.7%	2 33.3%	0 0.0%	0 0.0%
30~39	64	50 78.1%	7 10.9%	6 9.4%	1 1.6%	0 0.0%	7 10.9%
40~49	159	103 64.8%	34 21.4%	25 15.7%	7 4.4%	2 1.3%	22 13.8%
50~59	298	186 62.4%	75 25.2%	58 19.5%	11 3.7%	6 2.0%	37 12.4%
60~69	168	110 65.5%	37 22.0%	32 19.0%	4 2.4%	1 0.6%	21 12.5%
70歳以上	72	48 66.7%	15 20.8%	14 19.4%	1 1.4%	0 0.0%	9 12.5%
全年齢	767	500 65.2%	171 22.3%	136 17.7%	26 3.4%	9 1.2%	96 12.5%

男性



女性



2-2. 腹囲年齢別区分内訳

BMIによる肥満は男性では全年齢が38.6%(37.9%)、30歳～50歳代が38%を超えているが、腹囲による肥満は全年齢が47.4%(47.8%)で、50歳代が最も多く50.6%で、その後60歳代、70歳以上と続く。

BMIによる肥満は女性では全年齢が22.3%(20.0%)で、40～70歳以上で20%を超えている。腹囲による肥満度は全年齢が13.7%(14.8%)で、50歳代が最も多く17.4%で、その後70歳以上、40歳代、60歳代と続く。()内前年度数値

男性

単位:人

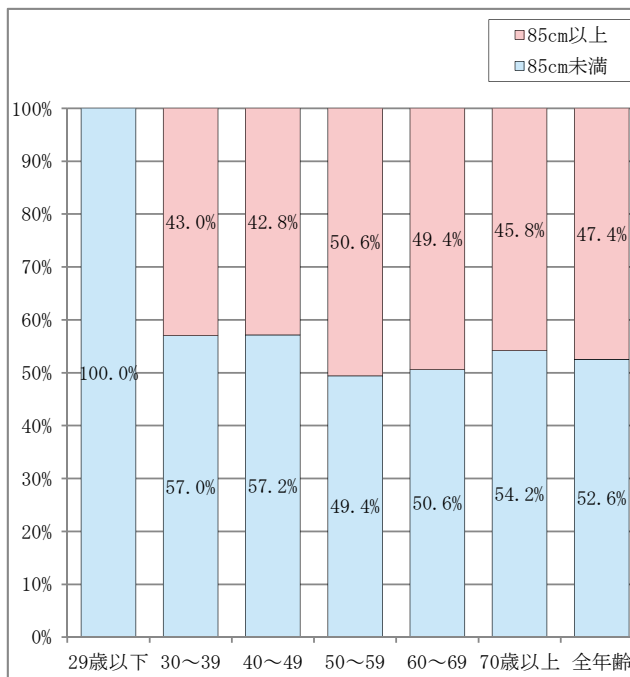
判定 年齢	受診者数	85cm未満	85cm以上
29歳以下	4	4 100.0%	0 0.0%
30～39	214	122 57.0%	92 43.0%
40～49	558	319 57.2%	239 42.8%
50～59	937	463 49.4%	474 50.6%
60～69	506	256 50.6%	250 49.4%
70歳以上	155	84 54.2%	71 45.8%
全年齢	2,374	1,248 52.6%	1,126 47.4%

女性

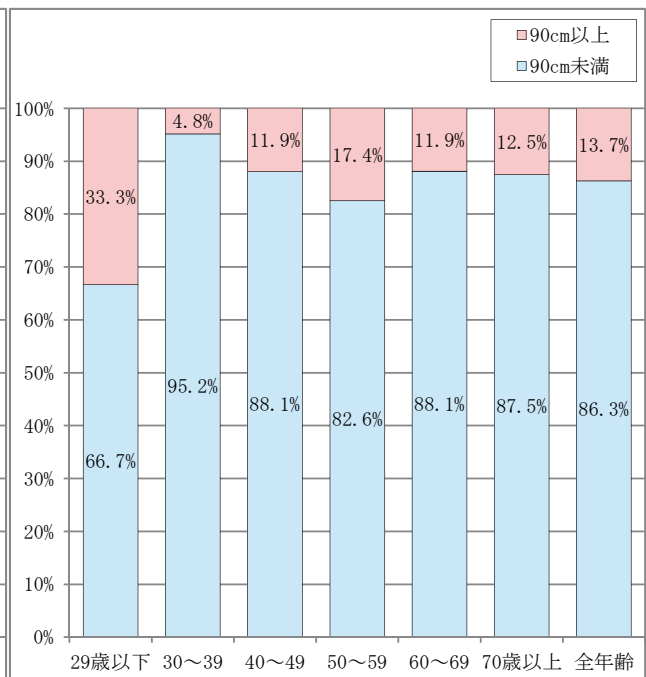
単位:人

判定 年齢	受診者数	90cm未満	90cm以上
29歳以下	6	4 66.7%	2 33.3%
30～39	62	59 95.2%	3 4.8%
40～49	159	140 88.1%	19 11.9%
50～59	298	246 82.6%	52 17.4%
60～69	168	148 88.1%	20 11.9%
70歳以上	72	63 87.5%	9 12.5%
全年齢	765	660 86.3%	105 13.7%

男性



女性



2-3-1. 喫煙状況年齢別区分内訳

喫煙率は男性26.4%(26.5%) 女性7.8%(8.6%)、令和5年国民健康・栄養調査の男性25.6%、女性6.9%と比較すると、男性女性ともに高い。職域健診の結果(p.4 男性31.9%、女性9.5%)と比較すると、男性、女性とも人間ドックを受診された方のほうが喫煙率が低い。また、喫煙をやめた人は、男性は全年齢で34.1%(34.7%)、女性は15.3%(13.3%)で、職域健診での結果(p.4 男性21.8%、女性10.7%)と比較すると、男性、女性とも人間ドックを受診された方のほうが、喫煙をやめた人の割合が高い。男性では年代が上がるにつれて喫煙をやめた人が増加しているのに対し、女性ではそのような傾向は見られない。()内前年度数値

男性

単位:人

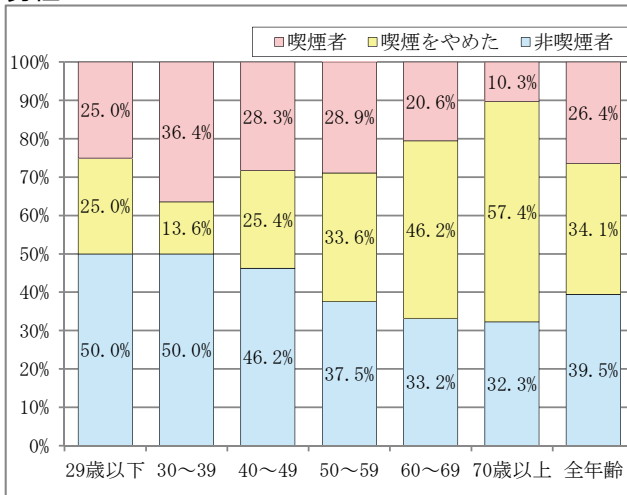
判定 年齢	受診者数	喫煙者	喫煙をやめた	非喫煙者
29歳以下	4	1 25.0%	1 25.0%	2 50.0%
30～39	214	78 36.4%	29 13.6%	107 50.0%
40～49	558	158 28.3%	142 25.4%	258 46.2%
50～59	938	271 28.9%	315 33.6%	352 37.5%
60～69	506	104 20.6%	234 46.2%	168 33.2%
70歳以上	155	16 10.3%	89 57.4%	50 32.3%
全年齢	2,375	628 26.4%	810 34.1%	937 39.5%

女性

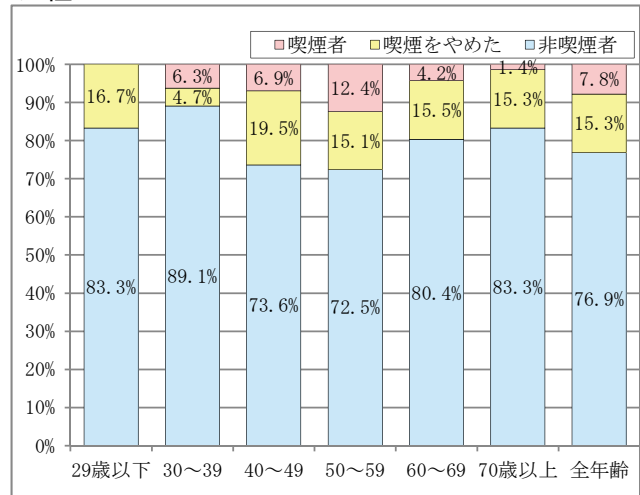
単位:人

判定 年齢	受診者数	喫煙者	喫煙をやめた	非喫煙者
29歳以下	6	0 0.0%	1 16.7%	5 83.3%
30～39	64	4 6.3%	3 4.7%	57 89.1%
40～49	159	11 6.9%	31 19.5%	117 73.6%
50～59	298	37 12.4%	45 15.1%	216 72.5%
60～69	168	7 4.2%	26 15.5%	135 80.4%
70歳以上	72	1 1.4%	11 15.3%	60 83.3%
全年齢	767	60 7.8%	117 15.3%	590 76.9%

男性



女性



2-3-2. 喫煙状況(喫煙本数)年齢別区分内訳

20本/日以上喫煙者は、男性は全年齢が41.6%(44.1%)で、70歳代の56.3%がピークで、60歳代が49.0%と続く。女性は全年齢が20.0%(17.4%)であった。1日20本以上は特に肺気腫、肺がんのハイリスクと考えられる。()内前年度数値

男性

単位:人

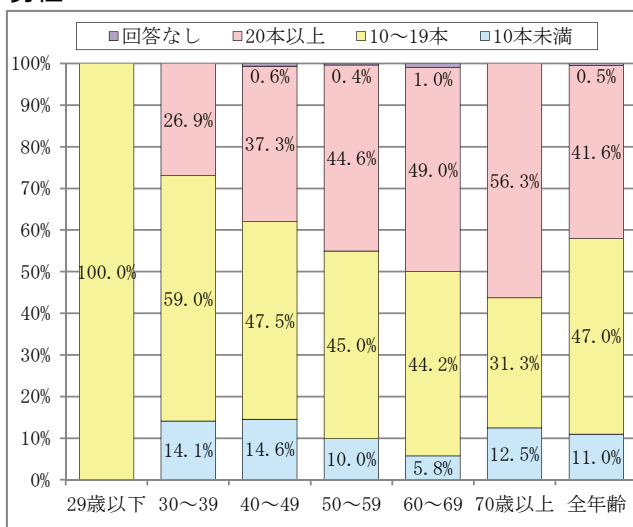
判定年齢	喫煙者	20本以上/日	10~19本/日	10本未満/日	回答なし
29歳以下	1	0 0.0%	1 100.0%	0 0.0%	0 0.0%
30~39	78	21 26.9%	46 59.0%	11 14.1%	0 0.0%
40~49	158	59 37.3%	75 47.5%	23 14.6%	1 0.6%
50~59	271	121 44.6%	122 45.0%	27 10.0%	1 0.4%
60~69	104	51 49.0%	46 44.2%	6 5.8%	1 1.0%
70歳以上	16	9 56.3%	5 31.3%	2 12.5%	0 0.0%
全年齢	628	261 41.6%	295 47.0%	69 11.0%	3 0.5%

女性

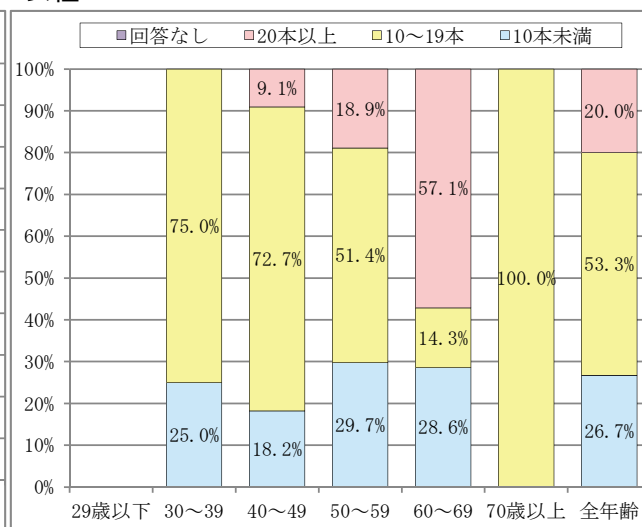
単位:人

判定年齢	喫煙者	20本以上/日	10~19本/日	10本未満/日	回答なし
29歳以下	0	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
30~39	4	0 0.0%	3 75.0%	1 25.0%	0 0.0%
40~49	11	1 9.1%	8 72.7%	2 18.2%	0 0.0%
50~59	37	7 18.9%	19 51.4%	11 29.7%	0 0.0%
60~69	7	4 57.1%	1 14.3%	2 28.6%	0 0.0%
70歳以上	1	0 0.0%	1 100.0%	0 0.0%	0 0.0%
全年齢	60	12 20.0%	32 53.3%	16 26.7%	0 0.0%

男性



女性



2-4. 飲酒状況年齢別区分内訳

生活習慣病のリスクを高める量の飲酒をしている者は、男性13.1%、女性13.0%であった。令和5年国民・健康栄養調査飲酒状況男性14.1%、女性9.5%と比較すると、男性はやや低く、女性はかなり高い。

※国民・健康栄養調査による「生活習慣病のリスクを高める量を飲酒している者」とは、1日当たりの純アルコール摂取量が男性40g以上、女性20g以上の者とし、以下の方法で算出。

①男性：「毎日×2合以上」＋「週5～6日×2合以上」＋「週3～4日×3合以上」＋「週1～2日×5合以上」＋「月1～3日×5合以上」

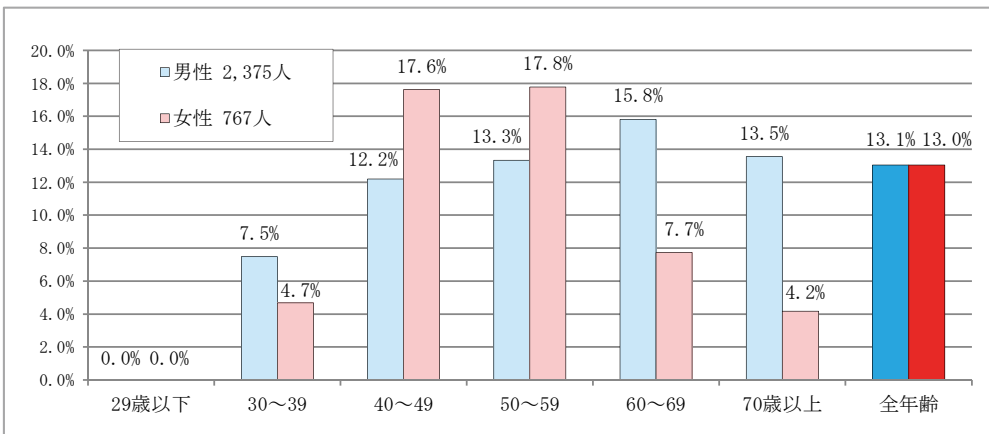
②女性：「毎日×1合以上」＋「週5～6日×1合以上」＋「週3～4日×1合以上」＋「週1～2日×3合以上」＋「月1～3日×5合以上」

男性 単位：人

判定年齢	受診者数	生活習慣病のリスクを高める量の飲酒をしている者
29歳以下	4	0 0.0%
30～39歳	214	16 7.5%
40～49歳	558	68 12.2%
50～59歳	938	125 13.3%
60～69歳	506	80 15.8%
70歳以上	155	21 13.5%
全年齢	2,375	310 13.1%

女性 単位：人

判定年齢	受診者数	生活習慣病のリスクを高める量の飲酒をしている者
29歳以下	6	0 0.0%
30～39歳	64	3 4.7%
40～49歳	159	28 17.6%
50～59歳	298	53 17.8%
60～69歳	168	13 7.7%
70歳以上	72	3 4.2%
全年齢	767	100 13.0%



3. 人間ドック年齢別有所見者数

3-1. 総合判定

※有所見者数は要観察～要継続治療までの合計
 ※医師の指示は要精検、要治療、要継続治療の合計

3-1-1. 年度別判定内訳

男性

単位:人

判定 年度	異常なし	著変なし	要観察	要精検	要再検	要治療	継続治療	有所見者数	医師の指示	計
2024年度	0 0.0%	102 4.3%	952 40.1%	663 27.9%	1 0.0%	122 5.1%	535 22.5%	2,273 95.7%	1,320 55.6%	2,375
2023年度	3 0.1%	153 6.2%	944 38.4%	697 28.3%	0 0.0%	129 5.2%	533 21.7%	2,303 93.7%	1,359 55.3%	2,459
2022年度	1 0.1%	150 6.0%	1,015 40.4%	712 28.3%	1 0.0%	137 5.4%	498 19.8%	2,363 94.0%	1,347 53.6%	2,514

女性

単位:人

判定 年度	異常なし	著変なし	要観察	要精検	要再検	要治療	継続治療	有所見者数	医師の指示	計
2024年度	0 0.0%	14 1.8%	338 44.1%	233 30.4%	19 2.5%	30 3.9%	133 17.3%	753 98.2%	396 51.6%	767
2023年度	0 0.0%	38 4.7%	362 45.1%	227 28.3%	32 4.0%	26 3.2%	118 14.7%	765 95.3%	371 46.2%	803
2022年度	0 0.0%	21 2.7%	339 42.9%	251 31.8%	36 4.6%	32 4.1%	111 14.1%	769 97.3%	394 49.9%	790

3-1-2. 年齢別判定内訳

男性

単位:人

判定 年齢	異常なし	著変なし	要観察	要精検	要再検	要治療	継続治療	有所見者数	医師の指示	計
29歳以下	0 0.0%	0 0.0%	2 50.0%	2 50.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	4 100.0%	2 50.0%	4
30～39歳	0 0.0%	21 9.8%	110 51.4%	67 31.3%	0 0.0%	8 3.7%	8 3.7%	193 90.2%	83 38.8%	214
40～49歳	0 0.0%	46 8.2%	280 50.2%	154 27.6%	0 0.0%	20 3.6%	58 10.4%	512 91.8%	232 41.6%	558
50～59歳	0 0.0%	30 3.2%	364 38.8%	267 28.5%	0 0.0%	52 5.5%	225 24.0%	908 96.8%	544 58.0%	938
60～69歳	0 0.0%	5 1.0%	152 30.0%	136 26.9%	1 0.2%	33 6.5%	179 35.4%	501 99.0%	348 68.8%	506
70歳以上	0 0.0%	0 0.0%	44 28.4%	37 23.9%	0 0.0%	9 5.8%	65 41.9%	155 100.0%	111 71.6%	155
全年齢	0 0.0%	102 4.3%	952 40.1%	663 27.9%	1 0.0%	122 5.1%	535 22.5%	2,273 95.7%	1,320 55.6%	2,375

女性

単位:人

判定 年齢	異常なし	著変なし	要観察	要精検	要再検	要治療	継続治療	有所見者数	医師の指示	計
29歳以下	0 0.0%	0 0.0%	3 50.0%	2 33.3%	1 16.7%	0 0.0%	0 0.0%	6 100.0%	2 33.3%	6
30～39歳	0 0.0%	1 1.6%	35 54.7%	22 34.4%	3 4.7%	1 1.6%	2 3.1%	63 98.4%	25 39.1%	64
40～49歳	0 0.0%	2 1.3%	89 56.0%	47 29.6%	10 6.3%	2 1.3%	9 5.7%	157 98.7%	58 36.5%	159
50～59歳	0 0.0%	10 3.4%	125 41.9%	95 31.9%	5 1.7%	15 5.0%	48 16.1%	288 96.6%	158 53.0%	298
60～69歳	0 0.0%	1 0.6%	63 37.5%	51 30.4%	0 0.0%	5 3.0%	48 28.6%	167 99.4%	104 61.9%	168
70歳以上	0 0.0%	0 0.0%	23 31.9%	16 22.2%	0 0.0%	7 9.7%	26 36.1%	72 100.0%	49 68.1%	72
全年齢	0 0.0%	14 1.8%	338 44.1%	233 30.4%	19 2.5%	30 3.9%	133 17.3%	753 98.2%	396 51.6%	767

3-2. 聴力(1000Hz)

3-2-1. 年度別判定内訳

男性

単位:人

判定 年度	異常なし	著変なし	要観察	要精検	要再検	要治療	継続治療	有所見者数	医師の指示	計
2024年度	2,236 94.3%	0 0.0%	136 5.7%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	136 5.7%	0 0.0%	2,372
2023年度	2,336 95.1%	0 0.0%	121 4.9%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	121 4.9%	0 0.0%	2,457
2022年度	2,396 95.3%	0 0.0%	117 4.7%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	117 4.7%	0 0.0%	2,513

女性

単位:人

判定 年度	異常なし	著変なし	要観察	要精検	要再検	要治療	継続治療	有所見者数	医師の指示	計
2024年度	719 96.5%	0 0.0%	26 3.5%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	26 3.5%	0 0.0%	745
2023年度	752 96.2%	0 0.0%	30 3.8%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	30 3.8%	0 0.0%	782
2022年度	742 96.1%	0 0.0%	30 3.9%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	30 3.9%	0 0.0%	772

3-2-2. 年齢別判定内訳

男性

単位:人

判定 年齢	異常なし	著変なし	要観察	要精検	要再検	要治療	継続治療	有所見者数	医師の指示	計
29歳以下	4 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	4
30～39歳	213 99.5%	0 0.0%	1 0.5%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 0.5%	0 0.0%	214
40～49歳	548 98.4%	0 0.0%	9 1.6%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	9 1.6%	0 0.0%	557
50～59歳	886 94.7%	0 0.0%	50 5.3%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	50 5.3%	0 0.0%	936
60～69歳	471 93.1%	0 0.0%	35 6.9%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	35 6.9%	0 0.0%	506
70歳以上	114 73.5%	0 0.0%	41 26.5%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	41 26.5%	0 0.0%	155
全年齢	2,236 94.3%	0 0.0%	136 5.7%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	136 5.7%	0 0.0%	2,372

女性

単位:人

判定 年齢	異常なし	著変なし	要観察	要精検	要再検	要治療	継続治療	有所見者数	医師の指示	計
29歳以下	6 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	6
30～39歳	64 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	64
40～49歳	153 98.7%	0 0.0%	2 1.3%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	2 1.3%	0 0.0%	155
50～59歳	279 97.2%	0 0.0%	8 2.8%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	8 2.8%	0 0.0%	287
60～69歳	154 95.7%	0 0.0%	7 4.3%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	7 4.3%	0 0.0%	161
70歳以上	63 87.5%	0 0.0%	9 12.5%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	9 12.5%	0 0.0%	72
全年齢	719 96.5%	0 0.0%	26 3.5%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	26 3.5%	0 0.0%	745

3-3. 聴力 (4000Hz)

3-3-1. 年度別判定内訳

男性

単位:人

判定 年度	異常なし	著変なし	要観察	要精検	要再検	要治療	継続治療	有所見者数	医師の指示	計
2024年度	2,069 87.2%	0 0.0%	303 12.8%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	303 12.8%	0 0.0%	2,372
2023年度	2,165 88.1%	0 0.0%	292 11.9%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	292 11.9%	0 0.0%	2,457
2022年度	2,214 88.1%	0 0.0%	299 11.9%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	299 11.9%	0 0.0%	2,513

女性

単位:人

判定 年度	異常なし	著変なし	要観察	要精検	要再検	要治療	継続治療	有所見者数	医師の指示	計
2024年度	708 95.0%	0 0.0%	37 5.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	37 5.0%	0 0.0%	745
2023年度	734 93.9%	0 0.0%	48 6.1%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	48 6.1%	0 0.0%	782
2022年度	722 93.5%	0 0.0%	50 6.5%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	50 6.5%	0 0.0%	772

3-3-2. 年齢別判定内訳

男性

単位:人

判定 年齢	異常なし	著変なし	要観察	要精検	要再検	要治療	継続治療	有所見者数	医師の指示	計
29歳以下	4 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	4
30~39歳	212 99.1%	0 0.0%	2 0.9%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	2 0.9%	0 0.0%	214
40~49歳	545 97.8%	0 0.0%	12 2.2%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	12 2.2%	0 0.0%	557
50~59歳	830 88.7%	0 0.0%	106 11.3%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	106 11.3%	0 0.0%	936
60~69歳	399 78.9%	0 0.0%	107 21.1%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	107 21.1%	0 0.0%	506
70歳以上	79 51.0%	0 0.0%	76 49.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	76 49.0%	0 0.0%	155
全年齢	2,069 87.2%	0 0.0%	303 12.8%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	303 12.8%	0 0.0%	2,372

女性

単位:人

判定 年齢	異常なし	著変なし	要観察	要精検	要再検	要治療	継続治療	有所見者数	医師の指示	計
29歳以下	6 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	6
30~39歳	63 98.4%	0 0.0%	1 1.6%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 1.6%	0 0.0%	64
40~49歳	154 99.4%	0 0.0%	1 0.6%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 0.6%	0 0.0%	155
50~59歳	279 97.2%	0 0.0%	8 2.8%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	8 2.8%	0 0.0%	287
60~69歳	150 93.2%	0 0.0%	11 6.8%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	11 6.8%	0 0.0%	161
70歳以上	56 77.8%	0 0.0%	16 22.2%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	16 22.2%	0 0.0%	72
全年齢	708 95.0%	0 0.0%	37 5.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	37 5.0%	0 0.0%	745

3-4. 血圧(高血圧)

3-4-1. 年度別判定内訳

高血圧は、男性が全年齢13.7%(8.4%)、女性が全年齢8.7%(6.3%)で、男性女性とも年代が上がるにつれて右肩上がりに増加している。()内医師の指示

男性

単位:人

判定 年度	異常なし	著変なし	要観察	要精検	要再検	要治療	継続治療	有所見者数	医師の指示	計
2024年度	1,851 77.9%	198 8.3%	127 5.3%	0 0.0%	0 0.0%	35 1.5%	164 6.9%	326 13.7%	199 8.4%	2,375
2023年度	1,848 75.2%	264 10.7%	131 5.3%	0 0.0%	0 0.0%	35 1.4%	181 7.4%	347 14.1%	216 8.8%	2,459
2022年度	2,012 80.0%	230 9.1%	96 3.8%	0 0.0%	0 0.0%	25 1.0%	151 6.0%	272 10.8%	176 7.0%	2,514

女性

単位:人

判定 年度	異常なし	著変なし	要観察	要精検	要再検	要治療	継続治療	有所見者数	医師の指示	計
2024年度	655 85.4%	45 5.9%	19 2.5%	0 0.0%	0 0.0%	6 0.8%	42 5.5%	67 8.7%	48 6.3%	767
2023年度	675 84.1%	56 7.0%	28 3.5%	0 0.0%	0 0.0%	3 0.4%	41 5.1%	72 9.0%	44 5.5%	803
2022年度	679 85.9%	53 6.7%	23 2.9%	0 0.0%	0 0.0%	4 0.5%	31 3.9%	58 7.3%	35 4.4%	790

3-4-2. 年齢別判定内訳

男性

(当協会基準値: 要観察 140~159 要治療 160~)

単位:人

判定 年齢	異常なし	著変なし	要観察	要精検	要再検	要治療	継続治療	有所見者数	医師の指示	計
29歳以下	4 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	4
30~39歳	193 90.2%	13 6.1%	6 2.8%	0 0.0%	0 0.0%	1 0.5%	1 0.5%	8 3.7%	2 0.9%	214
40~49歳	475 85.1%	40 7.2%	24 4.3%	0 0.0%	0 0.0%	10 1.8%	9 1.6%	43 7.7%	19 3.4%	558
50~59歳	726 77.4%	81 8.6%	52 5.5%	0 0.0%	0 0.0%	16 1.7%	63 6.7%	131 14.0%	79 8.4%	938
60~69歳	349 69.0%	46 9.1%	36 7.1%	0 0.0%	0 0.0%	8 1.6%	67 13.2%	111 21.9%	75 14.8%	506
70歳以上	104 67.1%	18 11.6%	9 5.8%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	24 15.5%	33 21.3%	24 15.5%	155
全年齢	1,851 77.9%	198 8.3%	127 5.3%	0 0.0%	0 0.0%	35 1.5%	164 6.9%	326 13.7%	199 8.4%	2,375

女性

(当協会基準値: 要観察 140~159 要治療 160~)

単位:人

判定 年齢	異常なし	著変なし	要観察	要精検	要再検	要治療	継続治療	有所見者数	医師の指示	計
29歳以下	6 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	6
30~39歳	63 98.4%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 1.6%	1 1.6%	1 1.6%	64
40~49歳	154 96.9%	3 1.9%	1 0.6%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 0.6%	2 1.3%	1 0.6%	159
50~59歳	249 83.6%	22 7.4%	7 2.3%	0 0.0%	0 0.0%	4 1.3%	16 5.4%	27 9.1%	20 6.7%	298
60~69歳	134 79.8%	12 7.1%	9 5.4%	0 0.0%	0 0.0%	1 0.6%	12 7.1%	22 13.1%	13 7.7%	168
70歳以上	49 68.1%	8 11.1%	2 2.8%	0 0.0%	0 0.0%	1 1.4%	12 16.7%	15 20.8%	13 18.1%	72
全年齢	655 85.4%	45 5.9%	19 2.5%	0 0.0%	0 0.0%	6 0.8%	42 5.5%	67 8.7%	48 6.3%	767

3-5. 尿検査(蛋白)

3-5-1. 年度別判定内訳

男性

単位:人

判定 年度	異常なし	著変なし	要観察	要精検	要再検	要治療	継続治療	有所見者数	医師の指示	計
2024年度	1,899 80.0%	315 13.3%	97 4.1%	54 2.3%	0 0.0%	2 0.1%	6 0.3%	159 6.7%	62 2.6%	2,373
2023年度	2,049 83.4%	258 10.5%	97 3.9%	45 1.8%	0 0.0%	2 0.1%	7 0.3%	151 6.1%	54 2.2%	2,458
2022年度	2,178 86.7%	214 8.5%	64 2.5%	49 2.0%	0 0.0%	1 0.0%	6 0.2%	120 4.8%	56 2.2%	2,512

女性

単位:人

判定 年度	異常なし	著変なし	要観察	要精検	要再検	要治療	継続治療	有所見者数	医師の指示	計
2024年度	684 89.3%	57 7.4%	15 2.0%	7 0.9%	2 0.3%	0 0.0%	1 0.1%	25 3.3%	8 1.0%	766
2023年度	733 91.3%	49 6.1%	9 1.1%	3 0.4%	7 0.9%	0 0.0%	2 0.2%	21 2.6%	5 0.6%	803
2022年度	721 91.5%	44 5.6%	12 1.5%	3 0.4%	6 0.8%	0 0.0%	2 0.3%	23 0.9%	5 0.6%	788

3-5-2. 年齢別判定内訳

男性

単位:人

判定 年齢	異常なし	著変なし	要観察	要精検	要再検	要治療	継続治療	有所見者数	医師の指示	計
29歳以下	4 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	4
30~39歳	173 80.8%	31 14.5%	8 3.7%	2 0.9%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	10 4.7%	2 0.9%	214
40~49歳	451 80.8%	78 14.0%	19 3.4%	7 1.3%	0 0.0%	0 0.0%	3 0.5%	29 5.2%	10 1.8%	558
50~59歳	742 79.2%	127 13.6%	43 4.6%	24 2.6%	0 0.0%	0 0.0%	1 0.1%	68 7.3%	25 2.7%	937
60~69歳	408 80.8%	57 11.3%	21 4.2%	15 3.0%	0 0.0%	2 0.4%	2 0.4%	40 7.9%	19 3.8%	505
70歳以上	121 78.1%	22 14.2%	6 3.9%	6 3.9%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	12 7.7%	6 3.9%	155
全年齢	1,899 80.0%	315 13.3%	97 4.1%	54 2.3%	0 0.0%	2 0.1%	6 0.3%	159 6.7%	62 2.6%	2,373

女性

単位:人

判定 年齢	異常なし	著変なし	要観察	要精検	要再検	要治療	継続治療	有所見者数	医師の指示	計
29歳以下	5 83.3%	1 16.7%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	6
30~39歳	55 85.9%	5 7.8%	3 4.7%	0 0.0%	1 1.6%	0 0.0%	0 0.0%	4 6.3%	0 0.0%	64
40~49歳	143 89.9%	13 8.2%	1 0.6%	1 0.6%	1 0.6%	0 0.0%	0 0.0%	3 1.9%	1 0.6%	159
50~59歳	272 91.3%	17 5.7%	7 2.3%	1 0.3%	0 0.0%	0 0.0%	1 0.3%	9 3.0%	2 0.7%	298
60~69歳	146 87.4%	15 9.0%	3 1.8%	3 1.8%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	6 3.6%	3 1.8%	167
70歳以上	63 87.5%	6 8.3%	1 1.4%	2 2.8%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	3 4.2%	2 2.8%	72
全年齢	684 89.3%	57 7.4%	15 2.0%	7 0.9%	2 0.3%	0 0.0%	1 0.1%	25 3.3%	8 1.0%	766

3-6. 尿検査(糖)

3-6-1. 年度別判定内訳

男性

単位:人

判定 年度	異常なし	著変なし	要観察	要精検	要再検	要治療	継続治療	有所見者数	医師の指示	計
2024年度	2,211 93.2%	162 6.8%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	2,373
2023年度	2,305 93.8%	153 6.2%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	2,458
2022年度	2,376 94.6%	136 5.4%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	2,512

女性

単位:人

判定 年度	異常なし	著変なし	要観察	要精検	要再検	要治療	継続治療	有所見者数	医師の指示	計
2024年度	747 97.5%	19 2.5%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	766
2023年度	784 97.6%	19 2.4%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	803
2022年度	770 97.7%	18 2.3%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	788

3-6-2. 年齢別判定内訳

男性

単位:人

判定 年齢	異常なし	著変なし	要観察	要精検	要再検	要治療	継続治療	有所見者数	医師の指示	計
29歳以下	4 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	4
30~39歳	210 98.1%	4 1.9%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	214
40~49歳	538 96.4%	20 3.6%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	558
50~59歳	862 92.0%	75 8.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	937
60~69歳	457 90.5%	48 9.5%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	505
70歳以上	140 90.3%	15 9.7%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	155
全年齢	2,211 93.2%	162 6.8%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	2,373

女性

単位:人

判定 年齢	異常なし	著変なし	要観察	要精検	要再検	要治療	継続治療	有所見者数	医師の指示	計
29歳以下	6 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	6
30~39歳	63 98.4%	1 1.6%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	64
40~49歳	156 98.1%	3 1.9%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	159
50~59歳	290 97.3%	8 2.7%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	298
60~69歳	160 95.8%	7 4.2%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	167
70歳以上	72 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	72
全年齢	747 97.5%	19 2.5%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	766

3-7. 血糖検査

3-7-1. 年度別判定内訳

空腹時血糖110mg/dl以上は、男性が全年齢22.0%(9.2%)、女性が全年齢9.8%(3.7%)で、男性女性とも年代が上がるにつれて右肩上がりに増加し、男性は50歳代が20%(10%)60歳以上で30%(10%)を超え、女性は60歳以上で15%(5%)を超える。()内医師の指示

男性

単位:人

判定 年度	異常なし	著変なし	要観察	要精検	要再検	要治療	継続治療	有所見者数	医師の指示	計
2024年度	1,166 49.1%	685 28.9%	304 12.8%	46 1.9%	0 0.0%	173 7.3%	0 0.0%	523 22.0%	219 9.2%	2,374
2023年度	1,177 47.9%	751 30.5%	308 12.5%	56 2.3%	0 0.0%	167 6.8%	0 0.0%	531 21.6%	223 9.1%	2,459
2022年度	1,164 46.3%	791 31.5%	322 12.8%	51 2.0%	0 0.0%	184 7.3%	0 0.0%	557 22.2%	235 9.4%	2,512

女性

単位:人

判定 年度	異常なし	著変なし	要観察	要精検	要再検	要治療	継続治療	有所見者数	医師の指示	計
2024年度	558 72.8%	134 17.5%	47 6.1%	4 0.5%	0 0.0%	24 3.1%	0 0.0%	75 9.8%	28 3.7%	767
2023年度	578 72.0%	140 17.4%	56 7.0%	2 0.2%	0 0.0%	27 3.4%	0 0.0%	85 10.6%	29 3.6%	803
2022年度	570 72.2%	140 17.7%	50 6.3%	4 0.5%	0 0.0%	25 3.2%	0 0.0%	79 10.0%	29 3.7%	789

3-7-2. 年齢別判定内訳

男性

(当協会基準値: 要観察 110~125 要精検 126~)

単位:人

判定 年齢	異常なし	著変なし	要観察	要精検	要再検	要治療	継続治療	有所見者数	医師の指示	計
29歳以下	3 75.0%	1 25.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	4
30~39歳	142 66.7%	56 26.3%	11 5.2%	1 0.5%	0 0.0%	3 1.4%	0 0.0%	15 7.0%	4 1.9%	213
40~49歳	326 58.4%	164 29.4%	44 7.9%	7 1.3%	0 0.0%	17 3.0%	0 0.0%	68 12.2%	24 4.3%	558
50~59歳	427 45.5%	277 29.5%	134 14.3%	16 1.7%	0 0.0%	84 9.0%	0 0.0%	234 24.9%	100 10.7%	938
60~69歳	207 40.9%	146 28.9%	91 18.0%	14 2.8%	0 0.0%	48 9.5%	0 0.0%	153 30.2%	62 12.3%	506
70歳以上	61 39.4%	41 26.5%	24 15.5%	8 5.2%	0 0.0%	21 13.5%	0 0.0%	53 34.2%	29 18.7%	155
全年齢	1,166 49.1%	685 28.9%	304 12.8%	46 1.9%	0 0.0%	173 7.3%	0 0.0%	523 22.0%	219 9.2%	2,374

女性

(当協会基準値: 要観察 110~125 要精検 126~)

単位:人

判定 年齢	異常なし	著変なし	要観察	要精検	要再検	要治療	継続治療	有所見者数	医師の指示	計
29歳以下	5 83.3%	1 16.7%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	6
30~39歳	60 93.8%	1 1.6%	2 3.1%	0 0.0%	0 0.0%	1 1.6%	0 0.0%	3 4.7%	1 1.6%	64
40~49歳	135 84.9%	19 11.9%	2 1.3%	1 0.6%	0 0.0%	2 1.3%	0 0.0%	5 3.1%	3 1.9%	159
50~59歳	206 69.1%	65 21.8%	15 5.0%	0 0.0%	0 0.0%	12 4.0%	0 0.0%	27 9.1%	12 4.0%	298
60~69歳	109 64.9%	31 18.5%	18 10.7%	2 1.2%	0 0.0%	8 4.8%	0 0.0%	28 16.7%	10 6.0%	168
70歳以上	43 59.7%	17 23.6%	10 13.9%	1 1.4%	0 0.0%	1 1.4%	0 0.0%	12 16.7%	2 2.8%	72
全年齢	558 72.8%	134 17.5%	47 6.1%	4 0.5%	0 0.0%	24 3.1%	0 0.0%	75 9.8%	28 3.7%	767

3-8. ヘモグロビンA1c検査

3-8-1. 年度別判定内訳

ヘモグロビンA1c 6.0%以上は、男性が全年齢25.2%(11.0%)、女性が全年齢23.3%(6.8%)で、男性女性とも年代が上がるにつれて右肩上がりに増加し、男性は50歳代が25%(10%)70歳代以上で45%(20%)を超え、女性は50歳代が20%(5%)70歳代以上で40%(5%)を超える。HbA1cは空腹時血糖より安定性に優れ、慢性高血糖の状態の把握に有用である。()内医師の指示

男性

単位:人

判定 年度	異常なし	著変なし	要観察	要精検	要再検	要治療	継続治療	有所見者数	医師の指示	計
2024年度	795 33.5%	982 41.3%	336 14.1%	85 3.6%	0 0.0%	177 7.5%	0 0.0%	598 25.2%	262 11.0%	2,375
2023年度	842 34.2%	995 40.5%	365 14.8%	76 3.1%	0 0.0%	181 7.4%	0 0.0%	622 25.3%	257 10.5%	2,459
2022年度	979 39.9%	946 37.7%	296 11.8%	97 3.9%	0 0.0%	194 7.7%	0 0.0%	587 23.4%	291 11.6%	2,512

女性

単位:人

判定 年度	異常なし	著変なし	要観察	要精検	要再検	要治療	継続治療	有所見者数	医師の指示	計
2024年度	271 35.3%	317 41.3%	127 16.6%	28 3.7%	0 0.0%	24 3.1%	0 0.0%	179 23.3%	52 6.8%	767
2023年度	278 34.6%	338 42.1%	135 16.8%	24 3.0%	0 0.0%	28 3.5%	0 0.0%	187 23.3%	52 6.5%	803
2022年度	301 38.1%	341 43.2%	104 13.2%	17 2.2%	0 0.0%	27 3.4%	0 0.0%	148 18.7%	44 5.6%	790

3-8-2. 年齢別判定内訳

男性

(当協会基準値: 要観察 6.0~6.4 要精検 6.5~)

単位:人

判定 年齢	異常なし	著変なし	要観察	要精検	要再検	要治療	継続治療	有所見者数	医師の指示	計
29歳以下	3 75.0%	1 25.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	4
30~39歳	114 53.3%	86 40.2%	8 3.7%	3 1.4%	0 0.0%	3 1.4%	0 0.0%	14 6.5%	6 2.8%	214
40~49歳	247 44.3%	239 42.8%	47 8.4%	8 1.4%	0 0.0%	17 3.0%	0 0.0%	72 12.9%	25 4.5%	558
50~59歳	286 30.5%	406 43.3%	128 13.6%	31 3.3%	0 0.0%	87 9.3%	0 0.0%	246 26.2%	118 12.6%	938
60~69歳	120 23.7%	196 38.7%	114 22.5%	27 5.3%	0 0.0%	49 9.7%	0 0.0%	190 37.5%	76 15.0%	506
70歳以上	25 16.1%	54 34.8%	39 25.2%	16 10.3%	0 0.0%	21 13.5%	0 0.0%	76 49.0%	37 23.9%	155
全年齢	795 33.5%	982 41.3%	336 14.1%	85 3.6%	0 0.0%	177 7.5%	0 0.0%	598 25.2%	262 11.0%	2,375

女性

(当協会基準値: 要観察 6.0~6.4 要精検 6.5~)

単位:人

判定 年齢	異常なし	著変なし	要観察	要精検	要再検	要治療	継続治療	有所見者数	医師の指示	計
29歳以下	3 50.0%	3 50.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	6
30~39歳	45 70.3%	17 26.6%	1 1.6%	0 0.0%	0 0.0%	1 1.6%	0 0.0%	2 3.1%	1 1.6%	64
40~49歳	92 57.9%	55 34.6%	9 5.7%	1 0.6%	0 0.0%	2 1.3%	0 0.0%	12 7.5%	3 1.9%	159
50~59歳	91 30.5%	139 46.6%	46 15.4%	10 3.4%	0 0.0%	12 4.0%	0 0.0%	68 22.8%	22 7.4%	298
60~69歳	31 18.5%	71 42.3%	46 27.4%	12 7.1%	0 0.0%	8 4.8%	0 0.0%	66 39.3%	20 11.9%	168
70歳以上	9 12.5%	32 44.4%	25 34.7%	5 6.9%	0 0.0%	1 1.4%	0 0.0%	31 43.1%	6 8.3%	72
全年齢	271 35.3%	317 41.3%	127 16.6%	28 3.7%	0 0.0%	24 3.1%	0 0.0%	179 23.3%	52 6.8%	767

3-9. 貧血検査

3-9-1. 年度別判定内訳

男性

単位:人

判定 年度	異常なし	著変なし	要観察	要精検	要再検	要治療	継続治療	有所見者数	医師の指示	計
2024年度	2,086 87.8%	174 7.3%	89 3.7%	20 0.8%	0 0.0%	0 0.0%	6 0.3%	115 4.8%	26 1.1%	2,375
2023年度	2,179 88.6%	193 7.8%	68 2.8%	12 0.5%	0 0.0%	0 0.0%	7 0.3%	87 3.5%	19 0.8%	2,459
2022年度	2,234 88.9%	196 7.8%	64 2.5%	14 0.6%	0 0.0%	0 0.0%	4 0.2%	82 3.3%	18 0.7%	2,512

女性

単位:人

判定 年度	異常なし	著変なし	要観察	要精検	要再検	要治療	継続治療	有所見者数	医師の指示	計
2024年度	668 87.1%	6 0.8%	58 7.6%	32 4.2%	0 0.0%	0 0.0%	3 0.4%	93 12.1%	35 4.6%	767
2023年度	749 93.3%	30 3.7%	13 1.6%	10 1.2%	0 0.0%	0 0.0%	1 0.1%	24 3.0%	11 1.4%	803
2022年度	717 90.8%	29 3.7%	27 3.4%	15 1.9%	0 0.0%	1 0.1%	1 0.1%	44 5.6%	17 2.2%	790

3-9-2. 年齢別判定内訳

貧血は30歳～50歳代は女性が男性より顕著に多く、70歳代で逆転し、男性が女性より顕著に多くなる。

鉄欠乏性貧血に代表される平均赤血球容積(MCV)80以下の小球性貧血は30歳～40歳代の女性に多くみられる。一方、MCV100以上の大球性貧血は50歳～70歳以上の男性に多く、男性の貧血の3割を占める。このうちの約8割以上が慢性飲酒習慣を有していた。 *p.108 貧血検査のグラフ参照

※()数値は貧血有所見者でMCV100以上の方のうち、慢性飲酒習慣があると答えた人(週3～4日以上)

男性

単位:人

判定 年齢	異常なし	著変なし	要観察	要精検	要再検	要治療	継続治療	有所見者数	有所見のうち MCV100以上	有所見のうち MCV80以下	医師の指示	計
29歳以下	4 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%			0 0.0%	4
30～39歳	202 94.4%	8 3.7%	4 1.9%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	4 1.9%	1(1)	1	0 0.0%	214
40～49歳	517 92.7%	29 5.2%	11 2.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 0.2%	12 2.2%	1(1)		1 0.2%	558
50～59歳	830 88.5%	66 7.0%	30 3.2%	10 1.1%	0 0.0%	0 0.0%	2 0.2%	42 4.5%	16(16)		12 1.3%	938
60～69歳	423 83.6%	49 9.7%	25 4.9%	7 1.4%	0 0.0%	0 0.0%	2 0.4%	34 6.7%	11(8)		9 1.8%	506
70歳以上	110 71.0%	22 14.2%	19 12.3%	3 1.9%	0 0.0%	0 0.0%	1 0.6%	23 14.8%	5(3)		4 2.6%	155
全年齢	2,086 87.8%	174 7.3%	89 3.7%	20 0.8%	0 0.0%	0 0.0%	6 0.3%	115 4.8%	34(29)	1	26 1.1%	2,375

女性

単位:人

判定 年齢	異常なし	著変なし	要観察	要精検	要再検	要治療	継続治療	有所見者数	有所見のうち MCV100以上	有所見のうち MCV80以下	医師の指示	計
29歳以下	6 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%			0 0.0%	6
30～39歳	53 82.8%	0 0.0%	6 9.4%	5 7.8%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	11 17.2%		6	5 7.8%	64
40～49歳	127 79.9%	2 1.3%	18 11.3%	9 5.7%	0 0.0%	0 0.0%	3 1.9%	30 18.9%		10	12 7.5%	159
50～59歳	267 89.6%	0 0.0%	19 6.4%	12 4.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	31 10.4%		3	12 4.0%	298
60～69歳	151 89.9%	2 1.2%	11 6.5%	4 2.4%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	15 8.9%	3(2)	2	4 2.4%	168
70歳以上	64 88.9%	2 2.8%	4 5.6%	2 2.8%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	6 8.3%	2(0)		2 2.8%	72
全年齢	668 87.1%	6 0.8%	58 7.6%	32 4.2%	0 0.0%	0 0.0%	3 0.4%	93 12.1%	5(2)	21	35 4.6%	767

3-10. 肝機能検査

3-10-1. 年度別判定内訳

肝機能障害は、肥満による脂肪肝や飲酒の影響が大きい。

肝機能障害は、男性が全年齢31.3%(15.8%)、女性が全年齢15.1%(4.4%)で、男性は30～50歳代で30%(14%)を超え、女性は50～70歳代以上で15%(4%)を超える。()内医師の指示

男性

単位:人

判定 年度	異常なし	著変なし	要観察	要精検	要再検	要治療	継続治療	有所見者数	医師の指示	計
2024年度	891 37.5%	740 31.2%	368 15.5%	337 14.2%	0 0.0%	8 0.3%	30 1.3%	743 31.3%	375 15.8%	2,374
2023年度	905 36.8%	736 29.9%	413 16.8%	370 15.0%	0 0.0%	8 0.3%	27 1.1%	818 33.3%	405 16.5%	2,459
2022年度	890 35.4%	813 32.4%	404 16.1%	374 14.9%	0 0.0%	5 0.2%	26 1.0%	809 32.2%	405 16.1%	2,512

女性

単位:人

判定 年度	異常なし	著変なし	要観察	要精検	要再検	要治療	継続治療	有所見者数	医師の指示	計
2024年度	377 49.2%	274 35.7%	82 10.7%	29 3.8%	0 0.0%	0 0.0%	5 0.7%	116 15.1%	34 4.4%	767
2023年度	405 50.4%	292 36.4%	74 9.2%	26 3.2%	0 0.0%	1 0.1%	5 0.6%	106 13.2%	32 4.0%	803
2022年度	384 48.6%	297 37.6%	72 9.1%	34 4.3%	0 0.0%	0 0.0%	3 0.4%	109 13.8%	37 4.7%	790

3-10-2. 年齢別判定内訳

男性

(当協会基準値: 要観察 AST36～50、ALT41～50、 γ -GT81～100 要精検 AST51～、ALT51～、 γ -GT101～)

単位:人

判定 年齢	異常なし	著変なし	要観察	要精検	要再検	要治療	継続治療	有所見者数	医師の指示	計
29歳以下	3 75.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 25.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 25.0%	1 25.0%	4
30～39歳	84 39.4%	61 28.6%	37 17.4%	29 13.6%	0 0.0%	0 0.0%	2 0.9%	68 31.9%	31 14.6%	213
40～49歳	230 41.2%	143 25.6%	90 16.1%	88 15.8%	0 0.0%	2 0.4%	5 0.9%	185 33.2%	95 17.0%	558
50～59歳	337 35.9%	291 31.0%	148 15.8%	147 15.7%	0 0.0%	5 0.5%	10 1.1%	310 33.0%	162 17.3%	938
60～69歳	186 36.8%	172 34.0%	70 13.8%	64 12.6%	0 0.0%	1 0.2%	13 2.6%	148 29.2%	78 15.4%	506
70歳以上	51 32.9%	73 47.1%	23 14.8%	8 5.2%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	31 20.0%	8 5.2%	155
全年齢	891 37.5%	740 31.2%	368 15.5%	337 14.2%	0 0.0%	8 0.3%	30 1.3%	743 31.3%	375 15.8%	2,374

女性

(当協会基準値: 要観察 AST36～50、ALT41～50、 γ -GT81～100 要精検 AST51～、ALT51～、 γ -GT101～)

単位:人

判定 年齢	異常なし	著変なし	要観察	要精検	要再検	要治療	継続治療	有所見者数	医師の指示	計
29歳以下	3 50.0%	2 33.3%	1 16.7%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 16.7%	0 0.0%	6
30～39歳	39 60.9%	19 29.7%	4 6.3%	2 3.1%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	6 9.4%	2 3.1%	64
40～49歳	89 56.0%	52 32.7%	14 8.8%	4 2.5%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	18 11.3%	4 2.5%	159
50～59歳	141 47.3%	104 34.9%	35 11.7%	15 5.0%	0 0.0%	0 0.0%	3 1.0%	53 17.8%	18 6.0%	298
60～69歳	84 50.0%	57 33.9%	20 11.9%	5 3.0%	0 0.0%	0 0.0%	2 1.2%	27 16.1%	7 4.2%	168
70歳以上	21 29.2%	40 55.6%	8 11.1%	3 4.2%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	11 15.3%	3 4.2%	72
全年齢	377 49.2%	274 35.7%	82 10.7%	29 3.8%	0 0.0%	0 0.0%	5 0.7%	116 15.1%	34 4.4%	767

3-11. 血中脂質検査

3-11-1. 年度別判定内訳

脂質異常は、男性は全年齢40.6%(13.1%)、女性は全年齢31.2%(11.6%)で、男性は30～70歳代以上で30%(9%)を超え、女性は50～70歳代以上で30%(9%)を超える。()内医師の指示

男性

単位:人

判定 年度	異常なし	著変なし	要観察	要精検	要再検	要治療	継続治療	有所見者数	医師の指示	計
2024年度	736 31.0%	674 28.4%	653 27.5%	120 5.1%	0 0.0%	5 0.2%	186 7.8%	964 40.6%	311 13.1%	2,374
2023年度	992 40.3%	814 33.1%	376 15.3%	113 4.6%	0 0.0%	2 0.1%	162 6.6%	653 26.6%	277 11.3%	2,459
2022年度	953 37.9%	829 33.0%	444 17.7%	117 4.7%	0 0.0%	3 0.1%	166 6.6%	730 29.1%	286 11.4%	2,512

女性

単位:人

判定 年度	異常なし	著変なし	要観察	要精検	要再検	要治療	継続治療	有所見者数	医師の指示	計
2024年度	308 40.2%	220 28.7%	150 19.6%	39 5.1%	0 0.0%	0 0.0%	50 6.5%	239 31.2%	89 11.6%	767
2023年度	380 47.3%	268 33.4%	99 12.3%	30 3.7%	0 0.0%	0 0.0%	26 3.2%	155 19.3%	56 7.0%	803
2022年度	338 42.8%	289 36.6%	108 13.7%	29 3.7%	0 0.0%	0 0.0%	26 3.3%	163 20.6%	55 7.0%	790

3-11-2. 年齢別判定内訳

男性

単位:人

判定 年齢	異常なし	著変なし	要観察	要精検	要再検	要治療	継続治療	有所見者数	医師の指示	計
29歳以下	1 25.0%	2 50.0%	1 25.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 25.0%	0 0.0%	4
30～39歳	73 34.3%	59 27.7%	60 28.2%	17 8.0%	0 0.0%	1 0.5%	3 1.4%	81 38.0%	21 9.9%	213
40～49歳	177 31.7%	167 29.9%	163 29.2%	28 5.0%	0 0.0%	1 0.2%	22 3.9%	214 38.4%	51 9.1%	558
50～59歳	274 29.2%	245 26.1%	278 29.6%	56 6.0%	0 0.0%	2 0.2%	83 8.8%	419 44.7%	141 15.0%	938
60～69歳	153 30.2%	153 30.2%	121 23.9%	15 3.0%	0 0.0%	1 0.2%	63 12.5%	200 39.5%	79 15.6%	506
70歳以上	58 37.4%	48 31.0%	30 19.4%	4 2.6%	0 0.0%	0 0.0%	15 9.7%	49 31.6%	19 12.3%	155
全年齢	736 31.0%	674 28.4%	653 27.5%	120 5.1%	0 0.0%	5 0.2%	186 7.8%	964 40.6%	311 13.1%	2,374

女性

単位:人

判定 年齢	異常なし	著変なし	要観察	要精検	要再検	要治療	継続治療	有所見者数	医師の指示	計
29歳以下	4 66.7%	1 16.7%	1 16.7%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 16.7%	0 0.0%	6
30～39歳	40 62.5%	14 21.9%	5 7.8%	5 7.8%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	10 15.6%	5 7.8%	64
40～49歳	78 49.1%	54 34.0%	19 11.9%	6 3.8%	0 0.0%	0 0.0%	2 1.3%	27 17.0%	8 5.0%	159
50～59歳	104 34.9%	102 34.2%	63 21.1%	15 5.0%	0 0.0%	0 0.0%	14 4.7%	92 30.9%	29 9.7%	298
60～69歳	54 32.1%	36 21.4%	47 28.0%	12 7.1%	0 0.0%	0 0.0%	19 11.3%	78 46.4%	31 18.5%	168
70歳以上	28 38.9%	13 18.1%	15 20.8%	1 1.4%	0 0.0%	0 0.0%	15 20.8%	31 43.1%	16 22.2%	72
全年齢	308 40.2%	220 28.7%	150 19.6%	39 5.1%	0 0.0%	0 0.0%	50 6.5%	239 31.2%	89 11.6%	767

3-12. 腎機能検査

3-12-1. 年度別判定内訳

男性

単位:人

判定 年度	異常なし	著変なし	要観察	要精検	要再検	要治療	継続治療	有所見者数	医師の指示	計
2024年度	1,715 72.2%	234 9.9%	368 15.5%	45 1.9%	0 0.0%	1 0.0%	11 0.5%	425 17.9%	57 2.4%	2,374
2023年度	2,088 84.9%	155 6.3%	161 6.5%	46 1.9%	0 0.0%	1 0.0%	8 0.3%	216 8.8%	55 2.2%	2,459
2022年度	2,056 81.8%	195 7.8%	200 8.0%	53 2.1%	0 0.0%	0 0.0%	8 0.3%	261 10.4%	61 2.4%	2,512

女性

単位:人

判定 年度	異常なし	著変なし	要観察	要精検	要再検	要治療	継続治療	有所見者数	医師の指示	計
2024年度	467 60.9%	169 22.0%	125 16.3%	6 0.8%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	131 17.1%	6 0.8%	767
2023年度	646 80.4%	109 13.6%	40 5.0%	7 0.9%	0 0.0%	0 0.0%	1 0.1%	48 6.0%	8 1.0%	803
2022年度	601 76.1%	130 16.5%	52 6.6%	6 0.8%	0 0.0%	0 0.0%	1 0.1%	59 7.5%	7 0.9%	790

3-12-2. 年齢別判定内訳

男性

(当協会 eGFR 基準値: 要観察59.9以下 要精検49.9以下)

単位:人

判定 年齢	異常なし	著変なし	要観察	要精検	要再検	要治療	継続治療	有所見者数	医師の指示	計
29歳以下	4 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	4
30~39歳	169 79.3%	36 16.9%	7 3.3%	1 0.5%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	8 3.8%	1 0.5%	213
40~49歳	422 75.6%	92 16.5%	37 6.6%	4 0.7%	0 0.0%	0 0.0%	3 0.5%	44 7.9%	7 1.3%	558
50~59歳	716 76.3%	67 7.1%	134 14.3%	17 1.8%	0 0.0%	1 0.1%	3 0.3%	155 16.5%	21 2.2%	938
60~69歳	331 65.4%	30 5.9%	127 25.1%	14 2.8%	0 0.0%	0 0.0%	4 0.8%	145 28.7%	18 3.6%	506
70歳以上	73 47.1%	9 5.8%	63 40.6%	9 5.8%	0 0.0%	0 0.0%	1 0.6%	73 47.1%	10 6.5%	155
全年齢	1,715 72.2%	234 9.9%	368 15.5%	45 1.9%	0 0.0%	1 0.0%	11 0.5%	425 17.9%	57 2.4%	2,374

女性

(当協会 eGFR 基準値: 要観察59.9以下 要精検49.9以下)

単位:人

判定 年齢	異常なし	著変なし	要観察	要精検	要再検	要治療	継続治療	有所見者数	医師の指示	計
29歳以下	5 83.3%	1 16.7%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	6
30~39歳	42 65.6%	19 29.7%	3 4.7%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	3 4.7%	0 0.0%	64
40~49歳	99 62.3%	46 28.9%	14 8.8%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	14 8.8%	0 0.0%	159
50~59歳	174 58.4%	75 25.2%	49 16.4%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	49 16.4%	0 0.0%	298
60~69歳	103 61.3%	24 14.3%	39 23.2%	2 1.2%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	41 24.4%	2 1.2%	168
70歳以上	44 61.1%	4 5.6%	20 27.8%	4 5.6%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	24 33.3%	4 5.6%	72
全年齢	467 60.9%	169 22.0%	125 16.3%	6 0.8%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	131 17.1%	6 0.8%	767

3-13. 尿酸検査

3-13-1. 年度別判定内訳

男性

単位:人

判定 年度	異常なし	著変なし	要観察	要精検	要再検	要治療	継続治療	有所見者数	医師の指示	計
2024年度	1,704 71.8%	437 18.4%	147 6.2%	40 1.7%	0 0.0%	0 0.0%	46 1.9%	233 9.8%	86 3.6%	2,374
2023年度	1,731 70.4%	461 18.7%	168 6.8%	41 1.7%	0 0.0%	0 0.0%	58 2.4%	267 10.9%	99 4.0%	2,459
2022年度	1,780 70.9%	474 18.9%	171 6.8%	35 1.4%	0 0.0%	0 0.0%	52 2.1%	258 10.3%	87 3.5%	2,512

女性

単位:人

判定 年度	異常なし	著変なし	要観察	要精検	要再検	要治療	継続治療	有所見者数	医師の指示	計
2024年度	665 86.7%	82 10.7%	14 1.8%	6 0.8%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	20 2.6%	6 0.8%	767
2023年度	704 87.7%	78 9.7%	17 2.1%	4 0.5%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	21 2.6%	4 0.5%	803
2022年度	702 88.9%	63 8.0%	19 2.4%	4 0.5%	0 0.0%	0 0.0%	2 0.3%	25 3.2%	6 0.8%	790

3-13-2. 年齢別判定内訳

男性

(当協会基準値: 男性 要観察8.0~8.9 要精検9.0~)

単位:人

判定 年齢	異常なし	著変なし	要観察	要精検	要再検	要治療	継続治療	有所見者数	医師の指示	計
29歳以下	2 50.0%	1 25.0%	1 25.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 25.0%	0 0.0%	4
30~39歳	140 65.7%	41 19.2%	21 9.9%	9 4.2%	0 0.0%	0 0.0%	2 0.9%	32 15.0%	11 5.2%	213
40~49歳	389 69.7%	120 21.5%	35 6.3%	6 1.1%	0 0.0%	0 0.0%	8 1.4%	49 8.8%	14 2.5%	558
50~59歳	669 71.3%	176 18.8%	55 5.9%	21 2.2%	0 0.0%	0 0.0%	17 1.8%	93 9.9%	38 4.1%	938
60~69歳	384 75.9%	74 14.6%	27 5.3%	3 0.6%	0 0.0%	0 0.0%	18 3.6%	48 9.5%	21 4.2%	506
70歳以上	120 77.4%	25 16.1%	8 5.2%	1 0.6%	0 0.0%	0 0.0%	1 0.6%	10 6.5%	2 1.3%	155
全年齢	1,704 71.8%	437 18.4%	147 6.2%	40 1.7%	0 0.0%	0 0.0%	46 1.9%	233 9.8%	86 3.6%	2,374

女性

(当協会基準値: 女性 要観察7.0~7.9 要精検8.0~)

単位:人

判定 年齢	異常なし	著変なし	要観察	要精検	要再検	要治療	継続治療	有所見者数	医師の指示	計
29歳以下	4 66.7%	2 33.3%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	6
30~39歳	61 95.3%	3 4.7%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	64
40~49歳	142 89.3%	16 10.1%	0 0.0%	1 0.6%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 0.6%	1 0.6%	159
50~59歳	252 84.6%	33 11.1%	11 3.7%	2 0.7%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	13 4.4%	2 0.7%	298
60~69歳	145 86.3%	19 11.3%	1 0.6%	3 1.8%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	4 2.4%	3 1.8%	168
70歳以上	61 84.7%	9 12.5%	2 2.8%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	2 2.8%	0 0.0%	72
全年齢	665 86.7%	82 10.7%	14 1.8%	6 0.8%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	20 2.6%	6 0.8%	767

3-14. 心電図

3-14-1. 年度別判定内訳

男性

単位:人

判定 年度	異常なし	著変なし	要観察	要精検	要再検	要治療	継続治療	有所見者数	医師の指示	計
2024年度	1,548 65.2%	660 27.8%	142 6.0%	3 0.1%	0 0.0%	4 0.2%	18 0.8%	167 7.0%	25 1.1%	2,375
2023年度	1,625 66.1%	663 27.0%	137 5.6%	9 0.4%	0 0.0%	3 0.1%	21 0.9%	170 6.9%	33 1.3%	2,458
2022年度	1,614 64.2%	726 28.9%	147 5.8%	3 0.1%	0 0.0%	2 0.1%	22 0.9%	174 6.9%	27 1.1%	2,514

女性

単位:人

判定 年度	異常なし	著変なし	要観察	要精検	要再検	要治療	継続治療	有所見者数	医師の指示	計
2024年度	569 74.2%	168 21.9%	25 3.3%	2 0.3%	0 0.0%	1 0.1%	2 0.3%	30 3.9%	5 0.7%	767
2023年度	600 74.7%	173 21.5%	28 3.5%	1 0.1%	0 0.0%	0 0.0%	1 0.1%	30 3.7%	2 0.2%	803
2022年度	568 72.0%	176 22.3%	41 5.2%	2 0.3%	0 0.0%	0 0.0%	2 0.3%	45 5.7%	4 0.5%	789

3-14-2. 年齢別判定内訳

男性

単位:人

判定 年齢	異常なし	著変なし	要観察	要精検	要再検	要治療	継続治療	有所見者数	医師の指示	計
29歳以下	3 75.0%	1 25.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	4
30～39歳	173 80.8%	39 18.2%	2 0.9%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	2 0.9%	0 0.0%	214
40～49歳	414 74.2%	131 23.5%	13 2.3%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	13 2.3%	0 0.0%	558
50～59歳	597 63.6%	269 28.7%	61 6.5%	2 0.2%	0 0.0%	3 0.3%	6 0.6%	72 7.7%	11 1.2%	938
60～69歳	286 56.5%	167 33.0%	47 9.3%	1 0.2%	0 0.0%	0 0.0%	5 1.0%	53 10.5%	6 1.2%	506
70歳以上	75 48.4%	53 34.2%	19 12.3%	0 0.0%	0 0.0%	1 0.6%	7 4.5%	27 17.4%	8 5.2%	155
全年齢	1,548 65.2%	660 27.8%	142 6.0%	3 0.1%	0 0.0%	4 0.2%	18 0.8%	167 7.0%	25 1.1%	2,375

女性

単位:人

判定 年齢	異常なし	著変なし	要観察	要精検	要再検	要治療	継続治療	有所見者数	医師の指示	計
29歳以下	4 66.7%	1 16.7%	1 16.7%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 16.7%	0 0.0%	6
30～39歳	59 92.2%	4 6.3%	1 1.6%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 1.6%	0 0.0%	64
40～49歳	135 84.9%	22 13.8%	1 0.6%	1 0.6%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	2 1.3%	1 0.6%	159
50～59歳	218 73.2%	70 23.5%	9 3.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 0.3%	10 3.4%	1 0.3%	298
60～69歳	114 67.9%	45 26.8%	8 4.8%	1 0.6%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	9 5.4%	1 0.6%	168
70歳以上	39 54.2%	26 36.1%	5 6.9%	0 0.0%	0 0.0%	1 1.4%	1 1.4%	7 9.7%	2 2.8%	72
全年齢	569 74.2%	168 21.9%	25 3.3%	2 0.3%	0 0.0%	1 0.1%	2 0.3%	30 3.9%	5 0.7%	767

3-14-3. 心電図所見別内訳(上位10項目)

心電図検査は、男性2,375人、女性767人、計3,142人となった。2023年度の男性2,458人、女性803人、計3,261人と比較して男性は83人、女性は36人減少した。

心筋梗塞の既往を示唆する異常Q波は、男性2.5%(2.5%)、女性1.6%(1.4%)、計2.3%(2.2%)で、2023年度と比較して、女性はやや増加した。()内前年度数値

単位:人

所見名	性別				計	
	男性	女性	男性	女性	計	計
Q型パターン	212	8.9%	54	7.0%	266	8.5%
洞性徐脈	101	4.3%	26	3.4%	127	4.0%
平低T	70	2.9%	26	3.4%	96	3.1%
完全右脚ブロック	72	3.0%	12	1.6%	84	2.7%
心室内伝導障害	74	3.1%	0		74	2.4%
異常Q波	60	2.5%	12	1.6%	72	2.3%
その他	64	2.7%	4	0.5%	68	2.2%
不完全右脚ブロック	49	2.1%	10	1.3%	59	1.9%
第1度房室ブロック	53	2.2%	4	0.5%	57	1.8%
上室性期外収縮	34	1.4%	15	2.0%	49	1.6%
受診者数	2,375		767		3,142	

※%は複数計上

2023年度

単位:人

所見名	性別				計	
	男性	女性	男性	女性	計	計
Q型パターン	202	8.2%	48	6.0%	250	7.7%
洞性徐脈	102	4.1%	24	3.0%	126	3.9%
平低T	66	2.7%	30	3.7%	96	2.9%
完全右脚ブロック	75	3.1%	9	1.1%	84	2.6%
心室内伝導障害	78	3.2%	0		78	2.4%
異常Q波	61	2.5%	11	1.4%	72	2.2%
その他	56	2.3%	5	0.6%	61	1.9%
不完全右脚ブロック	45	1.8%	13	1.6%	58	1.8%
心室性期外収縮	46	1.9%	9	1.1%	55	1.7%
上室性期外収縮	38	1.5%	16	2.0%	54	1.7%
受診者数	2,458		803		3,261	

※%は複数計上

2022年度

単位:人

所見名	性別				計	
	男性	女性	男性	女性	計	計
Q型パターン	203	8.1%	54	6.8%	257	7.8%
洞性徐脈	114	4.5%	31	3.9%	145	4.4%
不完全右脚ブロック	91	3.6%	30	3.8%	121	3.7%
完全右脚ブロック	85	3.4%	9	1.1%	94	2.8%
平低T	69	2.7%	23	2.9%	92	2.8%
異常Q波	66	2.6%	12	1.5%	78	2.4%
心室内伝導障害	73	2.9%	0		73	2.2%
高電位差	54	2.1%	4	0.5%	58	1.8%
上室性期外収縮	39	1.6%	13	1.6%	52	1.6%
第1度房室ブロック	44	1.8%	5	0.6%	49	1.5%
受診者数	2,514		789		3,303	

※%は複数計上

3-15. 腹部超音波

3-15-1. 年度別判定内訳

男性

単位:人

判定 年度	異常なし	著変なし	要観察	要精検	要再検	要治療	継続治療	有所見者数	医師の指示	計
2024年度	525 22.1%	351 14.8%	1,481 62.4%	16 0.7%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1,497 63.1%	16 0.7%	2,373
2023年度	566 23.1%	361 14.7%	1,506 61.3%	21 0.9%	0 0.0%	0 0.0%	1 0.0%	1,528 62.2%	22 0.9%	2,455
2022年度	621 24.8%	347 13.8%	1,518 60.5%	19 0.8%	0 0.0%	1 0.0%	3 0.1%	1541 61.4%	23 0.9%	2,509

女性

単位:人

判定 年度	異常なし	著変なし	要観察	要精検	要再検	要治療	継続治療	有所見者数	医師の指示	計
2024年度	317 41.5%	134 17.5%	308 40.3%	4 0.5%	0 0.0%	0 0.0%	1 0.1%	313 41.0%	5 0.7%	764
2023年度	338 42.3%	133 16.6%	324 40.6%	3 0.4%	0 0.0%	0 0.0%	1 0.1%	328 41.1%	4 0.5%	799
2022年度	337 42.9%	126 16.0%	316 40.2%	7 0.9%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	323 41.1%	7 0.9%	786

3-15-2. 年齢別判定内訳

男性

単位:人

判定 年齢	異常なし	著変なし	要観察	要精検	要再検	要治療	継続治療	有所見者数	医師の指示	計
29歳以下	0 0.0%	1 25.0%	3 75.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	3 75.0%	0 0.0%	4
30～39歳	89 41.6%	14 6.5%	110 51.4%	1 0.5%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	111 51.9%	1 0.5%	214
40～49歳	170 30.5%	64 11.5%	320 57.5%	3 0.5%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	323 58.0%	3 0.5%	557
50～59歳	197 21.0%	142 15.2%	591 63.1%	7 0.7%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	598 63.8%	7 0.7%	937
60～69歳	54 10.7%	97 19.2%	353 69.8%	2 0.4%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	355 70.2%	2 0.4%	506
70歳以上	15 9.7%	33 21.3%	104 67.1%	3 1.9%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	107 69.0%	3 1.9%	155
全年齢	525 22.1%	351 14.8%	1,481 62.4%	16 0.7%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1,497 63.1%	16 0.7%	2,373

女性

単位:人

判定 年齢	異常なし	著変なし	要観察	要精検	要再検	要治療	継続治療	有所見者数	医師の指示	計
29歳以下	4 66.7%	0 0.0%	2 33.3%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	2 33.3%	0 0.0%	6
30～39歳	43 67.2%	2 3.1%	18 28.1%	1 1.6%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	19 29.7%	1 1.6%	64
40～49歳	90 56.6%	22 13.8%	46 28.9%	1 0.6%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	47 29.6%	1 0.6%	159
50～59歳	115 38.9%	51 17.2%	128 43.2%	2 0.7%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	130 43.9%	2 0.7%	296
60～69歳	47 28.1%	40 24.0%	79 47.3%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 0.6%	80 47.9%	1 0.6%	167
70歳以上	18 25.0%	19 26.4%	35 48.6%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	35 48.6%	0 0.0%	72
全年齢	317 41.5%	134 17.5%	308 40.3%	4 0.5%	0 0.0%	0 0.0%	1 0.1%	313 41.0%	5 0.7%	764

3-15-3. 腹部超音波所見別内訳(上位10項目)

腹部超音波検査は、男性2,373人、女性764人、計3,137人となった。2023年度の男性2,455人、女性799人、計3,254人と比較して男性は54人減少し、女性は13人増加した。

最も頻度の高い所見は肥満やメタボリック症候群などの生活習慣に関連する脂肪肝だが、男性は36.4%(34.6%)、女性17.5%(16.1%)、計31.8%(30.1%)にみられ、2023年度と比較して、男性、女性ともに増加した。()内前年度数値

単位:人

所見名	性別		性別		計	
	男性	女性	男性	女性	計	計
脂肪肝	864	36.4%	134	17.5%	998	31.8%
腎のう胞	636	26.8%	90	11.8%	726	23.1%
肝のう胞	525	22.1%	152	19.9%	677	21.6%
胆のうポリープ	532	22.4%	86	11.3%	618	19.7%
肝血管腫	158	6.7%	61	8.0%	219	7.0%
腎結石	159	6.7%	16	2.1%	175	5.6%
胆のう結石	124	5.2%	33	4.3%	157	5.0%
胆のう腺筋腫症	44	1.9%	10	1.3%	54	1.7%
術後胆のう	39	1.6%	8	1.0%	47	1.5%
胆のう壁肥厚	35	1.5%	6	0.8%	41	1.3%
受診者数	2,373		764		3,137	

※右、左、疑いを含む %は複数計上

2023年度

単位:人

所見名	性別		性別		計	
	男性	女性	男性	女性	計	計
脂肪肝	850	34.6%	129	16.1%	979	30.1%
腎のう胞	604	24.6%	91	11.4%	695	21.4%
肝のう胞	474	19.3%	163	20.4%	637	19.6%
胆のうポリープ	537	21.9%	103	12.9%	640	19.7%
肝血管腫	136	5.5%	64	8.0%	200	6.1%
腎結石	146	5.9%	16	2.0%	162	5.0%
胆のう結石	105	4.3%	26	3.3%	131	4.0%
術後胆のう	45	1.8%	8	1.0%	53	1.6%
胆のう腺筋腫症	35	1.4%	9	1.1%	44	1.4%
肝内石灰化	30	1.2%	9	1.1%	39	1.2%
受診者数	2,455		799		3,254	

※右、左、疑いを含む %は複数計上

2022年度

単位:人

所見名	性別		性別		計	
	男性	女性	男性	女性	計	計
脂肪肝	913	36.4%	126	16.0%	1,039	31.5%
腎のう胞	610	24.3%	88	11.2%	698	21.2%
胆のうポリープ	558	22.2%	109	13.9%	667	20.2%
肝のう胞	483	19.3%	155	19.7%	638	19.4%
肝血管腫	139	5.5%	69	8.8%	208	6.3%
腎結石	148	5.9%	19	2.4%	167	5.1%
胆のう結石	121	4.8%	27	3.4%	148	4.5%
術後胆のう	43	1.7%	11	1.4%	54	1.6%
胆のう腺筋腫症	42	1.7%	9	1.1%	51	1.5%
肝内石灰化	26	1.0%	8	1.0%	34	1.0%
受診者数	2,509		786		3,295	

※右、左、疑いを含む %は複数計上

3-16. 胸部X線

3-16-1. 年度別判定内訳

男性

単位:人

判定 年度	異常なし	著変なし	要観察	要精検	要再検	要治療	継続治療	有所見者数	医師の指示	計
2024年度	1,435 61.1%	637 27.1%	206 8.8%	68 2.9%	0 0.0%	1 0.0%	0 0.0%	275 11.7%	69 2.9%	2,347
2023年度	1,599 65.6%	555 22.8%	173 7.1%	107 4.4%	0 0.0%	0 0.0%	2 0.1%	282 11.6%	109 4.5%	2,436
2022年度	1,638 65.9%	579 23.3%	169 6.8%	99 4.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	268 10.8%	99 4.0%	2,485

女性

単位:人

判定 年度	異常なし	著変なし	要観察	要精検	要再検	要治療	継続治療	有所見者数	医師の指示	計
2024年度	464 63.9%	220 30.3%	33 4.5%	9 1.2%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	42 5.8%	9 1.2%	726
2023年度	513 67.0%	186 24.3%	40 5.2%	27 3.5%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	67 8.7%	27 3.5%	766
2022年度	520 69.4%	176 23.5%	36 4.8%	17 2.3%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	53 7.1%	17 2.3%	749

3-16-2. 年齢別判定内訳

男性

単位:人

判定 年齢	異常なし	著変なし	要観察	要精検	要再検	要治療	継続治療	有所見者数	医師の指示	計
29歳以下	1 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1
30～39歳	175 84.5%	23 11.1%	9 4.3%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	9 4.3%	0 0.0%	207
40～49歳	408 73.9%	100 18.1%	30 5.4%	14 2.5%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	44 8.0%	14 2.5%	552
50～59歳	566 60.9%	257 27.7%	80 8.6%	25 2.7%	0 0.0%	1 0.1%	0 0.0%	106 11.4%	26 2.8%	929
60～69歳	235 46.5%	185 36.6%	61 12.1%	24 4.8%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	85 16.8%	24 4.8%	505
70歳以上	50 32.7%	72 47.1%	26 17.0%	5 3.3%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	31 20.3%	5 3.3%	153
全年齢	1,435 61.1%	637 27.1%	206 8.8%	68 2.9%	0 0.0%	1 0.0%	0 0.0%	275 11.7%	69 2.9%	2,347

女性

単位:人

判定 年齢	異常なし	著変なし	要観察	要精検	要再検	要治療	継続治療	有所見者数	医師の指示	計
29歳以下	4 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	4
30～39歳	47 79.7%	12 20.3%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	59
40～49歳	130 84.4%	20 13.0%	2 1.3%	2 1.3%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	4 2.6%	2 1.3%	154
50～59歳	172 62.5%	84 30.5%	16 5.8%	3 1.1%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	19 6.9%	3 1.1%	275
60～69歳	86 52.4%	65 39.6%	11 6.7%	2 1.2%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	13 7.9%	2 1.2%	164
70歳以上	25 35.7%	39 55.7%	4 5.7%	2 2.9%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	6 8.6%	2 2.9%	70
全年齢	464 63.9%	220 30.3%	33 4.5%	9 1.2%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	42 5.8%	9 1.2%	726

3-16-3. 胸部X線所見別内訳(上位10項目)

単位:人

所見名	性別		女性		計	
	男性					
胸膜肥厚	310	13.2%	106	14.6%	416	13.5%
小結節状影	158	6.7%	21	2.9%	179	5.8%
脊椎変形	67	2.9%	63	8.7%	130	4.2%
大動脈石灰化	91	3.9%	36	5.0%	127	4.1%
心陰影拡大	88	3.7%	34	4.7%	122	4.0%
線状带状影	62	2.6%	18	2.5%	80	2.6%
肺のう胞	52	2.2%	7	1.0%	59	1.9%
肺気腫	54	2.3%	2	0.3%	56	1.8%
炎症性癒痕	37	1.6%	17	2.3%	54	1.8%
結節影	42	1.8%	6	0.8%	48	1.6%
受診者数	2,347		726		3,073	

※右、左、疑いを含む %は複数計上

2023年度

単位:人

所見名	性別		女性		計	
	男性					
胸膜肥厚	293	12.0%	100	13.1%	393	12.3%
小結節状影	135	5.5%	32	4.2%	167	5.2%
脊椎変形	65	2.7%	50	6.5%	115	3.6%
心陰影拡大	76	3.1%	30	3.9%	106	3.3%
大動脈石灰化	68	2.8%	24	3.1%	92	2.9%
線状带状影	58	2.4%	18	2.3%	76	2.4%
肺気腫	69	2.8%	5	0.7%	74	2.3%
肺のう胞	42	1.7%	5	0.7%	47	1.5%
結節影	40	1.6%	6	0.8%	46	1.4%
大動脈延長	31	1.3%	8	1.0%	39	1.2%
受診者数	2,436		766		3,202	

※右、左、疑いを含む %は複数計上

2022年度

単位:人

所見名	性別		女性		計	
	男性					
胸膜肥厚	315	12.7%	90	12.0%	405	12.5%
小結節状影	115	4.6%	24	3.2%	139	4.3%
心陰影拡大	62	2.5%	29	3.9%	91	2.8%
大動脈石灰化	70	2.8%	19	2.5%	89	2.8%
脊椎変形	57	2.3%	30	4.0%	87	2.7%
線状带状影	66	2.7%	18	2.4%	84	2.6%
肺気腫	70	2.8%	3	0.4%	73	2.3%
肺のう胞	44	1.8%	4	0.5%	48	1.5%
肋骨骨折痕	38	1.5%	2	0.3%	40	1.2%
横隔膜挙上	37	1.5%	1	0.1%	38	1.2%
受診者数	2,485		749		3,234	

※右、左、疑いを含む %は複数計上

3-17. 胸部CT

3-17-1. 年度別判定内訳

男性

単位:人

判定 年度	異常なし	著変なし	要観察	要精検	要再検	要治療	継続治療	有所見者数	医師の指示	計
2024年度	93 45.4%	79 38.5%	26 12.7%	7 3.4%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	33 16.1%	7 3.4%	205
2023年度	88 44.2%	82 41.2%	25 12.6%	4 2.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	29 14.6%	4 2.0%	199
2022年度	103 47.9%	90 41.9%	18 8.4%	4 1.9%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	22 10.2%	4 1.9%	215

女性

単位:人

判定 年度	異常なし	著変なし	要観察	要精検	要再検	要治療	継続治療	有所見者数	医師の指示	計
2024年度	23 48.9%	18 38.3%	5 10.6%	1 2.1%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	6 12.8%	1 2.1%	47
2023年度	27 61.4%	16 36.4%	0 0.0%	1 2.3%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 2.3%	1 2.3%	44
2022年度	26 53.1%	20 40.8%	3 6.1%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	3 6.1%	0 0.0%	49

3-17-2. 年齢別判定内訳

男性

単位:人

判定 年齢	異常なし	著変なし	要観察	要精検	要再検	要治療	継続治療	有所見者数	医師の指示	計
29歳以下	3 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	3
30～39歳	8 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	8
40～49歳	20 71.4%	4 14.3%	4 14.3%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	4 14.3%	0 0.0%	28
50～59歳	36 42.4%	39 45.9%	8 9.4%	2 2.4%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	10 11.8%	2 2.4%	85
60～69歳	26 36.6%	30 42.3%	12 16.9%	3 4.2%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	15 21.1%	3 4.2%	71
70歳以上	0 0.0%	6 60.0%	2 20.0%	2 20.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	4 40.0%	2 20.0%	10
全年齢	93 45.4%	79 38.5%	26 12.7%	7 3.4%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	33 16.1%	7 3.4%	205

女性

単位:人

判定 年齢	異常なし	著変なし	要観察	要精検	要再検	要治療	継続治療	有所見者数	医師の指示	計
29歳以下	1 50.0%	1 50.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	2
30～39歳	2 66.7%	1 33.3%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	3
40～49歳	5 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	5
50～59歳	13 46.4%	12 42.9%	2 7.1%	1 3.6%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	3 10.7%	1 3.6%	28
60～69歳	2 25.0%	4 50.0%	2 25.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	2 25.0%	0 0.0%	8
70歳以上	0 0.0%	0 0.0%	1 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 100.0%	0 0.0%	1
全年齢	23 48.9%	18 38.3%	5 10.6%	1 2.1%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	6 12.8%	1 2.1%	47

3-17-3. 胸部C T所見別内訳(上位10項目)

単位:人

所見名	性別		女性		計	
	男性					
炎症性癒痕	88	42.9%	22	46.8%	110	43.7%
肺のう胞	64	31.2%	4	8.5%	68	27.0%
肺気腫	24	11.7%	2	4.3%	26	10.3%
結節影	5	2.4%	2	4.3%	7	2.8%
間質性肺炎	4	2.0%	0	0.0%	4	1.6%
浸潤影	2	1.0%	0	0.0%	2	0.8%
甲状腺腫瘍	0	0.0%	2	4.3%	2	0.8%
気管支肺炎	2	1.0%	0	0.0%	2	0.8%
胸壁腫瘍	1	0.5%	0	0.0%	1	0.4%
胸腺腫	1	0.5%	0	0.0%	1	0.4%
受診者数	205		47		252	

※右、左、疑いを含む %は複数計上

※人間ドック受診者のうちオプションとして胸部C Tを受けた方の結果を集計

2023年度

単位:人

所見名	性別		女性		計	
	男性					
炎症性癒痕	87	43.7%	17	38.6%	104	42.8%
肺のう胞	58	29.1%	5	11.4%	63	25.9%
肺気腫	26	13.1%	0	0.0%	26	10.7%
結節影	5	2.5%	0	0.0%	5	2.1%
甲状腺腫瘍	1	0.5%	1	2.3%	2	0.8%
不整形浸潤影	1	0.5%	0	0.0%	1	0.4%
非結核性抗酸菌症	0	0.0%	1	2.3%	1	0.4%
胸腺腫	1	0.5%	0	0.0%	1	0.4%
受診者数	199		44		243	

※右、左、疑いを含む %は複数計上

※人間ドック受診者のうちオプションとして胸部C Tを受けた方の結果を集計

2022年度

単位:人

所見名	性別		女性		計	
	男性					
炎症性癒痕	88	40.9%	20	40.8%	108	40.9%
肺のう胞 (ブラ)	54	25.1%	3	6.1%	57	21.6%
肺気腫	29	13.5%	2	4.1%	31	11.7%
結節影	3	1.4%	1	2.0%	4	1.5%
甲状腺腫瘍	2	0.9%	1	2.0%	3	1.1%
大動脈瘤	1	0.5%	0	0.0%	1	0.4%
浸潤影	1	0.5%	0	0.0%	1	0.4%
縦隔腫瘍	1	0.5%	0	0.0%	1	0.4%
受診者数	215		49		264	

※右、左、疑いを含む %は複数計上

※人間ドック受診者のうちオプションとして胸部C Tを受けた方の結果を集計

3-18. 肺機能検査

3-18-1. 肺気腫を合併する喫煙者の1秒率

喫煙指数400以上から肺気腫になる人が多い。

単位:人

喫煙指数	1秒率		1秒率測定				未測定	総計
	80.0%以上	70.0~79.9%	70.0%未満	計				
400以上	2 9.1%	17 77.3%	3 13.6%	22	0	22		
400未満	1 20.0%	3 60.0%	1 20.0%	5	0	5		
計	3 11.1%	20 74.1%	4 14.8%	27	0	27		

※人間ドック受診者のうちオプションとして胸部CTを受けた方の結果を集計

3-18-2. 肺のう胞（ブラ）を有する喫煙者の1秒率

単位:人

喫煙指数	1秒率		1秒率測定				未測定	総計
	80.0%以上	70.0~79.9%	70.0%未満	計				
400以上	12 30.0%	26 65.0%	2 5.0%	40	1	41		
400未満	10 52.6%	7 36.8%	2 10.5%	19	1	20		
未記入	2 28.6%	5 71.4%	0	7	0	7		
計	24 36.4%	38 57.6%	4 6.1%	66	2	68		

※人間ドック受診者のうちオプションとして胸部CTを受けた方の結果を集計

3-19. 喫煙と肺気腫

3-19-1. 肺気腫合併の喫煙者の年代別人数(46人)

2024年度の肺気腫合併は46人で、喫煙歴のある214人中46人にみられ、男性は44人(58人)、女性は2人(1人)だった。胸部CT検査をした人の21%に肺気腫がみられた。

40歳代後半からみられ、50歳代後半から60歳代前半がピークで、60歳代後半、50歳代前半と続いた。肺機能検査では、COPD/COPD相当者が11人(8人)だった。肺気腫合併肺線維症は、60歳代以上の2人だった。

70歳代肺気腫の2人に肺がんがみられた。ともに喫煙指数1000をこえるヘビースモーカーで60歳代に禁煙するも、一人は継続CT検査でのみ肺がん発見にいたり、一人は2年前のCTでは肺がんはなかった。

禁煙された肺気腫の方は16人34%(18人31%)で、40歳代0%、50歳代42%、60歳代63%、70歳代48%で、COPD/COPD相当者でも50%だった。重喫煙者(喫煙本数×禁煙年数600以上)では、禁煙後のCT検査も重要である。

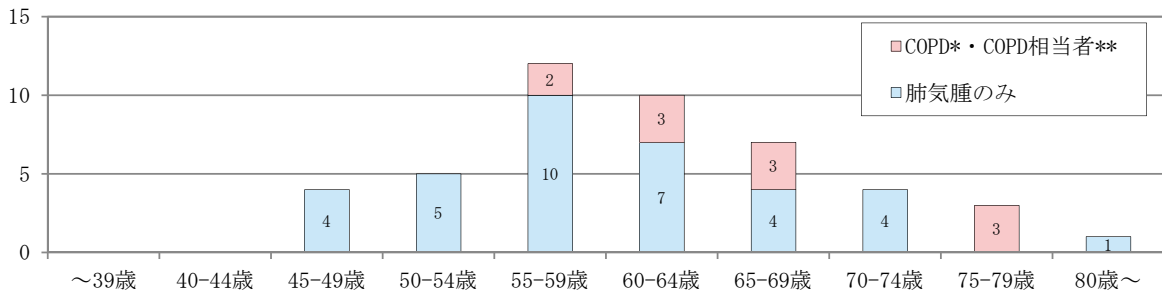
p.117～「6. 肺がん・胸部腫瘍」、p.124「3. 神奈川総合健診センター第2での胸部CT検査」の項もご参照下さい。

() 内前年度数値

年代	～39歳	40-44歳	45-49歳	50-54歳	55-59歳	60-64歳	65-69歳	70-74歳	75-79歳	80歳～	全年齢
肺気腫のみ	0	0	4	5	10	7	4	4	0	1	35
COPD*・COPD相当者**	0	0	0	0	2	3	3	0	3	0	11
気腫合併肺線維症(疑い含む)	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	2
1秒率未測定	-	-	0	0	0	0	1	0	0	0	1
肺気腫者総数	0	0	4	5	12	10	7	4	3	1	46
禁煙者	0	0	0	0	5	3	5	1	2	0	16

COPD：慢性閉塞性肺疾患、COPD*：COPDと診断された人、COPD相当者**：胸部CTで肺気腫かつ1秒率70%未満を満たす人

※人間ドック受診者で、オプションおよび追加検査として胸部CT検査を受けた方の結果を集計



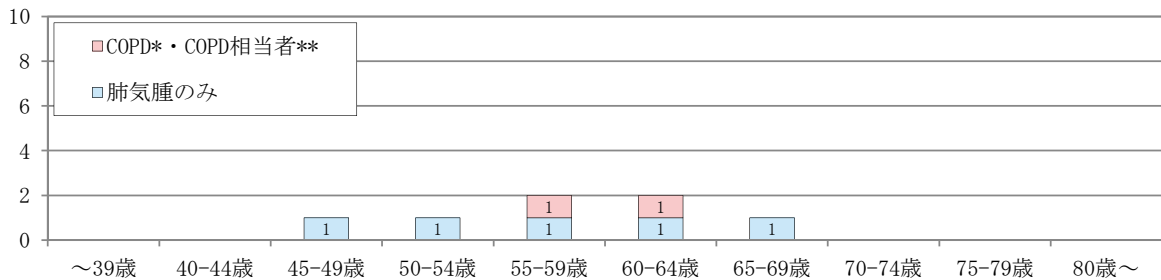
3-19-2. 2024年度に新たに診断した肺気腫合併喫煙者の年代別人数(7人)

2024年度に喫煙者で新たに肺気腫診断した人は7人で、2023年度の11人より4人減少した。6人男性、1人女性だった。胸部X線検査で肺気腫を疑い胸部CT検査を行なって肺気腫が判明した方は4人(5人)で、肺結節影による胸部CT追加検査で肺気腫が判明した方は2人(2人)だった。肺機能検査は7人中6人に行われたが、1秒率70%未満のCOPD/COPD相当者は1人だった。

() 内前年度数値

年代	～39歳	40-44歳	45-49歳	50-54歳	55-59歳	60-64歳	65-69歳	70-74歳	75-79歳	80歳～	全年齢
肺気腫のみ	0	0	1	1	1	1	1	0	0	0	5
COPD*・COPD相当者**	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	2
1秒率未測定	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1
肺気腫者総数	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1
禁煙者	0	0	0	0	5	3	5	1	2	0	16

COPD：慢性閉塞性肺疾患、COPD*：COPDと診断された人、COPD相当者**：胸部CTで肺気腫かつ1秒率70%未満を満たす人

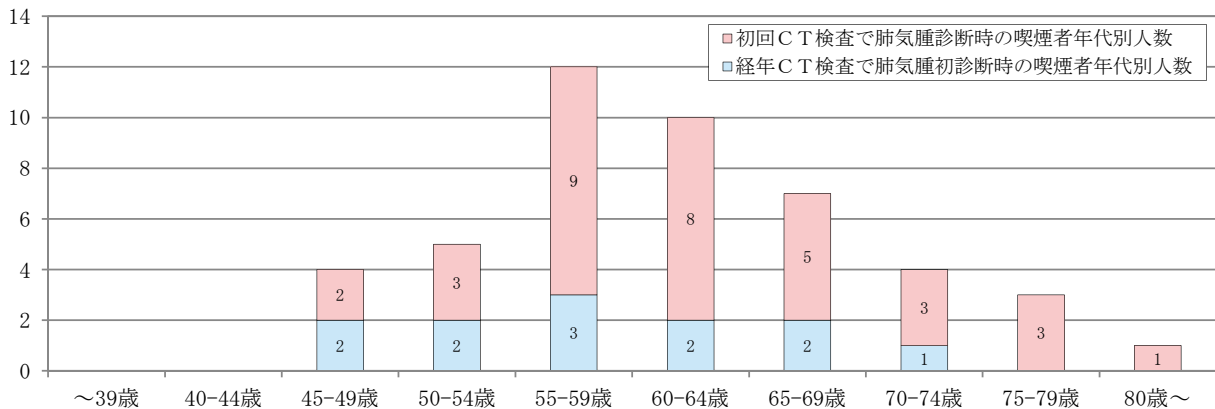


3-19-3. 胸部CT検査による肺気腫合併喫煙者の診断時年代別人数(46人)

肺気腫の診断時年齢を経年CT検査中に初めて肺気腫と診断された人と初回CT検査時に肺気腫と診断された人に分けて示した。肺気腫の診断は55～64歳代が最も多く、次いで60歳後半、50歳前半と続く。経年CT検査で肺気腫と診断された人はその歳が肺気腫発症時年齢であるが、初回CT検査で肺気腫が判明した喫煙者は、より若い年代でCT検査を行っていたらより早期に肺気腫を診断できた可能性があり、赤色で示した肺気腫診断時年齢はより若い年代に移行する可能性がある。

年代	～39歳	40-44歳	45-49歳	50-54歳	55-59歳	60-64歳	65-69歳	70-74歳	75-79歳	80歳～	全年齢
経年CT検査で肺気腫初診断時の喫煙者年代別人数	0	0	2	2	3	2	2	1	0	0	12
初回CT検査で肺気腫診断時の喫煙者年代別人数	0	0	2	3	9	8	5	3	3	1	34
肺気腫者総数	0	0	4	5	12	10	7	4	3	1	46

* 初回CT検査をより若い年代で行っていたら、より早期に肺気腫が診断できた可能性がある



3-20. 胃部X線

3-20-1. 年度別判定内訳

男性

単位:人

判定 年度	異常なし	著変なし	要観察	要精検	要再検	要治療	継続治療	有所見者数	医師の指示	計
2024年度	1,116 72.4%	369 23.9%	43 2.8%	13 0.8%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	56 3.6%	13 0.8%	1,541
2023年度	1,224 73.4%	363 21.8%	59 3.5%	22 1.3%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	81 4.9%	22 1.3%	1,668
2022年度	1,319 76.0%	331 19.1%	65 3.7%	21 1.2%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	86 5.0%	21 1.2%	1,736

女性

単位:人

判定 年度	異常なし	著変なし	要観察	要精検	要再検	要治療	継続治療	有所見者数	医師の指示	計
2024年度	220 54.5%	176 43.6%	2 0.5%	6 1.5%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	8 2.0%	6 1.5%	404
2023年度	254 58.1%	176 40.3%	6 1.4%	1 0.2%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	7 1.6%	1 0.2%	437
2022年度	280 59.7%	169 36.0%	11 2.3%	9 1.9%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	20 4.3%	9 1.9%	469

3-20-2. 年齢別判定内訳

男性

単位:人

判定 年齢	異常なし	著変なし	要観察	要精検	要再検	要治療	継続治療	有所見者数	医師の指示	計
29歳以下	1 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1
30~39歳	150 85.2%	24 13.6%	0 0.0%	2 1.1%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	2 1.1%	2 1.1%	176
40~49歳	331 77.7%	85 20.0%	8 1.9%	2 0.5%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	10 2.3%	2 0.5%	426
50~59歳	427 69.2%	162 26.3%	21 3.4%	7 1.1%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	28 4.5%	7 1.1%	617
60~69歳	172 64.2%	80 29.9%	14 5.2%	2 0.7%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	16 6.0%	2 0.7%	268
70歳以上	35 66.0%	18 34.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	53
全年齢	1,116 72.4%	369 23.9%	43 2.8%	13 0.8%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	56 3.6%	13 0.8%	1,541

女性

単位:人

判定 年齢	異常なし	著変なし	要観察	要精検	要再検	要治療	継続治療	有所見者数	医師の指示	計
29歳以下	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0
30~39歳	34 77.3%	9 20.5%	0 0.0%	1 2.3%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 2.3%	1 2.3%	44
40~49歳	50 53.2%	42 44.7%	0 0.0%	2 2.1%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	2 2.1%	2 2.1%	94
50~59歳	79 48.2%	83 50.6%	0 0.0%	2 1.2%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	2 1.2%	2 1.2%	164
60~69歳	40 52.6%	34 44.7%	2 2.6%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	2 2.6%	0 0.0%	76
70歳以上	17 65.4%	8 30.8%	0 0.0%	1 3.8%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 3.8%	1 3.8%	26
全年齢	220 54.5%	176 43.6%	2 0.5%	6 1.5%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	8 2.0%	6 1.5%	404

3-20-3. 胃部X線所見別内訳(上位10項目)

単位:人

所見名	性別		性別		計	
	男性	女性	男性	女性	計	
胃ポリープ	293	19.0%	149	36.9%	442	22.7%
粘膜下腫瘍	27	1.8%	16	4.0%	43	2.2%
透亮像	18	1.2%	13	3.2%	31	1.6%
胆のう結石	19	1.2%	3	0.7%	22	1.1%
胃炎	18	1.2%	3	0.7%	21	1.1%
異常なし	18	1.2%	1	0.2%	19	1.0%
十二指腸潰瘍癒痕	17	1.1%	2	0.5%	19	1.0%
食道憩室	9	0.6%	0		9	0.5%
胃潰瘍癒痕	8	0.5%	0		8	0.4%
胃外圧排	3	0.2%	2	0.5%	5	0.3%
受診者数	1,541		404		1,945	

※疑いを含む %は複数計上

2023年度

単位:人

所見名	性別		性別		計	
	男性	女性	男性	女性	計	
胃ポリープ	294	17.6%	150	34.3%	444	21.1%
粘膜下腫瘍	26	1.6%	14	3.2%	40	1.9%
透亮像	16	1.0%	15	3.4%	31	1.4%
十二指腸潰瘍癒痕	26	1.6%	2	0.5%	28	1.3%
胃炎	23	1.4%	2	0.5%	25	1.2%
胆のう結石	12	0.7%	3	0.7%	15	0.7%
異常なし	13	0.8%	2	0.5%	15	0.7%
食道憩室	11	0.3%	1	0.2%	12	0.6%
食道ポリープ	7	0.4%	1	0.2%	8	0.4%
食道粘膜下腫瘍	5	0.3%	2	0.5%	7	0.3%
受診者数	1,668		437		2,105	

※疑いを含む %は複数計上

2022年度

単位:人

所見名	性別		性別		計	
	男性	女性	男性	女性	計	
胃ポリープ	276	15.9%	152	32.4%	428	19.4%
粘膜下腫瘍	26	1.5%	16	3.4%	42	1.9%
透亮像	20	1.2%	16	3.4%	36	1.6%
十二指腸潰瘍癒痕	29	1.7%	3	0.6%	32	1.5%
胃炎	18	1.0%	3	0.6%	21	1.0%
胆のう結石	14	0.8%	4	0.9%	18	0.8%
異常なし	12	0.7%	2	0.4%	14	0.6%
食道ポリープ	6	0.3%	2	0.4%	8	0.4%
食道憩室	7	0.4%	1	0.2%	8	0.4%
胃潰瘍癒痕	6	0.3%	1	0.2%	7	0.3%
受診者数	1,736		469		2,205	

※疑いを含む %は複数計上

3-21. 胃部内視鏡

3-21-1. 年度別判定内訳

男性

単位:人

判定 年度	異常なし	著変なし	要観察	要精検	要再検	要治療	継続治療	有所見者数	医師の指示	計
2024年度	8 1.6%	296 57.6%	206 40.1%	4 0.8%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	210 40.9%	4 0.8%	514
2023年度	11 2.2%	257 51.7%	223 44.9%	5 1.0%	0 0.0%	1 0.2%	0 0.0%	229 46.1%	6 1.2%	497
2022年度	6 1.2%	256 52.6%	220 45.2%	4 0.8%	0 0.0%	1 0.2%	0 0.0%	225 46.2%	5 1.0%	487

女性

単位:人

判定 年度	異常なし	著変なし	要観察	要精検	要再検	要治療	継続治療	有所見者数	医師の指示	計
2024年度	2 1.2%	114 67.1%	52 30.6%	2 1.2%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	54 31.8%	2 1.2%	170
2023年度	5 2.9%	106 61.6%	61 35.5%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	61 35.5%	0 0.0%	172
2022年度	4 2.7%	97 66.0%	45 30.6%	0 0.0%	0 0.0%	1 0.7%	0 0.0%	46 31.3%	1 0.7%	147

3-21-2. 年齢別判定内訳

男性

単位:人

判定 年齢	異常なし	著変なし	要観察	要精検	要再検	要治療	継続治療	有所見者数	医師の指示	計
29歳以下	1 33.3%	2 66.7%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	3
30～39歳	2 9.1%	17 77.3%	3 13.6%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	3 13.6%	0 0.0%	22
40～49歳	1 1.3%	54 70.1%	21 27.3%	1 1.3%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	22 28.6%	1 1.3%	77
50～59歳	3 1.3%	142 62.6%	81 35.7%	1 0.4%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	82 36.1%	1 0.4%	227
60～69歳	1 0.7%	70 47.3%	76 51.4%	1 0.7%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	77 52.0%	1 0.7%	148
70歳以上	0 0.0%	11 29.7%	25 67.6%	1 2.7%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	26 70.3%	1 2.7%	37
全年齢	8 1.6%	296 57.6%	206 40.1%	4 0.8%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	210 40.9%	4 0.8%	514

女性

単位:人

判定 年齢	異常なし	著変なし	要観察	要精検	要再検	要治療	継続治療	有所見者数	医師の指示	計
29歳以下	0 0.0%	1 50.0%	1 50.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 50.0%	0 0.0%	2
30～39歳	0 0.0%	4 80.0%	0 0.0%	1 20.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 20.0%	1 20.0%	5
40～49歳	1 2.9%	27 77.1%	7 20.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	7 20.0%	0 0.0%	35
50～59歳	1 1.4%	49 70.0%	20 28.6%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	20 28.6%	0 0.0%	70
60～69歳	0 0.0%	26 56.5%	20 43.5%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	20 43.5%	0 0.0%	46
70歳以上	0 0.0%	7 58.3%	4 33.3%	1 8.3%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	5 41.7%	1 8.3%	12
全年齢	2 1.2%	114 67.1%	52 30.6%	2 1.2%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	54 31.8%	2 1.2%	170

3-21-3. 胃部内視鏡所見別内訳(上位10項目)

経年でみると、萎縮性胃炎は、29.8～30.9%とほぼ一定であるが、逆流性食道炎は、これまで40%未満(男性40%前後、女性30%未満)だったのが、2023年度は41.9%(男性45.1%、女性32.6%)と増加した後、2024年度は50.9%(男性52.1%、女性47.1%)、と男性、女性ともに増加の一途の様相を見せている。今後の推移を注意深く見ていく必要がある。

単位:人

所見名	性別				計	
	男性	女性	男性	女性	計	%
逆流性食道炎	268	52.1%	80	47.1%	348	50.9%
胃炎	244	47.5%	97	57.1%	341	49.9%
胃ポリープ	217	42.2%	100	58.8%	317	46.3%
食道裂孔ヘルニア	200	38.9%	58	34.1%	258	37.7%
萎縮性胃炎	161	31.3%	43	25.3%	204	29.8%
十二指腸潰瘍癒痕	45	8.8%	6	3.5%	51	7.5%
粘膜下腫瘍	33	6.4%	12	7.1%	45	6.6%
十二指腸炎	29	5.6%	5	2.9%	34	5.0%
十二指腸粘膜下腫瘍	18	3.5%	1	0.6%	19	2.8%
胃潰瘍癒痕	18	3.5%	1	0.6%	19	2.8%
受診者数	514		170		684	

※疑いを含む %は複数計上

2023年度

単位:人

所見名	性別				計	
	男性	女性	男性	女性	計	%
食道裂孔ヘルニア	260	52.3%	57	33.1%	317	47.4%
逆流性食道炎	224	45.1%	56	32.6%	280	41.9%
胃炎	192	38.6%	84	48.8%	276	41.3%
胃ポリープ	191	38.4%	84	48.8%	275	41.1%
萎縮性胃炎	153	30.8%	54	31.4%	207	30.9%
十二指腸潰瘍癒痕	40	8.0%	6	3.5%	46	6.9%
粘膜下腫瘍	35	7.0%	8	4.7%	43	6.4%
食道炎	20	4.0%	9	5.2%	29	4.3%
その他	17	3.4%	5	2.9%	22	3.3%
十二指腸炎	19	3.8%	2	1.2%	21	3.1%
受診者数	497		172		669	

※疑いを含む %は複数計上

2022年度

単位:人

所見名	性別				計	
	男性	女性	男性	女性	計	%
逆流性食道炎	247	50.7%	52	35.4%	299	47.2%
食道裂孔ヘルニア	223	45.8%	54	36.7%	277	43.7%
胃炎	192	39.4%	78	53.1%	270	42.6%
胃ポリープ	172	35.3%	74	50.3%	246	38.8%
萎縮性胃炎	153	31.4%	39	26.5%	192	30.3%
十二指腸潰瘍癒痕	43	8.8%	8	5.4%	51	8.0%
粘膜下腫瘍	31	6.4%	4	2.7%	35	5.5%
十二指腸炎	30	6.2%	0	0.0%	30	4.7%
食道炎	13	2.7%	3	2.0%	16	2.5%
胃潰瘍癒痕	13	2.7%	0	0.0%	13	2.1%
受診者数	487		147		634	

※疑いを含む %は複数計上

3-22. 大腸検査(便潜血)

3-22-1. 年度別判定内訳

男性

単位:人

判定 年度	異常なし	著変なし	要観察	要精検	要再検	要治療	継続治療	有所見者数	医師の指示	計
2024年度	2,174 95.5%	0 0.0%	0 0.0%	102 4.5%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	102 4.5%	102 4.5%	2,276
2023年度	2,271 95.9%	0 0.0%	0 0.0%	98 4.1%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	98 4.1%	98 4.1%	2,369
2022年度	2,296 95.2%	0 0.0%	0 0.0%	115 4.8%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	115 4.8%	115 4.8%	2,411

女性

単位:人

判定 年度	異常なし	著変なし	要観察	要精検	要再検	要治療	継続治療	有所見者数	医師の指示	計
2024年度	712 96.5%	0 0.0%	0 0.0%	26 3.5%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	26 3.5%	26 3.5%	738
2023年度	741 97.1%	0 0.0%	0 0.0%	22 2.9%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	22 2.9%	22 2.9%	763
2022年度	711 95.8%	0 0.0%	0 0.0%	31 4.2%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	31 4.2%	31 4.2%	742

3-22-2. 年齢別判定内訳

男性

単位:人

判定 年齢	異常なし	著変なし	要観察	要精検	要再検	要治療	継続治療	有所見者数	医師の指示	計
29歳以下	4 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	4
30~39歳	201 96.6%	0 0.0%	0 0.0%	7 3.4%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	7 3.4%	7 3.4%	208
40~49歳	528 98.3%	0 0.0%	0 0.0%	9 1.7%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	9 1.7%	9 1.7%	537
50~59歳	865 96.4%	0 0.0%	0 0.0%	32 3.6%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	32 3.6%	32 3.6%	897
60~69歳	442 91.9%	0 0.0%	0 0.0%	39 8.1%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	39 8.1%	39 8.1%	481
70歳以上	134 89.9%	0 0.0%	0 0.0%	15 10.1%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	15 10.1%	15 10.1%	149
全年齢	2,174 95.5%	0 0.0%	0 0.0%	102 4.5%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	102 4.5%	102 4.5%	2,276

女性

単位:人

判定 年齢	異常なし	著変なし	要観察	要精検	要再検	要治療	継続治療	有所見者数	医師の指示	計
29歳以下	4 80.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 20.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 20.0%	1 20.0%	5
30~39歳	55 94.8%	0 0.0%	0 0.0%	3 5.2%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	3 5.2%	3 5.2%	58
40~49歳	150 96.8%	0 0.0%	0 0.0%	5 3.2%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	5 3.2%	5 3.2%	155
50~59歳	276 95.8%	0 0.0%	0 0.0%	12 4.2%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	12 4.2%	12 4.2%	288
60~69歳	158 96.9%	0 0.0%	0 0.0%	5 3.1%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	5 3.1%	5 3.1%	163
70歳以上	69 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	69
全年齢	712 96.5%	0 0.0%	0 0.0%	26 3.5%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	26 3.5%	26 3.5%	738

3-23. 乳房検査(触診)

3-23-1. 年度別判定内訳

女性

単位:人

判定 年度	異常なし	著変なし	要観察	要精検	要再検	要治療	継続治療	有所見者数	医師の指示	計
2024年度	190 99.0%	1 0.5%	1 0.5%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 0.5%	0 0.0%	192
2023年度	216 99.5%	1 0.5%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	217
2022年度	212 95.9%	6 2.7%	2 0.9%	1 0.5%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	3 1.4%	1 0.5%	221

3-23-2. 年齢別判定内訳

女性

単位:人

判定 年齢	異常なし	著変なし	要観察	要精検	要再検	要治療	継続治療	有所見者数	医師の指示	計
29歳以下	1 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1
30~39歳	11 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	11
40~49歳	32 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	32
50~59歳	81 98.8%	1 1.2%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	82
60~69歳	51 98.1%	0 0.0%	1 1.9%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 1.9%	0 0.0%	52
70歳以上	14 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	14
全年齢	190 99.0%	1 0.5%	1 0.5%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 0.5%	0 0.0%	192

3-24. 乳房検査(超音波)

3-24-1. 年度別判定内訳

女性

単位:人

判定 年度	異常なし	著変なし	要観察	要精検	要再検	要治療	継続治療	有所見者数	医師の指示	計
2024年度	217 77.0%	23 8.2%	40 14.2%	2 0.7%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	42 14.9%	2 0.7%	282
2023年度	242 77.1%	25 8.0%	45 14.3%	2 0.6%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	47 15.0%	2 0.6%	314
2022年度	227 74.7%	31 10.2%	42 13.8%	4 1.3%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	46 15.1%	4 1.3%	304

3-24-2. 年齢別判定内訳

女性

単位:人

判定 年齢	異常なし	著変なし	要観察	要精検	要再検	要治療	継続治療	有所見者数	医師の指示	計
29歳以下	3 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	3
30~39歳	12 63.2%	2 10.5%	5 26.3%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	5 26.3%	0 0.0%	19
40~49歳	42 75.0%	6 10.7%	8 14.3%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	8 14.3%	0 0.0%	56
50~59歳	90 76.3%	9 7.6%	17 14.4%	2 1.7%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	19 16.1%	2 1.7%	118
60~69歳	55 83.3%	3 4.5%	8 12.1%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	8 12.1%	0 0.0%	66
70歳以上	15 75.0%	3 15.0%	2 10.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	2 10.0%	0 0.0%	20
全年齢	217 77.0%	23 8.2%	40 14.2%	2 0.7%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	42 14.9%	2 0.7%	282

3-24-3. 乳房超音波検査所見別内訳

女性

単位:人

所見名	乳房超音波
乳腺線維腺腫	31 11.0%
乳腺のう胞	22 7.8%
乳がん術後	8 2.8%
乳腺腫瘍	4 1.4%
乳腺内石灰化	3 1.1%
乳管拡張症	2 0.7%
受診者数	282

※右、左、疑いを含む %は複数計上

2023年度

女性

単位:人

所見名	乳房超音波
乳腺線維腺腫	39 12.4%
乳腺のう胞	26 8.3%
乳腺内石灰化	4 1.3%
乳腺腫瘍	4 1.3%
乳がん術後	4 1.3%
乳房異物	2 0.6%
乳管拡張症	1 0.3%
受診者数	314

※右、左、疑いを含む %は複数計上

3-25. 乳房検査(マンモグラフィ)

3-25-1. 年度別判定内訳

女性

単位:人

判定 年度	異常なし	著変なし	要観察	要精検	要再検	要治療	継続治療	有所見者数	医師の指示	計
2024年度	237 89.1%	16 6.0%	3 1.1%	10 3.8%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	13 4.9%	10 3.8%	266
2023年度	244 87.8%	21 7.6%	5 1.8%	8 2.9%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	13 4.7%	8 2.9%	278
2022年度	257 90.5%	19 6.7%	3 1.1%	5 1.8%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	8 2.8%	5 1.8%	284

3-25-2. 年齢別判定内訳

女性

単位:人

判定 年齢	異常なし	著変なし	要観察	要精検	要再検	要治療	継続治療	有所見者数	医師の指示	計
29歳以下	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
30~39歳	9 75.0%	1 8.3%	0 0.0%	2 16.7%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	2 16.7%	2 16.7%	12
40~49歳	50 90.9%	2 3.6%	1 1.8%	2 3.6%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	3 5.5%	2 3.6%	55
50~59歳	102 91.9%	6 5.4%	1 0.9%	2 1.8%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	3 2.7%	2 1.8%	111
60~69歳	64 88.9%	5 6.9%	1 1.4%	2 2.8%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	3 4.2%	2 2.8%	72
70歳以上	12 75.0%	2 12.5%	0 0.0%	2 12.5%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	2 12.5%	2 12.5%	16
全年齢	237 89.1%	16 6.0%	3 1.1%	10 3.8%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	13 4.9%	10 3.8%	266

3-25-3. マンモグラフィ検査所見別内訳

女性

単位:人

所見名	マンモグラフィ
乳腺内石灰化	19 7.1%
乳腺腫瘍	6 2.3%
皮膚所見	1 0.4%
乳腺術後	1 0.4%
腫瘍	1 0.4%
局所的非対称性陰影	1 0.4%
リンパ節	1 0.4%
受診者数	266

※右、左、疑いを含む %は複数計上

2023年度

女性

単位:人

所見名	マンモグラフィ
乳腺内石灰化	21 7.6%
乳腺腫瘍	6 2.2%
リンパ節	6 2.2%
腫瘍	1 0.4%
受診者数	278

※右、左、疑いを含む %は複数計上

3-26. 子宮頸がん検査

3-26-1. 年度別判定内訳

女性

単位:人

判定 年度	異常なし	著変なし	要観察	要精検	要再検	要治療	継続治療	有所見者数	医師の指示	計
2024年度	363 93.8%	0 0.0%	22 5.7%	0 0.0%	0 0.0%	2 0.5%	0 0.0%	24 6.2%	2 0.5%	387
2023年度	401 93.5%	0 0.0%	28 6.5%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	28 6.5%	0 0.0%	429
2022年度	404 92.7%	0 0.0%	29 6.7%	2 0.5%	0 0.0%	1 0.2%	0 0.0%	32 7.3%	3 0.7%	436

3-26-2. 年齢別判定内訳

女性

単位:人

判定 年齢	異常なし	著変なし	要観察	要精検	要再検	要治療	継続治療	有所見者数	医師の指示	計
29歳以下	3 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	3
30～39歳	19 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	19
40～49歳	80 94.1%	0 0.0%	4 4.7%	0 0.0%	0 0.0%	1 1.2%	0 0.0%	5 5.9%	1 1.2%	85
50～59歳	156 94.5%	0 0.0%	8 4.8%	0 0.0%	0 0.0%	1 0.6%	0 0.0%	9 5.5%	1 0.6%	165
60～69歳	82 92.1%	0 0.0%	7 7.9%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	7 7.9%	0 0.0%	89
70歳以上	23 88.5%	0 0.0%	3 11.5%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	3 11.5%	0 0.0%	26
全年齢	363 93.8%	0 0.0%	22 5.7%	0 0.0%	0 0.0%	2 0.5%	0 0.0%	24 6.2%	2 0.5%	387

職域健康診断

特殊健康診断

学校健診

地域住民健康診断

人間ドック

がん発見状況

トピックス

健康づくり活動

ストレスチェック

作業環境測定

沿革・概要・資料

3-27. 前立腺検査(P S A)

3-27-1. 年度別検査値内訳

男性 単位:人

判定 年度	~3.99	4.00~ 9.99	10.00~	計
2024年度	740 95.2%	29 3.7%	8 1.0%	777
2023年度	754 94.7%	35 4.4%	7 0.9%	796
2022年度	776 95.3%	34 4.2%	4 0.5%	814

3-27-2. 年齢別検査値内訳

2024年度の検査数は777人で2023年度より減少した。全体で見ると、PSA4.00~9.99の人は29人3.7%(35人4.4%)、10.00以上の人は8人1.0%(7人0.9%)であった。年齢別に見てみると、PSA4.00~9.99の人は50歳代が18人3.9%と最も多かった。10.00以上の人は、2022年度は4人、2023年度は7人、2024年度は8人であり、50歳以上の年齢層で見られた。10.00以上は前立腺がんの検出率が50~80%と高く、前立腺生検の積極的な適応となる。

()内前年度数値

単位:人

検査値 年齢	~3.99	4.00~ 9.99	10.00~	計
29歳以下	3 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	3
30~39歳	16 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	16
40~49歳	59 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	59
50~59歳	444 95.9%	18 3.9%	1 0.2%	463
60~69歳	194 92.4%	10 4.8%	6 2.9%	210
70歳以上	24 92.3%	1 3.8%	1 3.8%	26
全年齢	740 95.2%	29 3.7%	8 1.0%	777

3-28. メタボリックシンドローム(内臓脂肪症候群)

3-28-1. 年度別判定内訳

男性 単位:人

判定 年度	基準 該当	予備群 該当	非該当	判定 不能	計
2024年度	430 19.6%	344 15.7%	1,416 64.6%	2 0.1%	2,192
2023年度	435 19.2%	379 16.7%	1,456 64.1%	1 0.0%	2,271
2022年度	422 18.1%	398 17.1%	1,509 64.7%	2 0.1%	2,331

女性 単位:人

判定 年度	基準 該当	予備群 該当	非該当	判定 不能	計
2024年度	29 4.2%	30 4.4%	628 91.4%	0 0.0%	687
2023年度	38 5.2%	0 0.0%	33 4.5%	655 90.2%	726
2022年度	39 5.4%	29 4.1%	648 90.5%	0 0.0%	716

3-28-2. 年齢別判定内訳

男性2,192人(2,271人)、女性687人(726人)、計2,879人(2,997人)について検討した。基準該当は男性が全年齢で19.6%(19.2%)、女性は4.2%(5.2%)となった。基準該当では、男性は60歳代の27.6%をピークに50歳代、70歳以上と続く。女性は50歳代の5.9%をピークに60歳代、70歳以上と続く。男性、女性ともに年齢があがるにつれ基準該当になる方が増える。2023年度と比較して、基準該当者は男性で全年齢では0.4%増加したのに対し、女性では1.0%減少した。

予備群該当の男性は全年齢では15.7%(16.7%)で、年代別では70歳以上をピークに、50代、30~40代と続く。女性は全年齢では4.4%(0.0%)で、29歳以下をピークに、50代、40代と続く。男性は50歳代以降、4割を超える方が基準該当、または予備群該当になっている。()内前年度数値

男性 単位:人

判定 年齢	基準 該当	予備群 該当	非該当	判定 不能	計
29歳以下	0 0.0%	0 0.0%	4 100.0%	0 0.0%	4
30~39歳	19 9.2%	32 15.5%	155 74.9%	1 0.5%	207
40~49歳	67 12.8%	81 15.5%	376 71.8%	0 0.0%	524
50~59歳	192 21.8%	146 16.6%	542 61.5%	1 0.1%	881
60~69歳	131 27.6%	62 13.1%	282 59.4%	0 0.0%	475
70歳以上	21 20.8%	23 22.8%	57 56.4%	0 0.0%	101
全年齢	430 19.6%	344 15.7%	1416 64.6%	2 0.1%	2,192

女性 単位:人

検査値 年齢	基準 該当	予備群 該当	非該当	判定 不能	合計
29歳以下	0 0.0%	1 16.7%	5 83.3%	0 0.0%	6
30~39歳	1 1.6%	2 3.3%	58 95.1%	0 0.0%	61
40~49歳	2 1.4%	6 4.1%	139 94.6%	0 0.0%	147
50~59歳	16 5.9%	14 5.2%	241 88.9%	0 0.0%	271
60~69歳	8 5.1%	6 3.8%	142 91.0%	0 0.0%	156
70歳以上	2 4.3%	1 2.2%	43 93.5%	0 0.0%	46
全年齢	29 4.2%	30 4.4%	628 91.4%	0 0.0%	687

※腹囲(男性85cm以上、女性90cm以上)基準を満たし、血圧130/85mmHg以上、空腹時血糖110mg/dl以上、中性脂肪150mg/dl以上またはHDL-コレステロール40mg/dl未満の3項目中、2項目以上を満たす人を基準該当とし、1項目を満たす人を予備群該当としている。

3-29. 頸動脈超音波検査

3-29-1. 年度別判定内訳

男性

単位:人

判定 年度	異常なし	著変なし	要観察	要精検	要再検	要治療	継続治療	有所見者数	医師の指示	計
2024年度	68 51.1%	0 0.0%	64 48.1%	1 0.8%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	65 48.9%	1 0.8%	133
2023年度	77 57.0%	0 0.0%	58 43.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	58 43.0%	0 0.0%	135
2022年度	67 52.3%	0 0.0%	61 47.7%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	61 47.7%	0 0.0%	128

女性

単位:人

判定 年度	異常なし	著変なし	要観察	要精検	要再検	要治療	継続治療	有所見者数	医師の指示	計
2024年度	20 57.1%	0 0.0%	15 42.9%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	15 42.9%	0 0.0%	35
2023年度	26 68.4%	0 0.0%	12 31.6%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	12 31.6%	0 0.0%	38
2022年度	25 78.1%	0 0.0%	7 21.9%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	7 21.9%	0 0.0%	32

3-29-2. 年齢別判定内訳

男性

単位:人

判定 年齢	異常なし	著変なし	要観察	要精検	要再検	要治療	継続治療	有所見者数	医師の指示	計
29歳以下	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
30~39歳	2 66.7%	0 0.0%	1 33.3%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 33.3%	0 0.0%	3
40~49歳	9 56.3%	0 0.0%	7 43.8%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	7 43.8%	0 0.0%	16
50~59歳	39 61.9%	0 0.0%	24 38.1%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	24 38.1%	0 0.0%	63
60~69歳	15 42.9%	0 0.0%	20 57.1%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	20 57.1%	0 0.0%	35
70歳以上	3 18.8%	0 0.0%	12 75.0%	1 6.3%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	13 81.3%	1 6.3%	16
全年齢	68 51.1%	0 0.0%	64 48.1%	1 0.8%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	65 48.9%	1 0.8%	133

女性

単位:人

判定 年齢	異常なし	著変なし	要観察	要精検	要再検	要治療	継続治療	有所見者数	医師の指示	計
29歳以下	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
30~39歳	1 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1
40~49歳	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
50~59歳	9 75.0%	0 0.0%	3 25.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	3 25.0%	0 0.0%	12
60~69歳	8 66.7%	0 0.0%	4 33.3%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	4 33.3%	0 0.0%	12
70歳以上	2 20.0%	0 0.0%	8 80.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	8 80.0%	0 0.0%	10
全年齢	20 57.1%	0 0.0%	15 42.9%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	15 42.9%	0 0.0%	35

3-29-3. 頸動脈超音波検査所見別内訳

男性133人、女性35人、計168人について検討した。2023年度と比較して、受診者は男性2人、女性は3人減少した。

要観察は、男性では48.1%(43.0%)で、60歳代で57.1%(48.4%)、70歳以上では75.0%(90.0%)だった。女性では42.9%(31.6%)で、50歳代以降にみられ、50歳代では25.0%(22.2%)、60歳代で33.3%(45.5%)、70歳以上では80.0%(42.9%)だった。

主な所見は、男性、女性とも血管内隆起性病変で、男性は46.6%(40.7%)と増加し、女性は40.0%(23.7%)と増加した。

()内前年度数値

単位:人

所見名	性別		性別		計	
	男性	女性	男性	女性	計	計
血管内隆起性病変	62	46.6%	14	40.0%	76	45.2%
軽度内中膜肥厚	8	6.0%	2	5.7%	10	6.0%
甲状腺腫瘍	1	0.8%	0		1	0.6%
受診者数	133		35		168	

※疑いを含む %は複数計上

2023年度

単位:人

所見名	性別		性別		計	
	男性	女性	男性	女性	計	計
血管内隆起性病変	55	40.7%	9	23.7%	64	37.0%
軽度内中膜肥厚	10	7.4%	3	7.9%	13	7.5%
甲状腺腫瘍	1	0.7%	1	2.6%	2	1.2%
受診者数	135		38		173	

※疑いを含む %は複数計上

2022年度

単位:人

所見名	性別		性別		計	
	男性	女性	男性	女性	計	計
血管内隆起性病変	59	46.1%	6	18.8%	65	40.6%
軽度内中膜肥厚	9	7.0%	1	3.1%	10	6.3%
甲状腺腫瘍	1	0.8%	0		1	0.6%
甲状腺腫大	0		1	3.1%	1	0.6%
受診者数	128		32		160	

※疑いを含む %は複数計上

職域健康診断

特殊健康診断

学校健診

地域住民健康診断

人間ドック

がん発見状況

トピックス

健康づくり活動

ストレスチェック

作業環境測定

沿革・概要・資料

3-30. 肝臓検診(オリジナル肝検診)－5年目

2020年度から肝臓専門医のコンサルトを得て、肝機能障害がみられる肥満・飲酒・糖尿病の方を主な対象に肝検診を開始した。肝機能障害、腹部エコーに加えて、「年齢・血小板数・AST・ALT」の4項目から算出される肝線維化予測式FIB-4 index値も参考にした。肝検診の血液検査は、肝線維化の程度をみる「IV型コラーゲン7S」と脂肪肝炎の鑑別に必須の「空腹時インスリン」の2項目である。高インスリン血症でかつ線維化マーカー陽性を脂肪肝炎(SH)とした。アルコール関与脂肪肝炎(ASH)は、男性3合/日以上、または飲酒で顔が赤くなる男性と女性は2合/日以上慢性飲酒者で、前記2項目の陽性基準を満たすときである。線維化マーカーのみ陽性の肝線維症で前述の飲酒量を満たすときアルコール性肝線維症とした。

肝検診の目的は、肝線維症と脂肪肝炎を早期に発見して、肝がんと肝硬変の早期治療と予防につなげることである。これまでの肝検診結果から、高インスリン血症の持続や高インスリン血症への上昇が脂肪肝炎の発症につながり、一方、十分な減量が、高インスリン血症と肝線維症の改善につながることも判明した。中等度の肝機能障害(AST・ALT・γ-GTの3項目全て高値)が数年間持続した方は、肝検診で高度の高インスリン血症と進行した肝線維症の非アルコール性脂肪肝炎(NASH)と判明して、早期肝がんの発見につながった。肝検診で発見したNASHの肝がん合併の2人目である。脂肪肝炎や高インスリン血症の方へは十分な減量を、肝線維症の飲酒者へは「減酒や禁酒」を助言して、適宜、肝臓専門医へ紹介している。

この5年間で脂肪肝炎の発見数と発見率が確実に増加した。増加要因として、2022年度からのIV型コラーゲン7S検査法の変更に加えて、検査対象者のより適切な絞り込み条件の改善を考えている。これまで増加がみられた肝線維症と高インスリン血症は、2023年度と同程度である。

2024年度の脂肪肝炎は30人(男性24人・女性6人)で、非アルコール性脂肪肝炎(NASH)が22人(男性17人・女性5人)、アルコール関与脂肪肝炎(ASH)が8人(男性7人、女性1人)だった。肝線維症は51人(男性42人・女性9人)で、脂肪肝炎30人を除いた21人中、アルコール性肝線維症は10人(男性10人・女性0人)だった。脂肪肝炎を含む高インスリン血症は66人(男性59人、女性7人)で、脂肪肝炎の予備群に相当する高インスリン血症のみは36人(男性35人、女性1人)だった。HOMA-IR*によるインスリン抵抗性ありは98人(男性86人、女性12人)で、高インスリン血症の全員と高めのインスリン分泌の一部に認められた。メタボリック症候群によくみられるインスリン抵抗性は、心血管疾患(心筋梗塞・狭心症など)のリスク因子となる。

*HOMA-IR=空腹時インスリン(μU/ml)×空腹時血糖(mg/dl)÷405：インスリン抵抗性あり2.5以上, 正常1.6以下
(血糖140mg/dl以下の時によく相関)

全般的な解析については、トピックスの肝臓検診(オリジナル肝検診)の項(p.126～)をご参照下さい。

2024年度 脂肪肝炎(疑い含む)：30人 空腹時インスリンとIV型コラーゲン7Sともに陽性

	非アルコール性脂肪肝炎(NASH)			アルコール関与脂肪肝炎(ASH)			脂肪肝炎
	新規	継続	計	新規	継続	計	総計
男性	10	7	17	3	4	7	24
女性	4	1	5	0	1	1	6
計	14	8	22	3	5	8	30

2024年度

肝がん：1
男性
NASH
継続後
肝がん

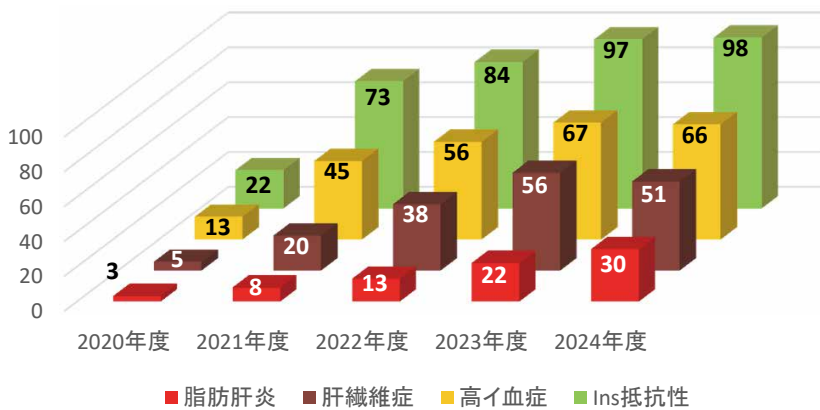
2024年度 肝線維症(疑い含む)：51人

	脂肪肝炎	アルコール肝線維症			その他	肝線維症
		新規	継続	計		総計
男性	24	4	6	10	8	42
女性	6	0	0	0	3	9
計	30	4	6	10	11	51

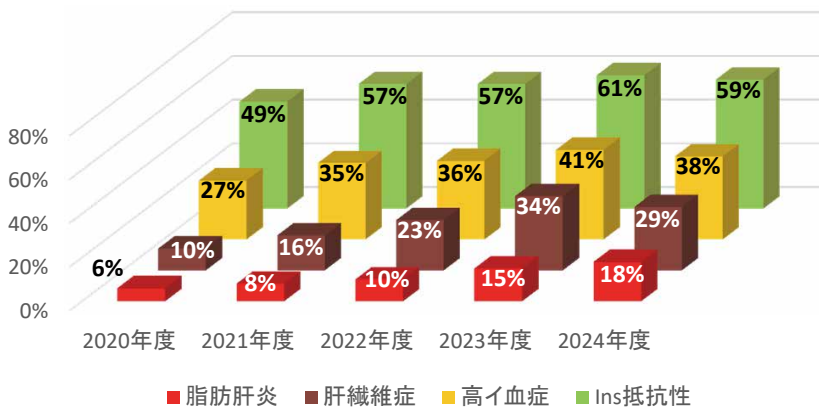
2024年度 高インスリン血症：66人

	脂肪肝炎	左記以外の高インスリン血症			高インスリン血症
		新規	継続	計	総計
男性	24	15	20	35	59
女性	6	1	0	1	7
計	30	16	20	36	66

オリジナル肝検診—年度別発見数(人間ドック)



オリジナル肝検診—年度別発見率(人間ドック)



3-30-1. 高インスリン血症

空腹時インスリン：12.5 μ U/ml以上

	男性			女性			計		
	検査数	高インスリン血症		検査数	高インスリン血症		検査数	高インスリン血症	
2024年	154	59	38.3%	19	7	36.8%	173	66	38.2%
2023年	162	65	40.1%	13	2	15.4%	175	67	38.3%
2022年	142	50	35.2%	13	6	46.2%	155	56	36.1%
2021年	114	37	32.5%	15	8	53.3%	129	45	34.9%
2020年	46	12	26.0%	2	1	50.0%	48	13	27.0%

3-30-2. 肝線維症(疑い含む)

IV型コラーゲン7S(CLEIA法)：4.5ng/ml以上：2022年～

	男性			女性			計		
	検査数	肝線維症		検査数	肝線維症		検査数	肝線維症	
2024年	159	42	26.4%	19	9	47.4%	178	51	28.7%
2023年	151	50	33.1%	12	6	50.0%	163	56	34.4%
2022年	147	32	21.8%	15	4	26.7%	162	38	23.5%
2021年*	113	18	16.0%	10	2	20.0%	123	20	16.0%
2020年*	48	4	8.0%	4	1	25.0%	52	5	10.0%

*IV型コラーゲン7S(RIA法)：6.1ng/ml以上

3-30-3. 脂肪肝(疑い含む)：高インスリン血症と肝線維症の2つの基準を満たす

	男性			女性			計		
	検査数	脂肪肝		検査数	脂肪肝		検査数	脂肪肝	
2024年	151	24	15.9%	19	6	31.6%	170	30	17.6%
2023年	132	20	15.2%	11	2	18.2%	143	22	15.4%
2022年	124	12	9.7%	12	1	8.3%	136	13	9.6%
2021年*	94	7	7.0%	10	1	10.0%	104	8	8.0%
2020年*	46	2	4.0%	2	1	50.0%	48	3	6.0%

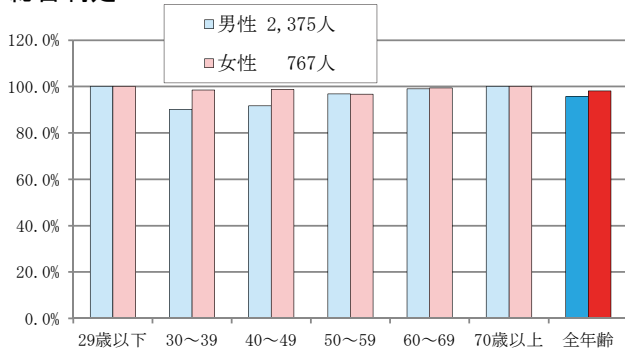
*IV型コラーゲン7S(RIA法)：6.1ng/ml以上

3-30-4. インスリン抵抗性あり：HOMA-IRで2.5以上(*空腹時血糖141mg/dl以上は取捨選択した)

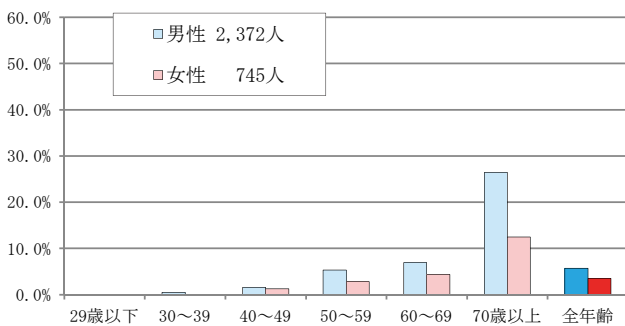
	男性			女性			計		
	検査数	インスリン抵抗性		検査数	インスリン抵抗性		検査数	インスリン抵抗性	
2024年*	148	86	58.1%	19	12	63.2%	167	98	58.7%
2023年	130	73	56.2%	12	7	58.3%	142	80	56.3%
2022年	123	64	52.0%	11	7	63.6%	134	71	53.0%
2021年	102	54	52.9%	14	8	57.1%	116	62	53.4%
2020年	36	16	44.4%	2	1	50.0%	38	17	44.7%

3-図. 人間ドック項目別年齢別有所見率

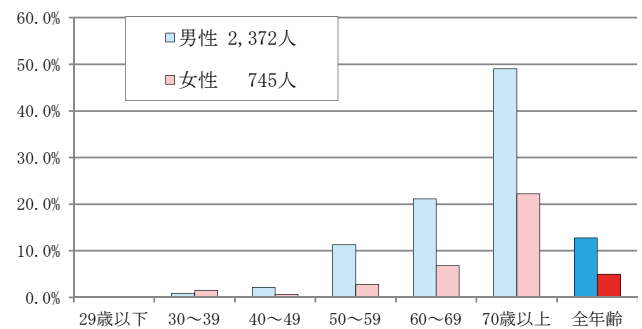
総合判定



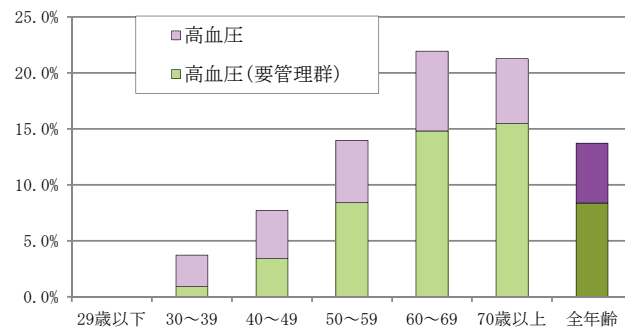
聴力(1000Hz)



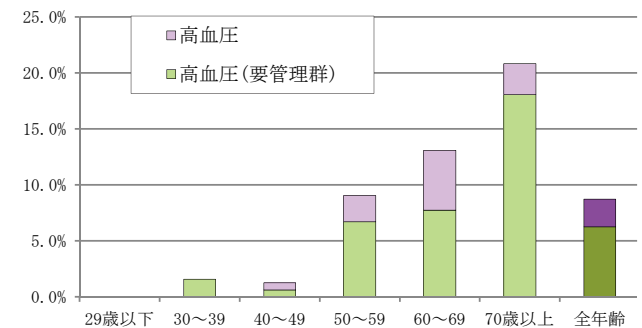
聴力(4000Hz)



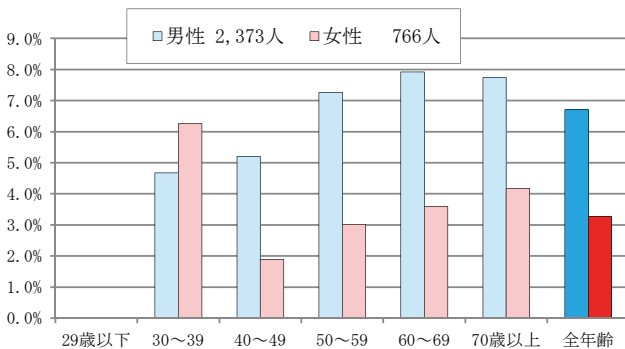
高血圧 (男性 2,375人)



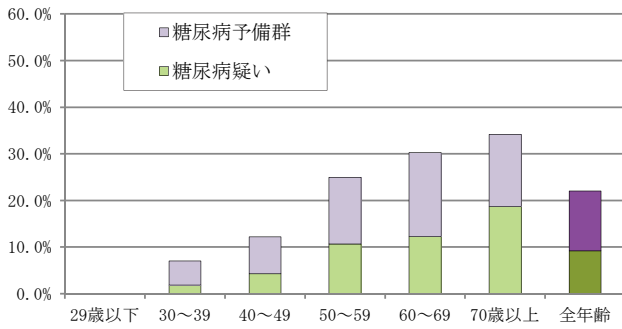
高血圧 (女性 767人)



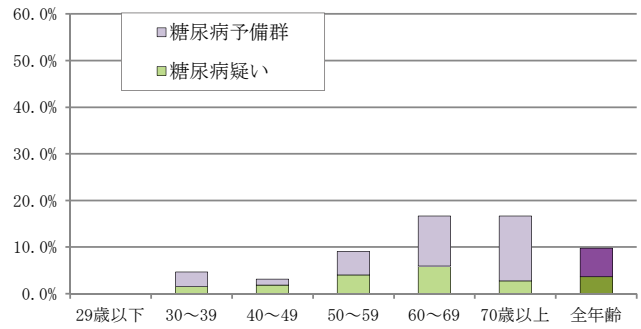
尿検査(蛋白)



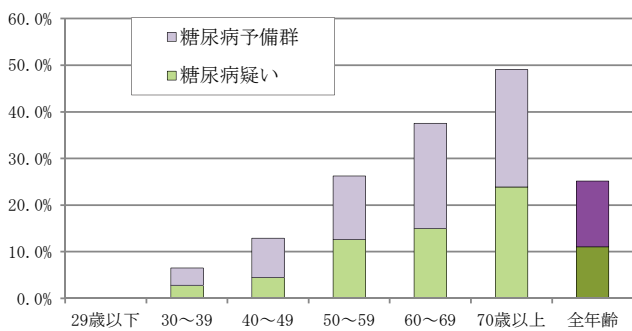
血糖検査（男性 2,374人）



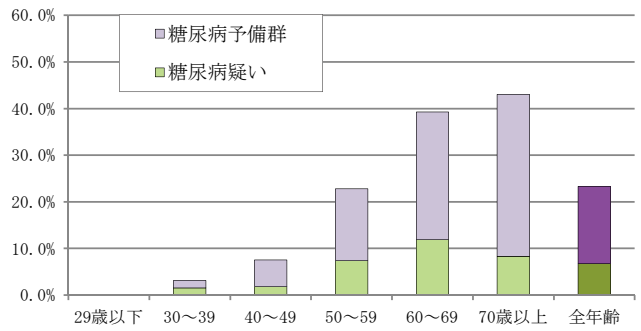
血糖検査（女性 767人）



ヘモグロビンA1c（男性 2,375人）

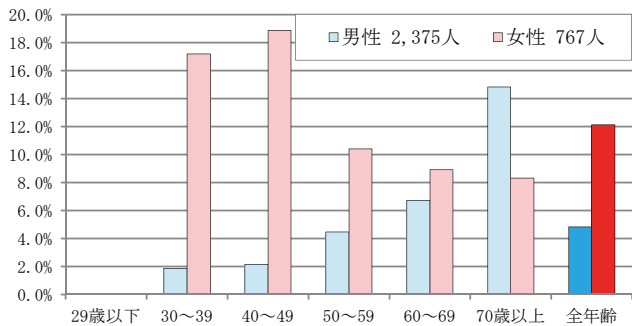


ヘモグロビンA1c（女性 767人）

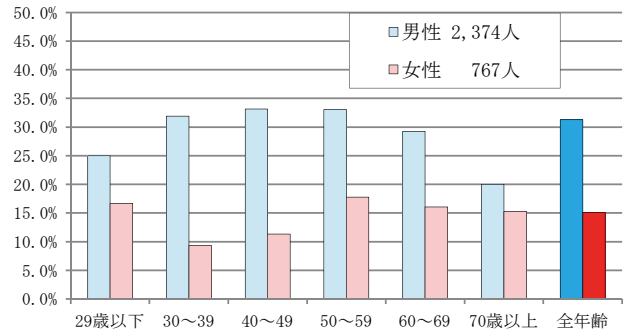


貧血検査

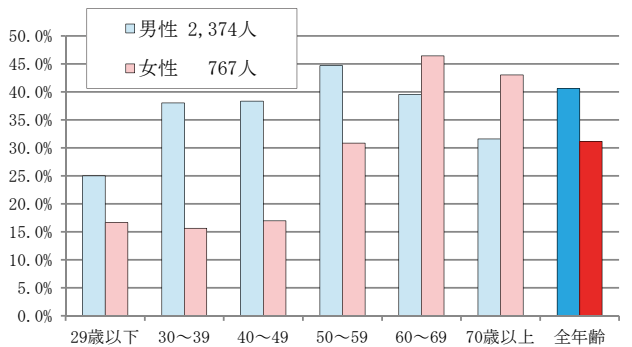
p.76 3-9-2 貧血検査の表を参照
※50代以降は男性の有所見が顕著に増える



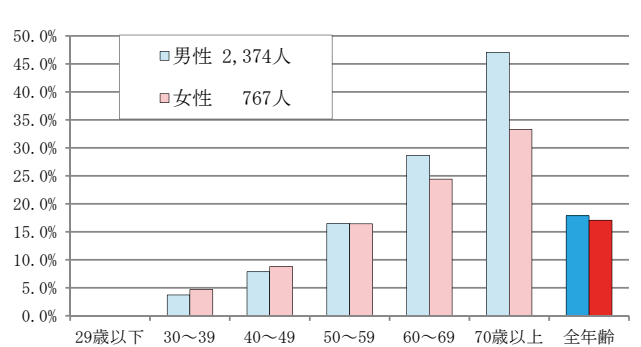
肝機能検査



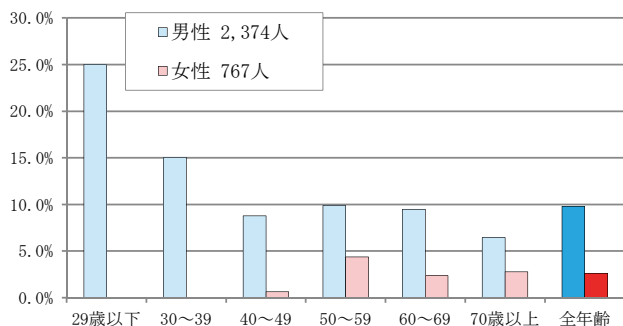
血中脂質検査



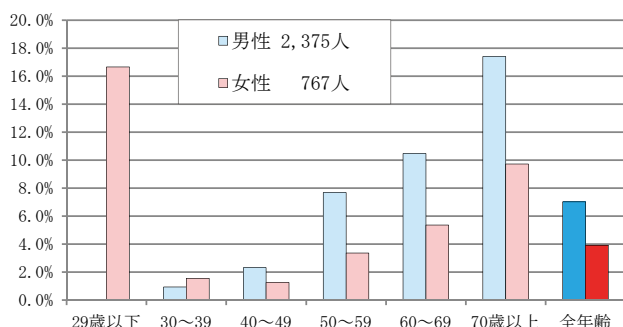
腎機能検査



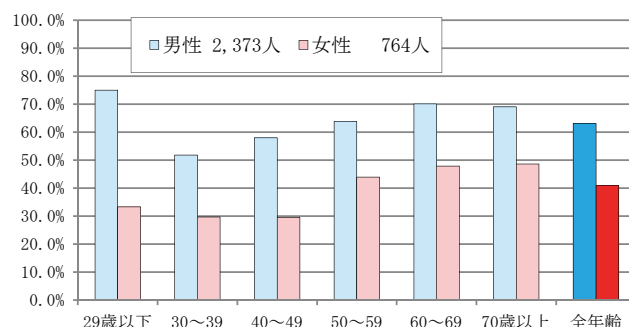
尿酸



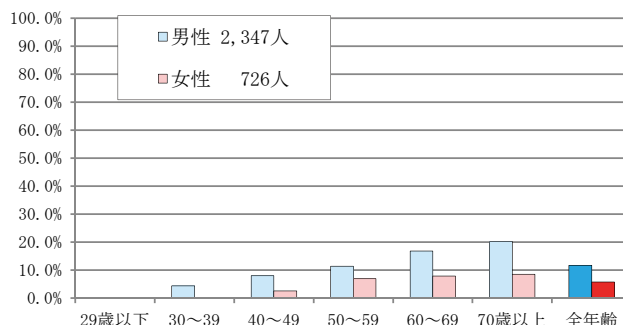
心電図



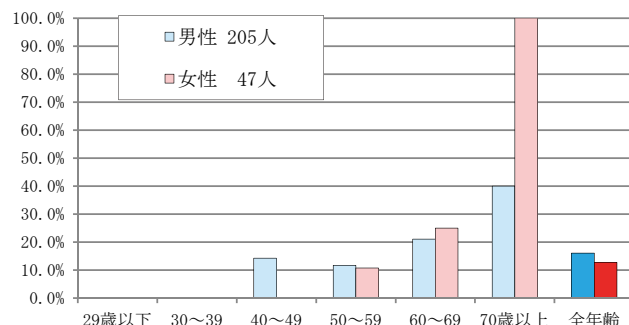
腹部超音波



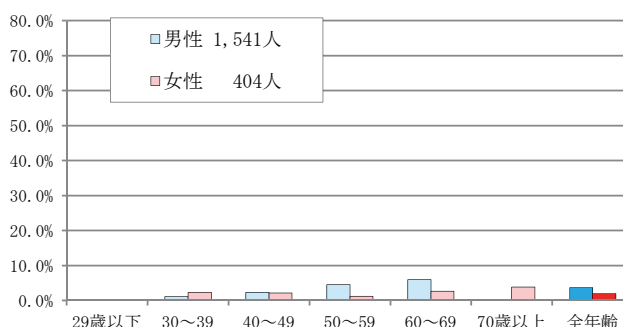
胸部X線



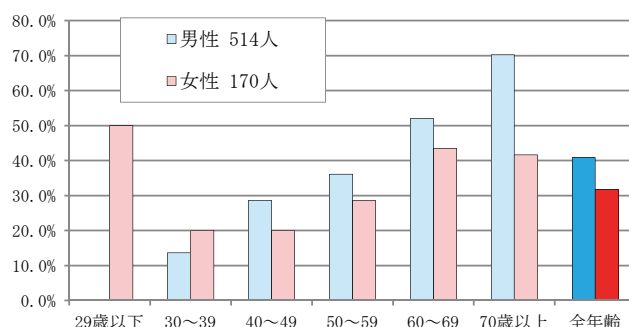
胸部CT



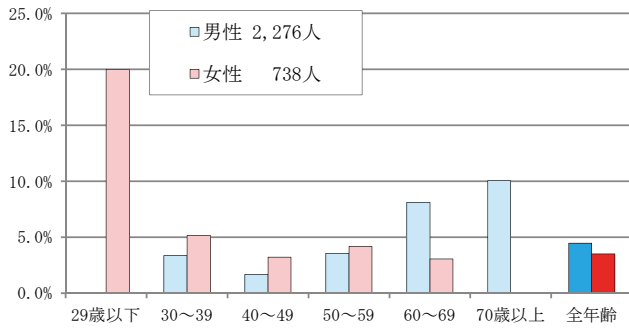
胃部X線



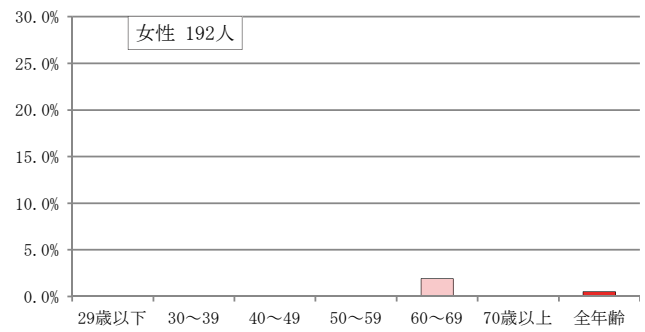
胃部内視鏡



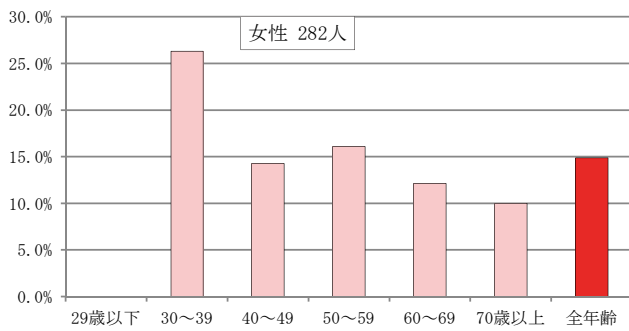
大腸検査(便潜血)



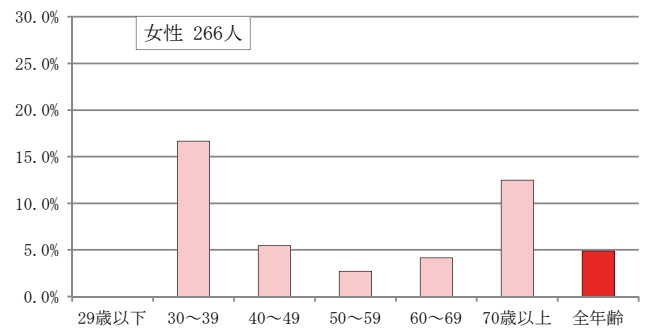
乳房検査(触診)



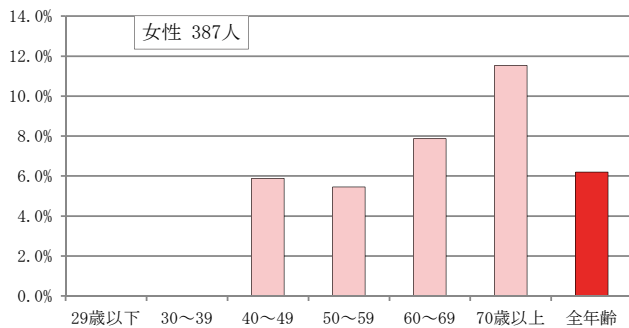
乳房検査(超音波)



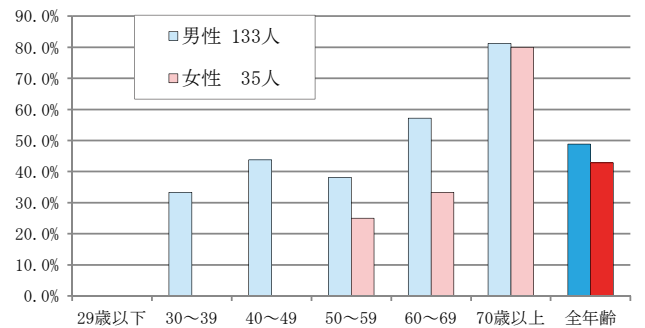
乳房検査(マンモグラフィー)



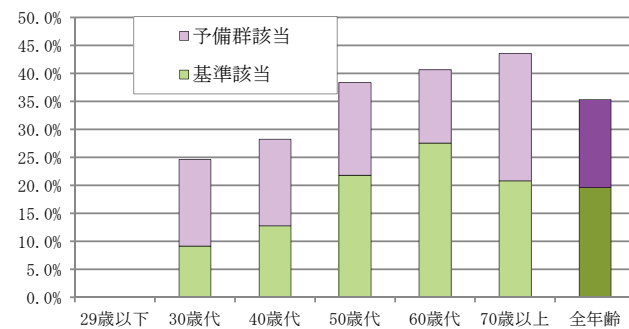
子宮頸がん検査



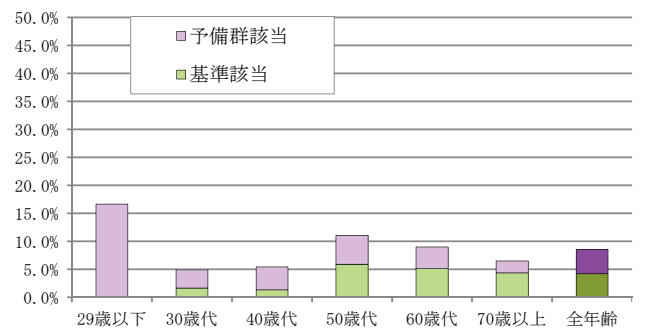
頸動脈超音波検査



メタボリックシンドローム (男性 2,192人)



メタボリックシンドローム (女性 687人)



【がん発見状況】

1. がん年度別推移

2024年度のがん発見数は、90人となった。最近の胃がん発見数の減少は、ピロリ菌除菌の影響が大きい。大腸がんは前年度より減少した。乳がんは例年通りである。子宮頸がんはCIN1～CIN3が一定数以上いることから、頸がん予防としての子宮がん検診の役割を果たしてきている。肺がんは横ばいである。

年代別発見数については、p. 111以降の各頁をご参照ください。

年報発行後に新たに判明したがんについては各項各年度の表の枠下に追記した。

単位：人

部位	2024年度			2023年度			2022年度			
	男性	女性	計	男性	女性	計	男性	女性	計	
食道	0	0	0	1	0	1	1	0	1	
胃	12	0	12	10	6	16	7	1	8	
十二指腸	0	0	0	0	0	0	1	0	1	
大腸	結腸	15	6	21	22	12	34	8	4	12
	直腸	3	1	4	6	2	8	3	0	3
		18	7	25	28	14	42	11	4	15
乳房	超音波	0	13	13	0	6	6	0	8	8
	マンモグラフィー	0	24	24	0	30	30	0	29	29
		0	37	37	0	36	36	0	37	37
子宮頸部	CIN1	0	10	10	0	23	23	0	12	12
	CIN2	0	4	4	0	6	6	0	4	4
	CIN3	0	5	5	0	10	10	0	4	4
	計	0	19	19	0	39	39	0	20	20
		0	2	2	0	0	0	0	2	2
肺	5	3	8	9	2	11	8	1	9	
肝臓	1	0	1	2	0	2	0	0	0	
胆嚢	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
膵臓	0	0	0	0	1	1	1	0	1	
腎臓	0	0	0	2	0	2	0	1	1	
膀胱	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
血液	0	0	0	0	0	0	2	0	2	
前立腺	4	0	4	2	0	2	3	0	3	
虫垂	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
甲状腺	0	0	0	1	0	1	0	0	0	
骨軟骨	1	0	1	0	0	0	0	0	0	
がん発生数 計	41	49	90	55	59	114	34	46	80	
がん予防数 計	0	19	19	0	39	39	0	20	20	

がん発見数 9部位 90人

11部位 114人

11部位 80人

マルトリリンパ腫1人

2. 上部消化管

胃及び食道がんは、X線検査又は内視鏡検査(精査目的受診含む)にて要精検、要治療で専門医を紹介し、受診結果報告のあったものより集計。

2024年度

食道・胃がん・十二指腸がん発見数 12人(男性 12人、女性 0人) 単位:人

部位	年代							全年齢
	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代	80歳代		
食道	0	0	0	0	0	0	0	
胃	0	0	3 25.0%	5 41.7%	3 25.0%	1 8.3%	12	
十二指腸	0	0	0	0	0	0	0	
計	0	0	3	5	3	1	12(8)	

()内早期がん

2023年度

食道・胃がん・十二指腸がん発見数 16人(男性10人、女性6人) 単位:人

部位	年代							全年齢
	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代	80歳代		
食道	0	0	0	1 100.0%	0	0	1	
胃	0	1 6.3%	0	4 25.0%	9 56.3%	2 12.5%	16	
十二指腸	0	0	0	0	0	0	0	
計	0	1	0	5	9	2	16(7)	

()内早期がん

2022年度

食道・胃がん・十二指腸がん発見数 10人(男性9人、女性1人) 単位:人

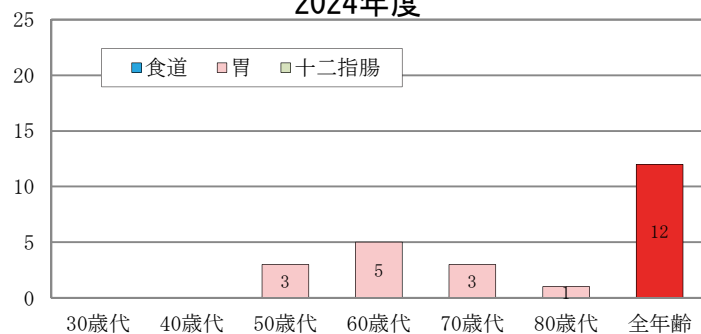
部位	年代							全年齢
	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代	80歳代		
食道	0	0	0	1 100.0%	0	0	1	
胃	0	0	0	3 37.5%	4 50.0%	1 12.5%	8	
十二指腸	0	0	0	0	1 100.0%	0	1	
計	0	0	0	4	5	1	10(2)	

()内早期がん

年度	がん	
	がん	がん発見数
2021年度	21	(13)
2020年度	16	(10)
2019年度	23	(15)
2018年度	21	(13)

()は早期がん

2024年度



2-1. 胃がん予防(ヘリコバクター・ピロリ菌の除菌)

胃がん発症予防の一環として、ヘリコバクター・ピロリ菌検査と菌陽性者への除菌治療を積極的に行っている。2016年度以降は新しい除菌治療薬に変更しており90%以上の高い除菌成功率を維持している。

2024年度

ヘリコバクター・ピロリ菌検査件数内訳

単位:人

検査分類	性別	男性	女性	計
上部消化管内視鏡		—	—	1,636
ヘリコバクター・ピロリ菌検査件数		40	14	54
迅速ウレアーゼ試験		28	12	40
生検組織検査陽性者		3	1	4
ヘリコバクター・ピロリ抗体検査		9	1	10
除菌施行件数		25(1)	9(1)	34(2)
除菌成功件数		23	8	31
一次除菌者数		23	8	31
二次除菌者数		0	0	0

()は判定検査未受診者

除菌成功率

除菌成功者31人 除菌成功率 96.9%

単位:人

除菌者・成功率	一次・二次	一次除菌(ボノサップ)	二次除菌(ボノピオン)
除菌施行者数		32	0
除菌成功者数		31	0
除菌成功率		96.9%	0

判定検査未受診者は除菌施行者に含めなかった

2023年度

ヘリコバクター・ピロリ菌検査件数内訳

単位:人

検査分類	性別	男性	女性	計
上部消化管内視鏡		—	—	1,653
ヘリコバクター・ピロリ菌検査件数		73	18	91
迅速ウレアーゼ試験		40	10	50
生検組織検査陽性者		4	0	4
ヘリコバクター・ピロリ抗体検査		29	8	37
除菌施行件数		32(1)	14(0)	46(1)
除菌成功件数		30	14	44
一次除菌者数		27	13	40
二次除菌者数		3	1	4

()は判定検査未受診者

除菌成功率

除菌成功者48人 除菌成功率96%

単位:人

除菌者・成功率	一次・二次	一次除菌(ボノサップ)	二次除菌(ボノピオン)
除菌施行者数		46	4
除菌成功者数		44	4
除菌成功率		95.7%	100.0%

判定検査未受診者は除菌施行者に含めなかった

2022年度	除菌実施件数 52(5)人	除菌成功者 43人	除菌成功率91.4%
2021年度	除菌実施件数 62(6)人	除菌成功者 54人	除菌成功率96.4%
2020年度	除菌実施件数 62(6)人	除菌成功者 52人	除菌成功率92.8%
2019年度	除菌実施件数 68(5)人	除菌成功者 60人	除菌成功率95.2%
2018年度	除菌実施件数118(9)人	除菌成功者100人	除菌成功率91.7%

()は判定検査未受診者

3. 下部消化管

大腸がんは、便潜血検査及び大腸X線検査にて要精検で専門医を紹介し、受診結果報告のあったものより集計。

2024年度 大腸がん発見数25人(男性18人、女性7人) 単位:人

部位	年代							全年齢
	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代	80歳代		
結腸	0	3 14.3%	2 9.5%	8 38.1%	5 23.8%	3 14.3%	21	
直腸	0	0	1 25.0%	0	2 50.0%	1 25.0%	4	
計	0	3	3	5	7	4	25	

2023年度 大腸がん発見数42人(男性28人、女性14人) 単位:人

部位	年代							全年齢
	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代	80歳代		
結腸	0	0	10 29.4%	11 32.4%	7 20.6%	6 17.6%	34	
直腸	0	0	2 25.0%	3 37.5%	2 25.0%	1 12.5%	8	
計	0	0	12	5	9	7	42	

2022年度 大腸がん発見数15人(男性11人、女性4人) 単位:人

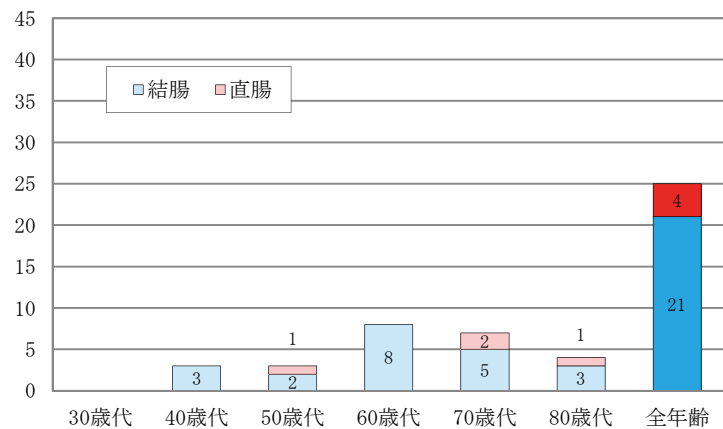
部位	年代							全年齢
	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代	80歳代		
結腸	1 8.3%	0	1 8.3%	4* 33.3%	5 41.7%	1 8.3%	12	
直腸	0	0	1 33.3%	1 33.3%	1 33.3%	0	3	
計	1	0	2	5	6	1	15	

*便潜血は陰性だが、貧血にて紹介し大腸がん発見1名

単位:人

年度	大腸がん発見数
2021年度	22
2020年度	10
2019年度	9
2018年度	13

2024年度



4. 乳がん

乳がんについては、マンモグラフィー、乳房超音波が主な検査法である。カテゴリー3以上の判定の場合は、要精密検査として、専門医を紹介した。得られた受診報告より結果を集計した。

職域健診、住民健診、人間ドックの乳房超音波検査では、がん発見数は13人であった。またマンモグラフィー検査では、がん発見数は24人であった。

2024年度 乳がん発見数 37人 単位:人

検査方法	年代								全年齢
	29歳以下	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代	80歳代		
超音波	0	1 7.7%	5 38.5%	5 38.5%	2 15.4%	0	0	13	
マンモグラフィー	0	1 4.2%	2 8.3%	10 41.7%	3 12.5%	6 25.0%	2 8.3%	24	
計	0	2	7	15	5	6	2	37	

2023年度 乳がん発見数 36人 単位:人

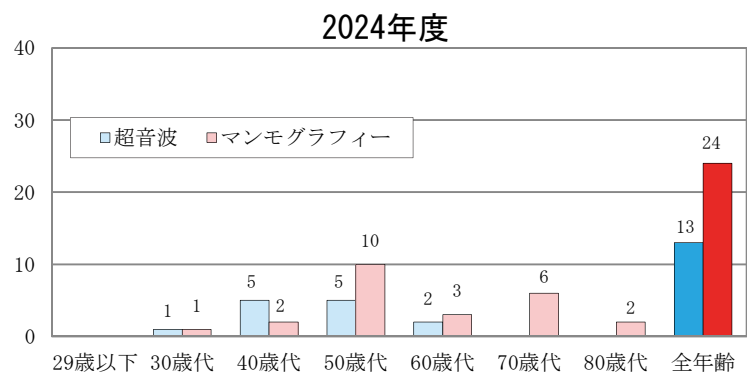
検査方法	年代								全年齢
	29歳以下	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代	80歳代		
超音波	0	1 16.7%	3 50.0%	2 33.3%	0	0	0	6	
マンモグラフィー	0	0	9 30.0%	14 46.7%	1 3.3%	5 16.7%	1 3.3%	30	
計	0	1	12	16	1	5	1	36	

2022年度 乳がん発見数 37人 単位:人

検査方法	年代								全年齢
	29歳以下	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代	80歳代		
超音波	0	1 12.5%	1 12.5%	3 37.5%	3 37.5%	0	0	8	
マンモグラフィー	0	0	2 6.9%	9 31.0%	3 10.3%	13 44.8%	2 6.9%	29	
計	0	1	3	12	6	13	2	37	

単位:人

年度	乳がん		計
	超音波	マンモ	
2021年度	22	30	52
2020年度	24	21	45
2019年度	14	21	35
2018年度	17	20	37



5. 子宮がん(子宮頸がん)

子宮がんについては、子宮頸部から直接採取法により採取した頸部の細胞を塗抹した標本(一部は液状化LBCによる)をベセスダ分類に従って判定した。NILM以外(ASC-US, ASC-H, LCIL, HSIL, SCC, AGC等)を精密検査として、専門医を紹介した。

2024年度の細胞診検査結果は、18,086件であり、要精検数は、74件(0.41%)であった。精検受診率は、74.5%であり、CIN1～CIN3、子宮がんは21件(28.4%)であった。

頸部細胞診は、子宮がんの前がん状態(CIN)で発見することが目的である。早期発見による専門医の管理と治療により、子宮頸がん(浸潤がん)への進展を減らすことができる。また、横浜市子宮がん検診については、2025年1月からHPV検査(30歳～60歳)が導入されている。

日本では、子宮頸がんの罹患率と死亡率は、増加傾向がみられる。特に若い世代での増加があり、子宮頸がんワクチン接種率が低い日本にとって、検診受診率を上げることが課題である。

2024年度

子宮がん発見数 2人

単位:人

診断	年代							全年齢
	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代		
CIN1	2 20.0%	2 20.0%	5 50.0%	1 10.0%	0	0	10	
CIN2	0	1 25.0%	3 75.0%	0	0	0	4	
CIN3	0	1 20.0%	2 40.0%	1 20.0%	0	1 20.0%	5	
CIN(計)	2 10.5%	4 21.1%	10 52.6%	2 10.5%	0	1 5.3%	19	
子宮がん	0	1 50.0%	0	0	0	1 50.0%	2	

2023年度

子宮がん発見数 0人

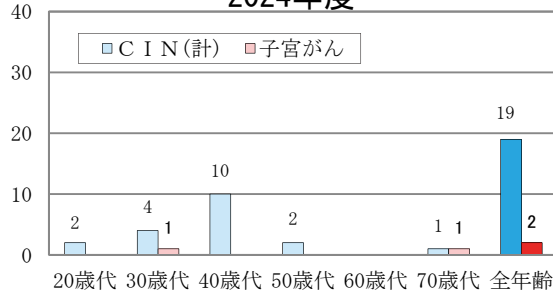
単位:人

診断	年代							全年齢
	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代		
CIN1	2 8.7%	8 34.8%	9 39.1%	4 17.4%	0	0	23	
CIN2	2 33.3%	2 33.3%	2 33.3%	0	0	0	6	
CIN3	0	3 30.0%	2 20.0%	4 40.0%	1 10.0%	0	10	
CIN(計)	4 10.3%	13 33.3%	13 33.3%	8 20.5%	1 2.6%	0	39	
子宮がん	0	0	0	0	0	0	0	

単位:人

年度	CIN1	CIN2	CIN3	計	子宮がん
2022年度	12	4	4	20	2
2021年度	18	16	7	41	4
2020年度	9	6	10	25	1
2019年度	11	6	7	24	3
2018年度	22	11	7	40	0

2024年度



6. 肺がん・胸部腫瘍

肺がんは、胸部XPと胸部CTから要精検として専門医を紹介または受診し、肺がんと判明したものを集計。

2024年度は、肺がんは男性5人、女性3人の計8人で、人間ドックは3人、住民健診は2人だった。確認できた6人の組織分類は、腺がん5人、扁平上皮がん1人で、ステージ分類では、IA期4人と組織分類の不明のI期1人の計5人が早期肺がん相当だった。

喫煙との関連では、喫煙者は男性5人、女性2人の計7人で、現喫煙者は3人、禁煙した前喫煙者は4人だった。胸部CT検査の喫煙者5人中、4人が肺気腫を合併していた。

がんの死亡数の第1位は肺がんで、5年生存率は40%台と予後良好とはいえない。私たち施設の肺がん症例の検討では、男性は9割に、女性は1/3に喫煙歴があった。胸部XP検査による早期の肺がん発見は、胸部CT検査と比較して十分とはいえないこともあり、喫煙指数600以上の長期喫煙者には胸部CT検査の併用もお勧めしたい。肺がんは禁煙された方も多く、禁煙10年後の方もみられ、非喫煙者より肺がんリスクが高いので特に注意が必要である。

p. 89～「3-19. 喫煙と肺気腫」、p. 124「3. 神奈川総合健診センター第2での胸部CT検査」の項もご参照下さい。

2024年度 肺がん発見数8人(男性5人、女性3人) 単位:人

診断	年代							全年齢
	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代	80歳代		
男性	0	0	1 20.0%	0	3 60.0%	1 20.0%	5	
女性	0	0	1 33.3%	1 33.3%	1 33.3%	0	3	
現喫煙者	0	0	2	1	0	0	3	
過去喫煙者	0	0	0	0	3	1	4	
非喫煙者	0	0	0	0	1	0	1	

2023年度 肺がん発見数11人(男性9人、女性2人) 単位:人

診断	年代							全年齢
	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代	80歳代		
男性	0	0	3 33.3%	3 33.3%	3 33.3%	0	9	
女性	0	0	0	1 50.0%	1 50.0%	0	2	
喫煙者※	0	0	2	3	3	0	8	
非喫煙者	0	0	1	1	1	0	3	

※過去喫煙者含む

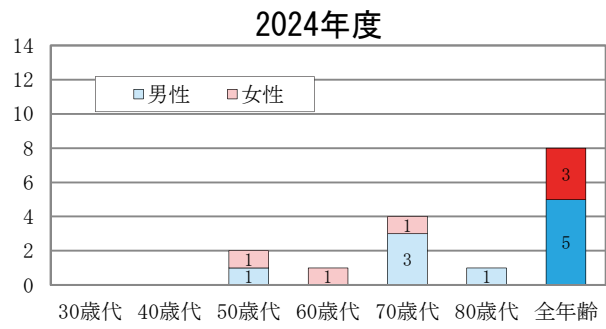
2022年度 肺がん発見数9人(男性8人、女性1人) 単位:人

診断	年代							全年齢
	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代	80歳代		
男性	1 12.5%	0	0	5 62.5%	2 25.0%	0	8	
女性	0	0	0	1 100.0%	0 50.0%	0	1	
喫煙者※	0	0	0	4	2	0	6	
非喫煙者	1	0	0	2	0	0	3	

※過去喫煙者含む

単位:人

年度	肺がん 肺がん発見数
2021年度	12
2020年度	8
2019年度	8
2018年度	10



7. 前立腺がん

2024年度、A市前立腺がん検診の受診数は617人であった。その内PSAが4.01ng/ml以上の人を原則として泌尿器科に紹介している。

2024年は30人を紹介し27人に返信があり、3人(検診を受けた人の0.5%)に前立腺がんが発見されている。

2024年度(60歳代1人、70歳代2人)
 2023年度(60歳代1人)
 2022年度(50歳代1人、70歳代1人、80歳代1人の計3人)
 2021年度(70歳代1人)
 2020年度(50歳代1人)
 2019年度(50歳代1人)

単位:人

年度	区分	A市前立腺がん 検診受診者数	精検者 数	PSA10n g/ml以 上	生検者 数	医療機関への 紹介者数	紹介医療機関 より返信数	がん発見数	
								前立腺がん	膀胱がん
2024年度		617	40	1	10	30 4.9%	27 90.0%	3 0.5%	0
2023年度		572	27	4	10	20 3.5%	15 75.0%	1 0.2%	0
2022年度		566	34	5	13	25 4.4%	24 96.0%	3 0.5%	0
2021年度		466	27	2	8	15 3.2%	11 73.3%	1 0.2%	0
2020年度		395	19	1	5	11 2.8%	9 81.8%	1 0.3%	0
2019年度		430	17	1	8	12 2.8%	10 83.3%	1 0.2%	0

職域健康診断

特殊健康診断

学校健診

地域住民健康診断

人間ドック

がん発見状況

トピックス

健康づくり活動

ストレスチェック

作業環境測定

沿革・概要・資料

8. 腹部の臓器がん

肝臓、胆嚢、膵臓、腎臓の各種がんについては腹部超音波検査が発見の契機となった人はいなかった。

肝臓がんの1人は、人間ドックの肝検診が発見の契機となった。

2024年度

単位:人

年代 部位	40歳代		50歳代		60歳代		70歳代		80歳代		計
	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性	
肝臓	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1
膵臓	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
腎臓	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
膀胱	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
結腸	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
乳がん	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

2023年度(男性5人、女性1人、計6人:60歳代3人、70歳代3人)

2022年度(男性1人、女性1人、計2人:50歳代1人、60歳代1人)

2021年度(男性4人、女性3人、計7人:40歳代2人、50歳代3人、60歳代1人、70歳代1人)

2020年度(男性6人、女性2人、計8人:50歳代1人、60歳代4人、70歳代3人)

2019年度(男性6人、女性2人、計8人:40歳代2人、50歳代2人、70歳代4人)

2018年度(男性3人、女性1人、計4人:40歳代1人、50歳代1人、60歳代1人、80歳代1人)

単位:人

年度	肝臓		胆嚢		膵臓		腎臓		その他		計
	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性	
2023年度	0	0	0	0	1	0	0	1	0	0	2
2022年度	0	0	0	0	1	0	0	1	0	0	2
2021年度	0	0	0	0	1	0	3	1	0	2	7
2020年度	1	0	0	0	0	1	3	0	2	1	8
2019年度	2	0	1	0	0	0	1	2	2	0	8
2018年度	0	1	0	0	1	0	2	0	0	0	4

9. 血液のがん・悪性疾患

血液のがん・悪性疾患については、血球検査を含む一般血液検査と腹部超音波検査と胸部X線検査の異常から要精検として専門医を紹介して、診断が判明したものを集計。

2024年度は、血液のがんはなかった。

年度	慢性骨髄性白血病		慢性リンパ性白血病		悪性リンパ腫		多発性骨髄腫		計
	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性	
2024年度	0	0	0	0	0	0	0	0	0
2023年度	0	0	0	0	0	0	0	0	0
2022年度	0	0	0	0	1	0	1	0	2

10. その他のがん

軟骨肉腫1人がみられた。胸部X線検査が発見の契機となった。

職域健康診断

特殊健康診断

学校健診

地域住民健康診断

人間ドック

がん発見状況

トピックス

健康づくり活動

ストレスチェック

作業環境測定

沿革・概要・資料

【トピックス】

1. 巡回内臓脂肪CT検診

1-1. 内臓脂肪型肥満(100cm²以上)と合併症

2024年度は内臓脂肪100cm²以上が53人、100cm²未満が72人で、前年度同様100cm²未満が多かった。高血圧、高中性脂肪血症、高ヘモグロビンA1c血症のオッズ比の95%信頼区間L95が1を超えているため、それぞれのオッズ比は有意と考えられる。

内臓脂肪型肥満は、動脈硬化と糖尿病のリスクと考えられるため、対策を講じる必要がある。

1-1-1. 内臓脂肪増加に伴う高血圧

単位:人

内臓脂肪 (cm ²) \ 高血圧 (mmHg)	高血圧 (mmHg)		計
	130/85以上	130/85未満	
100以上	20 (39)	33 (40)	53 (79)
100未満	14 (21)	58 (75)	72 (96)
計	34 (60)	91 (115)	125 (175)

()内前年度数値

オッズ比	2.5
U95	5.62
L95	1.12

1-1-2. 内臓脂肪増加に伴う高中性脂肪血症

単位:人

内臓脂肪 (cm ²) \ 高中性脂肪 (mg/dl)	高中性脂肪 (mg/dl)		計
	150以上	150未満	
100以上	14	39	53
100未満	3	68	71
計	17	107	124

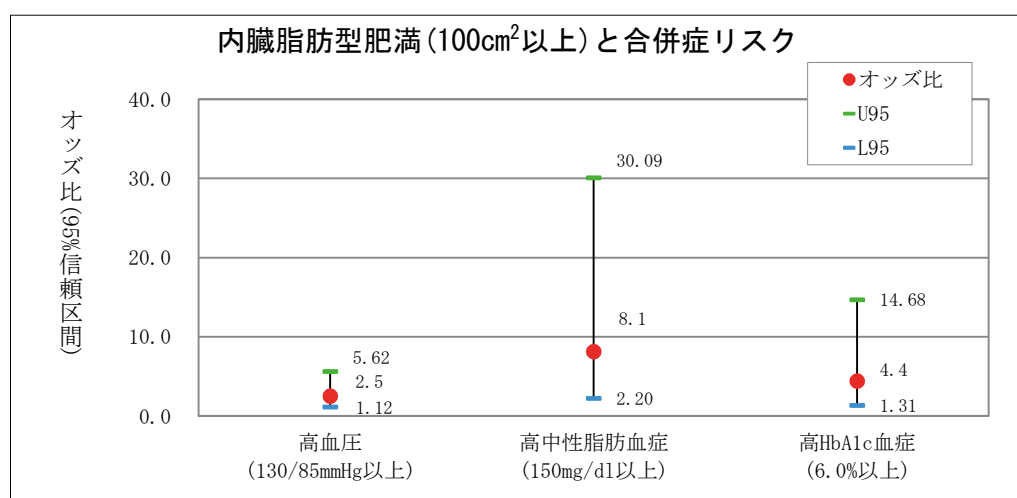
オッズ比	8.1
U95	30.09
L95	2.20

1-1-3. 内臓脂肪増加に伴う高ヘモグロビンA1c血症

単位:人

内臓脂肪 (cm ²) \ HbA1c (%)	HbA1c (%)		計
	6.0以上	6.0未満	
100以上	11	42	53
100未満	4	67	71
計	15	109	124

オッズ比	4.4
U95	14.68
L95	1.31



1-2. 年代別内臓脂肪型肥満(100cm²以上)

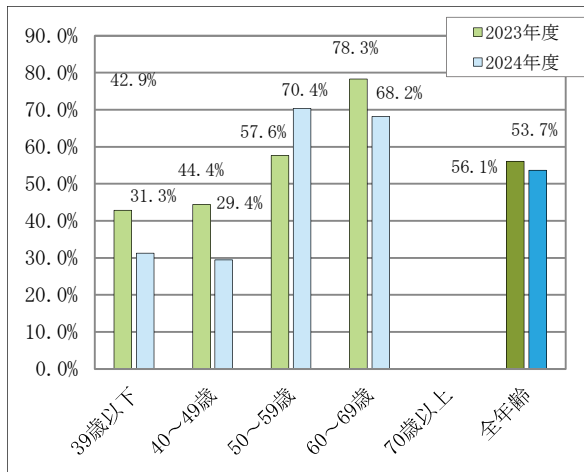
内臓脂肪CT検査による内臓脂肪型肥満は、男性では50歳代70.4%をピークに、60歳代も高い水準にあり、全年齢では53.7%であった。前年度の全年齢56.1%よりやや減少し、50歳代を除く年代で減少した。女性は全年齢が20.9%で、内臓脂肪型肥満がみられる50歳代は36%台であるが、前年度と比較しすべての年代で増加した。

単位:人

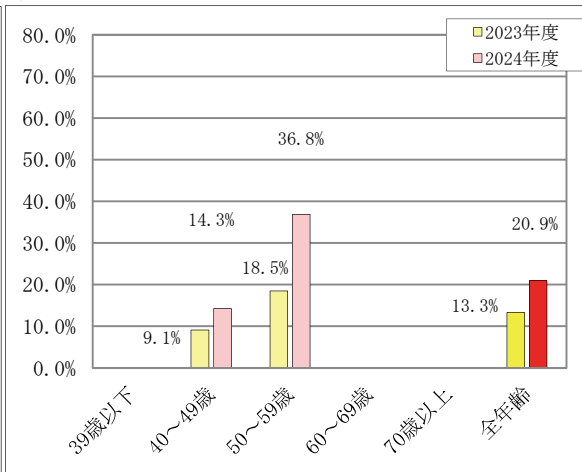
性別		年代					全年齢
		39歳以下	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70歳以上	
男性	受診者数	16	17	27	22	0	82(132)
	内臓脂肪100以上	5	5	19	15	0	44(74)
	内臓脂肪型肥満率(%)	31.3%	29.4%	70.4%	68.2%		53.7(56.1)%
女性	受診者数	3	14	19	7	0	43(45)
	内臓脂肪100以上	0	2	7	0	0	9(6)
	内臓脂肪型肥満率(%)		14.3%	36.8%			20.9(13.3)%

■年代別内臓脂肪型肥満(100cm²以上)

男性



女性



2. 巡回胸部CT検診

巡回胸部CT検診の2.5%に肺気腫を認めた。肺気腫合併者は現喫煙者または過去喫煙者だった。喫煙歴のある人に限ると139人中6人4.3%に肺気腫を認めた。現喫煙者はぜひ禁煙していただきたい。

単位:人

単位:人

所見名	性別		計
	男性	女性	
受診者数	172	71	243
要精検者	3	0	3
肺結節	1	0	1
間質性肺炎	1	0	1
肺炎	1	0	1

※上記ダブリあり

診断名	男性	女性
肺気腫	5	1
肺のう胞	39	2
計	44	3

※上記ダブリあり

単位:人

上記肺気腫6人の内訳	
現喫煙者	4
過去喫煙者	2
非喫煙者	0

職域健康診断

特殊健康診断

学校健診

地域住民健康診断

人間ドック

がん発見状況

トピックス

健康づくり活動

ストレスチェック

作業環境測定

沿革・概要・資料

3. 神奈川総合健診センター第2での胸部CT検査

センター第2では、胸部X線で要精検の方および事業所健診でオプション検査を希望された方を対象に胸部CT検査を行なった。

2024年度は、男性165人(183人)、女性72人(65人)の計237人(248人)に胸部CT検査が行われた。表に病名(疑い)を記す。肺がん確定は4人、4人とも喫煙者で、3人が肺気腫を合併していた。肺気腫は、喫煙歴のある男性のみの122人中32人26%(151人中49人32%)にみられた。年代別では、60歳代が最も多く50歳代、70歳代と続いた。禁煙された肺気腫の男性は32人中5人16%(49人中12人24%)だった。気腫合併肺線維症疑いは60歳代以上の男性喫煙者3人、間質性肺炎疑いは9人、うち4人が喫煙者だった。非結核性抗酸菌症は男性にもみられた。それぞれの疾患は、適宜専門医へ紹介した。現喫煙者には、肺がんや慢性閉塞性肺疾患(COPD)の予防として禁煙を助言した。

()内前年度数値

p. 89～「3-19. 喫煙と肺気腫」、p. 117～「6. 肺がん・胸部腫瘍」の項もご参照下さい。

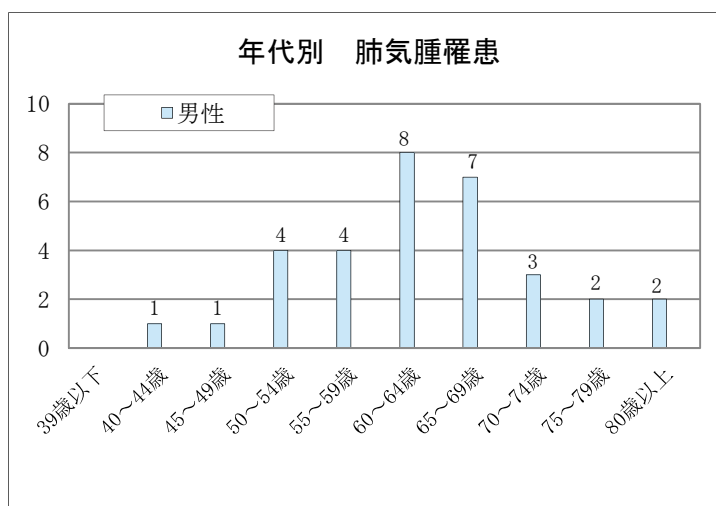
単位:人

所見名	性別		
	男性	女性	計
受診者数	165	72	237
原発性肺がん	4	0	4
肺気腫	32	0	32
気腫合併肺線維症疑い	3	0	3
間質性肺炎疑い	8	1	9
非結核性抗酸菌症疑い	4	10	14
縦隔腫瘍疑い	2	1	3
胸壁腫瘍疑い	1	0	1
甲状腺腫瘍	1	0	1
肩甲骨軟骨肉腫	1	0	1
大動脈瘤	1	1	2

肺気腫

単位:人

年代	男性	女性	計
39歳以下	0	0	0
40～44歳	1	0	1
45～49歳	1	0	1
50～54歳	4	0	4
55～59歳	4	0	4
60～64歳	8	0	8
65～69歳	7	0	7
70～74歳	3	0	3
75～79歳	2	0	2
80歳以上	2	0	2



4. 心房細動罹患率

心房細動の3大合併症として、1) 脳梗塞、2) 心不全、3) 認知症があり、心房細動のある人はない人と比較して、各々のリスクが5倍、3倍、2倍とされる。健康長寿の点からも心房細動の治療と管理が非常に重要と考えられる。最近では脳梗塞予防の抗凝固療法に加えて、新たにカテーテルアブレーション治療も導入され、根治治療も可能となってきた。

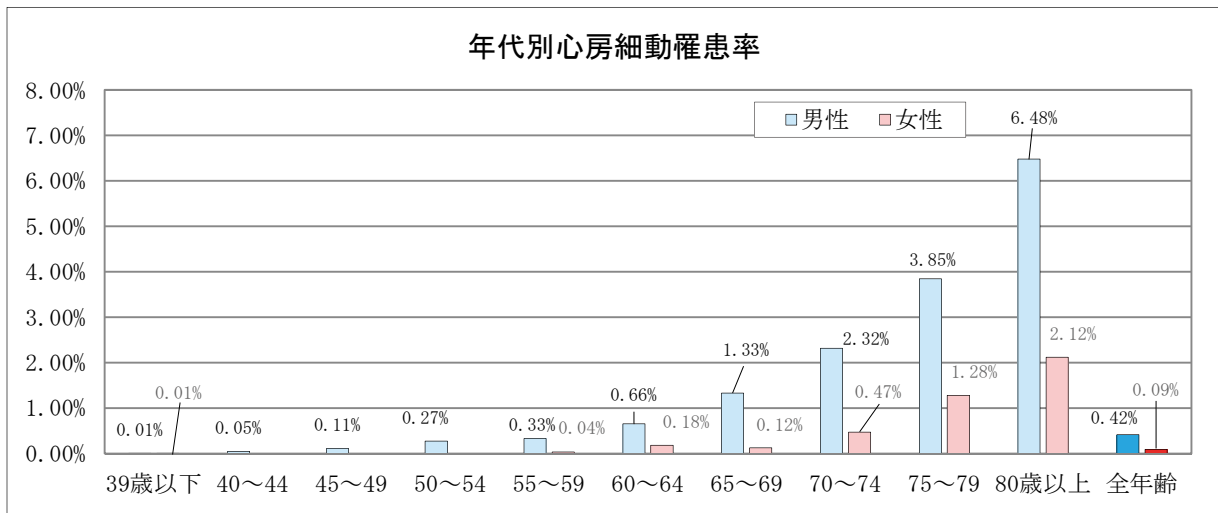
高齢になるほど心房細動の罹患率が増加する。全年齢では女性は男性の1/7の罹患率である。男性は、40歳代以降年齢があがるとともに増加し60歳代以上で目立つが、女性は70歳代以上から増加する。

診療歴では、男性は61%が治療や通院中で、放置や診療歴なしが39%であった。女性は72%が治療や通院中であるが、放置や診療歴なしが28%にみられた。

治癒は4人(男性4人、女性0人)と少ないが、2023年に心房細動があり2024年に消失した人は、男性42人(34人)、女性6人(3人)の計48人(37人)で、2022～2023年の2年連続の心房細動が2024年に消失した人は、男性5人(9人)、女性3人(1人)であり、アブレーション治療の成功例が想定される。アブレーション治療は早期に行うほど消失率が高いので、今後も適切な助言を続けていきたい。()内前年度数値

単位:人

年代	39以下	40～44	45～49	50～54	55～59	60～64	65～69	70～74	75～79	80以上	全年齢		
男性	対象人数	19,624	6,004	7,101	8,775	8,114	5,781	3,448	1,987	1,013	401	62,248	
	心房細動罹患患者	2	3	8	24	27	38	46	46	39	26	259	
	心房細動罹患率(%)	0.01%	0.05%	0.11%	0.27%	0.33%	0.66%	1.33%	2.32%	3.85%	6.48%	0.42%	
	心房細動消失者 ()内2年連続所見者	2 (0)	2 (1)	8 (0)	9 (1)	7 (1)	5 (1)	5 (1)	3 (0)	0 (0)	1 (0)	42 (5)	
	診療歴	投薬中	0	0	4	8	13	21	20	30	26	20	142
		薬なし通院中	0	0	0	3	0	3	2	2	0	1	11
		治癒	0	0	0	0	1	0	1	0	1	1	4
		放置	0	1	0	1	2	0	1	1	2	0	8
		診療歴なし	2	2	4	9	10	12	21	13	10	4	87
		回答なし	0	0	0	3	1	2	1	0	0	0	7
女性	対象人数	10,163	3,541	4,517	6,000	5,368	4,369	2,420	1,276	703	330	38,687	
	心房細動罹患患者	1	0	0	0	2	8	3	6	9	7	36	
	心房細動罹患率(%)	0.01%				0.04%	0.18%	0.12%	0.47%	1.28%	2.12%	0.09%	
	心房細動消失者 ()内2年連続所見者	0 (0)	0 (0)	1 (0)	1 (0)	1 (1)	2 (0)	1 (2)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	6 (3)	
	診療歴	投薬中	0	0	0	0	2	4	2	5	7	6	26
		薬なし通院中	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		治癒	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		放置	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
		診療歴なし	0	0	0	0	0	4	1	1	2	1	9
		回答なし	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0



5. 肝臓検診(オリジナル肝検診)-新規継続 (5年目)

人間ドックの肝検診の目的は、肝線維症と脂肪肝炎を早期に発見して、肝がんと肝硬変の早期治療と予防につなげることです。主な対象者は、肝機能障害や脂肪肝がみられる肥満・飲酒・糖尿病の方で、「年齢・血小板数・AST・ALT」の4項目から算出される肝線維化予測式FIB-4 index値も参考にしました。肝検診の血液検査は、肝線維化の程度をみる「IV型コラーゲン7S」と脂肪肝炎の鑑別に必須の「空腹時インスリン」の2項目です。

5-1. 高インスリン血症

(空腹時インスリンの基準値(12.4 μU/ml)を超えた人) : 66人

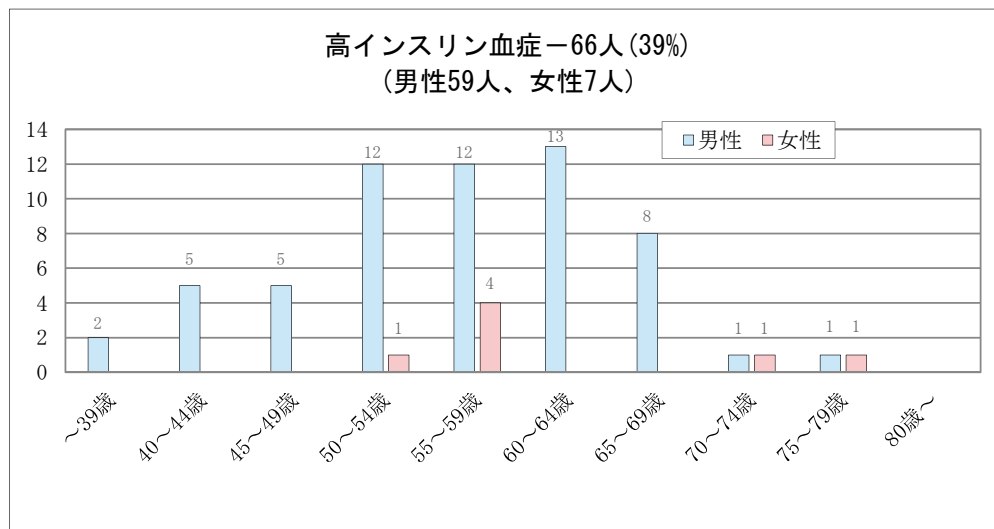
高インスリン血症は、検査した173人(男性154人、女性19人)中の66人39%で、男性59人39%、女性7人37%だった。年代別では、男性は30歳代後半からで、50歳代がピークで、60歳代、40歳代と続き、女性は50歳代がピークで、次は70代である。

BMI 25以上の肥満64人96%、BMI 30以上の肥満30人45%だった。飲酒は36人54%でよく飲む人は18人27%だった。高インスリン血症の糖尿病(疑い含む)は27人40%だった。

検査では、脂肪肝63人94%、ALT異常54人81%、AST異常41人61%、γ-GT異常38人58%、血小板数20万未満16人24%、FIB-4 index値 1.30以上30人45%、HOMA-IR *のインスリン抵抗性ありは空腹時高血糖(141mg/dl)のためHOMA-IR値の相関性が悪い12人を含む98人100%だった。常習飲酒者(毎日3合以上)によくみられる平均赤血球容積(MCV=ヘマトクリット値÷赤血球数×1000)が100以上は2人だった。CPAP療法中の閉塞性夜間無呼吸症候群はBMI 25以上の肥満1人だった。

高インスリン血症は、肥満、肥満型糖尿病(疑い含む)、肥満型飲酒者に多い。高インスリン血症は、脂肪肝炎につながり、全員がインスリン抵抗性を有するため動脈硬化性の心血管疾患や糖尿病に注意を要する。高インスリン血症の改善に食事療法と運動による減量を助言した。

HOMA-IR * : 空腹時血糖140mg/dl以下の時 $HOMA-IR = \text{空腹時インスリン} \times \text{空腹時血糖} \div 405$: インスリン抵抗性あり 2.5以上



5-2. 肝線維症・肝硬変疑い

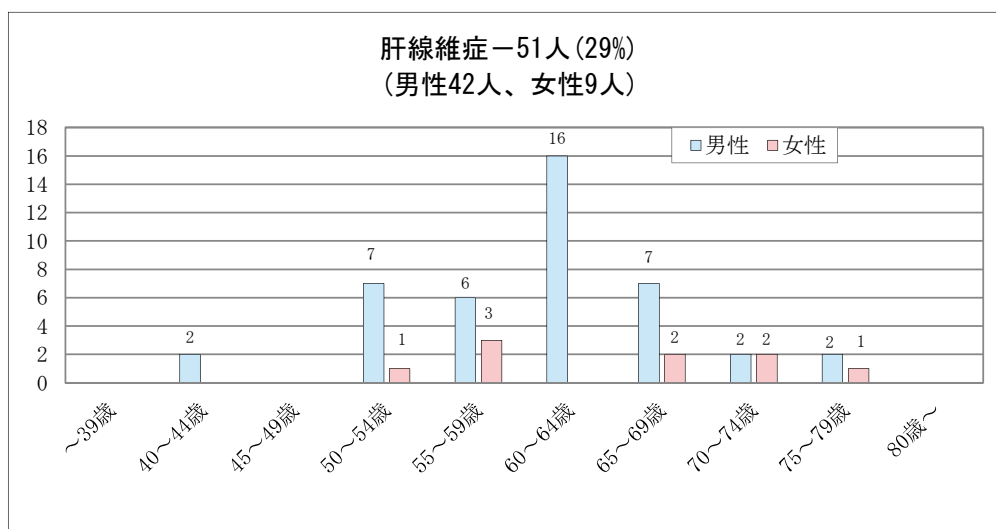
(肝線維化マーカーIV型コラーゲン7Sの基準値(4.4ng/ml以下：CLEIA法)を超えた人)：51人

肝線維症・肝硬変の人は、検査した178人(男性159人、女性19人)中の51人29%で、男性42人28%、女性9人47%だった。年代別では、男性は60歳代がピークで、次いで50歳代に多く、女性は少数ながら50歳代に多く、次いで60歳後半～70歳代だった。

BMI 25以上の肥満40人78%、BMI 30以上の肥満17人33%だった。飲酒は35人69%で、よく飲む人が22人43%だった。肝線維症の糖尿病(疑い含む)は22人43%だった。

検査では、脂肪肝39人78%、ALT異常33人65%、AST異常27人53%、 γ -GT異常29人57%、血小板数20万未満17人33%、FIB-4 index 1.30以上33人65%だった。インスリン抵抗性ありは空腹時高血糖(141mg/dl)のためHOMA-IR値の相関性が悪い8人を含む34人71%だった。常習飲酒者によくみられるMCV100以上は6人12%だった。高インスリン血症を合併する脂肪肝炎は30人59%だった。CPAP療法中の閉塞性夜間無呼吸症候群はBMI 25以上の肥満1人だった。

肝線維症は、アルコール性肝線維症、肥満や糖尿病を伴う非アルコール性脂肪肝炎やアルコール関与脂肪肝炎、その他が混在する。肝線維症・肝硬変疑いは肝臓専門医へ紹介と、進行したアルコール性肝線維症・肝硬変では禁酒の助言も行った。



5-3. 高インスリン血症かつ肝線維症：脂肪肝炎疑い

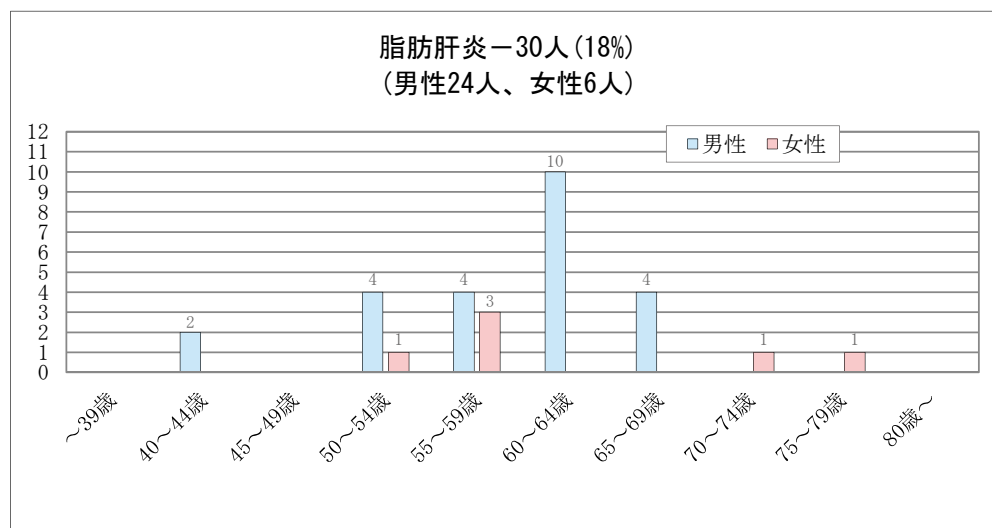
(空腹時インスリンとIV型コラーゲン7Sの両方の基準値を超えた人)：30人

脂肪肝炎は、170人中30人18%で、男性24人15%、女性6人18%だった。男性は60歳代前半がピークで、50歳代と60歳後半が続き、女性は50歳代に多く、70歳代が続く。

BMI 25以上の肥満30人93%、BMI 30以上の肥満15人50%だった。飲酒は17人57%で、よく飲む人は8人27%だった。脂肪肝炎の糖尿病(疑い含む)は13人43%だった。

検査では、脂肪肝が28人93%、ALT異常23人77%、AST異常21人70%、 γ -GT異常19人63%、血小板数20万未満7人23%、FIB-4値1.30以上18人60%、インスリン抵抗性ありは空腹時高血糖(141mg/dl)のためHOMA-IR値との相関性が悪い7人を含む30人100%だった。常習飲酒者によくみられるMCV100以上の人は2人だった。CPAP療法中の閉塞性夜間無呼吸症候群はBMI 30以上の1人だった。

脂肪肝炎30人は、非アルコール性脂肪肝炎(NASH)が22人73%で、アルコール関与脂肪肝炎が8人27%だった。進行した脂肪肝炎の診断により、高度脂肪肝の1人が早期肝がんの発見に至った。腫瘍マーカーは陰性だった。脂肪肝炎は肝がん発症ハイリスクであり、適宜肝臓専門医へ紹介となる。食事療法と運動による十分な減量の助言と、飲酒の人には受診者の検査結果に見合った減酒や禁酒の助言を行った。



5-4. まとめ

これまでの肝検診から、多変量解析でALTを規定する因子は空腹時インスリンのみと判明しました。高インスリン血症が肝機能障害を引きおこし、高インスリン血症への上昇や持続が脂肪肝炎の発症につながることも新たに分かりました。

高インスリン血症66人の内訳は、BMI 25以上の肥満96%、脂肪肝94%、ALT異常81%と脂肪肝炎について多く、高インスリン血症と肥満、高インスリン血症の肝内脂肪化とALT異常への強い関与が推察されます。HOMA-IR値*によるインスリン抵抗性は100%で、糖尿病(疑い含む)合併は40%でした。

肝線維症51人の内訳は、飲酒者でよく飲む人が43%と最多で、血小板数20万未満は33%、FIB-4 index 1.30以上は65%と、ともに最多でした。よく飲む人にみられるMCV100以上は12%と最多でした。一方、BMI 25以上の肥満は78%と最少で、糖尿病合併は43%と高くなりました。ALT異常は65%と最少、 γ -GT異常は高インスリン血症と同じでした。高インスリン血症は59%と最少でした。肝炎ウイルス以外の肝線維症の要因として、飲酒と糖尿病と高インスリン血症が上がりそうですが、重要なのは高インスリン血症と飲酒です。また、FIB-4 index 1.30以上を参考値とする現基準では、35%の肝線維症(軽度を含む)を見落とす可能性があり、注意が必要です。

脂肪肝炎30人の内訳は、BMI 25以上の肥満93%で、うちBMI 30(2度)以上が50%と最多でした。飲酒関連では、よく飲む人が27%でアルコール関与脂肪肝炎(ASH) †の8人に該当し、非アルコール性脂肪肝炎(NASH:新病名 MASH**に相当)が22人でした。検査所見は、脂肪肝93%、ALT異常77%、AST異常70%と、肝内脂肪蓄積と肝機能障害が3群で最多でした。糖尿病(疑い含む)は13人43%で、肝線維症と同じ値でした。血小板20万未満は23%と肝線維症の約2/3で、FIB-4 index 1.30以上は60%と肝線維症に続いています。

脂肪肝炎は、アルコール性肝硬変と異なり肝線維症からの肝がんの発生もあり、肝がんハイリスクに当たります。2024年度は、人間ドックの肝検診で脂肪肝炎として紹介した男性から2人目の早期肝がんがみつかりました。ALT \geq 100が5年間持続し、著明な高インスリン血症が4年間持続した脂肪肝炎からの発症でした。高インスリン血症から脂肪肝炎の発症、肝がんの発見、さらに脂肪肝炎からの軽快をもみれるオリジナル肝検診は必須と考えます。インスリン抵抗性も認めるため、動脈硬化性の心血管系疾患と糖尿病に注意する必要があります。肥満・飲酒・糖尿病を主な対象とした肝検診ですが、肝線維症・肝硬変や肝がん、肥満と飲酒と高インスリン血症が強く関与しています。

この肝検診は、肝臓検診の枠を超えそうです。糖尿病は、2000年代に入って腎不全・心筋梗塞・脳梗塞などの血管障害より、肝がんや膵がんなどがんで亡くなる人が増えています。その重要な要因として高インスリン血症が考えられます。高インスリン血症は、細胞の成長因子であり、細胞死を抑制して細胞の不死化を引き起こし、がんの発生に関与します。今後の糖尿病治療は、血糖、血圧、脂質に加えて、高インスリン血症のコントロールが重要と考えます。現行のメタボ健診も、心血管系疾患や糖尿病発症予防に加えてがんの発症予防の観点からも根本的に見直す時期にあると思われます。

HOMA-IR * : 空腹時血糖140mg/dl以下の時 $HOMA-IR = \text{空腹時インスリン} \times \text{空腹時血糖} \div 405$: インスリン抵抗性あり 2.5以上
(空腹時血糖140mg/dl以下のときよく相関)

† アルコール関与脂肪肝炎: 男性3合/日以上、または飲酒で顔が赤くなる男性と女性は2合/日以上慢性飲酒者で、高インスリン血症と肝線維症の陽性基準を満たす。

MASH ** : 代謝機能障害関連脂肪肝炎

人間ドックp. 104「3-30. 肝臓検診(オリジナル肝検診)」もご参照下さい。

職域健康診断

特殊健康診断

学校健診

地域住民健康診断

人間ドック

がん発見状況

トピックス

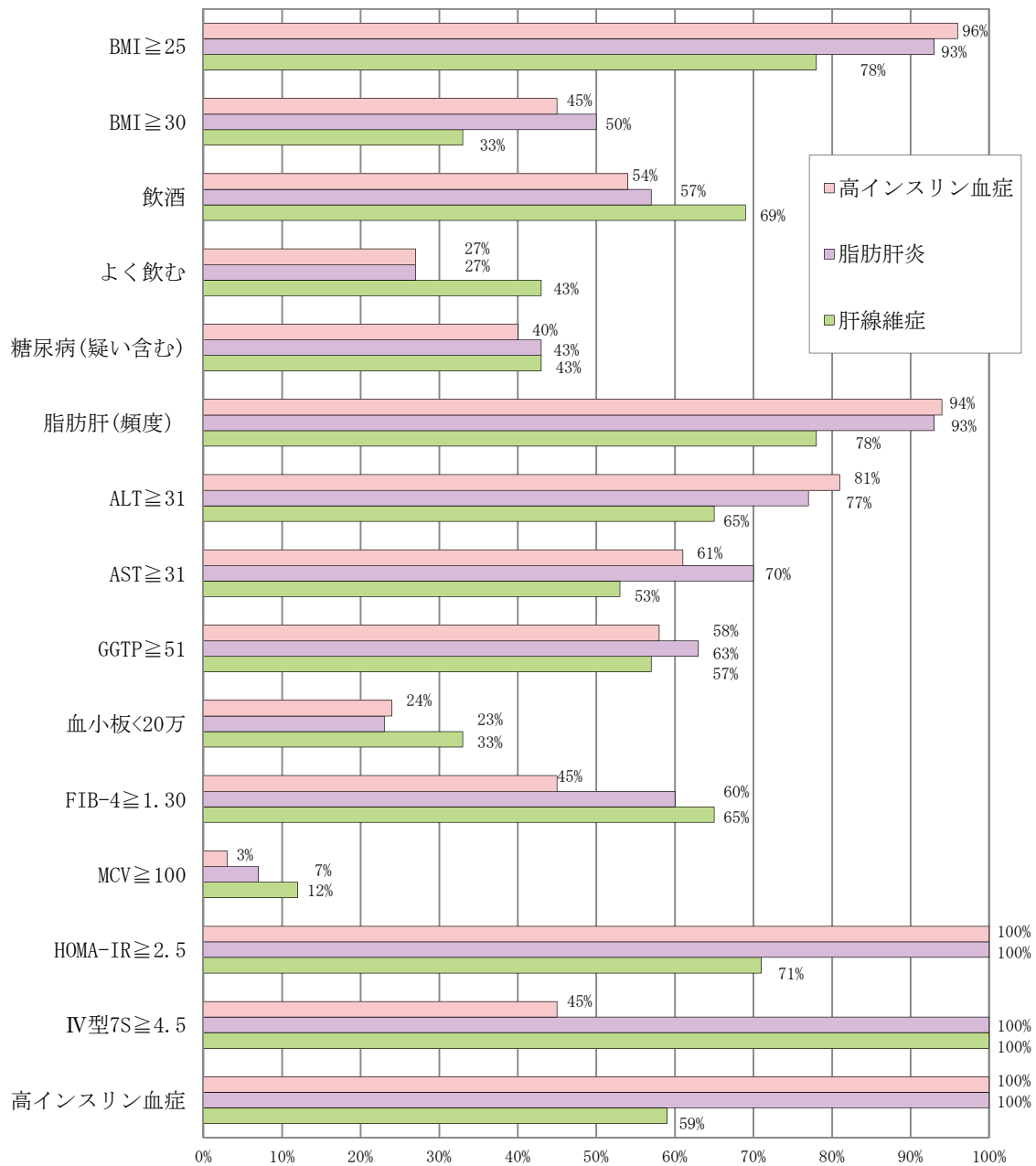
健康づくり活動

ストレスチェック

作業環境測定

沿革・概要・資料

高インスリン血症・脂肪肝炎・肝線維症の比較
 n=66 n=30 n=51



【健康づくり活動】

新型コロナウイルスの流行以降、就業状況や生活スタイルが多様化したことに伴い、健康課題も多様化してきています。当協会でも、健康寿命の延伸のために、様々な事業を展開しておりますが、とくに保健師や管理栄養士は、「その方の状況に合わせたセルフケアができるようサポートする」ことを原点に、「一次予防」に重点を置いて健康づくり活動を行っています。

特定保健指導は、健康診断受診時の健康意識の高まっているときに、生活改善をスタートしていただけるよう、健診当日のご案内へも対応を進めてまいります。

また、多様化している健康課題に対し、幅の広い支援を行っていくため、スタッフの知識・技術の向上にも努めています。

1. 健康づくり活動実績

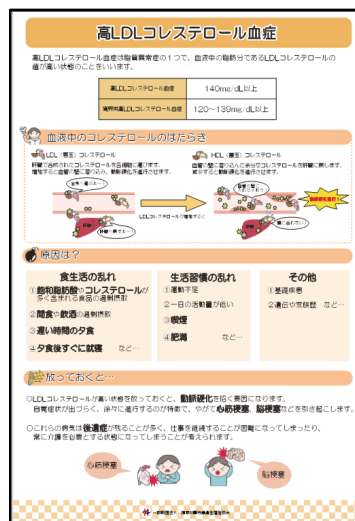
単位：人

項目	男性	女性	計
健康フェア	58	50	108
特定保健指導(健診当日)	動機付け支援	3	6
	積極的支援	13	3
特定保健指導(後日実施)	動機付け支援	56	14
	積極的支援	52	7
一般保健指導	16	4	20
栄養指導	462	36	498
総数	660	120	780

2. 健康づくり活動（健康フェアでの様子）



3. 作成資料



情報提供紙

ロコモチェック

疾患別リーフレット

【ストレスチェック】

2015年12月より、ストレスチェックが導入され、常時50人以上を使用する事業者による実施が義務づけられています。ストレスチェックは、職場のメンタルヘルス対策の一次予防として位置付けられており、労働者が自身のストレスの状態に気付き、セルフケアを行っていきと同時に、事業主は、結果を元に労働者が安心して働ける職場環境づくりに努めることが期待されます。

当協会でも、厚生労働省の推奨する「職業性ストレス簡易調査票」を使用し、定期健康診断との同時受検にも対応しています。

1. 事業場規模別実施数

	2024年度		2023年度		2022年度		2021年度	
	事業場数(社)	受診者数(人)	事業場数(社)	受診者数(人)	事業場数(社)	受診者数(人)	事業場数(社)	受診者数(人)
50人以上	21	3,579	22	3,685	24	5,080	26	5,129
50人未満	4	114	3	68	2	30	1	28
計	25	3,693	25	3,753	26	5,110	27	5,157

2. 定期健康診断と同時に実施したストレスチェック実施数

	2024年度		2023年度		2022年度		2021年度	
	事業場数(社)	受診者数(人)	事業場数(社)	受診者数(人)	事業場数(社)	受診者数(人)	事業場数(社)	受診者数(人)
50人以上	12	1,251	15	1,500	15	1,915	16	1,896
50人未満	2	49	1	2	1	3	0	0
計	14	1,300	16	1,502	16	1,918	16	1,896

3. 定期健康診断と別に実施したストレスチェック実施数

	2024年度		2023年度		2022年度		2021年度	
	事業場数(社)	受診者数(人)	事業場数(社)	受診者数(人)	事業場数(社)	受診者数(人)	事業場数(社)	受診者数(人)
50人以上	9	2,328	7	2,185	9	3,168	10	3,233
50人未満	2	65	2	66	1	27	1	28
計	11	2,393	9	2,251	10	3,195	11	3,261

4. ストレスチェック受検率

	2024年度	2023年度	2022年度	2021年度
事業所数(社)	25	25	26	27
予定数(人)	3,926	4,017	5,439	5,475
受検者数(人)	3,693	3,753	5,110	5,157
受診率	94.1%	93.4%	94.0%	94.2%

5. 集団分析（職場評価）の実施数

	2024年度	2023年度	2022年度	2021年度
実施事業所数(社)	21	22	22	23
集団数(個)	87	86	111	111

【作業環境測定】

作業環境測定登録機関として、労働安全衛生法第65条に基づく作業環境測定を神奈川県内の各製造業を中心に行っている。

1. 業種・規模別の実施事業場 (表1)

業 種	規 模				合 計
	～49人	50人～299人	300人～999人	1000人～	
化学工業	5	3	1	2	11
金属製品	15	2	3	0	20
一般機械	10	7	2	0	19
電気機械	13	2	1	1	17
輸送用機械	18	13	4	0	35
非製造業	13	11	6	0	30
その他	7	7	0	0	14
全産業計	81	45	17	3	146

2. 測定対象項目別の事業場数・単位作業場所数・A測定点の数 (表2)

	事業場数	単位作業場所数		A測定点の数
		実数	延数	
粉じん	51	118	214	1,758
特定化学物質	115	467	911	5,685
金属（鉛含む）	15	38	76	519
有機溶剤	148	509	993	5,984
騒音	15	41	73	657
合計	344	1,173	2,267	14,603

3. 作業環境測定の内訳

(表3)

対象物質		点数(点)	作業場数(件)	
粉じん		1,972	214	
特 定 化 学 物 質 等	金	シアン化合物	108	16
		弗化水素	119	18
		MOCA	32	5
		ベンゼン	84	6
		エチレンオキシド	86	14
	属	ホルムアルデヒド	458	73
		エチルベンゼン	2,427	336
		クロロホルム	185	27
		四塩化炭素	14	2
		1,4-ジオキサン	30	2
		1,2-ジクロロエタン	20	3
		コールタール	0	0
		ジクロロメタン	146	15
		スチレン	339	49
		外	1,1,2,2-テトラクロロエタン	40
	テトラクロロエチレン		26	4
	トリクロロエチレン		68	11
	メチルイソブチルケトン		2,409	324
	クロム		392	47
	属	マンガン	66	11
カドミウム		12	2	
ニッケル化合物		12	2	
コバルト		38	6	
三酸化二アンチモン		20	2	
水銀		14	2	
鉛		28	4	
有機溶剤		6,972	993	
騒音		730	73	
合 計		16,847	2,267	

4. 実施した各物質毎の評価

(表4)

単位:件

物質名	管理区分			計	
	第1管理	第2管理	第3管理		
1号	粉じん	205	5	4	214
3号 特化物	シアン化合物	16	0	0	16
	弗化水素	17	1	0	18
	MOCA	5	0	0	5
	ベンゼン	6	0	0	6
	エチレンオキシド	14	0	0	14
	ホルムアルデヒド	69	4	0	73
	エチルベンゼン	333	3	0	336
	クロロホルム	27	0	0	27
	四塩化炭素	2	0	0	2
	1,4-ジオキサン	2	0	0	2
	1,2-ジクロロエタン	3	0	0	3
	コールタール	0	0	0	0
	ジクロロメタン	15	0	0	15
	スチレン	49	0	0	49
	1,1,2,2-テトラクロロエタン	6	0	0	6
	テトラクロロエチレン	4	0	0	4
	トリクロロエチレン	7	3	1	11
メチルイソブチルケトン	324	0	0	324	
4号 金属	クロム	47	0	0	47
	マンガン	11	0	0	11
	カドミウム	2	0	0	2
	ニッケル化合物	2	0	0	2
	コバルト	5	1	0	6
	三酸化二アンチモン	2	0	0	2
	水銀	2	0	0	2
	鉛	4	0	0	4
5号	有機溶剤	964	17	12	993

職域健康診断

特殊健康診断

学校健診

地域住民健康診断

人間ドック

がん発見状況

トピックス

健康づくり活動

ストレスチェック

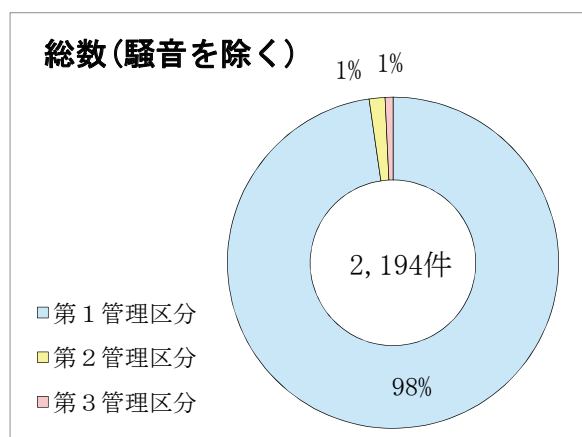
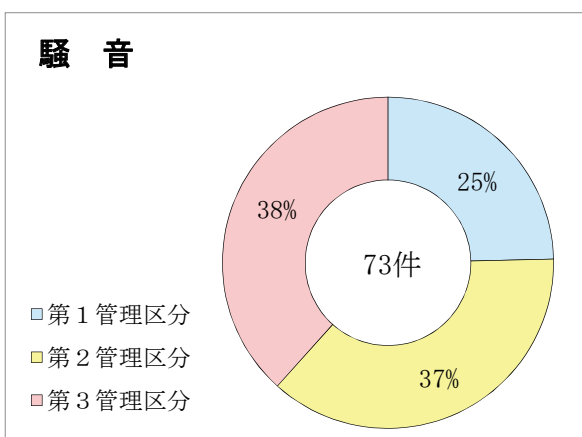
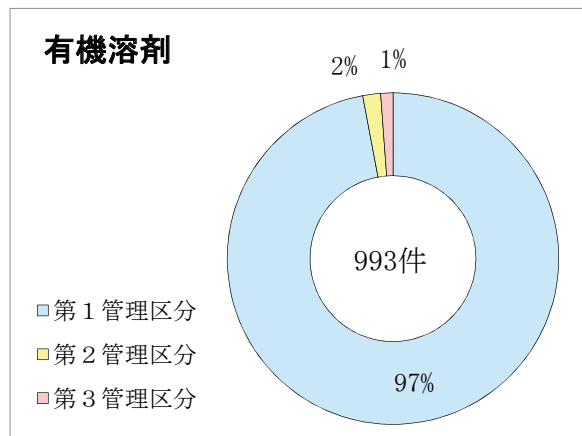
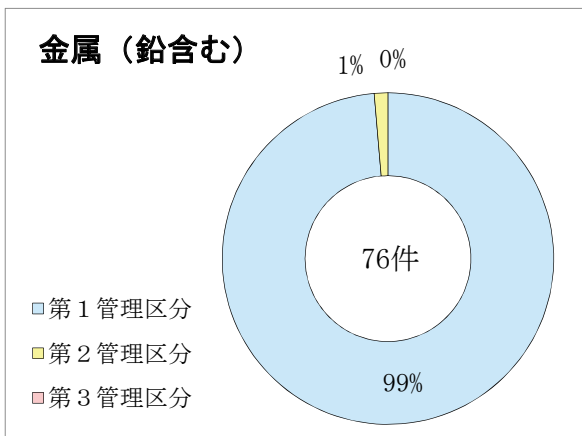
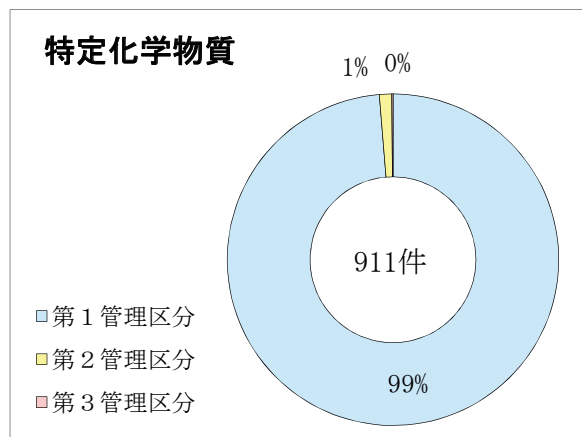
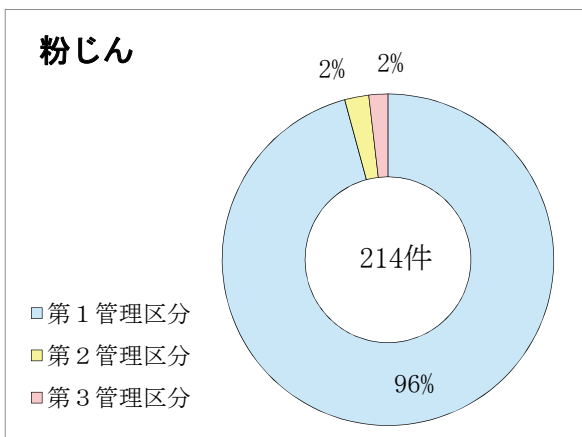
作業環境測定

沿革・概要・資料

5. 測定対象項目別の作業環境評価結果内訳
(表5)

単位:件

項目	評価内容			計
	第1管理区分	第2管理区分	第3管理区分	
粉じん	205	5	4	214
特定化学物質	899	11	1	911
金属（鉛含む）	75	1	0	76
有機溶剤	964	17	12	993
騒音	18	27	28	73
総数(騒音を除く)	2,143	34	17	2,194

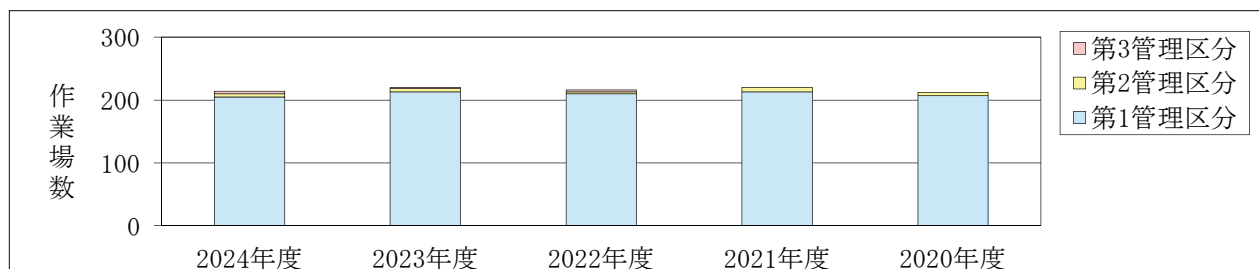


6. 5年間の項目別実施状況および環境評価の推移

6-1. 粉じん(表6-1)

単位:件

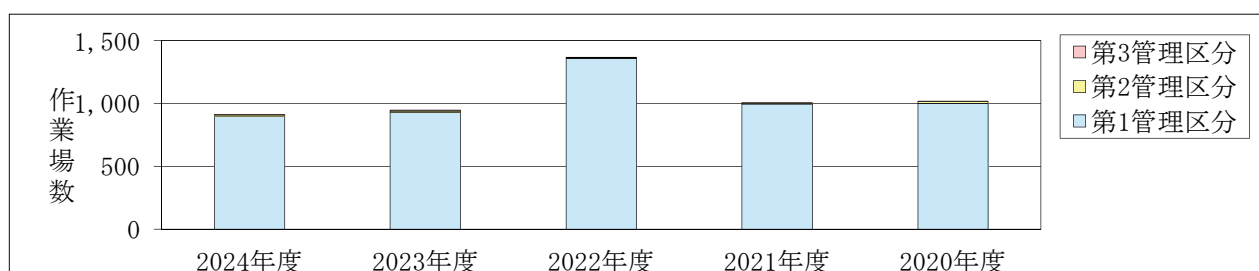
項目	管理区分	2024年度	2023年度	2022年度	2021年度	2020年度
粉じん	第1管理区分	205	213	210	213	207
	第2管理区分	5	5	3	7	5
	第3管理区分	4	2	3	0	0
	計	214	220	216	220	212



6-2. 特定化学物質(表6-2)

単位:件

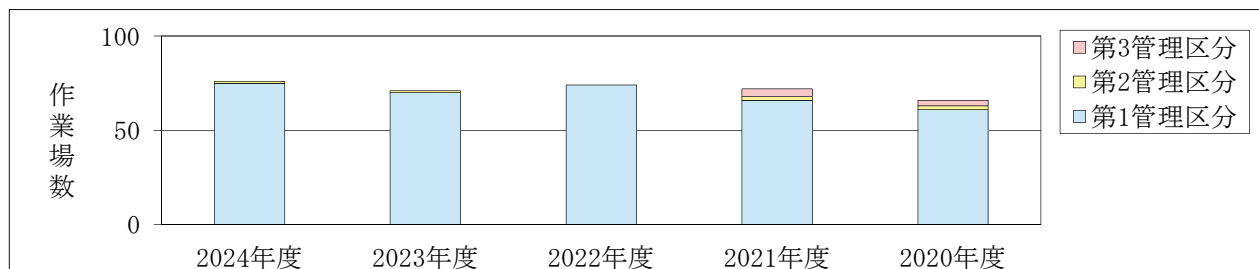
項目	管理区分	2024年度	2023年度	2022年度	2021年度	2020年度
特化物	第1管理区分	899	928	1,359	996	1,001
	第2管理区分	11	12	4	9	16
	第3管理区分	1	9	5	2	2
	計	911	949	1,368	1,007	1,019



6-3. 金属(表6-3)

単位:件

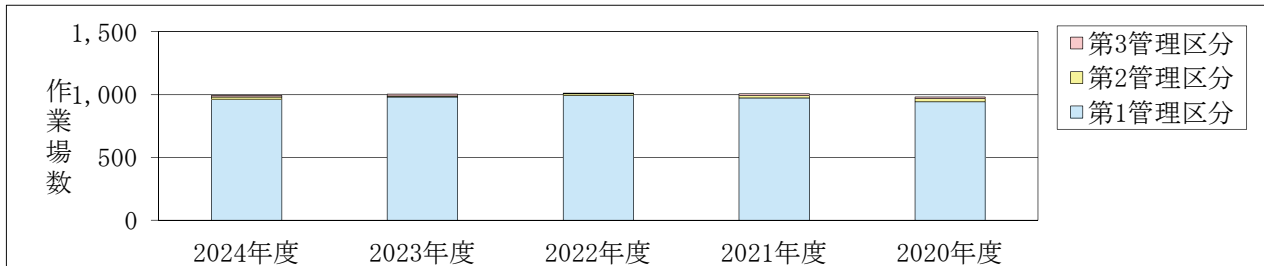
項目	管理区分	2024年度	2023年度	2022年度	2021年度	2020年度
金属	第1管理区分	75	70	74	66	61
	第2管理区分	1	1	0	2	2
	第3管理区分	0	0	0	4	3
	計	76	71	74	72	66



6-4. 有機溶剤(表6-4)

単位:件

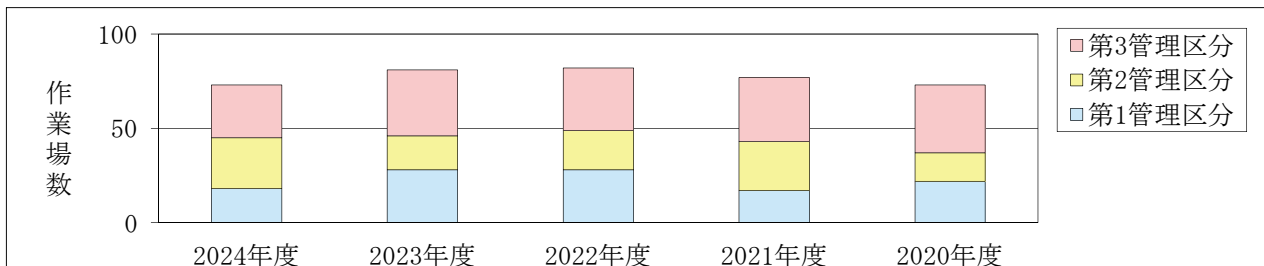
項目	管理区分	2024年度	2023年度	2022年度	2021年度	2020年度
有機溶剤	第1管理区分	964	981	994	973	944
	第2管理区分	17	9	13	22	25
	第3管理区分	12	14	4	11	12
	計	993	1,004	1,011	1,006	981



6-5. 騒音(表6-5)

単位:件

項目	管理区分	2024年度	2023年度	2022年度	2021年度	2020年度
騒音	第1管理区分	18	28	28	17	22
	第2管理区分	27	18	21	26	15
	第3管理区分	28	35	33	34	36
	計	73	81	82	77	73



【沿革・概要・資料】



神奈川総合健診センター第1

横浜市保土ヶ谷区天王町2丁目44番地9

- 5階 ドック食堂・検体検査室・資料室
- 4階 診療所：胃部X線撮影室・胸部X線撮影室
CT撮影室・視力、眼圧ブース
眼底検査室・聴力検査室・肺機能検査室
放射線技術室
- 3階 診療所：ドック受付・面談室1、2・採尿カウンター
血圧、採血ブース、骨密度・計測室
心電図検査室、超音波検査室・保健指導室
- 2階 医局・読影室・システム運用部・検査技術室・
産業保健指導科室
- 1階 駐車場

神奈川総合健診センター第2

横浜市保土ヶ谷区天王町2丁目44番地8

- 3階 診療所：受付・面談室1、2・更衣室・カルテ室
医事課室
- 2階 診療所：診察室1、2・検尿カウンター・計測、血圧ブース
聴力、視力、採血、腹囲ブース、超音波検査室
超音波面談室・心電図検査室・眼底検査室
胃部X線撮影室・胸部X線撮影室
特殊検査室1、2
- 1階 診療所：胃部X線撮影室・内視鏡室
女性フロア（マンモグラフィー・婦人科乳腺外来）
問診室・診断室
環境衛生部：作業環境測定室・測定分析室



大和健診事業部

大和市大和東3丁目10番地18

- 4階 総務財務部・事業運営部・集団健診部
- 3階 診療所：受付・所長室・会議室・検体整理室
更衣室、Rebon処理室
- 2階 診療所：検尿カウンター・採血ブース・血圧検査室
心電図検査室・眼底検査室・聴力検査室
超音波検査室・婦人科検査室
マンモグラフィー撮影室・胸部X線撮影室
胃部X線撮影室・診察室
- 1階 駐車場・検体準備室

職域健康診断

特殊健康診断

学校健診

地域住民健康診断

人間ドック

がん発見状況

トピックス

健康づくり活動

ストレスチェック

作業環境測定

沿革・概要・資料

健康診断機器整備状況

機 器 名		台数	機 器 名		台数
X 線 関 連	胃部胸部デジタルX線検診車	4	内 視 鏡 関 連	上部消化管汎用ビデオスコープ	5
	胃部デジタルX線検診車	3		内視鏡洗浄消毒器	1
	胸部デジタルX線検診車	4		内視鏡用吸引器	1
	マンモグラフィーDG X線検診車	2		高輝度光源装置 CV-1500	1
	ヘリカルCT撮影装置	1		超音波洗浄器	1
	マンモグラフィーX線装置DR	2	生 理 機 能 関 連	超音波診断装置	18
	胃部X線透視撮影診断装置DR	5		マイコン心電計	18
	胸部X線撮影装置DR	3		無散瞳型眼底カメラ	9
	レーザーイメージャー	2		非接触型眼圧計	4
	画像観察装置	21		簡易聴力計	22
画像保管装置(サーバー)	2		オートスパイロメータ	5	
胸部X線撮影支援システム	1		骨密度測定器(超音波法)	3	
一 般 計 測 関 連 等	自動身長体重体組成計	2		運動負荷検査装置(トレッドミル)	1
	体組成計	15		血圧監視装置	1
	身長計	17	特 殊 健 康 診 断	特殊健康診断検診車	2
	体重計	1		精密聴力計	11
	自動血圧計	75		聴力検査室	3
	視力計	29		VDT視力計	11
婦 人 科 関 連	婦人科検診車	3		屈折計	4
	コルポスコープ	2		近点距離計	6
	顕微鏡	1		オートレンズメータ	4
	高圧蒸気滅菌器・乾熱滅菌器	2		握力計	16
	殺菌線消毒ロッカー	1		タッピング測定器	6
救 急	救急カート一式	2		振動感覚測定器	3
	AED	2		痛覚計	3
	酸素ボンベ	5		つまみ力計	1
他	遠心器	3		皮膚温用温度計	4
				自動血液ガス分析装置	1
				皮下脂肪厚測定器	3

作業環境測定機器整備状況

機 器 名		台数	機 器 名		台数
作業環境測定関連	作業環境測定車	2	作業環境測定関連	ミニポンプ (MP-W5P)	2
	電子天秤	2		アンダーセンサンプラー一式	1
	乾燥機	1		ローボリュームエアサンプラー	19
	恒温槽	2		ハイボリュームエアサンプラー	6
	超音波洗浄機	1		デジタル粉塵計 (P-5L)	2
	ピペット洗浄器	1		デジタル粉塵計 (LD-3K2)	7
	ドラフトチャンバー	1		積分型普通騒音計	10
	簡易卓上フード	1		普通騒音計 (周波数分析付)	1
	干渉位相差顕微鏡	1		熱式風速計	5
	結晶質シリカ含有率測定器一式	1		アスマン通風乾湿計電動式	3
	電気炉	1		アスマン通風乾湿計	3
	紫外可視分光光度計	1		デジタル温湿度計	6
	ガスクロマトグラフ	4		デジタル照度計	3
	原子吸光分光光度計一式	1		検知管用ガス採取器	12
	高速液体クロマトグラフ	1		検知管用自動ガス採取装置	7
	マントルヒーター	1		グローブサーモメーター一式	1
	ミニポンプ (MP-Σ300)	6		湿式ガスメーター	2
	ミニポンプ (MP-2N)	20		流量校正装置	2
ミニポンプ (MP Σ-300N II)	10	ロータリーエバポレーター	1		
ミニポンプ (MP Σ-30N II)	10	デジタルPH計	1		

職域健康診断

特殊健康診断

学校健診

地域住民健康診断

人間ドック

がん発見状況

トピックス

健康づくり活動

ストレスチェック

作業環境測定

沿革・概要・資料

補助金による施設の整備状況

最近5年間の補助金の内訳

単位:千円

	2025年度	2024年度	2023年度	2022年度	2021年度
中 災 防 J K A 日本宝くじ協会 神 奈 川 県 自 己 負 担			21,500		
合 計	0	0	21,500	0	0

補助金で整備した物件の内訳

	2025年度	2024年度	2023年度	2022年度	2021年度
内 訳			胸部X線車両		

新設された機器



2024年6月
眼底検査装置 (CR-2AF)



2024年5月
体組成計 (DC-270A-N)

職域健康診断

特殊健康診断

学校健診

地域住民健康診断

人間ドック

がん発見状況

トピックス

健康づくり活動

ストレスチェック

作業環境測定

沿革・概要・資料

役員 の 構 成

評 議 員 名 簿

2025年7月1日現在

役職名	氏 名	備 考
評 議 員	甲 斐 純 夫	医 師
評 議 員	廣 瀬 豊	学 識 経 験 者
評 議 員	岩 崎 千 代 子	学 識 経 験 者
評 議 員	山 本 将 平	医 師
評 議 員	平 本 正 則	学 識 経 験 者

役 員 名 簿

2025年7月1日現在

役職名	氏 名	備 考
会 長	磯 山 恵 一	内 科 担 当 医
常 務 理 事	辻 裕 之	内 科 担 当 医
常 務 理 事	早 川 俊 一	業 務 執 行 担 当
理 事	藤 井 明 徳	事 務 局 長
理 事	小 森 顕 彦	事 業 運 営 部 担 当
理 事	笠 間 一 志	集 団 健 診 部 担 当
監 事	横 山 莊 司	税 理 士

評議員会議決事項

令和6年6月20日

1. 令和5年度(第59期)事業報告の件
2. 令和5年度(第59期)決算報告承認の件
3. 評議員に対する報酬等の支給基準
4. 役員(理事・監事)報酬等の件

令和6年11月28日

1. 令和6年10月末現在の事業経理状況報告の件
2. 令和6年度協会役職員勤続10年表彰の件
3. 令和6年度年末賞与支給の件
4. 10年勤続表彰取扱基準の改定
5. 給与規定の改定

令和7年3月27日

1. 令和7年2月末現在の事業経理状況報告の件
2. 令和7年度職員給与改定について
3. 就業規則の改正について
4. 令和7年度年間勤務計画・予定表
5. 令和7年度固定資産購入計画
6. 令和7年度事業計画及び予算計画承認の件
7. 任期満了に伴う役員推薦委員の選出及び構成

理事会議決事項

令和6年5月10日【臨時】

1. 借入金の金利固定化について

令和6年5月27日

1. 令和5年度事業報告(案)の件
2. 令和5年度(第59期)決算報告の件
3. 定時評議員会の招集及び提出議案の件
4. 令和6年度の夏季賞与支給の件

令和6年9月30日

1. 臨時理事会開催の件
2. 評議員会開催の件
3. 大型免許取得の補助に関する件

職域健康診断

特殊健康診断

学校健診

地域住民健康診断

人間ドック

がん発見状況

トピックス

健康づくり活動

ストレスチェック

作業環境測定

沿革・概要・資料

令和6年11月18日【臨時】

1. 令和6年度年末賞与支給の件
2. 10年勤続表彰取扱基準改定について
3. 給与規定の改定について
4. 評議員会開催の件

令和7年1月27日

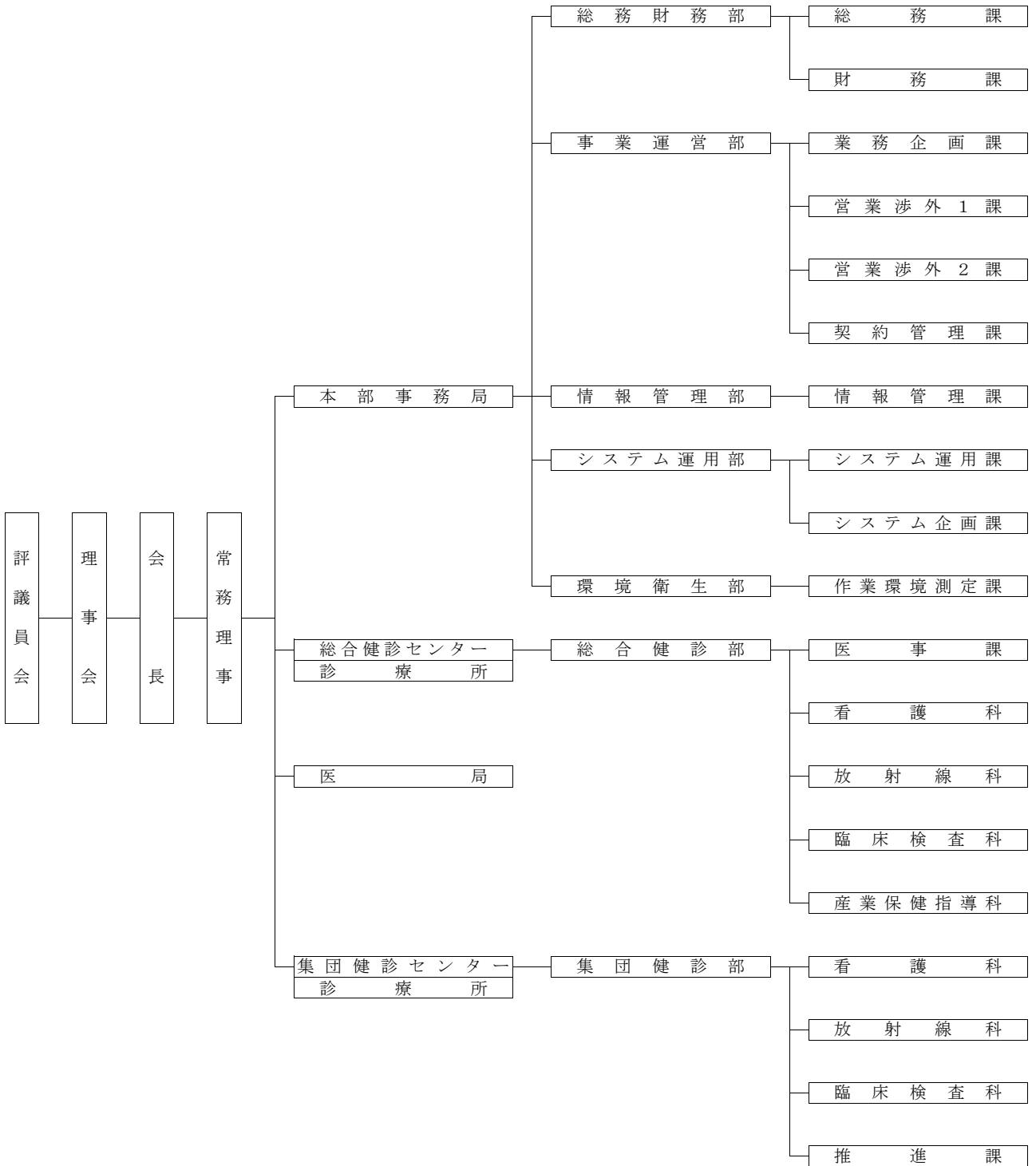
1. 評議員会開催の件

令和7年3月24日

1. 令和7年度事業計画(案)について
2. 第61期収入支出予算書(案)について
3. 令和7年度職員給与改定について
4. 任期満了に伴う役員推薦委員の選出について

協会運営組織図

(2025年7月1日現在)



職域健康診断

特殊健康診断

学校健診

地域住民健康診断

人間ドック

がん発見状況

トピックス

健康づくり活動

ストレスチェック

作業環境測定

沿革・概要・資料

個人情報に関する基本方針

当協会は、一般健康診断及び集団健康診断並びに予防医学上必要な施策を実施し、県民の保健衛生の向上に寄与することを目的として事業を実施しています。健康診断の実施においては受診者様に関する様々な情報が必要です。受診者様と確かな信頼関係を築き上げ、安心して健康診断サービスを受けていただくために、受診者様の個人情報の安全な管理は必須です。当協会では、人格尊重の理念の下に個人情報保護に厳重な注意を払っております。

1. 個人情報の取扱いについて

当協会では、個人情報の利用を健康診断の実施に必要な範囲に限定し、その範囲内のみ取扱います。また、その利用目的に関しては受診者様に予めお知らせし、ご了解を得た上で利用します。本来の利用目的の範囲を超えて使用する場合を除き、受診者様の同意なく個人情報の利用提供はいたしません。

2. 法令の遵守について

当協会は、個人情報保護に関する日本の法令、国が定める指針その他の規範を遵守します。

3. 安全管理について

当協会は、受診者様の個人情報への不正アクセス、紛失、破壊、改ざん、及び漏えいを防止し、安全で正確な管理に努めます。

4. 問い合わせ窓口

当協会における個人情報の取扱いに関するお問い合わせは下記の相談窓口でお受けいたします。

個人情報保護相談窓口 電話 045-335-6900(平日 8:00～16:00 土・日・祝日等を除く)

5. 個人情報保護の仕組みの改善

当協会は、JISQ15001:2006 に即した個人情報保護マネジメントシステムを構築し、それに基づいて受診者様の情報を管理します。また、このマネジメントシステムは適宜見直し、継続的な改善を図ります。

2004年11月1日制定

2011年11月1日改訂

2017年6月1日改訂

2022年4月1日改訂

一般財団法人 神奈川県労働衛生福祉協会

会長 磯山 恵一

個人情報保護管理者 早川 俊一

※本方針は、受診者様の個人情報のみならず、当協会の職員情報など、当協会が取扱う全ての個人情報についても適用します。

協会の理念

会長 磯山 恵一

1. 県民の健康保持・増進および疾病予防に努め、社会の発展に貢献します。
2. 地域の環境保全・改善に努めます。
3. 受診された皆様の個人情報、プライバシーを守り、精度の高い安心できる健診を行います。
4. 健全な事業運営により役職員の安全衛生の向上に努め、働きやすい職場を作ります。
5. 常に新しい医学知識、検診技術の研鑽に努めます。

総合セキュリティ対策実施宣言

会長 磯山 恵一

個人情報の保護は、IT社会において非常に重要な課題である。わが協会においても健康情報の処理をコンピューターシステムに依存する割合は高く、適切な安全管理とセキュリティ体制の整備を図る必要がある。

ここにわが協会は、情報セキュリティ対策の根幹となる「情報セキュリティポリシー」を策定するとともに、そこで定める組織を設置し、総合的かつ継続的にセキュリティ対策を実施していくことを宣言する。

については、全ての職員に対して、情報セキュリティ対策の向上に対する協力を要請する。

一般財団法人 神奈川県労働衛生福祉協会のCSR

会長 磯山 恵一

1. 健診の精度管理向上につとめ、受診者の健康管理を応援します。
2. 受診者の声を良く聞き、納得と安全・安心の健診を行います。
3. 個人情報保護法及び関連法規を遵守し、受診者の個人情報やプライバシーを守ります。
4. 環境改善貢献のため、廃棄物処理の適正化につとめます。
5. 適正価格を設定し、合理的事業運営を行います。
6. 協会役職員の安全衛生向上につとめ、働きやすい職場をめざします。

CSR : Corporate Social Responsibility (企業の社会的責任)

協会の概要

(1) 名 称 一般財団法人 神奈川県労働衛生福祉協会
(公益法人制度改革により、平成25年4月1日「財団法人」より移行認可)

(2) 設立年月日 昭和40年12月15日

(3) 所 在 地 神奈川総合健診センター第1
〒240-0003 横浜市保土ヶ谷区天王町2丁目44番地9
TEL 045 (335) 6900 (代) FAX 045 (335) 7179

神奈川総合健診センター第2
〒240-0003 横浜市保土ヶ谷区天王町2丁目44番地8
TEL 045 (335) 6900 (代) FAX 045 (335) 7179

大和健診事業部
〒242-0017 大和市大和東3丁目10番18号
TEL 046 (262) 8155 (代) FAX 046 (262) 9511

(4) 基本財産 400万円

(5) 代 表 者 会 長 磯 山 恵 一

(6) 事業内容

○集団巡回健診

- イ 集団巡回検診車による労働安全衛生法上の一般健康診断および職業病検診
- ロ 集団巡回検診車による女性検診および生活習慣病検診
- ハ 集団巡回検診車による胃がん、子宮がん、乳がん、肺がん検診および大腸がん検診、特定健康診査、特定保健指導
- ニ その他の検診

○施 設 健 診

- イ 神奈川総合健診センター第1（診療所）における人間ドック
- ロ 神奈川総合健診センター第2（診療所）における一般健診、特殊健診、生活習慣病検診、各種がん検診、特定健康診査、特定保健指導および精密検査

○作業環境測定

- イ 作業環境測定車による作業環境測定法の粉じん、有機溶剤、特定化学物質等の測定分析検査
- ロ 中小企業安全衛生活動促進事業における職場診断、改善計画の立案作成および指導

○そ の 他

環境衛生ならびに予防医学上必要とする啓蒙および健康づくり保健指導

(7) 役職員総数 160名（令和6年7月1日現在）

◎ 役 員 9名

◎ 医師・診療放射線技師・臨床検査技師・保健師・看護師・管理栄養士・健診助手・
作業環境測定士・一般事務・衛生管理者・自動車整備士・その他

職域健康診断

特殊健康診断

学校健診

地域住民健康診断

人間ドック

がん発見状況

トピックス

健康づくり活動

ストレスチェック

作業環境測定

沿革・概要・資料

経 歴

昭和40年12月15日	神奈川県知事の認可により横浜市保土ヶ谷区神戸町106番地に財団法人神奈川県労働衛生福祉協会を設立(神奈川県指令40医第2803号)
昭和41年2月	一般健康診断・雇入時健康診断・特殊健康診断を開始
昭和41年3月	財団法人神奈川県労働衛生福祉協会附属診療所開設許可(神奈川県指令41医第480号)
昭和41年4月	地域自治体の教育委員会委託により児童、生徒の健康診断の実施
〃	神奈川県衛生部の委託により性病予防法による血液検査の実施
昭和41年5月	神奈川県知事より保険医療機関に指定(保医158号)
昭和45年4月	神奈川県衛生部の委託により集団巡回検診車による地域住民に対する胃がん検診の実施
昭和48年4月	全国労働衛生団体連合会(労働衛生健康診断機関の全国組織)に加盟
昭和48年8月	健康保険組合およびその関連企業体の被保険者ならびに被扶養者の成人病検診、人間ドックの実施
昭和51年7月	神奈川労働基準局より作業環境測定機関に認可(登録14-4)
昭和53年10月	中央労働災害防止協会に機関名簿登載を完了し、中小企業労働者健康管理助成事業開始、健康管理会の発足
昭和54年4月	神奈川県の委託により地域住民の子宮がん検診事業の開始
昭和55年4月	神奈川県の委託により原爆被爆者検診機関指定
昭和55年5月	廃棄物の処理および清掃に関する法律施行規則に基き、浄化槽検査機関に指定(厚生省環第295号指定)
昭和56年3月	日本環境測定協会に名簿登載し、中小企業を対象とする環境管理事業を開始
昭和56年6月	横浜市保土ヶ谷区天王町2丁目44番9に成人病検診第1センタービル完成移転
昭和58年9月	横浜市一般健康診査および老人健康診査実施医療機関指定
昭和58年10月	横浜市がん相談指定医療機関指定
昭和60年5月	生活保護法に基づく医療担当機関として生活保護法指定第1636号指定
昭和61年3月	神奈川県計量証明事業登録第102号により機関登録
昭和61年3月	浄化槽検査機関として神奈川県より指定(指定第4号)
昭和61年5月	中小企業共同安全衛生改善事業助成制度により健康診断機関および作業環境測定機関として名簿登載
昭和62年7月	神奈川労働基準局長より労災保険特別加入予定者にかかる加入時健診の診断実施機関指定
昭和63年11月	成人病検診第2センタービルを建設し診療開始
平成元年3月	日本総合健診医学会および日本総合健診施設協議会名簿登録

平成元年12月	中央労働災害防止協会の健康保持サービス機関(指定第1-41号)	職域健康診断
平成3年2月	労働者健康保持サービス機関として働く人の健康づくり協会加入	特殊健康診断
平成6年5月	大和市内に地上4階建の大和健診事業部ビルを建設し、業務・診療開始	
平成7年3月	成人病検診第1センターおよび第2センタービルの全面改修	学校健診
平成7年4月	中央労働災害防止協会を補助事業者として創設した中小企業安全衛生活動促進事業助成制度の健康診断機関(第1-14-02号)作業環境測機関(第2-14-02号)名簿登載	
平成7年7月	社団法人日本病院会の賛助会員名簿登録	地域住民健康診断
平成11年1月	日本総合健診医学会による優良総合健診施設認定更新	
平成11年7月	安全衛生サービス機関(たんぼぼ計画)特殊健康診断、作業環境測定、名簿登載	人間ドック
平成11年11月	全衛連労働衛生機関評価機構による評価認定(認定第40号)	
平成12年3月	第1回労働衛生フォーラム開催	がん発見状況
平成12年12月	労災保険指定医療機関指定(指定番号第1451278号)	
平成13年2月	成人病検診第1センターにヘリカルCTおよびマンモグラフィー設置・業務開始	トピックス
	第2回労働衛生フォーラム開催	
平成13年6月	労災保険二次健診等給付医療機関の指定	健康づくり活動
平成13年10月	横浜市マンモグラフィー実施医療機関名簿に登録	
平成14年2月	第3回労働衛生フォーラム開催	ストレスチェック
平成14年8月	マンモグラフィー検診精度について施設画像評価委員会審査の検診施設認定(認定証番号第091号)	
平成14年11月	労働衛生サービス機能評価機構の認定更新	作業環境測定
平成15年2月	第4回労働衛生フォーラム開催	
平成16年2月	第5回労働衛生フォーラム開催	沿革・概要・資料
平成16年9月	大和健診事業部にマンモグラフィー設置・業務開始	
平成17年2月	第6回労働衛生フォーラム開催	
平成17年4月	日本総合健診医学会優良総合健診施設認定更新	
平成17年6月	マンモグラフィー検診車導入	
平成17年12月	創立40周年記念誌発行	
平成18年2月	第7回労働衛生フォーラム開催	
平成18年4月	政府管掌健康保険生活習慣病予防健診、実施医療機関に天王町診療所および大和健診事業部が選定される	
平成18年12月	労働衛生サービス機能評価機構の認定更新	

平成20年2月	特定健診・特定保健指導機関として、天王町診療所および大和健診事業部を神奈川県社会保険診療報酬支払基金に登録
平成20年4月	日本総合健診医学会優良総合健診施設認定更新
平成20年12月	神奈川成人病検診センターを神奈川総合健診センターと呼称変更
平成21年6月	労働衛生サービス機能評価機構の認定更新
平成21年8月	第2センター(医局・診療所)を改築し、医局・運動指導室設置
平成23年3月	第8回労働衛生フォーラム開催
平成23年4月	日本総合健診医学会優良総合健診施設認定更新
平成23年12月	健康情報紙「かな健」創刊号発刊
平成24年3月	第9回労働衛生フォーラム開催
平成24年6月	労働衛生サービス機能評価委員会の認定更新
平成24年7月	全国健康保険協会特定健診・特定保健指導機関に選定される
平成25年4月	公益法人制度改革により「一般財団法人」に移行認可される
平成25年9月	横浜市より新耐震基準による「特定指定建物」に指定され、センター第一の耐震診断・耐震補強等改修工事及びセンター第二の改修工事開始
平成26年2月	センター第一にマルチスライスCT装置導入
平成26年3月	第10回労働衛生フォーラム開催 センター第一及び第二の耐震補強等改修工事終了
平成26年4月	日本総合健診医学会優良総合健診施設認定更新
平成26年10月	NPO法人J. POSHが推進するジャパン・マンモグラフィ・サンデーを当施設にて開催
平成27年2月	第11回労働衛生フォーラム開催
平成27年6月	労働衛生サービス機能評価委員会の認定更新
平成27年10月	NPO法人J. POSHが推進するジャパン・マンモグラフィ・サンデーを当施設にて開催
平成27年12月15日	協会設立50周年記念日
平成28年1月	協会設立50周年記念賀詞交歓会 協会旗の設置
平成28年2月	第12回労働衛生フォーラム開催
平成28年10月	NPO法人J. POSHが推進するジャパン・マンモグラフィ・サンデーを当施設にて開催
平成28年11月	協会職員のストレスチェック実施
平成29年4月	新システム本格稼働
平成29年4月	日本総合健診医学会優良総合健診施設の認定更新
平成29年6月	協会組織図及び組織規程の改訂実施

平成29年10月	NPO法人J. POSHが推進するジャパン・マンモグラフィ・サンデーを当施設にて開催	職域健康診断
平成29年11月	協会職員のストレスチェック実施	特殊健康診断
平成30年6月	労働衛生サービス機能評価委員会の認定更新	
平成30年10月	NPO法人J. POSHが推進するジャパン・マンモグラフィ・サンデーを当施設にて開催	学校健診
平成31年3月	第13回労働衛生フォーラム開催	
令和元年10月	ほどがや区民まつり出展(雨天中止)	地域住民健康診断
〃	NPO法人J. POSHが推進するジャパン・マンモグラフィ・サンデーを当施設にて開催	
令和元年11月	健康チャレンジフェアかながわ2019へ出展	人間ドック
令和2年10月	ほどがや区民まつり出展(新型コロナウイルス感染症の影響で中止)	
〃	NPO法人J. POSHが推進するジャパン・マンモグラフィ・サンデーを当施設にて開催	がん発見状況
令和2年11月	健康チャレンジフェアかながわ2020へ出展(新型コロナウイルス感染症の影響で中止)	
令和3年6月	労働衛生サービス機能評価委員会の認定更新	トピックス
令和3年10月	ほどがや区民まつり出展(新型コロナウイルス感染症の影響で中止)	
〃	NPO法人J. POSHが推進するジャパン・マンモグラフィ・サンデーを当施設にて開催	健康づくり活動
令和3年11月	健康チャレンジフェアかながわ2021へ出展(新型コロナウイルス感染症の影響で中止)	
令和4年10月	ほどがや区民まつり出展(新型コロナウイルス感染症の影響で中止)	ストレスチェック
〃	NPO法人J. POSHが推進するジャパン・マンモグラフィ・サンデーを当施設にて開催	
令和5年4月	日本総合健診医学会優良総合健診施設の認定更新	作業環境測定
令和5年6月	蓄電池搭載の胸部X線検診車を導入	
令和5年10月	ほどがや区民まつり出展	沿革・概要・資料
〃	NPO法人J. POSHが推進するジャパン・マンモグラフィ・サンデーを当施設にて開催	
令和5年11月	健康チャレンジフェアかながわ2023へ出展	
令和6年10月	ほどがや区民まつり出展	
〃	NPO法人J. POSHが推進するジャパン・マンモグラフィ・サンデーを当施設にて開催	
令和6年11月	健康チャレンジフェアかながわ2024へ出展	

令和7年2月	第15回労働衛生フォーラム開催
令和7年6月	労働衛生サービス機能評価委員会の認定更新
令和7年10月	ほどがや区民まつり出展
〃	NPO法人J. POSHが推進するジャパン・マンモグラフィ・サンデーを当施設にて開催
令和7年10月	健康チャレンジフェアかながわ2025へ出展

編集後記

本年は記録的な猛暑と天候不順が続き、生活や産業に多くの影響を及ぼしました。農作物への被害も大きく、「令和の米不足」とも言われる状況が発生し、自然環境に支えられた暮らしの脆さを実感する一年となりました。

また今年度をもちまして弊社 会長 代表理事に磯山恵一が就任し、新たな体制での運営が始まりました。これを機に、これまでの歩みを大切にしつつ時代の変化に柔軟に対応し、より一層信頼される組織づくりを目指して参ります。

本年報の作成にあたり、ご協力を賜りました関係各位に深く感謝申し上げますとともに、本資料が統計資料として広くご活用いただけますよう、宜しく願い申し上げます。

発行年月日	令和 7 年 12 月
発行所	一般財団法人神奈川県労働衛生福祉協会 〒240-0003 横浜市保土ヶ谷区天王町 2-44-9 TEL 045-335-6900 FAX 045-335-7179
編集	事業年報編集委員会
編集委員	磯山 恵一 赤城 邦彦 早川 俊一 小森 顕彦 金丸 ルミ子 太田 直人 砂山 絵里香 馬渡 圭太 佐藤 美穂 赤木 紀子

本部 横浜市保土ヶ谷区天王町2-44-9
Tel 045-335-6900 Fax 045-335-7179
大和健診事業部 大和市大和東3-10-18
Tel 046-262-8155 Fax 046-262-9511